MITSUBISHI

HDD NAVIGATION SYSTEM

CU-H9000 series

取扱説明書

VICS® DOLBY DIGITAL COMPACT disc DIGITAL AUDIO DVD ROM/VIDEO Music FOLDER gracenote

- この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
- この製品の機能を十分に活かして正しくお使いいただくために、また安全運転のため、ご使用前に「取扱説明書」・「取付要領書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 「取扱説明書」はお読みになったあと、「保証書」・「お客様相談窓口一覧表」と共にいつでも見られるところに大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにもう一度ご覧ください。（バージョンアップキットには「保証書」は同梱されておりません）
- 本製品を譲られるときは、次に所有される方のために本製品に、本取扱説明書を付けてお譲りください。

もくじ

- 本書の見かた 4
- Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠ について 6
- お客さまへ安全上のご注意 8

はじめに 13

- リモコンについて 14
- ハンドルリモコンついて 16
- 本機について 17
- ナビゲーションシステムの起動 18
- 各モードについて 19

ナビ機能 21

基本操作 24
- ナビゲーションシステムについて 24
- リモコンのはたらき 25
- メニュー画面について 26
- メニューの選択・決定のしかた 27
- 地図画面について 29
- ほかの地図画面に変更する 30
- 地図を操作する 32
- スクロールした地点での操作 35
- 案内表示について 38
- 文字入力のしかた 40

ルートの設定・編集 43
- 目的地を設定する 43
- 目的地が決まったら 44
- 観光地のルートを設定する 49
- ルートの確認 51
- ルート編集 55

場所を探す 59
- 場所の探しかた 59
- 場所・施設を探す 67
- 周辺の施設を探す 68
- おすすめの情報を探す 70

登録地の設定・編集 73
- 登録地を設定する 73
- 登録地情報を変更する 75

各種情報を調べる 79
- 高速略図について 79
- 交通機関の電話番号を調べる 81
- 車両の位置情報を確認する 82

VICS 機能 84
- *VICS* について 84
- 交通情報を調べる 87
- 渋滞や規制を回避する 89
- 自動割込み表示について 90
- *VICS* 局を選ぶ 91

ETC 機能 93
- ETC について 93
- ETC の履歴を見る 95
- メッセージについて 98

オーディオ機能 99

基本操作 102
- オーディオ機能について 102
- リモコンのはたらき 105
- ディスクの取り扱いについて 106
- オーディオ画面に切り換える 110

CD の再生 111
- 音楽 CD を聴く 111
- MP3 ディスクを聴く 115

ミュージックフォルダの再生 119
- ミュージックフォルダについて 119

- 録音する 120
- タイトル情報を取得する 123
- 基本操作 127
- いろいろな再生のしかた 129
- リストを表示する 130
- アルバムリストについて 132
- アーティストリストについて 137
- ジャンルリストについて 143
- マイリストについて 149
- お気に入りについて 155

DVD ビデオの再生 159
- DVD ビデオを見る 159
- 設定メニューの操作 162
- 初期設定を行う 165
- 言語コード 172
- 国コード 173

通信機能 175

基本操作 177
- ご使用にあたって 177
- リモコンのはたらき 180
- 携帯電話の接続 181
- 通信方法について 182
- プロバイダの設定 183
- メールの設定 186

ブラウザを使う 187
- ブラウザを起動する 187
- サイトを表示する 188
- ブラウザを操作する 191
- ブックマークを管理する 195
- 画面メモを管理する 197

メールを使う 200
- メールを起動する 200
- メールをつくる / 送る 201
- メール / メッセージを受信する 205
- 送受信ボックスを管理する 207
- アドレス帳を管理する 214
- 定型文を管理する 217

電話を使う 218
- 電話をかける 218
- 電話をうける 221
- 電話番号の登録・編集 222

その他の機能 225

FM 文字多重放送 226
- FM 文字多重放送とは 226
- FM 多重を起動する 227
- 放送局を変更する 229

Java™ テクノロジー 232
- Java™ テクノロジーの起動 232
- アプリの追加・削除 234
- [JAVA]キーについて 237

ショートカット機能 238
- 機能の割り当て・解除 238
- 割り当てできる機能について 240

機能の設定 241
- 機能の設定・変更 241
- 設定内容の詳細 243
- オープニング画像を変更する 247
- システムの補正 250

声による操作 253

- 音声認識機能の概要 254
- リモコンのはたらき 257
- ナビ機能の操作 258
- オーディオ機能の操作 266
- その他の操作 268
- 音声認識の設定 269
- よく使う音声認識単語一覧表 270

困ったときは 279

- こんなメッセージが出たら 280
- 故障かな？と思ったら 281

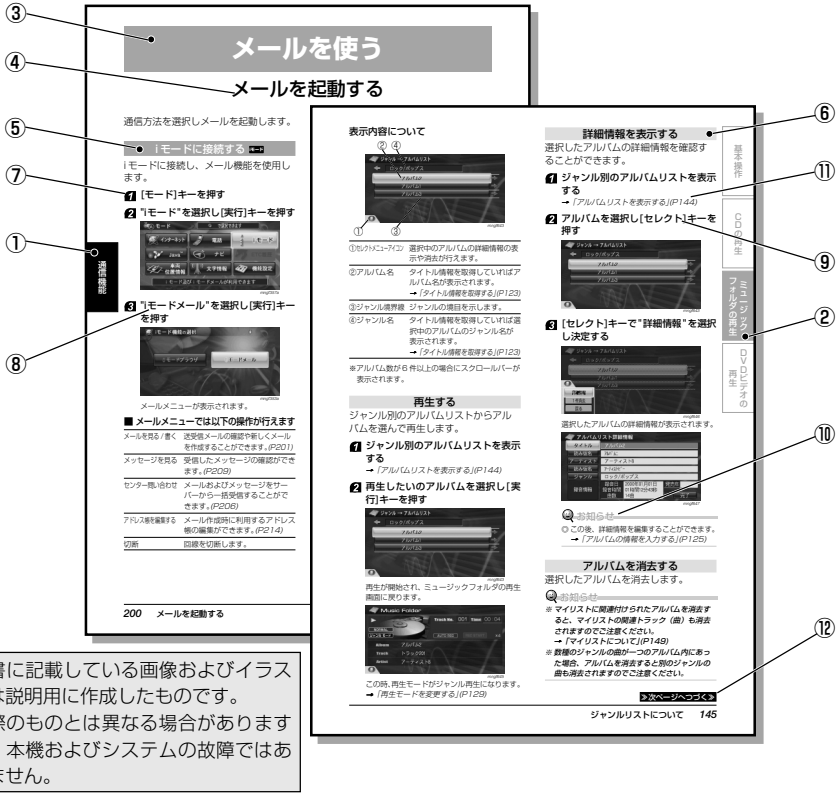
索引 283

- 関連用語の説明 284
- 用語索引 287

- オーディオ機器への接続について 291
- 定格・保証について 293

本書の見かた

本書で使用している表記と意味は以下ようになっております。



本書に記載している画像およびイラストは説明用に作成したものです。
実際のものとは異なる場合がありますが、本機およびシステムの故障ではありません。

表記	意味
① 機能インデックス	本書はナビ機能やオーディオ機能などの機能を分類して記載しています。 主な機能をこのインデックスで確認することができます。
② 章インデックス	機能分類の中には各用途別に章として分類されています。 各章はこのインデックスで確認することができます。
③ 章見出し	各章の先頭に記載しています。
④ 大見出し	章分類の中で主な操作や機能を分類しています。
⑤ 中見出し	大見出しの中で分けられた操作や機能をこまかく分類しています。
⑥ 小見出し	中見出しの中で分けられた操作や機能をさらにこまかく分類しています。
⑦ 1	操作手順を示す番号です。この番号の順序に従い操作してください。
⑧ "　　"	画面上に表示される選択項目を示します。
⑨ [　　]	リモコンでの操作キーを示します。
⑩ お知らせ	知っていると便利な情報や注意していただきたい点などを記載しています。
⑪ →「＊＊＊」(P000)	参照するページを示します。関連する説明などが記載されています。
⑫ ≫次ページへつづく≫	操作の説明に続きがある場合に記載しています。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電気的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報（登録地など）が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。大切な情報は万一に備えてメモなどをとっておくことをお奨めいたします。
- 本製品に入力した個人情報（登録地の住所や電話番号など）は本機を取り外してもメモリーに残ってる場合があります。他人に譲り渡すまたは処分などされる際は、プライバシー保護のため個人情報の取り扱い、管理（消去等）は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 表示される地図はデータ作成時点の関連で現状と異なる場合がありますので、ご了承ください。
  また、地図データ不備による損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 商品に添付の保証書は当該製品を業務用の車両（バス・タクシー・商用車など）に使用した場合、適用対象にはなりません。

ハードディスクの取扱・注意

- 書き込み / 読み出し中には、電源を切らないでください。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 振動の激しい場所や不安定な場所には取り付けないでください。
- 急な温度変化のある場所（エアコンの吹き出し口付近など）には取り付けないでください。
- 本機は分解しないでください。故障の原因になります。本機を分解したことによるトラブルは保証できません。
- ハードディスクは非常に多くのデータを保存することができますが、故障・修理のときなどに登録されていた情報（音楽データなど）が変化・消失しても、その内容の補償についてはご容赦ください。

商標について

- 「i モード」および「i-mode」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
- 「i ナビリンク」「i アプリ / アイアプリ」「i メロディ / アイメロディ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
- Music FOLDER(ミュージックフォルダ)は当社の登録商標です。
- DOLBY DIGITAL(ドルビーデジタル)はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。「DOLBY」,「ドルビー」及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。非公開機密著作物。著作権 1992-1997 年ドルビーラボラトリーズ。不許複製。
- VICSは、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- Java および Java に関する商標は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。

Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠について

「グレースノート社からのCD及び音楽関連データ情報」に関する著作権（2000-2003）は、グレースノート社に帰属します。「グレースノートCDDBクライアントソフトウエア」に関する著作権（2000-2003）は、グレースノート社に帰属します。これらの製品及びサービスは、米国特許番号#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593並びにその他の特許取得済みまたは申請中の技術の中の1つ或いは複数の技術により提供されます。「Gracenote」及び「CDDB」は米国グレースノート社の登録商標です。

「Gracenote」のロゴ及びロゴタイプ、「CDDB」のロゴ及びロゴタイプ、及び「Powered by Gracenote」のロゴは、米国グレースノート社の商標です。

音楽認識技術及び関連データ情報は、グレースノート®及びグレースノートCDDB®音楽認識サービスにより、提供されます。グレースノートは音楽認識技術及び関連データ情報配信における業界標準となっています。詳細についてはwww.gracenote.comをご覧ください。

gracenote

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

この製品は米国カリフォルニア州、バークレー市の Gracenote (“Gracenote ”) からの技術とデータが含まれています。この製品は Gracenote の技術 (“Gracenote Embedded Software ”) により、ディスク識別を可能とし、また名前、アーティスト、トラック、タイトルなどを含む音楽に関する情報 (“Gracenote Data ”) を得ることも可能です。この技術は Gracenote Database (“Gracenote Database ”) に実装されています。

- Gracenote Data 、Gracenote Database 、Gracenote Embedded Software を商用ではなく、個人の使用のみに使うことに同意すること。
- 標準エンドユーザー機能及びこの製品の機能によってのみ、Gracenote Data にアクセスすることに同意すること。
- 第三者に、Gracenote Embedded Software または Gracenote Data の譲渡、コピー、転送をしないことに同意すること。
- この文章中で明白に許可されたこと以外でのGracenote Data 、Gracenote Database や Gracenote Embedded Software の使用あるいは応用をしないことに同意すること。
- これらの制約に違反した場合、あなたの Gracenote Data 、 Gracenote Database 、Gracenote Embedded Software を使用する非独占的ライセンスの契約を解除します。解除された場合、Gracenote Data 、Gracenote Database の全ての使用をやめることに同意すること。
- Gracenote はGracenote Data 、Gracenote Database やGracenote Embedded Software の所有権を含むすべての権利を保有しています。
- Gracenote はこの同意のもとで、Gracenote の名において、直接あなたに対する権利を執行することができます。

Gracenote Embedded Software や Gracenote Data の各項目はあなたに現状のままで使用許可を与えます。Gracenote は、すべての Gracenote Data の正確さに関する、明示或いは黙示、真実の表明或いは保証は、一切致しません。Gracenote は Gracenote が明らかに問題であると判断した際、または更新が必要な際には、データカテゴリーを変更したり、データを消去することができます。
Gracenote Embedded Software が、エラーフリーであるとか、Gracenote Embedded Software の機能が断絶しないものであるという保証は致しません。
Gracenote は新しく拡張された或いは追加されるいかなるデータタイプも提供する義務はありません。
或いはまた、将来 Gracenote が提供するかもしれないカテゴリーについても、あなたに提供する義務はありません。

Gracenote は、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性及び権利侵害の不存在を含む全ての明示または黙示の保証をしません。Gracenote は、Gracenote Component またはいかなる Gracenote Server の利用により生じた結果について保証しません。
Gracenote はいかなる場合でも結果的もしくは付随的損害または逸失利益もしくは逸失収入に対して責任を負いません。

End User License Agreement for Devices (Revision J-1-1)

お客さまへ安全上のご注意

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示とともに、取り扱い上の注意点を記載しています。
絵表示は次のような意味を示しています。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。

このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。

この絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

⚠警告

運転者は運転中に、画像を注視しない。
前方不注意となり事故の原因となります。
道路交通法により、運転者が走行中に画面を注視することは禁止されています。
禁止

運転者は走行中に複雑な操作をしない。
運転中に複雑な操作をすると、前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
禁止

ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行する。
ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制に反する場合があり、交通事故の原因となります。
必ず行う

運転者がテレビやビデオを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、サイドブレーキをかけて使用する。
テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
必ず行う

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない。
事故、火災、感電の原因となります。
禁止

本機を分解したり、改造しない。
故障、火災、感電の原因となります。
分解禁止

本機はDC12Vマイナス⊖アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車での使用はしない。
火災や故障の原因となります。

禁止

機器内部に水や異物を入れない。
発煙、発火、感電、故障の原因となります。

禁止

万一、異物が入った、水がかかった、煙がでる、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店か弊社代理店に相談する。
そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。

必ず行う

リモコンを放置しない。
停車したときやカーブを曲がるときに、リモコンが足元に転がり、ブレーキペダルなどの下に入り込むと運転の妨げとなり交通事故の原因となります。

禁止

ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用する。
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

必ず行う

雷が鳴りだしたら、アンテナ線やテレビに触れない。
落雷により感電の原因となります。

禁止

ディスク挿入口に異物を入れない。
火災や感電、故障の原因となります。

禁止

⚠注意

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。
車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

注意

テレビ、ディスプレイなどの収納や角度調整時に、手や指を挟まれないようにご注意ください。
けがの原因となることがあります。

指に注意

ディスク挿入口に手や指を入れないでください。
けがの原因となることがあります。

指に注意

テレビ、ディスプレイなどの立ち上げ収納が、シフトレバー操作などの妨げになる場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。

必ず行う

本機の通風孔や放熱板をふさがないでください。
通風孔や放熱板をふさぐと内部に熱がこもり、発火や故障の原因となることがあります。

禁止

リモコンは直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。
ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因となることがあります。

必ず行う

取付・配線時などのご注意

⚠警告

取り付け作業前には、バッテリーのマイナス ⊖ 端子を外す。
ショート事故による感電やけがの原因となります。

必ず行う

本機を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしない。交通事故やけがの原因となります。

禁止

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機の取り付けと配線をしない。
エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しない原因となり危険です。

禁止

電源コードの被膜を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止める。
電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。

禁止

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触しないよう注意して行う。
誤った穴開けをすると火災の原因となります。

注意

車体のボルトやナットを使用して機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しない。
これらを使用しますと制動不能や発火、事故の原因となります。

禁止

コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておく。
ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。

必ず行う

取り付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウィンカーなどの電装品が元通り、正常に動作することを確かめる。
正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因となります。

必ず行う

必ず、パーキングブレーキ線を接続する。（安全機能）
走行中はテレビ、ビデオの画像が表示されず、音声のみとなります。また、停車状態でもサイドブレーキを引かないと映像は表示されません。

必ず行う

⚠注意

落下させたり、強い衝撃を与えないでください。
機器の故障、けがなどの原因になることがあります。付属のネジなどでしっかりと固定してください。

必ず行う

本機の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。
安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。

必ず行う

必ず付属の部品を指定通り使用してください。
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

必ず行う

取付要領書で指定された通りに接続してください。
正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

必ず行う

エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。
エアバッグが誤作動する原因となることがあります。

必ず行う

本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお買い上げの販売店へ依頼してください。
取り外し、取り付けには専門技術が必要です。

必ず行う

車体やねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

注意

コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。
コード類が車体の高温部に接触すると被膜が破れショートし、火災、感電の原因となることがあります。

必ず行う

雨、水の車内への侵入を防ぐため、アンテナコードの車内への引き込みには十分気をつけて行ってください。
車内に浸水すると、火災、感電の原因となることがあります。

注意

他の機器と接続する場合は
各機器の取扱説明書も併せてよくお読みのうえ、正しくお使いください。

携帯電話を使用する場合は
携帯電話をおく位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。できるだけ本機から離してお使いください。

乾電池に関するご注意

⚠警告

事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管する。
万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師の治療を受けてください。
（ボタン電池）

必ず行う

⚠注意

指定以外の電池は使用しないでください。また新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚染する原因となります。

禁止

電池を機器内に挿入する場合は、極性 ⊕・⊖ に注意し、表示通りに入れてください。
電池の極性を間違えると破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

注意

電池をショートさせたり、分解や加熱をしたり、火や水の中に入れないでください。
電池の破裂、液漏れにより火災やけがの原因となることがあります。

禁止

乾電池は充電しないでください。
電池の破裂により、けがの原因となることがあります。

禁止

アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流し、また眼に入ったときはきれいな水で洗った後ただちに医師の治療を受けてください。

注意

リチウム乾電池を廃棄する場合は、⊕・⊖ 端子に絶縁性テープを貼るなどして絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。
他の金属片等導電性のあるものと一緒に廃棄したりするとショートして、発火、破裂の原因となることがあります。

必ず行う

携帯電話に関するご注意

⚠警告

携帯電話を放置しない。
停車したときやカーブを曲がるときに携帯電話が足下に転がりブレーキペダルなどの下に入り込むと運転の妨げとなり交通事故の原因となります。

禁止

あまったコード類は妨げとならないようテープなどでまとめておく。
ステアリングやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。

必ず行う

ご使用になる前に、安全な場所に車を止めた状態で、着信音量，通話音量の確認を行なってください。けがの原因となることがあります。
ナビメニューのシステム設定、モニター音量の設定を行ない適度な音量にてご使用ください。音量が大きすぎたり、小さすぎたりすると運転中の意識がそれ、事故の原因となり危険です。

必ず行う

はじめに

●リモコンについて 14
電池交換 15
●ハンドルリモコンについて 16
電池交換 16
●本機について 17
●ナビゲーションシステムの起動 18
画面を消す 18
• 画面を表示する 18
●各モードについて 19
ほかのモードに変更する 19
モードの種類について 19

リモコンについて

まず、[切換スイッチ]を " ナビ " 側に!

本書で説明しているすべての機能は[切換スイッチ]を " ナビ " 側に合わせることでご使用になれます。

2 種類のリモコンがあります

CU-H9000 シリーズでは 2 種類のリモコンがあり、下記のいずれかのリモコンが同梱されています。
"AV" 側または " テレビ " 側に合わせた場合の機能について、および Audio 一体型モニターまたはテレビの操作方法については、別紙の取扱説明書をご覧になってください。(本書では Audio 一体型モニターおよびテレビでの操作説明は記載しておりません。)

Audio 一体型モニター同梱の場合
ベーシックパッケージの場合
のリモコン

スタンドモニター同梱
の場合のリモコン

電池交換

乾電池記載の注意事項をよくお読みになった上、下記手順で電池の交換を行ってください。

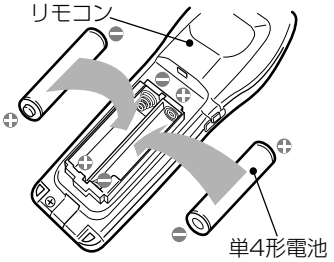
1 電池カバーを外す

電池カバーの"A部"を押しながら矢印の方向へスライドさせて外します。

mnib058a

2 単４形電池を２本入れる

新しい単４形電池を(+)プラス,(−)マイナスの方向確認の上、リモコンに入れます。



mnib059a

お知らせ

◎ すでに電池が入っている場合は、取り出してから行ってください。

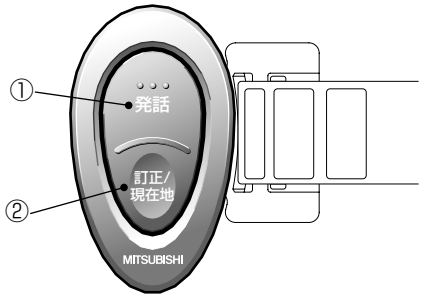
※ *(+)プラス,(−)マイナスの方向を間違えないように注意してください。*

3 電池カバーを取り付ける

外した逆の順序で元に戻します。

ハンドルリモコンについて

ハンドルリモコンは、主に音声認識機能の操作に使用しますが、その他にも、現在地画面の表示や、電話を受ける、終話する等が行えます。



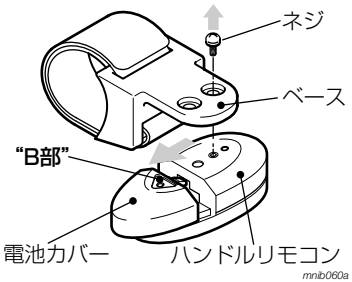
①[発話]キー	音声認識を起動します。 ➞「音声認識の起動」(P255)
	電話を受けることができます。 ➞「電話をかかってくると」(P221) 電話を終話することができます。 ➞「終話する」(P221)
②[訂正/現在地]キー	音声認識で一つ前の状態に戻します。
	ナビ機能で[現在地]キーとして使用できます。 ➞「現在地に戻す」(P33)

電池交換

リチウム電池記載の注意事項をよくお読みになった上、下記手順で電池の交換を行ってください。

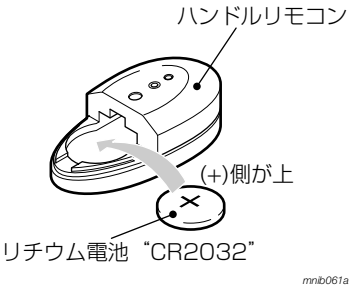
1 電池カバーを外す

図に示すネジを外します。
ハンドルリモコンからベースを取り外します。
"B部"を少し押しながら矢印の方向にスライドさせて電池カバーを外します。



2 リチウム電池（CR2032）を入れる

新しいリチウム電池を(+)プラス,(−)マイナスの方向確認の上、リモコンに入れます。



お知らせ

◎ すでに電池が入っている場合は、取り出してから行ってください。

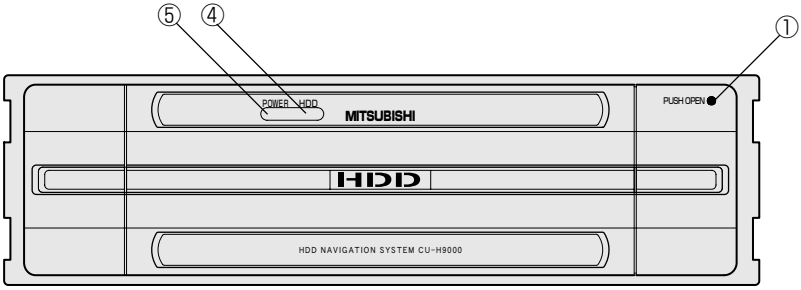
※ *(+)プラス側が上になるようにいれてください。*

3 電池カバーを取り付ける

外した逆の順序で元に戻します。

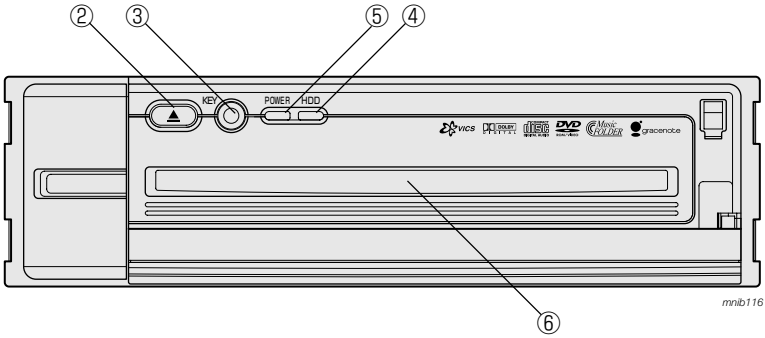
本機について

■ パネルが閉じているとき



mnib115

■ パネルが開いているとき



mnib116

①パネル開閉ラッチ	軽く押すとパネルが開きます。閉じる際も軽く押します。
②ディスク取り出しボタン	押すと中に入っているディスクが排出されます。
③フラッシュキー挿入口	バージョンアップ時に使用する専用のキー挿入口です。 ***※ ステレオミニジャックではありません。*** ***※ 専用キー以外の異物を挿入しないでください。故障の原因となります。***
④HDD(ハードディスク)状態ランプ	本機内蔵のHDD(ハードディスク)が書き込み / 読み出し中の時はHDD状態ランプがオレンジ色に点滅します。 ***※ HDD状態ランプが点滅している最中に電源を切らないでください。***
⑤電源ランプ	ACC ONすると本機に電源が入り、電源ランプが緑色に点灯します。 ***※ ACC OFF後、ナビの電源OFF処理を行っていますので数秒間は電源ランプが点灯したままとなります。***
⑥ディスク挿入口	音楽CD,MP3ディスク ,DVDビデオディスク , バージョンアップディスクをここに挿入します。*(P106)* ***※ 中にディスクが入っている状態で他のディスクを無理に挿入しないでください。故障の原因となります。***

ナビゲーションシステムの起動

本機のナビゲーションシステムを起動します。

1 イグニッションキーを"ACC"または"ON"にする

オープニング画面が表示され、その後、地図画面（現在地画面）が表示されます。

mngg001

お知らせ

◎ 次回起動時からは前回エンジンを切った時のラスト画面が表示されます。

※ *イグニッションキーをACCまたはONにした直後は、ディスクからのデータ読み込みのため、地図画面表示後すぐに使えない機能があります。読み込み完了までしばらくお待ちください。*

画面を消す

モニターの表示を消します

1 [電源]キーを押す

モニター表示OFFになります。

お知らせ

※ *モニターがOFFの状態でエンジンを切ると再度エンジンをかけてもモニターはOFFのままとなります。*

画面を表示する

消したモニター表示を再度表示させます。

1 [電源]キーを押す

モニター表示ONになります。

各モードについて

本機では、ナビ機能のほかにJava™テクノロジーやインターネットなどの機能にも対応しています。
目的に応じて各機能をご使用ください。

ほかのモードに変更する

ナビ以外の機能に切り換えます。

1 **[モード]キーを押す**

2 **モードを選択し[実行]キーを押す**

mngf001

選択したモードに切り換わります。

モードの種類について

本機で対応している各機能を紹介します。

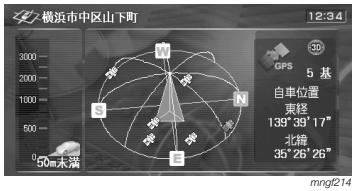
■ ナビ *(P21)*

ナビゲーションモードをご使用になれます。
さまざまな方法により場所の検索からルート探索およびルート案内を行います。

mngg001

■ 車両位置情報 *(P82)*

高度、方角、GPS衛星の受信数、緯度・経度を確認することができます。



mngf214

■ ETC履歴 *(P95)*

ETCの通過履歴を確認することができます。

mngf712

お知らせ

◎ この機能をご利用いただくには、別表の三菱電機製ETC車載器,ETCカードおよびETC接続ケーブルが必要です。

■ オーディオ *(P99)*

ミュージックフォルダ、CD再生、DVDビデオ再生が行えます。

mngf542b

お知らせ

※ [モード]キーからのオーディオモードへの切り換えはできません。

≫次ページへつづく≫

■ インターネット *(P175)*

インターネット接続によるサイトの閲覧やメールの送受信が行えます。

mngf720

お知らせ

◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話の接続が必要です。

■ i モード *(P175)*

i モード接続によるサイトの閲覧やメールの送受信が行えます。

mngf719

お知らせ

◎ 別売の通信ケーブルおよび i ナビリンク対応携帯電話の接続が必要があります。

■ 電話 *(P218)*

音声認識操作用のマイクを使用してのハンズフリー電話をご使用になれます。

mngf008

お知らせ

◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話の接続が必要です。

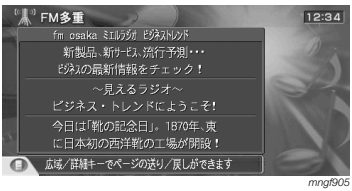
■ Java™ *(P232)*

JAVA™ テクノロジーによるテレマティックスなどをお楽しみいただけます。

mngf009

■ 文字情報 *(P226)*

FM 放送による文字情報をお楽しみいただけます。



mngf905

■ 機能設定 *(P241)*

各モードの詳細な設定を確認・変更することができます。

mngf011

ナビ機能

基本操作

●ナビゲーションシステムについて 24
- ルートの探索方法について 24
- ルートの案内について 24

●リモコンのはたらき 25

●メニュー画面について 26
- メインメニュー 26
- 設定 / 検索メニュー 26
- セレクトメニュー 26

●メニューの選択・決定のしかた 27
- [ジョイスティック]での選択・決定 27
- システム音量の変更 27
- [セレクト]キーでの選択・決定 28
- [スケール]キーでのページ送り 28

●地図画面について 29
- 表示内容について 29

●ほかの地図画面に変更する 30
- 地図画面の種類について 30
  - 基本的な地図 30
  - 特殊な地図 31

●地図を操作する 32
- スケールの切り換え 32
  - 1 画面の場合 32
  - 2 画面の左画面の場合 32
  - 2 画面の右画面の場合 32
  - 市街地地図について 32
  - フリーズーム機能 33
- 地図スクロール 33
  - 遠くの場所へのスクロール 33
  - スクロール方面名称表示について 33
- 現在地に戻す 33
- 視点変更 34
  - 回転する 34
  - 角度を変える 34

●スクロールした地点での操作 35
- 目的地に設定する 35
- 経由地に設定する 36
- 登録地に設定する 36
- 周辺の施設を探す 36
- 建物を選んだ場合 37
- を選んだ場合 37
- i モード検索を使う場合 37

●案内表示について 38
- ビジュアルシティーマップ 38
- 交差点案内図 38
- レーン情報表示 38
- 都市高速入口イラストマップ 38
- 3D リアルジャンクション 39
- 県境表示 39

●文字入力のしかた 40
- 文字の種類を切り換える 40
- 入力できる文字種について 40
- 文字を入力する 40
  - [ジョイスティック]を使う場合 41
- 変換を行う 41
  - 変換するとき 41
  - 変換しないとき 41
- 改行する 41
- 文字を削除する 42
  - 全て削除する 42
- 文字を修正する 42
- 入力を完了する 42

ルートの設定・編集

●目的地を設定する 43
- 地図スクロールからの設定 43

●目的地が決まったら 44
- ルート案内を開始する 44
  - 長期的な通行制限があった場合 44
- 探索の条件を設定する 44
  - 経由地がない場合 44

≫次ページへつづく≫

• 経由地がある場合 44
• 探索条件の種類について 45
経由地を設定する 45
• 追加する場合 45
• 位置を修正する場合 46
• 消去する場合 47
5つのルートから選ぶ 47
ルートカスタマイズ 48
• ルートカスタマイズのアイコンについて . 48
地図を操作する 48
●観光地のルートを設定する 49
写真・文字情報のみかた 50
●ルートの確認 51
次に曲がる交差点を確認する 51
ルート一覧を表示する 51
経路を確認する 52
全ルートを確認する 52
• 詳細情報を確認する 53
• 目的地・経由地の位置を確認する 53
デモ走行を見る 54
• 終了するには 54
●ルートの編集 55
新しく目的地を設定する 55
• 地図スクロールからの設定 55
ルートの内容を変更する 55
迂回ルートをつくる 56
別ルートをつくる 57
セレクトメニューからのルート変更 .. 57
• 迂回ルートをつくる場合 57
• 別ルートをつくる場合 58
• 経由地を削除する場合 58
ルートを消去する 58

場所を探す

●場所の探しかた 59
検索方法の種類について 59
住所から探す 59
• 番地・号の直接入力 60
施設から探す 61
• 駐車場のある施設を検索する場合 61
施設の名称から探す 62
• 検索方法の変更 62
• 住所絞込みについて 62
• ダイレクト検索について 63
電話番号から探す 63
• 個人宅電話番号を入力した場合 64
• ピンポイント検索について 64
• ダイレクト検索について 64
郵便番号から探す 64
• ダイレクト検索について 64
地図スクロールから探す 65
自宅1・自宅2を呼び出す 65
登録地を呼び出す 65
検索したことがある地点を呼び出す .. 66
• 検索地点を消す 66
●場所・施設を探す 67
●周辺の施設を探す 68
ルートがある場合 68
ルートがない場合 69
地図スクロールからの周辺検索 69
●おすすめの情報を探す 70
情報の種類について 70
3D ポリゴンランドマークを探す . 70
おすすめスポットを探す 71
100 選を探す 71
季節のスポットを探す 72

登録地の設定・編集

●登録地を設定する 73
新たに設定する 73
自宅1・自宅2を設定する 74
地図スクロールからの設定 74
場所の自動登録について 74
消去する 74
●登録地情報を変更する 75
リストの順序変更 75
"名称"を選択した場合 76
"読み仮名"を選択した場合 76
"サウンド"を選択した場合 76
• サウンドの種類について 76
• スピーチを設定する 77
"電話"を選択した場合 77

"場所"を選択した場合 77
"地点マーク"を選択した場合 78

各種情報を調べる

●高速略図について 79
表示するには 80
各エリアの情報を確認する 80
●交通機関の電話番号を調べる 81
●車両の位置情報を確認する 82
見る角度を変える 82
測位について 83
• 測位が正確にできない場合 83
• 誤差について 83
• 3次元測位について 83
• 2次元測位について 83
• 非測位について 83

VICS機能

● VICSについて 84
VICSのメディアと特徴 84
• FM多重放送（既設放送設備） 84
• 光ビーコン（主要幹線道路） 84
• 電波ビーコン（高速道路） 84
VICS情報のレベル 85
• レベル3(地図) 85
• レベル2(簡易図形) 85
• レベル1(文字) 85
VICS記号について 86
VICSセンターへのお問い合わせ . 86
●交通情報を調べる 87
現在地周辺を調べる 87
スクロール地点周辺を調べる 88
高速道路を調べる 88
文字・図形情報を見る 88
●渋滞や規制を回避する 89
ダイナミックルートプランニング 89
●自動割込み表示について 90
図形情報の割込み 90
緊急情報の割込み 90
• 再表示するには 90
●VICS局を選ぶ 91
自動選局 91
県指定 91
周波数指定 92

ETC機能

●ETCについて 93
ETCとは 93
料金所通過時の画面について 93
• 均一料金所を通過した場合 93
• 入口料金所を通過した場合 93
• 出口料金所を通過した場合 93
• 予告アンテナを通過した場合 93
ACC ON時の案内について 94
ETC車載器の情報を確認する 94
●ETCの履歴を見る 95
履歴を表示する 95
• 終了する 95
累積料金を見る 95
• 累積料金をクリアする 96
月別料金表を見る 96
日別料金表を見る 97
●メッセージについて 98
ETC車載器テロップ、
音声案内について 98
エラー表示について 98

ナビゲーションシステムについて

ナビゲーションで表示される地図や交通規制は地図データ作成時の各種情報に基づいて作成されていますので実際の道路や交通規制と異なる場合があります。実際の道路や交通規制に従って走行してください。

ルートの探索方法について

- ルート案内で表示されるルートは目的地までの参考ルートであって必ずしも最短ルートではありません。また渋滞情報を考慮したルート案内とはなっていません。
- すべての道路がルート案内の対象道路ではありません。
- 探索条件で " 有料優先で探索 " を選択した場合でも、一般道路を通ったほうがよいと判断される場合は、有料道路を通らないルートを表示することがあります。また、自車位置が有料道路上にある場合や目的地が有料道路上にある場合は " 一般優先で探索 " を選択していても有料道路を通るルートを表示することがあります。
- フェリーを使うルートは通常の道路より推奨しにくく設定してあります。このためフェリーを使ったほうが早く目的地に到着する場合でも、フェリーを使わないルートを表示することがあります。
- 有料道路のインターチェンジ , パーキングエリア , サービスエリアを目的地や経由地にする場合は施設検索および高速略図から選択し地図をスクロールさせずに設定してください。
- 同じ場所を目的地や経由地に設定した場合でも前回作成した同じルートにならない場合があります。
- 長期通行規制などがあった場合、規制情報を考慮したルートを探索する場合があります。

ルートの案内について

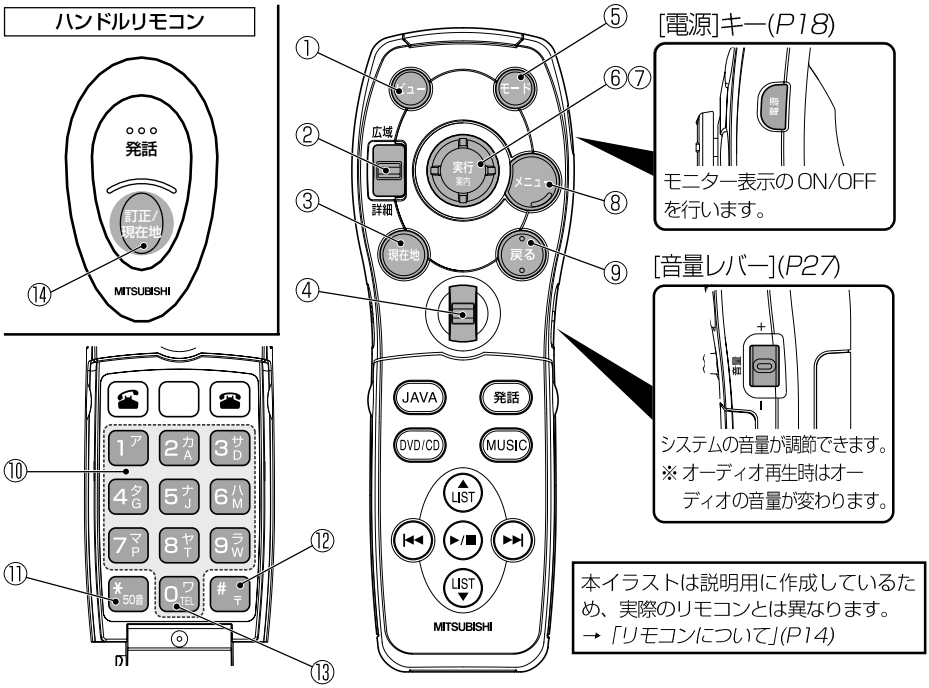
- ルート探索をして自車がルート上のときは目的地または次に通過する経由地までの距離を表示します。
- ルート探索をして自車がルート外のときはグレーで表示されルートから外れた場所から目的地または経由地までのルートの距離を表示します。
- 地点の設定のみでルート探索を行わなかった時は目的地または経由地までの直線距離表示となります。
- 走行中は、道路の表示量が制限されるため表示されない道路があります。（細街路など）
- 目的地への到着予測時刻表示は、当社地図データに格納されている所要時間データを元に走行情報を学習して算出しています。ただし *VICS* による渋滞情報は考慮されていません。
- ルート探索をして自車がルート外のときは目的地または経由地までの距離表示は変化しません。ルート外となった場所から目的地または経由地までの到着予想時刻および距離表示となります。

リモコンのはたらき

ナビ機能で使用するリモコンのキーについて説明します。

お知らせ

◎ 本機能でご使用になる場合は、必ず「切換スイッチ」を"ナビ"側に合わせてください。*(P14)*
◎ ここで説明する内容は、主に使用するキーの一例です。説明以外の用途で使用する場合もあります。



①[ビュー]キー	地図方位の切り換えや、地図の種類を変更する際に使用します。*(P30)*
②[スケール]キー	地図のスケールを切り換えることができます。*(P32)*
	メニューのリストや文字情報の内容が複数ある場合はページ送りが行えます。*(P28)*
③[現在地]キー	スクロールした場所や、検索地点などから現在地画面に戻します。*(P33)*
④[セレクト]キー	セレクトメニューの表示、選択、決定が行えます。*(P28)*
⑤[モード]キー	ナビ機能以外の機能に切り換える際に使用します。*(P19)*
⑥[ジョイスティック]	地図をスクロールする際に使用します。*(P33)*
	メニューの選択を行う際に使用します。*(P27)*
⑦[実行]キー	選択メニューの決定を行う際に使用します。*(P27)*
	設定/検索メニューを表示する際に使用します。*(P26)*
⑧[メニュー]キー	メインメニューを表示します。*(P26)*
⑨[戻る]キー	前の表示画面に戻る際に使用します。※決定した内容の取り消しはできません。
⑩[テンキー]	文字入力画面で、文字入力が行えます。*(P40)*
	ショートカット機能が使用できます。*(P238)*
	電話番号の入力*(P63)*や、郵便番号の入力*(P64)*の際に使用します。
⑪[＊]キー	文字入力画面中で文字を削除する際に使用します。*(P42)*
	施設の名称から場所を探すメニューを表示することができます。*(P63)*
⑫[#]キー	文字の入力画面で、入力の完了を決定することができます。*(P42)*
	郵便番号から場所を探すメニューを表示することができます。*(P64)*
⑬[0]キー	電話番号から場所を探すメニューを表示することができます。*(P63)*
⑭[訂正/現在地]キー	音声認識モード以外は[現在地]キーとしてご使用いただけます。

メニュー画面について

ナビの操作では大きく分けて３つのメニューがあり、ほどんどの操作をこの３つのメニューから行うことができます。

お知らせ

◎各メニューの項目はナビの設定，走行状態により変化し、表示されない項目もあります。

メインメニュー

[メニュー]キーを押すと表示されます。ほとんどのナビ操作はこのメインメニューから行うことができます。

mngf116

"目的地を設定する" ..... (P43)
"観光ルートを設定する" ..... (P49)
"場所・施設を探す" ..... (P67)
"周辺施設を探す" ..... (P68)
"おすすめ情報を探す" ..... (P70)
"ルートを編集する" ..... (P55)
"JAF・交通情報を確認する" ..... (P81)
"登録地を設定・編集する" ..... (P73)
"デモ走行を確認する" ..... (P54)

設定 / 検索メニュー

地図スクロール後、[実行]キーを押すと画面左側に表示されます。
自車位置から離れた任意の場所の設定や検索を行うことができます。

mngf015

→「スクロールした地点での操作」(P35)

セレクトメニュー

ナビ操作中に画面左下にセレクトメニューアイコンが表示されていれば[セレクト]キーを押すことで表示されます。ナビの状況によりさまざまなメニューが表示されます。
[セレクト]キーを上下に操作することでメニューを選択できます。

お知らせ

※[ジョイスティック],[実行]キーではセレクトメニューの選択 / 決定は行えません。

mngg002

セレクトメニューで操作可能な機能を前もってお知らせすることができます。
(セレクトメニューガイド機能)

mngg003

セレクトメニューアイコン　セレクトメニューガイド

お知らせ

◎セレクトメニューアイコン表示中に[セレクト]キーを押してセレクトメニューが表示されない場合もあります。(ルートが設定されていない状態の現在地画面など)

◎"表示の設定"で"セレクトメニューガイド表示"を"表示する"に設定する必要があります。

→「機能の設定・変更」(P241)

メニューの選択・決定のしかた

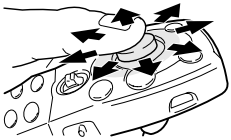
ナビリモコンでは[ジョイスティック]での選択や[セレクト]キーでの選択が行えます。[ジョイスティック]、[セレクト]キーはそれぞれ用途に応じて使い分けてください。

お知らせ

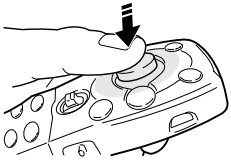
◎ 以下の説明は基本的なキー操作です。説明以外の操作が必要になる場合もあります。

[ジョイスティック]での選択・決定

[ジョイスティック]での選択・決定は「メインメニュー」、「設定・検索メニュー」、「モードメニュー」、「ビューメニュー」などで使用します。

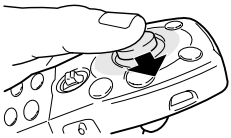


[ジョイスティック]を上下左右斜めに動かすことでメニューの選択が行えます。



選択後、まっすぐに押すと選択されたメニューの決定となります。
([実行]キー)

mngf019



メニュー中の右側に項目が表示されている場合は、[ジョイスティック]を右に動かすと次のメニューへの表示を決定することができます。

お知らせ

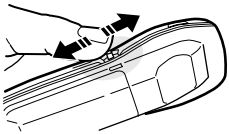
◎ 本書では[ジョイスティック]で選択するメニューについては「**[ジョイスティック]で～を選択する**」の「**[ジョイスティック]で**」を省略しています。(一部の説明を除く)

◎ 本書では[ジョイスティック]をまっすぐに押す決定の操作を「**[実行]キーを押す**」と表現しています。

システム音量の変更

リモコン操作音や案内音声などのシステム音量を変更します。

mngg004



[音量レバー]を＋側または－側に押し音量を調節します。

お知らせ

◎ この操作でオーディオ再生中またはオーディオ再生画面表示中にシステム音量を変更することはできません。オーディオ再生中またはオーディオ再生画面表示中にこの操作を行うとオーディオの音量が変更されます。

◎ "音声の設定"の"システム音量"でも調節することができます。

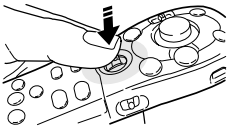
→「機能の設定・変更」(P241)

[セレクト]キーでの選択・決定

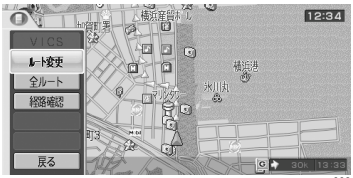
[セレクト]キーは「セレクトメニュー」でのみ使用します。（一部除く）

mngf334

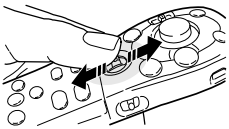
セレクトメニューアイコン



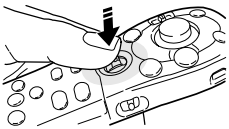
画面中にセレクトメニューアイコンが表示されていれば[セレクト]キーをまっすぐに押し「セレクトメニュー」を表示させることができます。(一部を除く)



mngg002



「セレクトメニュー」中のメニューは[セレクト]キーを上下することで選択できます。



選択後、[セレクト]キーをまっすぐに押すと選択されたメニューの決定となります。

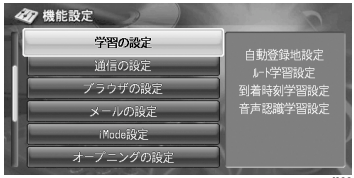
お知らせ

◎ 本書では[セレクト]キーでメニューを選択する操作を「**[セレクト]キー上下で～を選択する**」と表現しています。

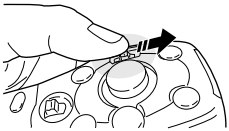
◎ 本書では[セレクト]キーをまっすぐに押す決定の操作を「**[セレクト]キーを押す**」または「**[セレクト]キーで～を決定する**」と表現しています。

[スケール]キーでのページ送り

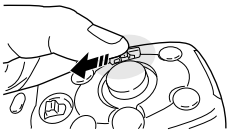
メニューのリストや文字情報の内容が複数ある場合は[スケール]キーを上（広域）または下（詳細）に押すとページを送ることができます。



engf022



上（広域）に押すとページの上側に戻ります。



下（詳細）に押すとページの下側に進みます。

お知らせ

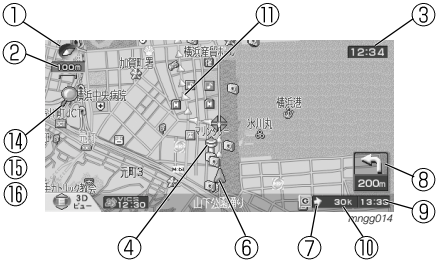
◎ すべてのメニューでできるわけではありません。

地図画面について

表示内容について

地図画面には現在地画面とスクロール画面があります。

現在地画面



①地図方位	赤三角の方向が北になります。
②地図尺度	表示されている地図の縮尺(スケール)を示します。
③時計(24 時間表示)	
④ランドマーク	商標や観光地などがあります。別紙「地図データについて」で一例を紹介しています。
⑤カーソル	スクロールした場所の地点を示します。
⑥自車位置マーク	矢印が車の位置を示し、矢印の向きが進行方向を示します。
⑦目的地 / 経由地方向表示	
⑧交差点案内マーク	次に曲がる交差点までの距離および曲がる方向を示します。
⑨到着予想時刻 ⑩目的地,経由地までの距離	自車が経路から外れるとグレーで表示されます。その時の時刻と距離は経路外となった場所から目的地または経由地までの到着予想時刻と距離になります。

お知らせ

◎ 道幅の狭い一部の道路（細街路）は走行すると表示されなくなりますが故障ではありません。

スクロール画面

⑪ルート案内マーク	ガイドされる道路が三角マークで表示されます。"表示の設定"の"探索ルート"で実線に変更することもできます。*(P241)*
⑫Gマーク	設定された目的地にマークがつきます。
⑬1マーク	設定された経由地にマークがつきます。経由地は５つまで設定でき通過する順に1、2、3、4、5と表示されます。
⑭マーク	50m 詳細スケール以下の地図が表示可能な地域で表示されます。（市街地地図） ※地域によっては表示されない場合があります。
⑮マーク	リアルタウンマップが表示可能な地域*(P31)*で表示されます。
⑯マーク	50m 詳細スケール以下の地図とリアルタウンマップが表示可能な地域で表示されます。

ほかの地図画面に変更する

1 [ビュー]キーを押す

2 地図の種類を選択し[実行]キーを押す

mngf026

選択した地図に変更されます。

地図画面の種類について

切り換えることのできる地図画面の種類について説明します。

基本的な地図

自車基準

mngg001

自車の進行方向を上とした地図が表示されます。

北基準

mngg016

北を上とした地図が表示されます。

3D(3D ビューマップ)

mngg017

自車位置マークが常に前を向き地図を空から見たように動く画面が表示されます。

お知らせ

◎ 縮尺が[10m] ～[200m]の状態では観光地などの一部の建造物が3Dポリゴンで表示されます。(3D リアルポリゴンランドマーク)

◎ 縮尺が[10m] ～[50m詳細スケール]のときにはビルなどの建物がリアルな3Dポリゴンで表示されます。(3D ポリゴンマップ)

※一部の建物は立体表示されません。

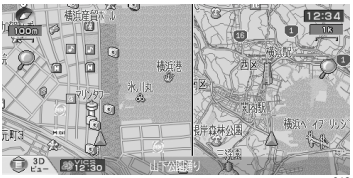
※実際の建物とは外観が異なる場合があります。

◎ 視点の角度を変更をすることができます。

→ *「視点変更」(P34)*

◎ 表示されている縮尺は同縮尺の2D 地図（自車基準など）を 3D 表示していることを意味するものですので参考としてください。

2 画面地図



mngg018

縮尺のちがう2つの地図を同時に表示することができます。

お知らせ

※ この操作で2画面に表示できる地図は北基準, 自車基準 ,3D ビューマップのみです。

◎ 工場出荷時、2画面にしたときの地図の種類は1画面のときの地図が左右とも引き継がれる設定になっています。
但し、元の１画面が3Dビューマップだった場合、右画面は自車基準になります。(右画面は北基準 , 自車基準以外を表示できません。)

◎ 2 画面地図に切り換えたときの右画面の地図向きを " 表示の設定 " の " ナビ右画面地図方位 " で固定することができます。

→ *「機能の設定・変更」(P241)*

特殊な地図

高速略図

mngg022

高速道路走行中に表示することができます。

お知らせ

※ *高速略図を選択するには高速道路を走行している必要があります。*

※ *1画面に表示することはできません。*

◎ 各エリアまでの距離，料金および情報を調べることができます。

→ *「高速略図について」(P79)*

ルート一覧

mngg019

走行中のルートで前方に右左折する必要がある交差点がある場合は前もって交差点名称等を一覧表示し、確認することができます。

お知らせ

◎ 最大で3つ先の交差点の情報が表示されます。

→ *「ルート一覧を表示する」(P51)*

※ *1画面に表示することはできません。*

クルージングビュー

mngg020

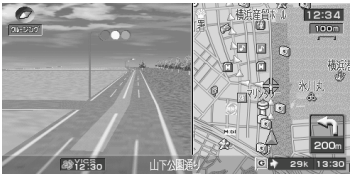
ドライバーと同じ視野の画面が表示されます。

お知らせ

◎ ガソリンスタンドやコンビニなどの商標建物が3Dポリゴンで表示されます。(3Dタウンランドマーク)

※ *一部の建物は立体表示されません。*

クルージング・2画面



mngg021

クルージングビューと自車基準の地図が2画面で表示されます。

お知らせ

※ *右画面に表示される地図は、2画面地図で表示される右画面の地図と同じ地図が表示されます。*

リアルタウンマップ

mngg023

市街地地図(10m～50m詳細スケール)より詳しい地図が表示されます。

地図画面上に▦または📍が表示されている状態で表示することができます。

お知らせ

※ *2画面で表示することはできません。*

※ *北基準のみの表示です。*

※ *40km/h以上で走行すると通常の地図画面に戻ります。*

■ リアルタウンマップの収録エリア

以下の地域において、区役所周辺の地図を収録(一部の地域において収録していないエリアがあります。)

広域スケール

東京23区、名古屋市16区、大阪市26区の全域

詳細スケール

- 東京都
  (千代田区／中央区／港区／新宿区／文京区／台東区／墨田区／江東区／目黒区／渋谷区／中野区／豊島区／荒川区)
- 名古屋市
  (中村区／中区／西区／東区／北区／千種区／昭和区／瑞穂区／熱田区)
- 大阪市
  (北区／福島区／此花区／西淀川区／淀川区／旭区／都島区／城東区／東成区／中央区／西区／港区／大正区／浪速区／西成区／阿倍野区／天王寺区／生野区)

地図を操作する

スケールの切り換えや、地図スクロールなどの操作の仕方について説明します。

スケールの切り換え

広い範囲を見る「広域」または、詳しい範囲を見る「詳細」に地図の縮尺を切り換えます。

1 画面の場合

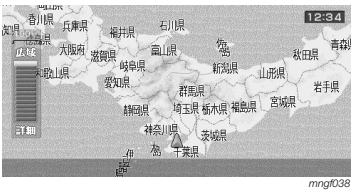
1 [スケール]キーを下に押す

[スケール]キーを下に押すたび、詳細になっていきます。

mngf037

2 [スケール]キーを上に押す

[スケール]キーを上に押すたび、広域になっていきます。



mngf038

お知らせ

◎ スケール切換のグラフが表示されているときに[セレクト]キーを上下すると[スケール]キー上下と同じ動作になります。

2 画面の左画面の場合

1 画面の場合と同様の操作で変更できます。

2 画面の右画面の場合

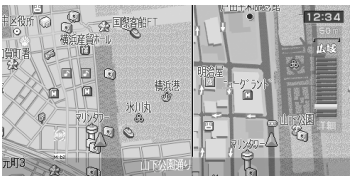
1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"右画面縮尺"を選択し決定する

mngf039

3 [セレクト]キーを下に押す

[セレクト]キーを下に押すたびに、詳細になります。



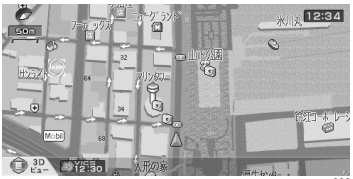
mngf040

4 [セレクト]キーを上に押す

[セレクト]キーを上に押すたびに、広域になります。

市街地地図について

スケールを 10/25/50m にするとビルや家の形まではっきりと見える市街地地図を表示することができます。



mngg006

お知らせ

◎ 50m スケールでは通常の地図と市街地地図の2種類があります。本書では市街地地図側のスケールを「50m 詳細スケール」と表現しています。

◎ 地域によっては表示されない場合があります。

フリーズーム機能

フリーズーム機能とは通常の縮尺変更でのスケール間を更に４段階で変更する機能です。
この機能を使うと徐々に縮尺が変更されスケールの微調整が行えます。

お知らせ

※２画面地図の右画面ではこの操作は行えません。

1 [スケール]キーを下に長押しする

徐々に詳細になっていきます。

2 [スケール]キーを上に長押しする

徐々に広域になっていきます。

mngf041

地図スクロール

現在地画面から別の場所に移動し、地図を確認したいときに使用します。

お知らせ

◎ スクロール中、地図の一部が表示されなくなる場合がありますが故障ではありません。

1 見たい方向に[ジョイスティック]上下左右斜めを押す

押した方向に地図が動きます。

mngg007

カーソルの中心を探している場所に合わせます。

お知らせ

◎ [現在地]キーを押すと元の現在地画面に戻ります。

◎ スクロールした地点で[実行]キーを押すと「設定／検索メニュー」が表示され、目的地や経由地の設定などが行えます。

→「スクロールした地点での操作」(P35)

遠くの場所へのスクロール

1 [スケール]キー上を押す

スケールを変更します。

お知らせ

◎「スケール」キーの下を押すと地図が詳細になり、詳細な位置へのスクロールができます。

mngf043

2 見たい方向に[ジョイスティック]上下左右斜めを押す

押した方向に地図が動きます。

mngg008

スクロール方面名称表示について

スクロール中、４方向に隣接する行政区域名称が表示されます。

mngf045

表示される名称はスケールによって異なります。

1kmスケール以下	市区町村名
2/5/10kmスケール	都道府県名

お知らせ

◎ "表示の設定"の"スクロール方面名称"で表示する／しないが設定できます。

→「機能の設定・変更」(P241)

現在地に戻す

スクロールした地点で[現在地]キーまたはハンドルリモコンの[訂正／現在地]キーを押すと現在地画面に戻すことができます。

視点変更

自車基準または3Dビューマップでは、回転や視点の角度を変えることができます。

お知らせ

※ *地図向きが北基準の場合、この操作は行えません。*
→ *「ほかの地図画面に変更する」(P30)*

◎ 2画面地図も同様の操作で変更することができます。(左画面のみ)

回転する

地図をスクロールさせ、好きな場所で回転させることができます。

お知らせ

◎ この操作では同時に視点の角度を変更することもできますが、現在地画面に反映されません。

1 回転させたい中心にスクロールする

mngg007

お知らせ

◎ 現在地画面でも以降の操作で回転させることができます。

2 [セレクト]キーを上または下に押す

画面内に"3D視点切換"と表示されるのを確認します。

お知らせ

◎ 再度、[セレクト]キーを上下するとスクロールモードに戻ります。

3 [ジョイスティック]左右で回転する

mngg009

4 [ジョイスティック]上下で角度を変更する

mngg010

3Dビューマップを見る視点・高さ(視点の角度)が変わります。

mngg011

角度を変える

見る高さ(視点の角度)を変更することができます。

お知らせ

◎ この操作で行った角度変更は現在地画面に反映されます。

◎ 地図向きの"3D"を選んだときの角度が設定されます。
→ *「ほかの地図画面に変更する」(P30)*

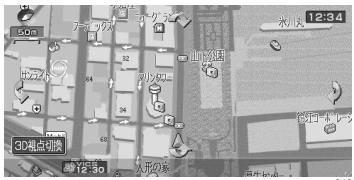
1 [セレクト]キーを上または下に押す

画面内に"3D視点切換"と表示されるのを確認します。

お知らせ

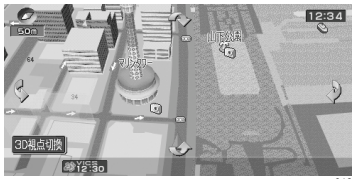
◎ 再度、[セレクト]キーを上下するとスクロールモードに戻ります。

2 [ジョイスティック]上下で角度を変更する



mngg012

3Dビューマップを見る高さ(角度)が変わります。



mngg013

スクロールした地点での操作

場所の検索や、地図スクロールを行うと以下ようなスクロール画面が表示されます。
スクロール画面から[実行]キーを押すと目的地や経由地の設定などが行える「設定/検索メニュー」が表示されます。

1 [実行]キーを押す

mngg007

「設定/検索メニュー」が表示されます。

mngf052

目的地に設定する

スクロール画面のカーソル中心を目的地に設定します。

お知らせ

◎ すでにルートが設定されている場合は、そのルートを消去してカーソルの中心を新しい目的地として設定します。
◎ カーソル中心の周辺に有料道路、高速道路、トンネルがある場合は道路を選択する画面が表示され"高速道路"､"一般道路"または"トンネル"を選択する必要があります。

1 "目的地に設定する"を選択し[実行]キーを押す

目的地が設定され、探索条件設定画面が表示されます。

mngf053

→「目的地が決まったら」(P44)につづく

経由地に設定する

スクロール画面のカーソル中心を経由地に設定します。

お知らせ

◎ すでに目的地が設定されている場合に選択することができます。

1 "経由地に設定する"を選択し[実行]キーを押す

mngf054

経由地が設定され、探索条件設定画面が表示されます。

mngf055

→「目的地が決まったら」(P44)につづく

登録地に設定する

スクロール画面のカーソル中心を登録地に設定します。

1 "登録地に設定する"を選択し[実行]キーを押す

2 "完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf056

スクロールした地点が登録地に設定されます。

お知らせ

◎ ここで表示される登録地情報を変更することができます。

→「登録地情報を変更する」(P75)

周辺の施設を探す

スクロール画面のカーソル中心周辺の施設を検索します。

1 "周辺の施設を探す"を選択し[実行]キーを押す

2 ジャンルを選択し[実行]キーを押す

mngf057

3 施設を選択し[実行]キーを押す

mngf0058

周辺の地図と情報が表示されます。

mngg025

お知らせ

◎ ここで[実行]キーを押すと「設定/検索メニュー」が表示され、目的地や経由地の設定などが行えます。

◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していればセレクトメニューから[ダイヤル]を選択することで表示されている場所に電話をかけることができます。

→「ナビ検索から電話をかける」(P220)

建物を選んだ場合

3D ビューマップを含む市街地地図(10m～50m 詳細スケール)でカーソルの中心を建物に合わせた場合、建物内の施設情報を確認することができます。

お知らせ

◎ 建物を選んだ場合、その建物の色が変わりカーソルが になります。

※ *3D ビューマップのときは建物の底面の色がかわります。*

※ *3D ビューマップで表示されている建物は実際の建物の外観とは異なることがあります。*

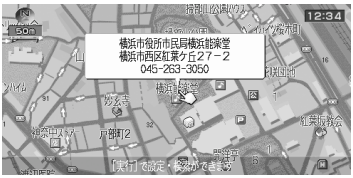
1 "建物の情報を見る" を選択し[実行]キーを押す

mngf060

2 調べたい施設を選択し[実行]キーを押す

mng061

周辺の地図と情報が表示されます。



mngg024

お知らせ

◎ ここで[実行]キーを押すと「設定 / 検索メニュー」が表示され、目的地や経由地の設定などが行えます。

◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していればセレクトメニューから[ダイヤル]を選択することで表示されている場所に電話をかけることができます。

→ *「ナビ検索から電話をかける」(P220)*

を選んだ場合

写真情報を見ることができます。

お知らせ

◎ 200m スケール以下である必要があります。

◎ "表示の設定" で "カメラマーク" を "表示する" に設定しておく必要があります。

→ *「機能の設定・変更」(P241)*

1 "の情報を見る" を選択し[実行]キーを押す

mngf063

写真情報が表示されます。

mngf064

i モード検索を使う場合

i モードの情報を利用してカーソル中心周辺の施設を検索します。

お知らせ

◎ 別売の通信ケーブルおよび i ナビリンク対応携帯電話を接続する必要があります。

◎ "iMode 設定" で i モードの検索 URL を登録しておく必要があります。

→ *「機能の設定・変更」(P241)*

1 "i モード検索で探す" を選択し[実行]キーを押す

mngf826

iモード検索のページが表示されましたらサイトの内容に従って操作してください。

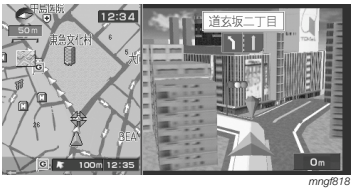
検索後、周辺の地図と情報が表示されます。

案内表示について

本機ではさまざまな状況に応じて、さまざまな案内を表示します。

ビジュアルシティーマップ

東京・名古屋・大阪の主要な幹線道路では実写の景観図により交差点案内図をリアルに表示します。



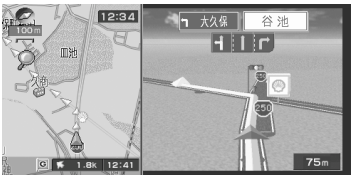
mngf818

お知らせ

※ *表示される建物の外観は実際のものとは異なる場合があります。*

交差点案内図

ルート走行中に案内ポイントに近づいた時に音声と共に表示されます。交差点までの距離 , 交差点名や方面名称が表示されます。



mngf820

レーン情報表示

走行中に前方の交差点にレーン情報が存在すると表示されます。

mnggd026

お知らせ

※ *高速略図／ルート一覧表示中は表示されません。*

◎ ルート走行中の場合は進むべき方向の矢印が黄色で表示され、音声による案内も行います。

◎ 表示されているレーン情報の交差点は⇓が表示されます。

◎ すべてのレーンを案内するわけではありません。

都市高速入口イラストマップ

ルート走行中、高速道路に進入する際に表示されます。

mngf817

お知らせ

※ *自車位置マークは表示されません。*

※ *同じ入口でも進入方向(左右折)の状態で表示されない場合があります。*

3D リアルジャンクション

高速道路の分岐点が近づくと、3D の静止画面で実際の分岐の仕方や行き先、ジャンクション名などをリアルに表示します。

mngf822

お知らせ

※ *自車位置マークは表示されません。*

※ *実際のジャンクションの形状と異なる場合があります。*

■ 3D リアルジャンクション対応エリア

首都高速 / 阪神高速 / 名古屋高速 / 広島高速 / 福岡高速/北九州高速/道央自動車道/関越自動車道/広島自動車道 / 札樽自動車道 / 上信越自動車道 / 山陽自動車道 / 道東自動車道 / 北陸自動車道 / 山陰自動車道 / 東北自動車道 / 東関東自動車道 / 岡山自動車道 / 常磐自動車道 / 新空港自動車道 / 高松自動車道 / 磐越自動車道 / 館山自動車道 / 松山自動車道 / 山形自動車道 / 東名阪自動車道 / 高知自動車道 / 秋田自動車道 / 伊勢自動車道 / 徳島自動車道 / 八戸自動車道 / 近畿自動車道 / 長崎自動車道 / 北関東自動車道 / 西名阪自動車道 / 大分自動車道 / 東京外環自動車道 / 阪和自動車道 / 東九州自動車道/東名高速道路/関西空港自動車道/九州自動車道 / 名神高速道路 / 中国自動車道 / 宮崎自動車道/東海北陸自動車道/舞鶴若狭自動車道/沖縄自動車道 / 中央自動車道 / 米子自動車道 / 長野自動車道 / 浜田自動車道

県境表示

県境を過ぎると入った都道府県を示す看板が表示されるとともに音声案内でお知らせします。

mngg027

お知らせ

◎ "音声の設定" の "県境案内" で案内する / しないを選択することができます。
"案内しない" に設定すると表示および音声案内が行われなくなります。
→ *「機能の設定・変更」(P241)*

文字入力のしかた

登録地情報(P75)で名称や読み仮名，スピーチなどの入力や名称による場所の検索(P62)などさまざな機能で文字を入力します。
ここではすべての文字入力方法を例にあげて説明しますが、機能によっては、選択できない項目や入力できない文字種などがあります。

文字の種類を切り換える

セレクトメニューから文字種を切り換えることができます。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで文字種を選択し決定する

mngf074

入力できる文字種について

入力できる文字種とメニュー項目名の関係は以下のとおりとなります。

あいう	ひらがなが入力できます。
アイウ	全角カタカナが入力できます。
ｱｲｳ	半角カタカナが入力できます。
ABC	全角の大文字アルファベットが入力できます。
ABC	半角の大文字アルファベットが入力できます。
abc	全角の小文字アルファベットが入力できます。
abc	半角の小文字アルファベットが入力できます。
絵文字(1)～(5)	iモードの絵文字を入力することができます。 ※iモードのメール機能でのみ選択ができます。
記号(1)～(5)	記号を入力することができます。

文字を入力する

[テンキー]を使用して文字を入力していくことができます。
また、[ジョイスティック]を使っての入力もできます。

1 [テンキー]の[0]～[9]を使って文字を入力する

お知らせ

◎ 割り当てられた文字の一部がリモコンの[0]～[9]に印刷されています。参考にしてください。

[ジョイスティック]を使う場合

[ジョイスティック]を使って文字を入力することができます。

1 [ジョイスティック]で入力したい文字を選択する

mngf075

2 [実行]キーを押す

mngf076

選択した文字が入力されます。

お知らせ

◎▲,▼などのように文字の上や下に三角マークがある場合は、その文字から上または下に[ジョイスティック]を押すと他の文字を選択することができます。
例)あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ

変換を行う

文字を入力し終わったら変換を行います。

変換するとき

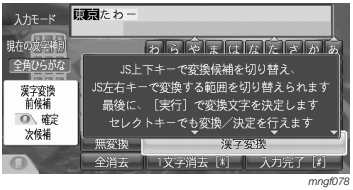
1 [ジョイスティック]で"漢字変換"を選択し[実行]キーを押す

mngf077

お知らせ

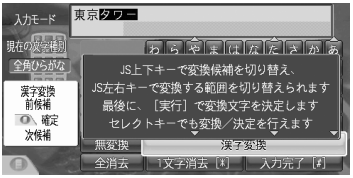
◎文字の下に▼マークがある場合は、その文字から移動して"漢字変換"を選ぶことはできません。
◎▼マークがない箇所から選んでください。
◎[セレクト]キー上下で変換することができます。[セレクト]キーを押すと確定となります。

2 [ジョイスティック]左右で変換範囲を選択する



mngf078

3 [ジョイスティック]上下で変換候補を選択し[実行]キーを押す



mngf079

変換しないとき

変換しない場合は、[ジョイスティック]で"無変換"を選択し[実行]キーを押します。または、文字入力後に[セレクト]キーを押します。

mngf080

改行する

改行する場合は、[ジョイスティック]で"改行"を選択し[実行]キーを押します。

mngf372a

文字を削除する

入力した文字を削除する場合は、[＊]キーを押すか[ジョイスティック]で"1文字消去"を選択し[実行]キーを押します。

mngf082

全て削除する

[ジョイスティック]で"全消去"を選択し[実行]キーを押します。

mngf083

文字を修正する

入力した文字の間に文字を挿入したり、部分的に削除することができます。

1 **[ジョイスティック]を上に押し、文字入力エリアを選択し[実行]キーを押す**

mngf823

お知らせ

◎▲マークのない文字からカーソルを移動してください。

2 **[実行]キーを押す**

修正モードに変わります

3 **[ジョイスティック]左右で挿入または、削除したい位置にカーソルを移動する**

mngf825

4 **[実行]キーを押す**

mngf825

入力モードに変わります。この後、文字の入力または削除を行ってください。

入力を完了する

文字入力を完了し各機能にその文字を入力する場合は、[#]キーを押すか、[ジョイスティック]で"入力完了"を選択し[実行]キーを押します。

mngf083

ルートの設定・編集

目的地を設定する

メインメニューから目的地を設定します。さまざまな検索方法で場所を探し、目的地に設定することができます。

1 [メニュー]キーを押す

2 "目的地を設定する"を選択し[実行]キーを押す

mngf085

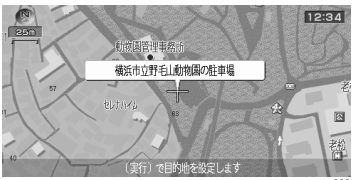
3 目的地の検索方法を選択し[実行]キーを押す

mngf086

目的に応じた検索を行い場所を探します。

→「場所の探しかた」(P59)

4 場所が決まれば[実行]キーを押す



mngg028

→「目的地が決まったら」につづく(P44)

お知らせ

◎ 検索方法の種類によって、施設名や電話番号が表示されない場合があります。

地図スクロールからの設定

地図をスクロールさせ、スクロールした地点を目的地に設定することができます。

→「スクロールした地点での操作」(P35)

目的地が決まったら

目的地が決まれば、ルートの案内を開始させることができます。
また、ルートの探索条件を設定することができます。

探索条件設定画面

mngf088

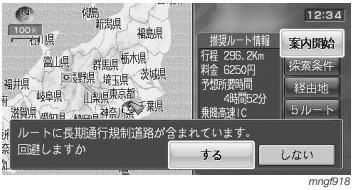
ルート案内を開始する

1 "案内開始"を選択し[実行]キーを押す

ルート案内が開始されます。

長期的な通行制限があった場合

検索したルート中に長期的な規制区間があった場合、回避するルートを探索するかしないかをうながすテロップが表示されます。"する"または"しない"を選択し[実行]キーを押してください。



mngf918

探索の条件を設定する

目的地までのルートの探索方法を選択することができます。

1 "探索条件"を選択し[実行]キーを押す

mngf090

以降は経由地がある場合とない場合で方法が異なります。

経由地がない場合

現在地から目的地までのルートでの探索方法を設定することができます。

1 条件を選択し[実行]キーを押す

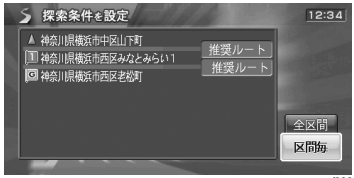
mngf091

条件が変更され、探索条件設定画面に戻ります。

経由地がある場合

現在地から目的地までのルート全区間や現在地から経由地、経由地から経由地、経由地から目的地などの区間毎に探索方法を選ぶことができます。

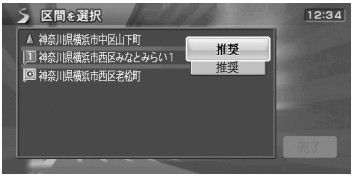
1 "全区間"または"区間毎"を選択し[実行]キーを押す



mngf336

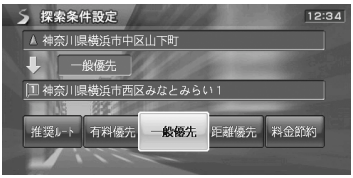
"全区間"を選択した場合は、「経由地がない場合」と同様の操作となります。

2 設定する区間を選択し[実行]キーを押す



mngf337

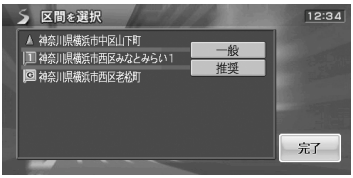
3 条件を選択し[実行]キーを押す



mngf338

3),4)を繰り返し各区間の条件を設定します。

4 "完了"を選択し[実行]キーを押す



mngf339

条件が変更され、ルート探索が開始されます。

探索条件の種類について

探索条件は以下の中から選ぶことができます。

推奨ルート	目的地（経由地）まで推奨と思われるルートを探索します。
有料優先	目的地（経由地）の近くまでなるべく有料道路を使用するルートを探索します。
一般優先	目的地（経由地）までなるべく有料道路を使用しないルートを探索します。
距離優先	目的地（経由地）まで最短距離と思われるルートを探索します。
料金節約	目的地（経由地）まで料金を節約したルートを探索します。

経由地を設定する

現在地から目的地の間に通過する経由地を設定・追加・編集することができます。

1 "経由地"を選択し[実行]キーを押す

mngf340

以降、追加、修正、消去の操作が行えます。

追加する場合

現在地から目的地の間に経由地を設定します。

1 "追加"を選択し[実行]キーを押す

mngf341

お知らせ

◎経由地が１つも設定されていなかった場合は手順３）に進みます。

2 追加する位置（区間）を選択し[実行]キーを押す

mngf342

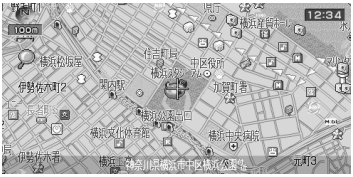
≫次ページへつづく≫

3 場所の検索方法を選択し[実行]キーを押す

mngf343

目的に応じた検索を行い場所を探します。
→「場所の探しかた」(P59)

4 場所が決まれば[実行]キーを押す



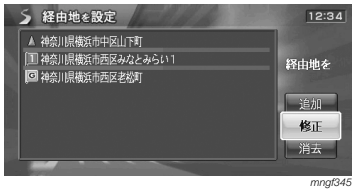
mngg029

経由地が追加され、探索条件設定画面に戻ります。

位置を修正する場合

設定した経由地の場所を修正することができます。

1 "修正"を選択し[実行]キーを押す



mngf345

2 修正する経由地を選択し[実行]キーを押す

mngf346

3 場所の検索方法を選択し[実行]キーを押す

mngf347

目的に応じた検索を行い場所を探します。
→「場所の探しかた」(P59)

4 場所が決まれば[実行]キーを押す

mngg029

経由地の位置が修正され、探索条件設定画面に戻ります。

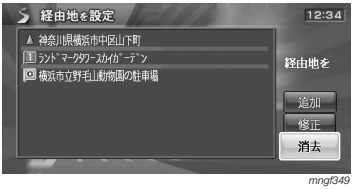
消去する場合

設定した経由地を消去することができます。

お知らせ

◎ 現在地画面のセレクトメニューから消去することもできます。
→「セレクトメニューからのルート変更」(P57)

1 " 消去 " を選択し[実行]キーを押す



mngf349

2 消去する経由地を選択し[実行]キーを押す

mngf350

3 "消去する"を選択し[実行]キーを押す

mngf351

選択した経由地が消去され、探索条件設定画面に戻ります。

5つのルートから選ぶ

5つの探索条件のルートを一度に探索し、選ぶことができます。

お知らせ

◎ 道路の状況により5つのルート全てを探索できない場合があります。

1 "5ルート"を選択し[実行]キーを押す

mngf352

2 ルート（探索条件）を選択し[実行]キーを押す

mngf353

ルート案内が開始されます。

お知らせ

◎ 各探索条件を選択すると、行程、料金、所要時間の詳細情報を確認することができます。

◎ 5つの探索条件
→「探索条件の種類について」(P45)

◎ 地図操作
→「地図を操作する」(P48)

ルートカスタマイズ

現在地から目的地の間を細かく調整することができます。

お知らせ

◎ 経由地が３つ以上設定されている場合は"カスタマイズ"を選択できません。

1 "カスタマイズ"を選択し[実行]キーを押す

mngf354

2 [ジョイスティック]上下で調整する開始ポイントの位置を決め[実行]キーを押す

まず2),3)の操作で調整する区間を決める必要があります。

mngf355

3 [ジョイスティック]上下で調整する終了ポイントの位置を決め[実行]キーを押す

mngf356

4 経由ポイントの位置を決め[実行]キーを押す

2),3)で決めた区間内で1カ所経由する地点を決めます。

mngf357

5 再度[実行]キーを押す

ルートカスタマイズが設定され、探索条件設定画面に戻ります。

お知らせ

◎ 経由ポイントの周辺に高速道路･有料道路がある場合"高速道路"、"有料道路"と"一般道路"を選択する画面が表示されます。いずれかを選択し[実行]キーを押します。

ルートカスタマイズのアイコンについて

(緑色)	開始ポイント（設定前）
(赤色)	開始ポイント（設定後）
(緑色)	終了ポイント（設定前）
(赤色)	終了ポイント（設定後）
(緑色)	経由ポイント（設定前）
(赤色)	経由ポイント（設定後）

お知らせ

◎ 開始ポイント､終了ポイントはルート上に設定します。
◎ 開始ポイント､終了ポイントは一般道路上に設定されます。
◎ 経由ポイントはルート上以外に設定します。
◎ ルートカスタマイズ完了後経由ポイントは自車マーク近い順から経由地１、経由地２・・・となります。

地図を操作する

作成したルート周辺の地図を確認することができます。

1 "地図操作"を選択し[実行]キーを押す

mngf358

地図スクロールや[スケール]キーでの縮尺変更が行えます。

2 [戻る]キーを押す

探索条件設定画面に戻ります。

観光地のルートを設定する

各都道府県の観光地をめぐるルートを設定することができます。

1 [メニュー]を押す

2 " 観光ルートを設定する " を選択し[実行]キーを押す

mngf093

3 都道府県を選択し[実行]キーを押す

mngf094

4 コースを選択し[実行]キーを押す

mngf095

5 各観光地の[通る],[通らない]を選択する

mngf096

お知らせ

◎ 観光地名を選択し[実行]キーを押すと選択した観光地周辺の地図が表示されます。

◎ 写マークがある観光地は写真情報を確認することができ、文マークがある観光地は文字情報を確認することができます。

→「写真・文字情報のみかた」(P50)

6 [探索開始]を選択し[実行]キーを押す

mngf097

mngf098

ルート案内が開始されます。

お知らせ

◎ 観光地を巡る順番は変更することは出来ません。

◎ ❶または❹で自車位置に近い方から案内します。例えば自車が❹の地点に近い場合は❹→❸→❷→❶の順で案内されます。

写真・文字情報のみかた

マークがある施設は写真情報、マークがある施設は文字情報を確認することができます。

1 情報を見たい施設を選択し[実行]キーを押す

mngf099

お知らせ

※マークまたはマークが表示されている施設を選択してください。

2 [セレクト]キーを押す

お知らせ

◎ セレクトメニューアイコンは選択中の施設に写真情報または文字情報がなければ表示されません。

3 [セレクト]キー上下で"写真情報"または"文字情報"を選択し決定する

mngf100

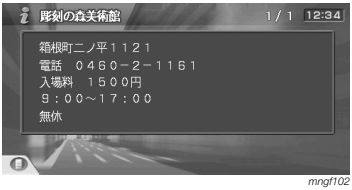
写真情報

mngf101

お知らせ

◎ 写真情報表示中、文字情報がある場合は「セレクト」キーを押すことで文字情報を見ることができます。

文字情報



mngf102

お知らせ

◎ 文字情報表示中、写真情報がある場合は、[セレクト]キーを押すことで写真情報を見ることができます。

ルートの確認

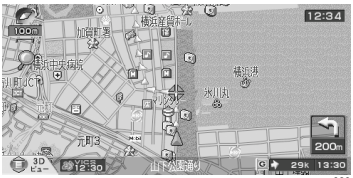
お知らせ

※ルートが無い場合は以下の操作は行えません。

次に曲がる交差点を確認する

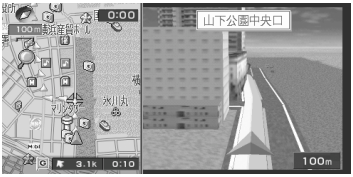
走行中のルートで前方に右左折する必要がある交差点がある場合は前もって音声案内と交差点案内図を表示させることができます。

1 [実行]キーを押す



mngg030

次に曲がる交差点の拡大図が表示されます。



mngf359

ルート一覧を表示する

走行中のルートで前方に右左折する必要がある交差点が複数ある場合は前もって交差点名称等を一覧表示し、確認することができます。

1 [ビュー]キーを押す

2 "ルート一覧"を選択し[実行]キーを押す

mngf361

3 各交差点を選択し[実行]キー押す

mngg031

選択した交差点周辺の地図が表示されます。

mngg032

お知らせ

◎ [スケール]キー上下で交差点情報を3つ飛ばしで見ることができます。

◎ ルート一覧の経由地はWマークが表示されます。

経路を確認する

ルート上をなぞるようにスクロールさせて周辺の地図を確認することができます。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キー上下で"経路確認"を選択し決定する

mngf370

3 [セレクト]キーで経路の確認方法を選択し決定する

最初は"前進"が選択され目的地に向けてスクロールします。

mngf365

お知らせ

◎ 確認中に縮尺の変更もできます。
→「スケールの切り換え」(P32)

◎ [現在地]キーを押すと経路確認を終了し、現在地画面を表示します。

■ 確認方法の種類

地図	現在地周辺の地図を表示します。
地図	目的地周辺の地図を表示します。
地図※1	経由地周辺の地図を表示します。
後退	目的地→現在地に向けてスクロールします。
前進	現在地→目的地に向けてスクロールします。
一時停止	後退または前進時のスクロールを止めます。
戻る	セレクトメニューを閉じます。

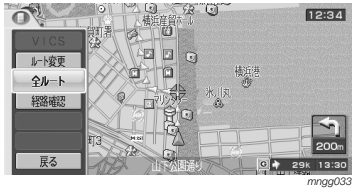
※ 1)設定した経由地の数だけ選択することができます。経由地がない場合は表示されません。

全ルートを確認する

現在地から目的地までの全てのルートを確認できるスケールの地図を表示します。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キー上下で"全ルート"を選択し決定する



mngg033

全ルートが表示されます。

mngf367

詳細情報を確認する

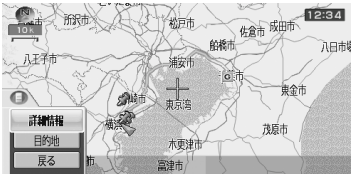
全ルート表示中に、現在地から目的地までの距離、所要時間、料金、使用する高速道路の情報を確認することができます。

お知らせ

※一部の有料道路では、料金が計算に加わらない場合があります。
また、本機発売後に新設された有料道路などの料金は対応しておりません。
※料金は普通乗用車の金額です。
※停車中のみ確認することができます。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キー上下で"詳細情報"を選択し決定する



mngf105b

詳細情報が表示されます。

mngf109b

お知らせ

◎ 情報が複数ある場合は、[スケール]キー上下でページを送ることができます。
→「[スケール]キーでのページ送り」(P28)

3 [戻る]キーを押す

全ルート表示に戻ります。

目的地・経由地の位置を確認する

全ルート表示中に、目的地、経由地の周辺の地図を確認することができます。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キー上下で"目的地"または"経由地"を選択し決定する

mngf111

目的地または経由地周辺の地図が表示されます。

mngg034

3 [戻る]キーを押す

全ルート表示に戻ります。

デモ走行を見る

作成したルートを仮想的に走行させ確認することができます。

お知らせ

※ 実際の走行時において一つ目の経由地をすぎていた場合はデモ走行を行うことはできません。

1 [メニュー]を押す

2 "デモ走行を開始する"を選択し[実行]キーを押す

mngf113

デモ走行が開始されます。

mngf114

終了するには

1 [メニュー]を押す

2 "デモ走行を終了する"を選択し[実行]キーを押す

mngf115

デモが終了します。

お知らせ

◎ この操作以外にも次のいずれかの条件が満たされるとデモ走行は終了します。

- [電源]キーを押した。(モニターOFF)
- 実際に走行を開始した。
- 目的地、経由地の位置を変更した。または、消去した。
- ACCのOFF

ルートの編集

新しく目的地を設定する

現在作成しているルートから新しく目的地を設定しルートを再探索します。

1 [メニュー]キーを押す

2 "目的地を設定する"を選択し[実行]キーを押す

mngf116

3 場所の検索方法を選択し[実行]キーを押す

mngf117

目的に応じた検索を行い場所を探します。

→「場所の探しかた」(P59)

4 場所が決まれば[実行]キーを押す

mngf118

→「目的地が決まったら」につづく(P44)

お知らせ

◎ 検索方法の種類によって、施設名や電話番号が表示されない場合があります。

地図スクロールからの設定

地図をスクロールさせ、スクロールした地点を新たな目的地に設定することができます。

→「スクロールした地点での操作」(P35)

ルートの内容を変更する

作成したルートの探索条件を変更することができます。

1 [メニュー]キーを押す

2 "ルートを編集する"を選択し[実行]キーを押す

mngf119

3 "ルート編集"を選択し[実行]キーを押す

mngf120

探索条件設定画面が表示されます。
以降、各項目の操作は、以下に示すページと同様の操作となります。

≫次ページへつづく≫

●案内開始
探索したルートの案内を開始します。
→「ルート案内を開始する」(P44)

●探索条件
ルートの探索方法を選択することができます。
→「探索の条件を設定する」(P44)

●経由地
現在地から目的地の間に通過する経由地を設定・追加・編集することができます。
→「経由地を設定する」(P45)

●５ルート
５つの探索条件のルートを一度に探索し、選ぶことができます。
→「5 つのルートから選ぶ」(P47)

●カスタマイズ
現在地から目的地の間を細かく調整することができます。
→「ルートカスタマイズ」(P48)

●地図操作
作成したルート周辺の地図を確認することができます。
→「地図を操作する」(P48)

迂回ルートをつくる

距離を指定して前方を迂回するルートをつくることができます。

1 [メニュー]キーを押す

2 "ルートを編集する"を選択し[実行]キーを押す

mngf119

3 "迂回ルートを探索"を選択し[実行]キーを押す

mngf362

お知らせ
◎ 現在地から目的地までの距離が1km未満の場合は選択することはできません。

4 迂回する距離を選択し[実行]キーを押す

mngf363

前方を迂回するルート探索を開始します。

お知らせ
◎ ここで指定した距離はセレクトメニューから操作する"前方迂回"の距離に反映します。
→「セレクトメニューからのルート変更」(P57)

別ルートをつくる

現在のルートとは別のルートを探索します。

お知らせ

◎ この操作はセレクトメニューからも行うことができます。
→「セレクトメニューからのルート変更」(同じページ)

1 [メニュー]キーを押す

2 "ルートを編集する"を選択し[実行]キーを押す

mngf119

3 "別ルートを探索"を選択し[実行]キーを押す

mngf364

別のルートが見つかれば探索が開始されます。

お知らせ

◎ 別ルートがない場合は、「別ルートが見つかりませんでした」のテロップが表示され、現在と同じルートの案内を継続します。

セレクトメニューからのルート変更

セレクトメニューから迂回ルートや別ルート、経由地削除が行えます。

1 現在地画面表示中に[セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キー上下で"ルート変更"を選択し決定する

mngf127

別のセレクトメニューが表示されます。

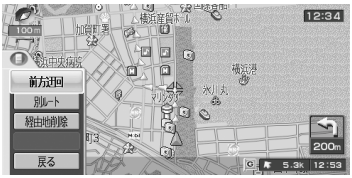
迂回ルートをつくる場合

前方のある一定の距離を迂回するルートに再探索します。

お知らせ

◎ ここで迂回する距離は、メインメニューから操作する"迂回ルート探索"で指定した距離が反映します。
→「迂回ルートをつくる」(P56)

1 [セレクト]キー上下で"前方迂回"を選択し決定する



mngf371

前方を迂回するルートが見つかればルート探索を開始します。

お知らせ

◎ 現在地から目的地までの距離が1km未満の場合は選択することはできません。

≫次ページへつづく≫

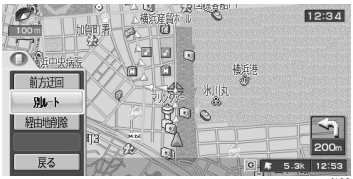
別ルートをつくる場合

現在のルートとは別のルートを探索します。

お知らせ

◎ メインメニューから操作する"別ルートを探索"と同様の機能です。
→「別ルートをつくる」(P57)

1 [セレクト]キー上下で"別ルート"を選択し決定する



mngf128

別のルートが見つかれば探索が開始されます。

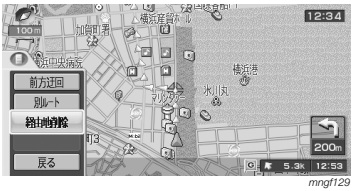
経由地を削除する場合

次に通過する経由地を削除することができます。

お知らせ

◎ メインメニューからの経由地設定および編集は「経由地を設定する」(P45)または「ルートの内容を変更する」(P55)を参照してください。

1 [セレクト]キー上下で"経由地削除"を選択し決定する



mngf129

次に通過する経由地を削除しルート探索を開始します。

お知らせ

◎ 全ての経由地が無くなると"経由地削除"の項目が表示されなくなります。

ルートを消去する

作成したルートを消去します。

1 [メニュー]キーを押す

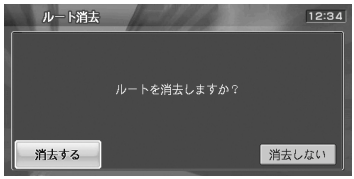
2 "ルートを編集する"を選択し[実行]キーを押す

mngf119

3 "ルートを消去"を選択し[実行]キーを押す

mngf131

4 "消去する"を選択し[実行]キーを押す



mngf132

ルートが消去され、現在地画面に戻ります。

お知らせ

◎ ルートが消去されると、設定されていた目的地、経由地も消去されます。

場所を探す

場所の探しかた

● まず以下の操作のいずれかを行う
→「目的地を設定をする」(P43)
→「経由地を設定をする」(P45)
→「登録地を設定をする」(P73)
→「場所・施設を探す」(P67)

検索方法の種類について

以下の操作は、目的地、経由地、登録地などの設定時に使用する場所の検索方法です。目的に応じてそれぞれの検索を行ってください。

● 住所から探す *(同じページ)*

● 施設から探す *(P61)*

● 施設の名称から探す※1 *(P62)*

● 電話番号から探す※1 *(P63)*

● 郵便番号から探す※1 *(P64)*

● 地図スクロールから探す※1 *(P65)*

● 自宅1、自宅2を呼び出す※2,※3 *(P65)*

● 登録地を呼び出す※1,※3 *(P65)*

● 検索したことがある地点を呼び出す※2,※4 *(P66)*

※ 1) ダイレクト検索が行えます。
※ 2) "場所・施設を探す"のメニューから行うことはできません。
※ 3) あらかじめ場所を登録しておく必要があります。
※ 4) 過去に目的地や経由地の設定をしたことがない場合は行えません。

住所から探す

場所の住所が分かっている場合に使用します。

1 "住所・施設から設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf133

2 都道府県を選択し[実行]キーを押す

mngf134

3 "住所"を選択し[実行]キーを押す

mngf135

≫次ページへつづく≫

4 探している住所を選択し[実行]キーを押す

mngf136

mngf137

この操作を繰り返し住所を決定していきます。

mngf138

周辺の地図が表示されます。

お知らせ

◎ セレクトメニューから"数字入力"を選択すると番地・号の直接入力が行えます。
→「番地・号の直接入力」(同じページ)

番地・号の直接入力

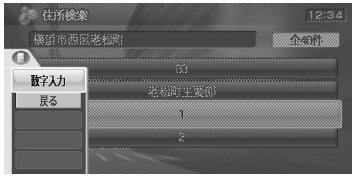
お知らせ

※ *地図データに収録されている番地情報の整備状況により番地・号を入力しても、その地域の代表地点を表示する場合があります。*

1 番地や号を選択する画面中に[セレクト]キーを押す

mngf139

2 [セレクト]キー上下で"数字入力"を選択し決定する



mngf140

3 [テンキー]で番地または号を入力する

mngf141

お知らせ

◎ 入力の途中で「ー(ハイフン)」を入力する場合は、"完了"を選択してください。再度[セレクト]キーで"数字入力"を選択すると「ー(ハイフン)」が入力されています。

4 "完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf142

周辺の地図が表示されます。

施設から探す

ジャンル別に施設を探すことができます。

1 "住所・施設から設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf133

2 都道府県を選択し[実行]キーを押す

mngf134

3 ジャンルを選択し[実行]キーを押す

mngf144

4 施設を選択し[実行]キーを押す

mngf145

お知らせ

◎ Pマークのある施設は駐車場周辺の地図を表示します。
→「駐車場のある施設を検索する場合」(同じページ)

周辺の地図と情報が表示されます

mngg035

お知らせ

◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していればセレクトメニューから"ダイヤル"を選択することで表示されている場所に電話をかけることができます。
→「ナビ検索から電話をかける」(P220)

駐車場のある施設を検索する場合

施設を検索する際に、Pマークのある施設を選択するとその施設の駐車場周辺の地図を表示します。

1 Pマークのある施設を選択し[実行]キーを押す

mngf147

選択した施設の駐車場周辺の地図が表示されます。

mngg036

お知らせ

◎ セレクトメニューから"次の駐車場","前の駐車場"を選ぶことで他の駐車場を探すことができます。(駐車場が1件の場合は選択することはできません)
◎ "施設地図"を選択すると選択した施設周辺の地図を表示します。
◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していればセレクトメニューから"ダイヤル"を選択することで表示されている場所に電話をかけることができます。
→「ナビ検索から電話をかける」(P220)

施設の名称から探す

施設の名称を入力して場所を探すことができます。

1 "名称から設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf151

2 [テンキー]で施設名称を入力(P40)し"リスト"([#]キー)を押す

mngf152

お知らせ

※ **該当リストが1000 件未満になるまで"リスト"は有効になりません。**

◎ 施設名称は全て入力しなくても検索は行えます。

◎ セレクトメニューから入力した名称の検索方法を変更することができます。
→ *「検索方法の変更」(同じページ)*

3 施設を選択し[実行]キーを押す

mngf153

mngg037

お知らせ

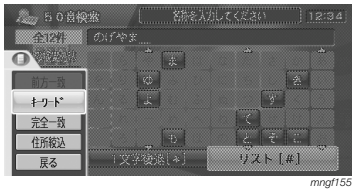
◎ "▲地方"、"▼地方"や"▲都道府県"、"▼都道府県"を選択すると地方や都道府県ごとに探すことができます。

お知らせ

◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していればセレクトメニューから"ダイヤル"を選択することで表示されている場所に電話をかけることができます。
→ *「ナビ検索から電話をかける」(P220)*

検索方法の変更

施設名称入力中に[セレクト]キーを押すと入力した施設名称の検索方法を変更することができます。



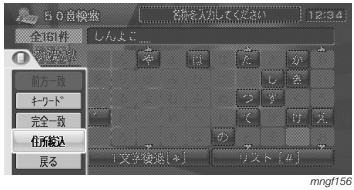
mngf155

前方一致	施設名称の先頭の文字が入力した文字に該当すればリストを表示します。
キーワード	施設名称のどこかに入力した文字が該当すればリストを表示します。
完全一致	施設名称が完全に該当すればリストを表示します。
住所絞込	住所で絞り込むことができます。(4000 件以下で有効です。) → *「住所絞込みについて」(同じページ)*

住所絞込みについて

都道府県や市区町村の範囲で入力した施設名称を絞り込むことができます。

1 [セレクト]キー上下で"住所絞込み"を選択し決定する



mngf156

2 絞込範囲を選択し[実行]キーを押す

mngf157

お知らせ

※"市区町村で絞込"の場合も同様の操作となります。

3 都道府県を選択し[実行]キーを押す

mngf158

4 施設を選択し[実行]キーを押す

mngf159

選択した施設周辺の地図が表示されます。

mngg038

お知らせ

◎別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していればセレクトメニューから"ダイヤル"を選択することで表示されている場所に電話をかけることができます。
→「ナビ検索から電話をかける」(P220)

ダイレクト検索について

現在地画面表示中に[＊]キーを押すことで直接、施設名称を入力する画面を表示させることができます。

電話番号から探す

探している施設の電話番号がわかっている場合に使用します。

1 "電話番号から設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf161

2 [テンキー]で電話番号を入力する

mngf162

10桁全てを入力すると該当する周辺地図が自動的に表示されます。

mngg038

お知らせ

◎タウンページまたはハローページに掲載の電話番号に一致した場合は、10mスケールを除く最詳細地図が表示されます。
◎10桁入力したうちの途中までしか該当する電話番号がなかった場合は、1kmスケールの地図を表示します。
◎別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していればセレクトメニューから"ダイヤル"を選択することで表示されている場所に電話をかけることができます。(タウンページまたはハローページ掲載の電話番号を入力した場合のみ)
→「ナビ検索から電話をかける」(P220)

≫次ページへつづく≫

個人宅電話番号を入力した場合

収録されている個人宅電話番号があれば文字入力画面が表示されます。個人宅の名字をカナで入力してください。

mngf164

お知らせ

※ 名字のカナが正しく入力されなかったときは市外・市内局番により市役所などの代表的な地点が表示されます。

※ 読み仮名が一致した場合でも地図情報の整備状況により代表的な地点が表示される場合があります。

ピンポイント検索について

- 公開されている電話番号登録者の氏名で複数の読み方が可能なものは、データ上実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
- 個人宅の電話番号検索では、一部検索できない場合、またはピンポイント表示ができない場合(周辺地点の表示となる場合)があります。また、非公開の個人宅電話番号データは収録されておりません。
- 市街地地図(10/25/50m 詳細スケール地図)のデータがないエリアでは通常地図でのピンポイント表示となります。
- ピンポイントデータのない地域は大字レベルの検索となり、住所の整備状況により一部検索できない地域があります。

ダイレクト検索について

現在地画面表示中[0]キーを押すことで直接、電話番号を入力する画面を表示させることができます。

郵便番号から探す

1 "郵便番号から設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf165

2 [テンキー]で郵便番号を入力する

[ジョイスティック]で入力することもできます。

mngf166

7 桁全てを入力することで、周辺の地図が自動的に表示されます。

mngg039

お知らせ

◎ 該当地点が数カ所ある場合はリストが表示されます。

ダイレクト検索について

現在地画面表示中[#]を押すことで直接、郵便番号を入力する画面を表示させることができます。

地図スクロールから探す

お知らせ

◎「場所・施設を探す」(P67)でこの操作はできません。

1 "地図から設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf168

2 地図をスクロールさせ場所を探す

mngg040

自宅1・自宅2を呼び出す

あらかじめ登録しておいた自宅1または自宅2周辺の地図を表示することができます。

お知らせ

◎ 自宅1・自宅2を登録地に設定しておく必要があります。登録していない場合は項目が表示されません。
→「自宅1・自宅2を設定する」(P74)

◎「場所・施設を探す」(P67)でこの操作はできません。

1 "自宅1" または"自宅2" を選択し[実行]キーを押す

mngf170

自宅1, 自宅2周辺の地図が表示されます。

登録地を呼び出す

あらかじめ登録しておいた場所周辺の地図を表示することができます。

お知らせ

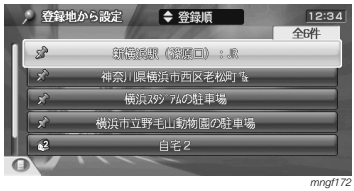
◎ 場所を登録地に設定しておく必要があります。登録していない場合は項目が表示されません。
→「登録地を設定する」(P73)

◎「場所・施設を探す」(P67)でこの操作はできません。

1 "登録地から設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf171

2 登録地を選択し[実行]キーを押す



mngf172

お知らせ

◎ セレクトメニューからリストの順序を変更することができます。
→「リストの順序変更」(P75)

周辺の地図と情報が表示されます。

mngg043

お知らせ

◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していればセレクトメニューから"ダイヤル"を選択することで表示されている場所に電話をかけることができます。（登録地情報に電話番号が設定されている必要があります。）
→「ナビ検索から電話をかける」(P220)
→「登録地情報を変更する」(P75)

検索したことがある地点を呼び出す

過去に目的地や経由地などの場所を検索したことがある場合、その地点を再度呼び出すことができます。

お知らせ

◎ 過去に目的地 , 経由地などの地点検索を行っていない場合は、メニューに表示されません。
◎ 検索地点は、新しい場所から最大で 30 件を自動で登録します。
◎ 「場所・施設を探す」*(P67)*でこの操作はできません。

1 "検索地点リストから設定" を選択し [実行] キーを押す

mngf174

2 場所を選択し [実行] キーを押す

mngf175

お知らせ

◎ セレクトメニューから検索地点を消すことができます。
→ *「検索地点を消す」(同じページ)*

周辺の地図と情報が表示されます。

mngg042

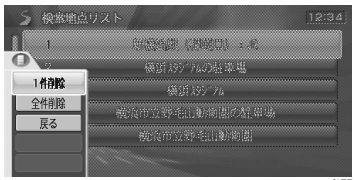
検索地点を消す

登録された検索地点を消すことができます。

1 消したい検索地点を選択し [セレクト] キーを押す

mngf373

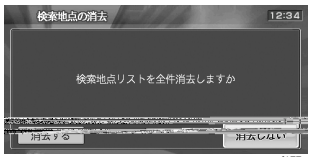
2 [セレクト] キー上下で "1 件削除" または "全件消去" を選択し決定する



mngf177

お知らせ

◎ "全件削除" を選択した場合、検索地点すべてが消去の対象となります。



mngf177a

3 "消去する" を選択し [実行] キーを押す

mngf178

検索地点が消去されます。

場所・施設を探す

さまざまな検索方法で場所や施設を探し、検索地点周辺の地図を表示することができます。

1 [メニュー]キーを押す

2 "場所・施設を探す"を選択し[実行]キーを押す

mngf179

3 場所の検索方法を選択し[実行]キーを押す

mngf180

目的に応じた検索を行い、場所を探します。

→「場所の探しかた」(P59)

場所が決まれば周辺の地図と情報が表示されます。

mngg044

お知らせ

◎ 検索方法の種類によって、施設名や電話番号が表示されない場合があります。

◎ ここで[実行]キーを押すと「設定 / 検索メニュー」が表示され、目的地や経由地の設定などが行えます。

→「スクロールした地点での操作」(P35)

周辺の施設を探す

現在地周辺、目的地周辺、ルート周辺のガソリンスタンドやコンビニなどを探すことができます。
ルートがない場合は現在地周辺の検索のみが行えます。

ルートがある場合

現在地周辺、目的地周辺、ルート周辺の施設を検索します。

1 [メニュー]キーを押す

2 " 周辺施設を探す " を選択し[実行]キーを押す

mngf182

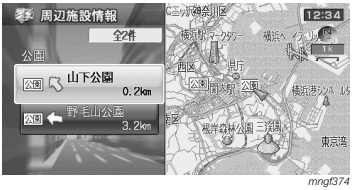
3 検索するエリアを選択し[実行]キーを押す

mngf183

4 ジャンルを選択し[実行]キーを押す

mngf184

5 施設を選択し[実行]キーを押す



mngf374

周辺の地図と情報が表示されます。

mngg045

お知らせ

◎ ここで[実行]キーを押すと「設定/検索メニュー」が表示され、目的地や経由地の設定などが行えます。
→「スクロールした地点での操作」(P35)

◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していればセレクトメニューから[ダイヤル]を選択することで表示されている場所に電話をかけることができます。
→「ナビ検索から電話をかける」(P220)

ルートがない場合

現在地周辺の施設を検索します。

1 [メニュー]キーを押す

2 " 周辺施設を探す " を選択し[実行]キーを押す

mngf187

3 ジャンルを選択し[実行]キーを押す

mngf184

4 施設を選択し[実行]キーを押す

mngf185

周辺の地図と情報が表示されます。

mngg046

お知らせ

◎ ここで[実行]キーを押すと「設定/検索メニュー」が表示され、目的地や経由地の設定などが行えます。
→「スクロールした地点での操作」(P35)

◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していればセレクトメニューから[ダイヤル]を選択することで表示されている場所に電話をかけることができます。
→「ナビ検索から電話をかける」(P220)

地図スクロールからの周辺検索

地図をスクロールさせ、スクロールした地点周辺の施設を検索することができます。
→「スクロールした地点での操作」(P35)

おすすめの情報を探す

本機で用意されたさまざまなおすすめ情報を、各都道府県ごとに探すことができます。

情報の種類について

本機で用意されているおすすめ情報の種類を説明します。

●3Dポリゴンランドマークを探す(*同じページ*)
3Dビューマップで表示可能な3Dポリゴンランドマークを探すことができます。

●おすすめスポットを探す(*P71*)
本機で用意されたさまざまな、おすすめスポットを探すことができます。

● 100選を探す(*P71*)
さまざまなジャンルの100選を探すことができます。

●季節のスポットを探す(*P72*)
春夏秋冬ごとに旬のスポットを探すことができます。

●観光ルートを設定する(*P49*)
各都道府県の観光地をめぐるルートを設定することができます。

3Dポリゴンランドマークを探す

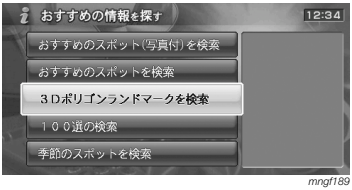
3Dビューマップで表示可能な3Dポリゴンランドマークを探すことができます。

1 [メニュー]キーを押す

2 "おすすめの情報を探す"を選択し[実行]キーを押す

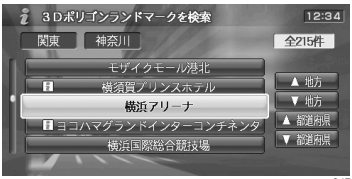
mngf188

3 "3Dポリゴンランドマークを検索"を選択し[実行]キーを押す



mngf189

4 施設を選択し[実行]キーを探す



mngg047

お知らせ

◎"▲地方","▼地方"や"▲都道府県","▼都道府県"を選択すると地方や都道府県ごとに探すことができます。

◎マークがある施設は写真情報を確認することができ、マークがある施設は文字情報を確認することができます。
→「写真・文字情報のみかた」(P50)
情報が確認できる施設を選んだときのみセレクトメニューアイコンが表示されます。

3Dポリゴンランドマークのアニメーションが開始されます。
アニメーション終了後、施設周辺の地図と情報が表示されます。

mngg048

→「スクロールした地点での操作」(P35)につづく

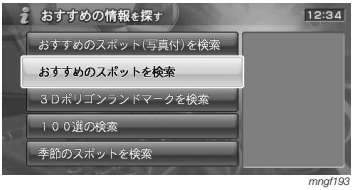
おすすめスポットを探す

本機で用意されたさまざまなおすすめスポットを探すことができます。
また、写真付きの施設を探すこともできます。

1 [メニュー]キーを押す

2 " おすすめの情報を探す " を選択し[実行]キーを押す

3 "おすすめのスポットを検索"を選択し[実行]キーを押す



mngf193

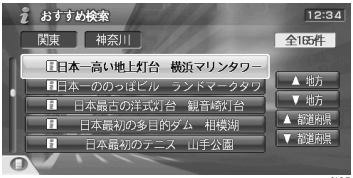
お知らせ

◎ 写真付きの施設を探す場合は、"おすすめのスポット(写真付)を検索" を選択してください。

4 ジャンルを選択し[実行]キーを押す

mngf194

5 スポットを選択し[実行]キーを押す



mngf195

お知らせ

◎ " ▲地方 "," ▼地方 " や " ▲都道府県 "," ▼都道府県 " を選択すると地方や都道府県ごとに探すことができます。

◎ マークがあるスポットは写真情報を確認することができ、マークがあるスポットは文字情報を確認することができます。
→「写真・文字情報のみかた」(P50)
情報が確認できる施設を選んだときのみセレクトメニューアイコンが表示されます。

選択したスポット周辺の地図と情報が表示されます。

mngg049

→「スクロールした地点での操作」(P35)につづく

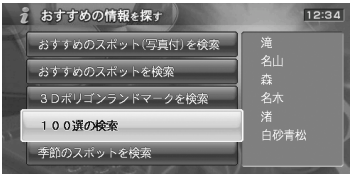
100 選を探す

さまざまなジャンルの 100 選を探すことができます。

1 [メニュー]キーを押す

2 " おすすめの情報を探す " を選択し[実行]キーを押す

3 "100選の検索"を選択し[実行]キーを押す



mngf832

4 ジャンルを選択し[実行]キーを押す

mngf833

5 スポットを選択し[実行]キーを押す

mngf834

お知らせ

◎ " ▲地方 "," ▼地方 " や " ▲都道府県 "," ▼都道府県 " を選択すると地方や都道府県ごとに探すことができます。

≫次ページへつづく≫

お知らせ

◎ マークがあるスポットは写真情報を確認することができ、マークがあるスポットは文字情報を確認することができます。
→「写真・文字情報のみかた」(P50)
情報が確認できる施設を選んだときのみセレクトメニューアイコンが表示されます。

選択したスポット周辺の地図と情報が表示されます。

mngg050

→「スクロールした地点での操作」(P35)につづく

季節のスポットを探す

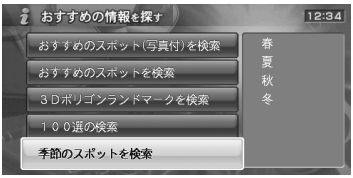
春夏秋冬ごとに旬のスポットを探すことができます。

1 [メニュー]キーを押す

2 " おすすめの情報を探す " を選択し[実行]キーを押す

mngf835

3 " 季節のスポットを " を選択し[実行]キーを押す



mngf836

4 季節を選択し[実行]キーを押す

mngf837

5 ジャンルを選択し[実行]キーを押す

mngf838

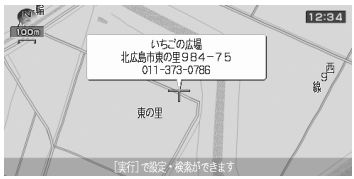
6 施設を選択し[実行]キーを押す

mngf839

お知らせ

◎ " ▲地方 "," ▼地方 " や " ▲都道府県 "," ▼都道府県 " を選択すると地方や都道府県ごとに探すことができます。
◎ マークがある施設は写真情報を確認することができ、マークがある施設は文字情報を確認することができます。
→「写真・文字情報のみかた」(P50)
情報が確認できる施設を選んだときのみセレクトメニューアイコンが表示されます。

選択したスポット周辺の地図と情報が表示されます。



mngg051

→「スクロールした地点での操作」(P35)につづく

登録地の設定・編集

登録地を設定する

よく行く場所を登録しておくと、簡単な操作で目的地を設定することができます。
また、自宅を登録しておくと、出先からの帰り道も簡単に設定することができます。

お知らせ

◎ 登録地は最大で 100 件まで登録することができます。

新たに設定する

メインメニューから登録地を設定します。さまざまな検索方法で場所を探し、登録地に設定することができます。

1 [メニュー]キーを押す

2 "登録地を設定・編集する" を選択し[実行]キーを押す

mngf201

3 "新しく登録地を設定" を選択し[実行]キーを押す

mngg052

4 場所の検索方法を選択し[実行]キーを押す

目的に応じた検索を行い場所を探します。
→「場所の探しかた」(P59)

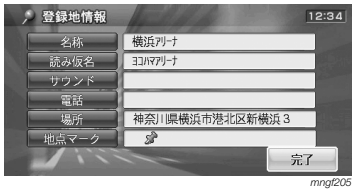
5 [実行]キーを押す

mngg053

お知らせ

◎ 検索方法の種類によって、施設名や電話番号が表示されない場合があります。

6 "完了" を選択し[実行]キーを押す



mngf205

お知らせ

◎ この登録地の情報画面では、登録地の名前や地点マークなどを設定することができます。
→「登録地情報を変更する」(P75)

■ 設定前の状態について

登録地に設定した直後は以下の状態に設定されますので、目的に応じて変更してください。

名称	登録地の地名または施設名を表示します。
読み仮名	登録地に情報があれば表示し、なければ空白になる。
サウンド	なし（空白）
電話	登録地に情報があれば表示し、なければ空白になる。
場所	基本的にその地点の地名を表示。
地点マーク	マークを表示。

自宅１・自宅２を設定する

登録地の情報画面で、地点マークを①(自宅１),②(自宅２)に設定すると自宅１または自宅２に設定することができます。

→「登録地情報を変更する」(P75)

お知らせ

※ ①(自宅１),②(自宅２)は各１件ずつまでしか登録することができません。

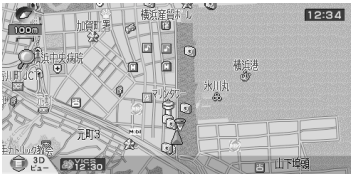
地図スクロールからの設定

地図をスクロールさせ、スクロールした地点を登録地に設定することができます。

→「スクロールした地点での操作」(P35)

場所の自動登録について

同じ場所でナビゲーションの起動を３回行うと自動でその場所を登録します。登録されるとマークが表示されます。



mngf715

お知らせ

◎ "学習の設定"または"ナビの設定"で"自動登録地設定"を"設定する"にしておく必要があります。
→「機能の設定・変更」(P241)

◎ ACC ON が同じ日に３回行われても登録はされません。

◎ 半径 100m 以内に他の登録地があれば登録はされません。

◎ 90 カ所以上の登録地がすでにある場合は登録はされません。

◎ 通常の登録地に設定しなければ古いものから新しい自動登録地に更新していきます。

◎ 最大で 10 カ所まで自動で登録されます。

消去する

設定した登録地を消去します。

1 [メニュー]キーを押す

2 "登録地を設定・編集する"を選択し[実行]キーを押す

mngf201

3 "１つの登録地を消去"を選択し[実行]キーを押す

mngf207

お知らせ

◎ "すべての登録地を消去"を選択すると登録地をすべて消すことができます。

4 消したい登録地を選択し[実行]キーを押す

mngf208

5 "消去する"を選択し[実行]キーを押す

mngf209

選択した登録地が消去されます。

登録地情報を変更する

登録地情報では、登録地の名称、読み仮名、サウンド、電話番号、場所、地点マークの確認・変更を行うことができます。

お知らせ

※ *あらかじめ場所を登録しておく必要があります。*
→ *「登録地を設定する」(P73)*

1 [メニュー]を押す

2 "登録地を設定・編集する"を選択し[実行]キーを押す

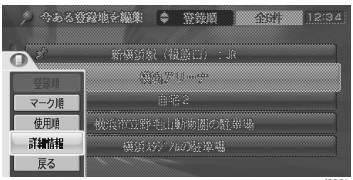
mngf201

3 "今ある登録地を編集"を選択し[実行]キーを押す

mngf381

4 変更する登録地を選択し[セレクト]キーを押す

5 [セレクト]キーで"詳細情報"を選択し決定する



mngf382b

お知らせ

◎ セレクトメニューからリストの順序を変更することができます。
→ *「リストの順序変更」(同じページ)*

登録地の詳細情報が表示されます。

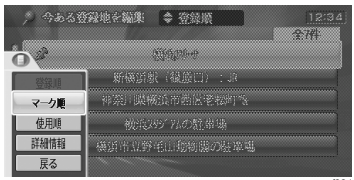
mngf383b

リストの順序変更

リストの順序を変更します。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで順序の種類を選択し決定する



mngf384

お知らせ

◎ すでに並べられている順序の種類は選択することはできません。

リストの順序が変更されます。

mngf385

順序の種類について

登録順	新規登録された順に表示されます。
マーク順	マークの優先順位の高い順に並びます。
使用順	登録地を使っての検索やルート探索で最近使われたマークの順に並びます。

"名称"を選択した場合

地図上に表示された登録地の地点マーク上に表示される名称を入力することができます。

お知らせ

◎ 地図上に登録地の名称を表示するには"表示の設定"で"登録地名称表示"を"表示する"にしておく必要があります。
→「機能の設定・変更」(P241)

mngf386b

1 [テンキー]で文字を入力する(P40)
[ジョイスティック]でも入力することができます。

2 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

"読み仮名"を選択した場合

ここで入力した読み仮名は、音声による操作で登録地を呼び出すときに使用できます。

mngf387

お知らせ

※ カタカナのみの入力となります。

1 [テンキー]で文字を入力する(P40)

2 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

"サウンド"を選択した場合

設定したサウンドは自車が登録地に近づくときに鳴ります。

mngf388

1 サウンドの種類を選択し[実行]キーを押す

お知らせ

◎ セレクトメニューから"試聴"を選択すると選択したサウンドの音を確認することができます。サウンドがない場合はセレクトメニューアイコンが表示されません。

◎ "スピーチ"を選択すると入力した文字を読み上げるサウンドを設定することができます。
→「スピーチを設定する」(P77)

サウンドの種類について

マーク	名称	鳴りかた
なし	なし	(無音)
	(登録した文字を読み上げます):**スピーチ機能**	
	ベル音	「ゴーン・ゴーン」
	鳩時計	「パッポー・パッポー」
	ファンファーレ	「パラパラッパパー」
	ぴよぴよ	「ピヨピヨ」
	犬	「ワンワンワン」
	羊	「メーッ」
	警告音	「ピーピーッ」
	サイレン	「ウー・ウー」

お知らせ

◎ 鳴りかたはイメージです。実際に聞こえる音とは異なる場合があります。

◎ () 内の音が鳴るわけではありません。

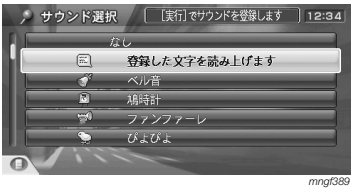
スピーチを設定する

登録地のサウンドとして入力した文字を読み上げる「スピーチ」を設定します。

お知らせ

◎ カタカナのみの入力となります。

1 "登録した文字を読み上げます"を選択し[実行]キーを押す



mngf389

2 [テンキー]で文字を入力する(P40)

3 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

お知らせ

◎ 設定完了後、1）の項目は、入力した文字に変更されます。

"電話"を選択した場合

登録地に電話番号を設定することができます。

お知らせ

◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していれば登録地周辺の地図を表示したときに、セレクトメニューから電話をかけることができます。
→「ナビ検索から電話をかける」(P220)

mngf390

1 [テンキー]で電話番号を入力する

2 "完了"を選択し[実行]キーを押す

"場所"を選択した場合

登録地の場所を変更することができます。

mngg054

1 変更したい場所にカーソルを移動する

2 [実行]キーを押す

"地点マーク"を選択した場合

地図上に表示される登録地のマークを変更することができます。

mngf392

1 マークを選択し[実行]キーを押す

地点マークの種類

自宅1	自宅2
家1	家2
家3	ビル
病院	銀行
ドラッグストア	本屋
お店1	お店2
駐車場	ガソリンスタンド
車	遊園地
温泉	ベッド
文化施設	トイレ
星	びっくり
注意	ねずみ
ピン1	ピン2
ピン3	音符
カメラ	ハート
カップ	食事
和食	洋食
中華	ラーメン
スウィーツ	テント
山	海
ウィンタースポーツ	ゴルフ
ボウリング	スポーツ
顔1	顔2
顔3	男の子
女の子	マークなし
自動登録地	

お知らせ

◎ (自宅1),(自宅2)は各1件ずつまでしか登録することができません。
→「自宅1・自宅2を設定する」(P74)

◎ 登録後の(自宅1),(自宅2)は「マーク選択」から選択することができません。
別の場所へ再登録する場合は、一度消してから登録してください。
→「消去する」(P74)

◎ (自動登録地)は自動で登録されるため、選択することはできません。
→「場所の自動登録について」(P74)

各種情報を調べる

高速略図について

高速道路走行中に「高速略図」を表示すると、サービスエリア , パーキングエリアの施設情報やジャンクションの情報、インターチェンジまでの料金の情報を確認することができます。

表示内容について

mngg056

mngg055

① 路線名	
② 残距離表示	自車位置からの SA,PA,IC,JCT までの距離を表示します。 ※ 1km 未満は「−」と表示されます。
③ SA,PA,IC,JCT の名称	
④ 施設規制表示	**（左側に表示）** IC,JCT などの拠点に表示される規制は左側に表示されます。
⑤ 区間規制表示	**（右側に表示）** 各区間中にある規制は右側に表示されます。
⑥ 自車表示	
⑦ JCT	この場所より分岐している路線を選択することができます。 ※ルートがない場合はどの方向に進むかを[ジョイティック]を上下左右に動かし選択する必要があります。
⑧料金表示	

お知らせ

◎ 本書で使用している高速道路の略語は以下の通りです。
SA ..... サービスエリア
PA ..... パーキングエリア
IC ..... インターチェンジ
JCT ..... ジャンクション

■ 料金表示について

高速略図の画面で IC を選択すると選択した IC までの高速料金を確認することができます。

お知らせ

◎ 高速道路に入ったICが分からない場合など状況によって、料金が表示されない場合があります。
◎ 料金は高速道路に入ったIC を起点に計算されます。
◎ 料金は本機データの作成時をもとに同一道路内の範囲で計算しています。
◎ 表示する料金は普通車料金です。
普通車以外の料金を表示することはできません。

≫次ページへつづく≫

表示するには

高速道路を走行中の場合のみ表示できます。

お知らせ

◎ "表示の設定" で "高速略図自動" を "自動表示する" に設定しておくと高速道路に進入すると自動で高速略図を表示します。
→ *「機能の設定・変更」(P241)*

◎ "自動表示しない" に設定している場合は、以下の操作で高速略図を表示することができます。

1 [ビュー]を押す

2 "高速略図"を選択し[実行]キーを押す

mngf399

各エリアの情報を確認する

SA,PA,IC,JCT の各エリアの情報および周辺の地図を確認することができます。

お知らせ

◎ 各エリアごとに表示される情報は異なります。

SA,PA ‥ この場所にある施設のマークが表示されます。

IC …… この場所までの料金が表示されます。(走行状況によっては表示しない場合もあります。)

JCT …… この場所より分岐している路線を選択することができます。

1 エリアを選択する

選択したエリアの情報が表示されます。

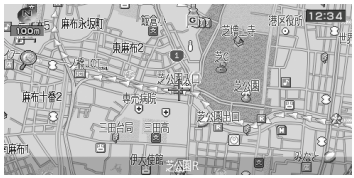
mngg056

お知らせ

◎ [セレクト]キー上下で SA,PA のみを選択していくことができます。
[セレクト]キー上で前方のSA,PA、[セレクト]キー下で後方のSA,PAを選択していきます。(ルートがある場合は、ルート上のSA・PAのみ選択できます。)

2 [実行]キーを押す

選択したエリア周辺の地図を表示することができます。



mngg057

お知らせ

◎ ここで[実行]キーを押すと「設定/検索メニュー」が表示され、目的地や経由地の設定などが行えます。
→ *「スクロールした地点での操作」(P35)*

交通機関の電話番号を調べる

都道府県ごとにJAF(Japan Automobile Federation)や交通情報センターの電話番号を調べることができます。

お知らせ

※ *走行中は電話番号を表示させることはできません。*

1 [メニュー]キーを押す

2 "JAF・交通情報を確認する"を選択し[実行]キーを押す

mngf210

3 "JAFを検索"または"交通情報センターを検索"を選択し[実行]キーを押す

mngf211

4 地方→都道府県を選択し[実行]キーを押す

mngf212

選択した都道府県に該当する交通機関のリストが表示され、電話番号の確認ができます。

選択した都道府県に該当する交通機関のリストが表示され、電話番号の確認ができます。

mngf213

お知らせ

◎ 別売の通信ケーブルおよび携帯電話を接続していればセレクトメニューから表示されている場所に電話をかけることができます。
→ *「ナビ検索から電話をかける」(P220)*

◎ 周辺の地図を表示することはできません。

車両の位置情報を確認する

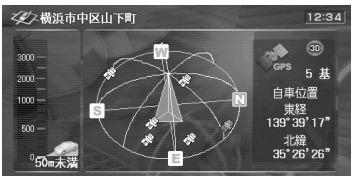
高度、方角、GPS 衛星の受信数、緯度・経度を確認することができます。

1 [モード]キーを押す

2 "車両位置情報"を選択し[実行]キーを押す

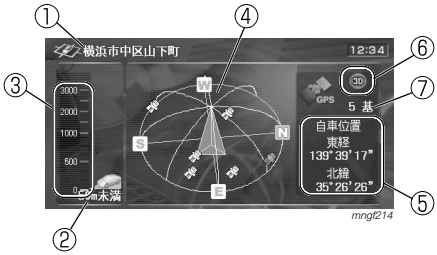
mngf215

車両の位置情報が表示されます。



mngf214

表示内容について



mngf214

① 現在地の地名	
② 現在地の高度	
③ 高度を示すグラフ(単位：m) ※ 高度については 50m 単位で表示されますので目安としてご使用ください。	
④ 天空図	自車の進行方向と GPS 衛星の受信方位を表示します。
⑤ 現在地の緯度・経度	
⑥ GPS の測位状態	→ *「測位について」(P83)*
⑦ 受信されている GPS 衛星の基数	

見る角度を変える

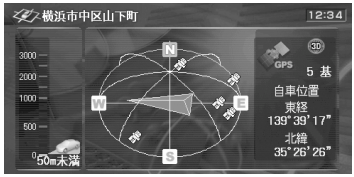
天空図をさまざまな角度で確認することができます。

お知らせ

◎ 走行中に操作することはできません。

1 [実行]キーを押す

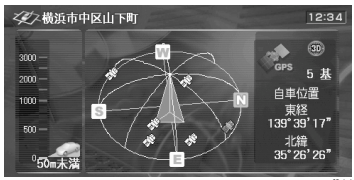
自車基準から北基準に変わります。



mngf394

2 再度、[実行]キーを押す

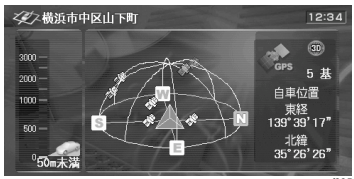
北基準から自車基準に変わります。



mngf214

3 [ジョイスティック]を上下する

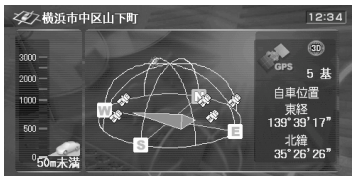
見ている角度が変わります。



mngf395

4 [ジョイスティック]を左右する

天空図が回転します。



mngf396

5 [戻る]キーを押す

元の状態に戻ります。

測位について

GPS の測位について説明します。

測位が正確にできない場合

トンネルの中やビル内の駐車場，高層ビルで囲まれているような場所，山や樹木で囲まれているような場所，高速道路や電車の高架下などは GPS 衛星から電波を受信できません。したがって測位はジャイロセンサーと車速センサーによる自立航法になりますので、正確な自車位置の測位ができなくなることがあります。

誤差について

本機は、4 個以上の GPS 衛星から電波を受信したとき正確な測位ができます。しかしこの場合でも周辺の建物や樹木、高架などの影響により地図上に表示される自車位置は実際の位置に比べ約 30 ～ 200m の誤差があることがあります。
本機に搭載されているコンピューターによって、自車位置が道路上にくるような補正（マップマッチング）を行い高い位置精度を確保していますが、GPS の影響によりまれに精度が悪くなることがあります。
下記で示す状態のときに自車位置がずれる場合があります。

- 電源を ON にした直後
- タイヤ交換をしたときや応急タイヤを使用したとき
- 雪道，砂利道などすべりやすい道やタイヤチェーンを使用しているとき
- 地下，立体駐車場でらせん状の道を走行しているとき

3 次元測位について

4 個以上の GPS 衛星から有効な電波を受信できる場合、緯度，経度，高度の 3 次元の位置を計算します。

2 次元測位について

3 個以下の GPS 衛星からしか有効な電波を受信できない場合、高度が前回と変わらないと想定して緯度，経度の 2 次元の位置を計算します。この場合 3 次元測位よりも位置精度は低下します。

非測位について

GPS 衛星から有効な電波を受信できない場合非測位となります。
天空図上には受信衛星が表示されます。このうち、黄色の衛星は測位計算に使用できる状態にあるものです。灰色の衛星は現在追尾中のもので、測位計算にはまだ使用できない状態にあります。衛星の基数は黄色の衛星のみの数です。これが 4 個以上のとき通常 3 次元測位が可能です。

VICS機能

VICSについて

VICS(Vehicle information & Communication System : 財団法人 道路交通情報通信システム)とは渋滞の情報や、事故、規制などの交通情報や駐車場情報などをリアルタイムで提供する、交通情報システムです。

VICSのメディアと特徴

VICSのメディアには、FM多重放送、光ビーコン、電波ビーコンの3種類があり、それぞれ下記のような特徴があります。

お知らせ

◎ 本章では、各メディアで対応できる機能については以下のマークで示します。

FM FM多重放送　光 光ビーコン

電波 電波ビーコン

◎ 光ビーコン、電波ビーコンを利用するには、別売の光/電波ビーコンが必要です。

FM多重放送（既設放送設備）

FM放送波を利用して、広いエリアに道路交通情報を提供するもので、各地のFM放送局から放送されています。
渋滞情報を考慮したルートの探索を行うことはできません。

光ビーコン（主要幹線道路）

光を媒体として、ビーコンが設置された場所に必要な道路交通情報を提供するもので、主に主要幹線道路に設置されています。
サービス範囲は狭い(光ビーコン設置場所通過時)ですが、渋滞情報を考慮したルートの探索を行うことができます。

電波ビーコン（高速道路）

電波を媒体として、ビーコンが設置された場所に必要な道路交通情報を提供するもので、主に高速道路に設置されています。
サービス範囲は狭く(電波ビーコン設置場所通過時)、渋滞情報を考慮したルートの探索を行うことはできません。

VICS情報のレベル

VICS情報にはレベル１～レベル３までの３種類の表示レベルがあります。本機では、***VICS***センターから提供される下記の情報を表示・確認することができます。

お知らせ

※ ***情報提供側の問題により、文字化けやネットワーク障害などのエラーメッセージが表示されることがありますが、本機の故障ではありません。***

◎ 別売の光/電波ビーコン受信機を本機に接続すれば各メディア対応のレベル1,2,3の表示ができます。(対応機種は販売店にお問い合わせください。)

◎ 本書の説明では光ビーコン/電波ビーコンの受信機の接続を想定しています。

レベル３(地図)

地図上に渋滞情報や規制情報などの交通情報を直接表示します。

お知らせ

◎ 10mスケール～1kmスケールのときに表示されます。(一部の規制マークでは、1km以上のスケールでも表示される場合があります。)

mngf814a

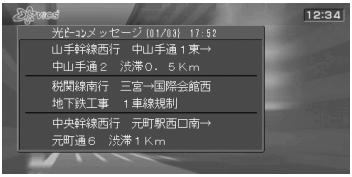
レベル２(簡易図形)

簡略化された図形・地図などで交通情報を表示します。

mngf815

レベル１(文字)

文字による交通情報を表示します。



mngf816

表示内容について

地図上に表示される***VICS***情報について説明します。

mngf814a

①駐車場情報	***VICS***情報で表示される駐車場情報では、空車または満車などの状況を***VICS***記号で確認することができます。
②渋滞情報	赤色または橙色の実線または点線で渋滞・混雑の状況を確認することができます。
③***VICS***提供時刻	***VICS***情報の提供時刻を表示します。(受信した時刻ではありません。)
④規制情報	通行止めや車線規制などの交通規制を***VICS***記号で確認することができます。

お知らせ

◎ 本機の***VICS***機能では、***VICS***記号を見やすく強調するための機能が用意されています。
一部の地図色を変更し、***VICS***記号が強調されます。

◎ 工場出荷時は、"表示の設定"または"***VICS***の設定"の"***VICS***受信時地図色"が"変えない"に設定されていますので、***VICS***記号が見にくい場合は、"***VICS***受信時地図色"を"変える"に設定してください。
→「機能の設定・変更」(P241)

VICS記号について

地図上に以下のマークで各交通情報を案内します。

■ 渋滞情報

	一般道路:渋滞(赤色)
	一般道路:混雑(橙色)
	高速道路:渋滞(赤色)
	高速道路:混雑(橙色)

■ 規制情報

	事故		故障車
	障害物・路上障害		工事
	作業		凍結
	通行止め		進入禁止
60	速度制限（例60キロ）		徐行
	車線規制		片側交互通行
	対面通行		チェーン規制
	高速入口閉鎖		高速入口制限(流入規制)
規	その他規制		

■ 駐車場情報

P	空車(青色)	P	満車(赤色)
P	混雑(オレンジ色)	P	不明(黒色)
P	閉鎖		

VICSセンターへのお問い合わせ

VICSシステムの調子、受信可否、地図表示内容、受信エリアの概略などに関するお問い合わせは巻末に記載の「三菱電機カーインフォメーションセンター」にご連絡ください。
表示内容、***VICS***の概念、サービスエリアの整備計画、ビーコン個々の設置位置に関するお問い合わせは、***VICS***センターへお問い合わせください。
財団法人 道路交通情報通信システムセンター(***VICS***センター)

電話番号	0570-00-8831(全国)
携帯・PHS専用番号	(03)3592-2033(東京) (06)6209-2033(大阪)
FAX番号	(03)3592-5494
ホームページ	http://www.vics.or.jp/

■ *VICS*リンクデータベースについて

VICS情報のデータの著作権は、(財)日本デジタル道路地図協会、(財)日本交通管理技術協会が有しております。

交通情報を調べる FM 光 電波

現在地周辺を調べる

現在地周辺の駐車場情報や規制情報を調べることができます。

お知らせ

◎ 駐車場情報は500mスケールまでの地図で表示することができます。
◎ 規制情報は1kmスケールまでの地図で表示することができます。
◎ スクロール画面からも同様の操作でスクロール地点周辺の情報を調べることができます。
→「スクロール地点周辺を調べる」(P88)

1 現在地画面表示中に[セレクト]キーを押す

mngf789a

2 [セレクト]キーで"VICS"を選択し決定する

mngf790a

3 [セレクト]キーで"駐車場情報"または"規制情報"を選択し決定する

mngf791a

*VICS*記号が点滅するとともに文字情報が表示されます。

mngf792a

4 [セレクト]キー上下で周辺の各情報を確認し決定する

5 [セレクト]キーで"位置確認"を選択し決定する

mngf793a

お知らせ

◎ [実行]キーを押すと「設定/検索メニュー」が表示され、目的地や経由地の設定などが行えます。
→「スクロールした地点での操作」(P35)
◎ すでに表示されている地図上で該当する*VICS*記号がある場合は"位置確認"を選択することはできません。

周辺の地図が表示されます。

mngf794a

スクロール地点周辺を調べる

地図スクロールを行い、スクロール地点周辺の駐車場情報や規制情報を調べることができます。

お知らせ

◎ 駐車場情報は500mスケールまでの地図で表示することができます。
◎ 規制情報は1kmスケールまでの地図で表示することができます。

1 地図スクロールし[セレクト]キーを押す

以降は「現在地周辺を調べる」(P87)と同様の操作となります。

mngf795a

高速道路を調べる

走行中の高速道路(高速略図表示中)の駐車場情報や規制情報を調べることができます。

1 高速略図表示中に[セレクト]キーを押す

以降は*「現在地周辺を調べる」(P87)*と同様の操作となります。

mngf796

お知らせ

◎ 高速略図の規制情報を探す場合、選択するメニューは"規制情報"ではなく"規制/SA情報"になります。
◎ 情報の"位置確認"を行った場合、高速略図中の位置を表示します。

文字・図形情報を見る

文字または図形による*VICS*情報を確認することができます。

1 [セレクト]キーを押す

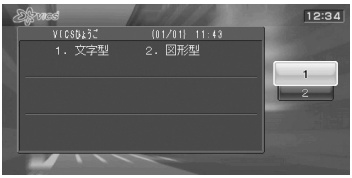
2 [セレクト]キー上下で"*VICS*"を選択し決定する

mngf800

3 [セレクト]キー上下で"FM多重情報"または"ビーコン情報"を選択し決定する

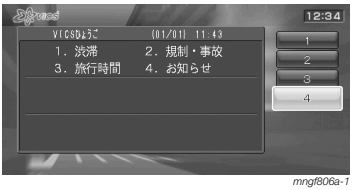
mngf805a

4 情報の番号を選択し[実行]キーを押す



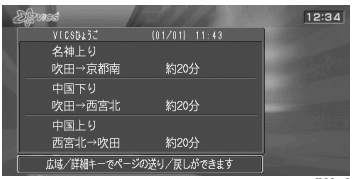
mngf806a

5 ジャンルの番号を選択し[実行]キーを押す



mngf806a-1

情報が表示されます。



mngf806a-2

渋滞や規制を回避する 光 電波

ルート走行中、前方に渋滞や規制がある場合、「○○km先、ルート上に○○があります。・・・」のメッセージが表示されます。その場合、渋滞または規制を回避するルートを以下の操作で探索することができます。

お知らせ

◎渋滞を回避するルートを探索するには、別売の光/電波ビーコン受信機を本機に接続する必要があります。
（対応機種は販売店にお問い合わせください。）

ルート上に渋滞や規制が発生した場合回避をうながすテロップが表示されます。

mngf808a

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"ルート変更"を選択し決定する

mngf809a

3 [セレクト]キーで"渋滞回避"または"規制回避"を選択し決定する

mngf810a

探索終了後、渋滞や通行止め等を考慮したルートの案内が開始されます。

mngf811a

ダイナミックルートプランニング FM 光 電波

ルート走行中、ルート前方に通行止めの規制が発生した場合、通行止めを回避するため自動的に再探索を開始します。その後、新しいルートの案内を開始します。

お知らせ

◎"ナビの設定"の"探索ルート自動更新"を"自動更新する"に設定しておく必要があります。
→「機能の設定・変更」(P241)
この場合セレクトメニュー中に"渋滞回避"および"規制回避"が表示されなくなります。

mngf812a

mngf813a

自動割込み表示について

図形情報の割込み 光 電波

走行中、光ビーコンまたは電波ビーコンの情報を受けると受信音とともに図形情報が自動的に表示されます。

mngf797

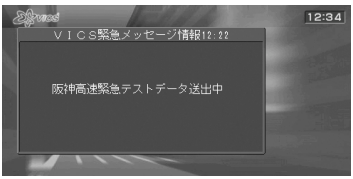
元の画面に戻るには[戻る]キーを押します。

お知らせ

◎ 操作をしなければ約10秒間で元の画面に戻ります。
◎ 情報が複数ある場合[スケール]キー上下でページ送ることができます。
◎ 図形情報のみ表示されます。
◎ 図形情報がなければ表示されません。
◎ 図形情報を自動で表示させたくない場合は、"VICSの設定"の"VICS図形割込"を"表示しない"に設定してください。
→「機能の設定・変更」(P241)

緊急情報の割込み FM 光 電波

走行中、FM多重,光ビーコンまたは電波ビーコンの緊急情報を受けると受信音とともに図形情報が自動的に表示されます。



mngf798

元の画面に戻るには[戻る]キーまたは[現在地]キーを押します。

お知らせ

◎ 緊急情報の割込み表示は機能の設定に関わらず表示されます。

再表示するには

割り込んできた緊急・注意情報を再度表示し確認することができます。

1 [セレクト]キーを押す

mngf799

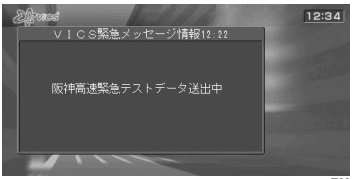
2 [セレクト]キー上下で"VICS"を選択し決定する

mngf800

3 [セレクト]キー上下で"緊急注意情報"を選択し決定する

mngf801

緊急または注意情報が表示されます。



mngf798

VICS局を選ぶ FM

工場出荷時は、自車位置のある都道府県で電波の一番強い放送局を優先的に選局する"自動選局"に設定されていますが、都道府県を指定する方法、周波数を入力して指定する方法を選択することもできます。

1 [モード]キーを押す

2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf217

3 "VICS機能の設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf218

4 "VICS受信周波数設定"のいずれかを選択する

mngf219

自動選局

自車位置で電波の一番強い放送局を優先的に選局します。
工場出荷時は、この"自動選局"に設定されています。

1 "自動選局"を選択する

mngf219

県指定

VICS局を、選択した都道府県に特定することができます。

1 "県指定"を選択し[実行]キーを押す

mngf220

2 都道府県を選択し[実行]キーを押す

mngf221

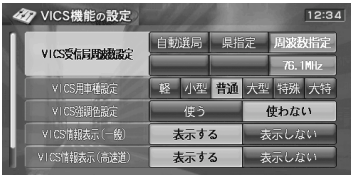
選択した都道府県に設定されます。

mngf222

周波数指定

VICS 局を周波数を入力して指定することがことができます。

1 " 周波数指定 " を選択し[実行]キーを押す



mngf223

2 [テンキー]で周波数を入力する

mngf224

3 " 完了 " を選択し[実行]キーを押す

mngf225

入力した周波数に *VICS* 局が設定されます。

mngf226

ETC 機能

ETC について

お知らせ

◎ ご利用いただくには、三菱電機製 ETC 車載器 ,ETC カードおよび ETC 接続ケーブルが必要です。(対応機種については販売店にお問い合わせください。)

ETC とは

ETC とは、有料道路等におけるノンストップ自動料金収受システム(Electronic Toll Collection)のことでETC 車載器を取り付けることで有料道路等の料金所を通過する際に一旦停止することなく自動的に通行料金を支払い手続きが可能になります。
ナビ本体に三菱電機製 ETC 車載器を接続することで料金所の出入口で通行料金を音声と画面のテロップで案内します。また、ETC の通行履歴を表示することができます。
→「ETC の履歴を見る」(P95)

料金所通過時の画面について

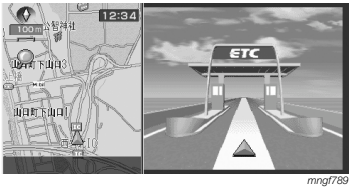
ETC の料金所を通過する際、音声案内とともに料金所案内図およびテロップが表示されます。

均一料金所を通過した場合

mngf789-1

料金所案内図と料金のテロップが表示されます。
音声で料金案内が行われます。

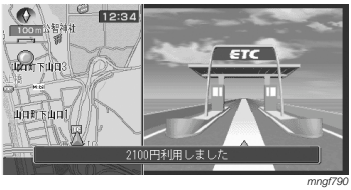
入口料金所を通過した場合



mngf789

料金所案内図が表示されます。
音声案内はありません。

出口料金所を通過した場合



mngf790

料金所案内図と料金のテロップが表示されます。
音声で料金案内が行われます。

お知らせ

◎ 入口料金所で ETC ゲートを通過した場合に限ります。
◎ 入口料金所で ETC ゲートを通過していなかった場合は ETC の料金案内は行われず通常の料金案内が表示されます。
◎ ルートを設定していない場合は料金所案内図は表示されずにテロップのみの表示となります。

予告アンテナを通過した場合

- 予告アンテナを通過したことを告げるテロップが表示されます。
- 予告アンテナ受信内容のテロップが表示されます。
- 音声で予告アンテナ受信内容の案内が行われます。

ACC ON 時の案内について

ACC ON 時、ETC の使用可否をテロップおよび音声案内でお知らせします。

お知らせ

◎ ACC ON 時の案内を行わないようにするには、"音声の設定"の"ETC カード案内"を"案内しない"に設定します。
→「機能の設定・変更」(P241)

◎ ETC 車載器のモデルによってはETC カードが挿入されている状態で「ETCカードが挿入されていません」と案内される場合がありますが故障ではありません。

ETC 車載器の情報を確認する

本機に接続されている ETC 車載器の型式名や型式登録番号などを確認することができます。

お知らせ

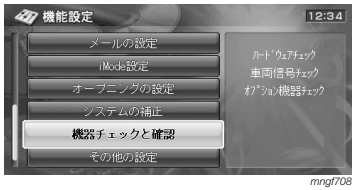
◎ この機能は 2003 年モデル以降の三菱電機製 ETC 車載器のみの場合に行えます。

1 [モード]キーを押す

2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf707

3 "機器チェックと確認"を選択し[実行]キーを押す



mngf708

4 "ETC 登録情報表示"を選択し[実行]キーを押す

mngf709

お知らせ

◎ 2003年モデル以降でない場合は"ETC登録情報表示"は表示されません。

ETC 車載器の登録情報が表示されます。

mngf710

ETC の履歴を見る

ETC 履歴画面から、全ての履歴、累積料金、月別の料金、日別の料金を確認することができます。

お知らせ

※ ETC に関するエラー表示があった場合、ETC カードを正しく ETC 車載器に挿入するまで "ETC 履歴" の画面を表示できません。

履歴を表示する

ETC の履歴を表示します。

1 [モード]キーを押す

2 "ETC履歴"を選択し[実行]キーを押す

mngf711

ETCの履歴が表示されます。

mngf712

お知らせ

※ 履歴読み込み中に ETC カードを抜かないでください。通信エラー等が発生します。

※ 履歴画面を表示した状態で ETC レーンを通行しないでください。支払った料金が履歴に反映できなくなります。

◎ [スケール]キー上下でページ送りを行うことができます。

◎ 走行中は履歴情報を選択することができません。

◎ 以下のモデルでは詳細な時間を表示できません。

2001 年モデル

EP-220/240,EP-320/340

2002 年モデル

EP-221/241,EP-321,
EP-421/441,EP-401

終了する

ETC 履歴モードからナビモードに切り換えます。

1 [モード]キーを押す

2 " ナビ " を選択し[実行]キーを押す

mngf229

ナビモードに切り換わります。

累積料金を見る

累積料金を確認します。

お知らせ

※ 累積料金は 2003 年モデル以降の三菱電機製 ETC 車載器のみ表示できます。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キー上下で " 累積料金 " を選択し決定する

mngf230

累積料金が表示されます。

mngf231

≫次ページへつづく≫

累積料金をクリアする

累積料金のクリア機能についてはETC車載器の取扱説明書をご確認ください。

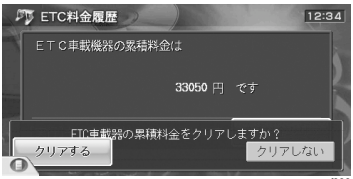
お知らせ

※ *走行中は操作できません。*

1 " 累積料金クリア " を選択し[実行]キーを押す

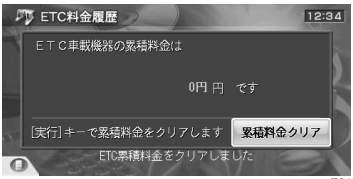
mngf231

2 " クリアする " を選択し[実行]キーを押す



mngf233

累積料金がクリアされます。



mngf234

月別料金表を見る

月別に料金の確認ができます。

お知らせ

※ *走行中は操作できません。*

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キー上下で " 月別料金表 " を選択し決定する

mngf795

3 確認したい月を選択し[実行]キーを押す

mngf713

お知らせ

◎ 各月に表示されている料金はその月での累積料金になります。

選んだ月の詳細な履歴が表示されます。

mngf791

日別料金表を見る

日別に料金の確認ができます。

お知らせ

※ *走行中は操作できません。*

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キー上下で"日別料金表"を選択し決定する

mngf792

3 確認したい日を選択し[実行]キーを押す

mngf793

お知らせ

◎ 各日に表示されている料金はその日での累積料金になります。

選んだ日の詳細な履歴が表示されます。

mngf794

メッセージについて

※下記情報は、仕様等により変更する場合があります。

ETC 車載器テロップ、音声案内について

ETC 車載器が正常に作動していれば次のテロップ、音声案内が行われます。

状態	テロップ内容	音声案内内容	意味 / 処理
A	～円利用しました	～円利用しました	プラス課金されます
	払い戻し料金は～円です	払い戻し料金は～円です	マイナス課金されます
	0 円利用しました	0 円利用しました	課金額 0 円です
	通行できません [戻る]でテロップを消去します	通行できません	通行できません 停車してください
B	ETC カードが挿入されていません	ETC カードが挿入されていません	ETC を利用する場合は ETC カードを挿入してください
	ETC が利用できます	ETC が利用できます	ETC カードの挿入が確認されました
C	ETC が利用できます	ETC が利用できます	ETC カードの挿入が確認されました

<状態区分>

A：料金所を通過する際に案内されます。　B：ACC ON 時に案内されます。

C：ETC カードを挿入した際に案内されます。

エラー表示について

ETC 車載器または ETC カード等がなんらかの原因で異常を示した場合に案内します。

テロップ内容	音声案内内容	意味 / 処理
コード 01 ETC カードの挿入を確認してください [戻る]でテロップを消去します	ETC カードの挿入を確認してください	ETC カードが挿入されていません。
コード 02 ETC カードを確認してください [戻る]でテロップを消去します	ETC カードを確認してください	ETC カードへの書き込みが不良です。
コード 03 ETC カードを確認してください [戻る]でテロップを消去します	ETC カードを確認してください	ETC カードが読めません。
コード 04 ETC 車載器を確認してください [戻る]でテロップを消去します	ETC 車載器を確認してください	ETC 車載器のハードウェアが異常です。
コード 05 ETC カードを確認してください [戻る]でテロップを消去します	ETC カードを確認してください	ETC カードの情報が異常です。
コード 06 ETC 車載器を確認してください [戻る]でテロップを消去します	ETC 車載器を確認してください	ETC 車載器の情報が異常です。
コード 07 ETC 通信エラーです [戻る]でテロップを消去します	ETC 通信エラーです	ETC 通信が異常です。
コード 08 ETC カードの挿入を確認してください [戻る]でテロップを消去します	ETC カードの挿入を確認してください	ETC カードの挿入が異常です。 または ETC カードが挿入されていません。
コード 09 ETC 車載器を確認してください [戻る]でテロップを消去します	ETC 車載器を確認してください	ETC 車載器のメモリが異常です。
コード 10 ETC 車載器を確認してください [戻る]でテロップを消去します	ETC 車載器を確認してください	ETC 車載器のメモリが異常です。
コード 11 ETC 車載器がセットアップされていません [戻る]でテロップを消去します	ETC 車載器がセットアップされていません	ETC 車載器をセットアップする必要があります。

オーディオ機能

基本操作

●オーディオ機能について 102
ナビ機能時の表示 102
• AV 情報表示 102
• AV アイコン 103
走行中の操作制限について 103
後席モニターについて 103
AV 音声の出力先について 104
●リモコンのはたらき 105
●ディスクの取り扱いについて 106
ディスクを取り出す / 入れる 106
• ディスクを取り出す 106
• ディスクを入れる 106
ディスクの正しい取り扱い 106
• 取り扱い上のご注意 106
• お手入れについて 106
• 保管上のご注意 107
• ディスク再生の環境について 107
• 著作権について 107
再生できるディスクの種類 107
• DVD に表示されているマークの意味 108
MP3 ファイルについて 108
• MP3 とは 108
• 再生できる MP3 の規格について 109
• MP3 ファイルについて 109
• フォルダの構成について 109
●オーディオ画面に切り換える 110
音楽 CD・MP3 ディスク・DVD ビデオ 110
ミュージックフォルダ 110
ナビ画面に戻す 110

CD の再生

●音楽 CD を聴く 111
基本操作 111
• 停止する 111
• 再生する 112
• 音量を調節する 112
• 曲を選ぶ 112
• 早送り・巻戻し再生 112
再生画面を表示する 112
• 表示する 112
• ナビ画面に戻す 113
演奏モードを変更する 113
トラックリストを表示する 114
再生する 114
タイトル情報の取得について 114
録音について 114
●MP3 ディスクを聴く 115
基本操作 115
• 停止する 115
• 再生する 115
• 音量を調節する 115
• 曲（ファイル）を選ぶ 115
• フォルダを選ぶ 115
• 早送り・巻戻し再生 115
再生画面を表示する 116
• 表示する 116
• ナビ画面に戻す 116
演奏モードを変更する 117
ファイルリストを表示する 117
• アルバム（フォルダ）を選ぶ 118
• 曲（ファイル）を選ぶ 118
• 再生画面に戻す 118

ミュージックフォルダの再生

●ミュージックフォルダについて . 119
●録音する 120
録音方法を変える 120
自動録音をつかう 120
手動録音をつかう 121
• すべての曲を録音する 121
• 録音する曲を選ぶ 121
• 録音を停止する 122
●タイトル情報を取得する 123

≫次ページへつづく≫

ハードディスクからの取得 123
• タイトル情報がある場合 124
• タイトル情報がなかった場合 124
インターネット経由からの取得 . 124
タイトル情報の入力・編集 125
• アルバムの情報を入力する 125
• トラックの情報を入力する 126
●基本操作 127
起動する 127
• ナビ画面に戻す 128
聴きかた 128
• 停止する 128
• 再生する 128
• 音量を調節する 128
• 曲を選ぶ 128
• アルバムを選ぶ 128
• 早送り・巻戻し再生 128
●いろいろな再生のしかた 129
演奏モードを変更する 129
再生モードを変更する 129
●リストを表示する 130
リストの種類について 130
再生画面に戻す 131
●アルバムリストについて 132
再生する 132
詳細情報を表示する 132
情報取得について 133
順序を変更する 133
アルバムを消去する 133
トラックリストを表示する 134
• 再生する 135
• 詳細情報を表示する 135
• 消去する 136
• アルバムリストに戻す 136
●アーティストリストについて 137
再生する 137
順序を変更する 137
アーティストを消去する 138
アルバムリストを表示する 138
• 再生する 139
• 詳細情報を表示する 139
• アルバムを消去する 139
• アーティストリストに戻す 140
トラックリストを表示する 140
• 再生する 141
• 詳細情報を表示する 141
• 消去する 142
• アルバムリストに戻す 142
●ジャンルリストについて 143
再生する 143
順序を変更する 143
ジャンルを消去する 144
アルバムリストを表示する 144
• 再生する 145
• 詳細情報を表示する 145
• アルバムを消去する 145
• ジャンルリストに戻す 146
トラックリストを表示する 146
• 再生する 147
• 詳細情報を表示する 147
• 消去する 147
• アルバムリストに戻す 148
●マイリストについて 149
マイリストの概念 149
マイリストに登録する 149
再生する 150
詳細情報を表示する 151
順序を変更する 151
アルバムを消去する 152
トラックリストを表示する 152
• 再生する 153
• 詳細情報を表示する 153
• 曲を追加する 153
• 消去する 154
●お気に入りについて 155
月間ベスト 10 を再生する 155
良く聴くアーティストを再生する ... 155
ベスト 100 ランキングを再生する 155
• 曲を選んで再生する 156
• ランキングをクリアする 156
年代別の再生 157
• 再生する年代を選ぶ 157
• 再生する曲を選ぶ 158
ごぶさたの曲を再生する 158

DVD ビデオの再生

●DVD ビデオを見る 159

基本操作 159
• 一時停止する 159
• 停止する 159
• 再生する 159
• 音量を調節する 159
• チャプターを選ぶ 159
• 早送り・巻戻し再生 160
• スロー再生 160
DVDビデオのメニューを表示する 160
• タイトルメニューの表示 160
• ルートメニューの表示 160
ダイレクト番号入力 161
• タイトル番号の入力 161
• チャプター番号の入力 161
• メニュー番号の入力 161
●設定メニューの操作 162
表示する 162
• 表示内容について 162
字幕言語を変更する 163
• 字幕を消す 163
• 字幕を表示する 163
音声言語を変更する 164
アングルを変更する 164
●初期設定を行う 165
初期設定メニューを表示する 165
• 再生画面に戻す 165
言語を設定する 165
制限を設定する 166
• 視聴制限変更 166
• 視聴国変更 167
表示を設定する 168
音声を設定する 169
• 音声の種類について 169
モニターを設定する 170
• 接続テレビ 170
• 優先表示モード 170
• モニターの画面モードとメニュー表示について 171
●言語コード 172
●国コード 173

オーディオ機能について

本機では音楽 CD,MP3 ディスク(CD-R/RW),DVD ビデオのメディアを再生することができます。
また、音楽 CD からお好みの曲をミュージックフォルダに録音することもでき、録音した曲を再生することが可能です。

本書の画像について
本書の「オーディオ機能」及びそれに関連する機能で使用している画像について、タイトル情報のアルバム名やタイトル名などは説明用に作成したものです。実際に存在するタイトル情報とは一切関係ありません。

ナビ機能時の表示

ナビ画面表示中であっても、オーディオの再生状態を示す「AV 情報表示」および「AV アイコン」が表示されます。

mngf501

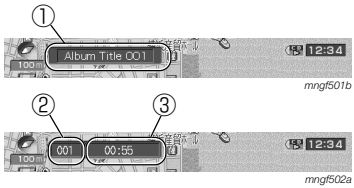
AV 情報表示

画面上に再生中のタイトルや演奏時間などを表示することができます。

お知らせ

◎ "表示の設定" で "AV 情報" を "タイトル表示"," 番号表示"," 表示しない" のいずれかを選択することができます。
→「機能の設定・変更」(P241)

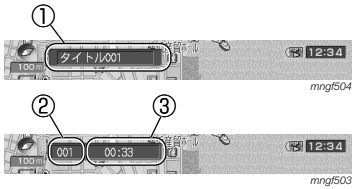
■ 音楽 CD 再生中



mngf501b
mngf502a

① タイトル表示
② トラック番号
③ 曲の演奏時間

■ MP3 再生中

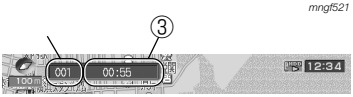


mngf504
mngf503

① タイトル表示
② ファイル番号
③ 曲の演奏時間

■ ミュージックフォルダ再生中

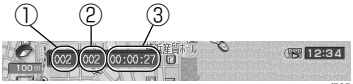
mngf521



mngf522

①タイトル表示
②トラック番号
③曲の演奏時間

■ DVD ビデオ再生中



mngf505

①タイトル番号
②チャプター番号
③再生時間

AV アイコン

画面の右上に再生メディアや主な再生状態を示すアイコンが表示されます。

お知らせ

◎ " 表示の設定 " で " AV アイコン " を表示する / しないが選択できます。
➞ 「機能の設定・変更」(P241)

■ 音楽 CD の場合

再生中	停止中
巻戻し	早送り中
エラー発生	

■ MP3 の場合

再生中	停止中
巻戻し	早送り中
エラー発生	

■ ミュージックフォルダの場合

再生中	録音中 / 再生中
停止中	録音中
巻戻し	早送り中
エラー発生	

■ DVD ビデオの場合

再生中	一時停止
停止中	巻戻し
早送り	スロー戻し
スロー送り中	エラー発生

走行中の操作制限について

走行中は、一部の機能を除いて操作することはできません。
また、DVD ビデオでは、走行中に再生映像は表示されず音声のみとなります。

mngf512b

後席モニターについて

別売の当社製後席モニターをシステムアップされている場合は、DVD ビデオ再生中に以下の操作を行うことで
前席：ナビ画面、後席：DVD ビデオ映像
に切り換えることができます。

1 [現在地] キーを押す

お知らせ

◎ テレビの映像を表示していた場合は、テレビが優先されますのでテレビの電源をOFFにしてから操作してください。

AV 音声の出力先について

工場出荷時、本機は専用モニターからオーディオ音声を出力するように設定されています。
本機と接続できないオーディオでスピーカーからオーディオ音声を出力するには、以下の方法で "FM トランスミッタ " に切り換える必要があります。

お知らせ

◎ システムの構成によって"専用モニタ"または"FMトランスミッタ " に使い分ける必要があります。
→ *「システム構成について」(P291)*

◎「AVの設定」*(P244)*で"モニタ選択"を"Audio一体型 " に設定している場合は以下の操作を行うことができません。（設定は不用のため）

1 [モード]キーを押す

2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf513

3 " 音声の設定 " または "AV の設定 " を選択し[実行]キーを押す

mngf515

4 "AV 音声出力先 " の "FM トランスミッタ " を選択する

mngf514

お知らせ

◎ モニターからオーディオ音声を出力する場合は、" 専用モニタ " を選択します。

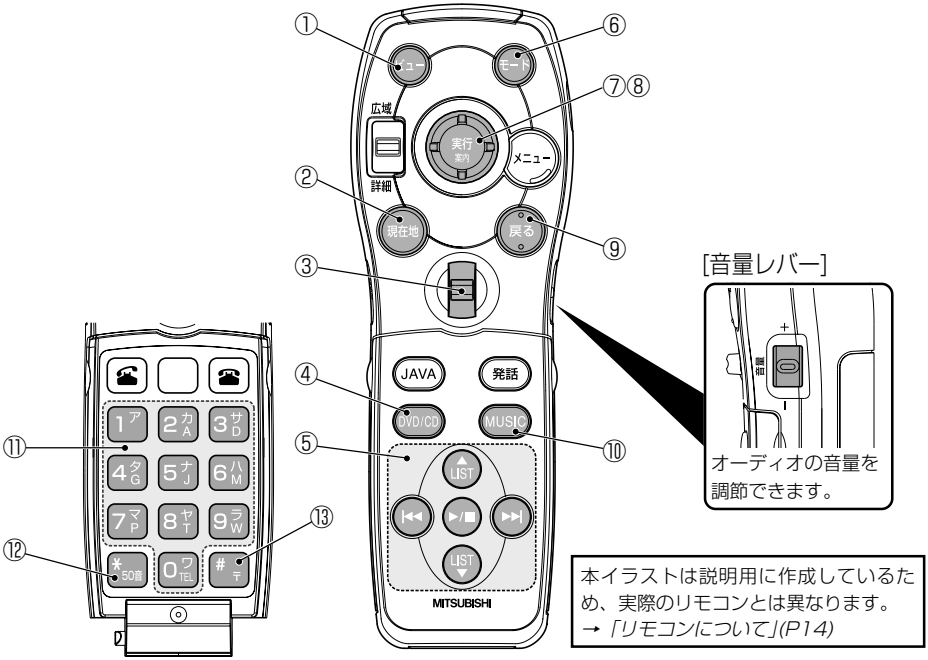
"AV 音声出力先 " の切り換え後、音声の出力先が変更されます。

リモコンのはたらき

オーディオ機能で使用するリモコンのキーについて説明します。

お知らせ

◎ 本機能でご使用になる場合は、必ず「切換スイッチ」を"ナビ"側に合わせてください。*(P14)*
◎ ここで説明する内容は、主に使用するキーの一例です。説明以外の用途で使用する場合もあります。
◎ オーディオ再生中は、リモコン操作音が鳴らなくなりますが故障ではありません。
（FMトランスミッタ出力時はリモコン操作音が鳴ります）



①[ビュー]キー	DVDビデオ再生時に設定メニューを表示します。*(P162)*
②[現在地]キー	ナビ機能の現在地画面を表示します。*(P110)*
③[セレクト]キー	セレクトメニューの表示、選択、決定が行えます。*(P28)*
④[DVD/CD]キー	音楽CD,MP3ディスク,DVDビデオの再生画面を表示する際に使用します。*(P110)*
⑤AVキー	基本的なオーディオ操作が行えます。
⑥[モード]キー	オーディオ機能以外の機能に切り換えることができます。*(P19)*
⑦[ジョイスティック]	曲の選択やフォルダ,アルバムの選択を行う際に使用します。
⑧[実行]キー	選択メニューの決定を行う際に使用します。*(P27)*
⑨[戻る]キー	前の表示画面に戻る際に使用します。 ※決定した内容の取り消しはできません。
⑩[MUSIC]キー	ミュージックフォルダの再生画面を表示する際に使用します。*(P110)*
⑪[テンキー]	DVDビデオ再生時に、タイトルやチャプターの番号入力時の数字を入力できます。*(P161)* 音楽CD、MP3、ミュージックフォルダでトラック番号のダイレクト選曲が行えます。
⑫[＊]キー	DVDビデオ再生時に、タイトル番号入力メニューを表示します。*(P161)*
⑬[#]キー	DVDビデオ再生時に、メニュー番号入力メニューを表示します。*(P161)*

ディスクの取り扱いについて

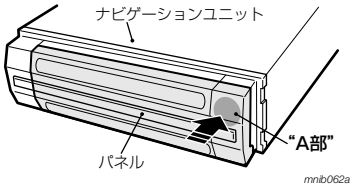
ディスクを取り出す / 入れる

本機に音楽 CD や MP3 ディスク（CD-R/RW）および DVD ビデオなどのディスクを挿入する方法を説明します。

お知らせ

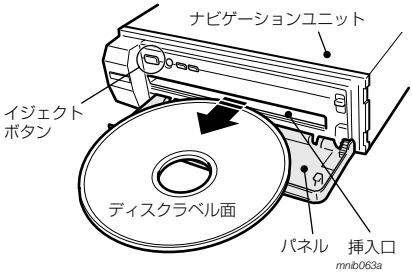
※ *ディスクを出し入れした後は、パネルを閉じておいてください。*
思わぬ事故による怪我やパネル破損の原因となります。

1 パネルを開ける



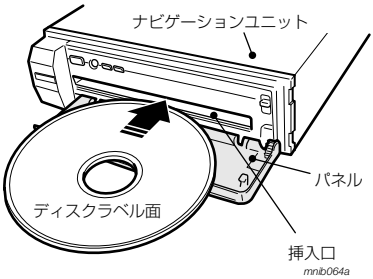
パネルの **"A 部 "** を軽く押します。
(カチッと音がし、パネルが開きます。)
閉めるときも同様にパネルの**"A部"**を軽く押します。

ディスクを取り出す



イジェクトボタンを押すと自動的にディスクが取り出せる位置まで排出されます。
ディスクの信号面にふれないように引っ張り出してください。

ディスクを入れる



ディスクの信号面にふれないようにラベル面を上にして挿入口に挿入します。
自動的に引き込まれましたら手を離します。

ディスクの正しい取り扱い

取り扱い上のご注意

- ディスクの信号面に指紋等の汚れが付着すると、読み取りが行われなくなることがあります。ディスクを持つときは、信号面を触らないように、両側を挟むように持つか中央の穴と端を挟んで持つようにしてください。
- ディスクに紙やシールを貼り付けたり、キズをつけたりしないでください。
- すでにディスクが挿入された状態で他のディスクを無理に挿入しないでください。ディスクを傷つけたり、故障の原因となります。

お手入れについて

- ディスクの信号面は定期的にクリーニングしてください。クリーニングする場合は柔らかい布で回転せずに内側から外側へ軽く拭いてください。
- 新しいディスクにはディスクの外周や中心の穴にバリが残っている場合がありますので確認してください。
  バリが残っている状態で使用すると誤動作の原因となりますのでボールペンなどでバリを取り除いてください。

保管上のご注意

- 使用しないときは必ずケースに入れ、直射日光の当らない場所に保管してください。
- 長時間使用しない場合は、必ず本機から取り出してください。

ディスク再生の環境について

- 真冬の車内など極度の低温状態でヒーターを入れてすぐご使用になると、ディスクや内部の光学部分に露（水滴）が付き正常に動作しない場合があります。このような場合は、ディスクを取り出してしばらくお待ちになってからご使用ください。
- ヒビの入ったディスクやそったディスクは使用しないでください。
- ハート形等の異形ディスクや一部透明になっているディスクは使用しないでください。
- 8cmCD 用アダプターは使用しないでください。故障の原因となります。

著作権について

- ディスクを無断で複製 , 放送 , 公開演奏 , レンタルする行為は法律により禁じられています。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社 , 及びその他の著作権者が保有する米国特許 , 及びその他の知的財産権によって保護されています。
- この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要です。またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用、及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。

再生できるディスクの種類

再生できる DVD

- 「DVD」ロゴの下に「VIDEO」と表示されているディスク。
- リージョン番号に「2」を含むもの、または「ALL」。
- NTSC 方式で記録されたもの。

再生できる CD

- CDDA（12cm, 8cm ダイレクト）
- CD-R/RW
- CD-TEXT（12cm, 8cm ダイレクト）

お知らせ

◎ 上記に記載のないディスクの再生は保証いたしかねます。

◎ 異形のディスク（ハート形など）、一部が透明なディスクは再生できません。

■ CD 規格外ディスクについて

本機では音楽 CD をお楽しみいただけますが、CD の規格について以下の点についてご注意ください。

- ディスクレーベル面に disc マークの入ったものなどの JIS 規格に合致したディスクをご使用ください。
- CD 規格外ディスクを使用された場合には再生の保証を致しかねます。また再生できた場合であっても音質の保証は致しかねます。
- CD 規格外ディスクを再生した場合、次の症状が発生することがあります。

≫次ページへつづく≫

1) 再生時に雑音が混入する。また場合によって音飛びする。
2) ディスクを認識しない。
3) 1 曲目を再生しない。
4) 頭出しに通常より時間がかかる。
5) 曲の途中から再生する。
6) 部分的に再生できない箇所がある。
7) 再生の途中でフリーズする。
8) 誤表示する。

DVD に表示されているマークの意味

■ リージョン番号（地域番号）について

- DVD ビデオには再生限定地域が設定されています。再生限定地域はリージョン番号（地域番号）で表示されており、表示された地域以外ではビデオの再生ができません。
- 日本のリージョン番号（地域番号）は「2」で、DVD ビデオのリージョン番号に「2」または「ALL」が表示されている DVD ビデオが本機で再生可能です。
- DVD ビデオのパッケージに下記のようなマークが表示されているものは再生可能です。

■ パッケージのマークについて

パッケージに表示されているマークの意味は以下の通りです。

2	リージョン番号 （再生できる地域を表示します）
3	再生できるアングルの数を表示します。
2	字幕に表示できる言語の数を表示します。
2	再生できる言語の数を表示します。

MP3 ファイルについて

本機ではパソコンから CD-ROM や CD-R/RW のディスクに書き込まれた MP3 形式ファイルを再生することができます。
使用できるファイルやメディアについては制限がありますので MP3 形式ファイルをディスクに書き込む前に以下の内容をよくお読みください。また、お手持ちの CD- R/RW ドライブやレコーディングソフトの取扱説明書もよくお読みになり正しくご使用ください。

お知らせ

※ 音楽 CD から書き込んだ（コピーした）ディスクやファイルを無償・有償にかかわらず他人に配る等の行為、インターネット等のサーバーへアップロードする行為は違法ですので決して行わないでください。
※ MP3 以外のファイルに拡張子「.mp3 」を付けないでください。そのようなファイルが書き込まれたディスクを再生すると誤認識して再生してしまう為、おおきな雑音がでてスピーカーを破損する恐れがあります。
※ ディスク書き込みに使用したレコーダーやレコーディングソフトの状態によっては正しく再生できない場合があります。その場合はご使用になった機器・ソフトの取扱説明書を参照してください。
※ パソコンの OS の種類やバージョン、ソフト、設定によって拡張子がつかない場合があります。その場合はファイルの最後に拡張子「.mp3 」を追記してからディスクに書き込んでください。

MP3 とは

MP3 とは「MPEG-1 Audio Layer3 」の略称。MPEG とは「Motion Pictures Experts Group 」の略でビデオ CD などに採用されている映像圧縮規格です。MP3 は MPEG の音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式の一つで、人間の耳で聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を処理することにより高音質で小さなデータ容量のファイルを作ることができます。音楽 CD の内容をほとんど音質を損なうことなく約 1/10 のデータ容量に圧縮することができる為、約 10 枚分の音楽 CD を 1 枚の CD-R/RW へ書き込むことが可能になります。

再生できるMP3の規格について

再生できるMP3ファイルの仕様は以下のとおりです。

名称	規格	説明
CD-R/RWのフォーマット形式	ISO9660	レベル１　最大８文字のファイル名と３文字の拡張子を持っています。(半角英大文字と半角数字、"_" が使用可能。)
		レベル２　最大31文字のファイル名と３文字の拡張子を持っています。(半角英大文字と半角数字、"_" が使用可能。)
	ISO9660拡張	Joliet　最大64文字までをファイル名として使用可能です。
MP3再生レート	MPEG1	128Kbpsが対応しています。
	MPEG2LSF	128Kbpsが対応しています。
ID3-Tag	Ver1	MP3ファイルの終わりに、曲名/アーティスト名/アルバム名/製作年度/コメント/音楽ジャンルを128バイトの固定の長さのファイルとして格納しています。 本品は、コメントを除く情報を詳細情報として表示できます。
	Ver1.1	上記と同様。(但し、Ver1.1では曲･トラック番号がありますが、本品では表示することはできません。)

お知らせ

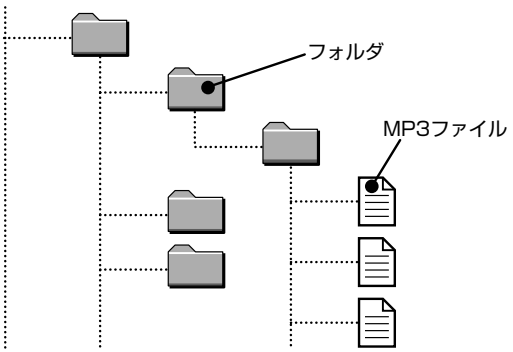
※ 上記規格以外で書き込まれたMP3ファイルは正常に再生できなかったり、ファイル名やフォルダ名などが正しく表示されない場合があります。

MP3ファイルについて

- MP3ファイル内には曲名/アーティスト名/アルバム名/ジャンル名等の情報が“ID3-Tag ”と呼ばれるデータで記録されており、ディスプレイ等でその情報を表示することができます。
- MP3が再生可能なプレーヤーであればパソコン同様にフォルダの階層を認識することができ[ジャンル] →[アーティスト] →[アルバム] →[曲(MP3ファイル)] といった階層で曲を検索することができるようになります。

フォルダの構成について

フォルダは８階層まで認識することができます。
ジャンル→アーティスト→アルバム→曲（MP3ファイル）といった階層を作成して曲を検索することができます。



オーディオ画面に切り換える

ナビ画面から各メディアのオーディオ画面を表示します。

お知らせ

◎ 車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。安全運転のさまたげとなります。
◎ 運転中の操作は安全運転に支障をきたさないようにしてください。

音楽 CD・MP3 ディスク・DVD ビデオ

音楽 CD、MP3（CD-R/RW）、DVD ビデオの再生画面を表示し、再生を開始します。

お知らせ

◎ 本機にいずれかのメディアを挿入しておく必要があります。
◎ 再生中はリモコンの操作音が鳴らなくなりますが、故障ではありません。（ＦＭトランスミッタ出力時はリモコン操作音が鳴ります）

1 [DVD/CD]キーを押す

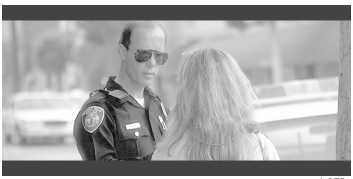
音楽 CD 再生画面

mngf516

MP3 ディスク再生画面

mngf517

DVD ビデオ再生画面



mnia275a

ミュージックフォルダ

ミュージックフォルダの再生画面を表示し、再生を開始します。

お知らせ

◎ 音楽ＣＤを録音しておく必要があります。
→ 「録音する」(P120)
◎ 再生中はリモコンの操作音が鳴らなくなりますが、故障ではありません。（ＦＭトランスミッタ出力時はリモコン操作音が鳴ります）

1 [MUSIC]キーを押す

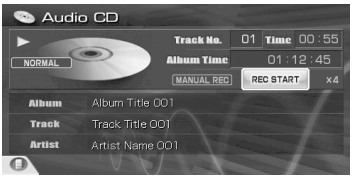
ミュージックフォルダ再生画面

mngf612

ナビ画面に戻す

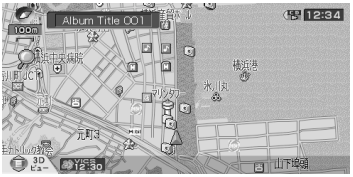
オーディオ画面からナビ画面に戻します。

1 [現在地]キーを押す



mngf516

現在地の画面が表示されます。



mngf501

お知らせ

◎ モードの切り換えからナビ画面に戻すこともできます。
→ 「ほかのモードに変更する」(P19)

CD の再生

音楽 CD を聴く

本機に音楽 CD を挿入すると、自動的に再生が開始されるとともに、初期の設定であれば、ハードディスク内に曲が録音されます。
→「録音する」(P120)
同時に、ハードディスク内の Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠ にアクセスしてタイトル情報の取得を開始します。

お知らせ

◎ 本製品では、Gracenote CDDB Music Recognition Service を利用してタイトル情報を取得しています。
→「Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠ について」(P6)
◎ 走行中は安全のため、操作できない機能があります。

■ ACC OFF 時について

- ミュージックフォルダ録音時に ACC OFF した場合、次の起動時に再生していた曲の先頭から再生されます。
- 録音していない時に ACC OFF にした場合、次の起動時に再生していた曲の途中から再生します。

1 本機に音楽 CD を挿入する (P106)

ハードディスクからタイトル情報の取得が開始されます。

mgf519

ハードディスク内にタイトル情報が見つかれば、情報の画面が表示されます。

お知らせ

◎ ハードディスク内にタイトル情報が見つからなかった場合は、インターネット経由で取得することができます。
→「タイトル情報を取得する」(P123)

お知らせ

◎ インターネット経由でタイトル情報を取得する場合は、あらかじめプロバイダとの契約および設定が必要です。また、別売の携帯電話と通信ケーブルの接続が必要です。
→「プロバイダの設定」(P183)

2 タイトルを選択する

挿入した音楽 CD のタイトルを選択します。

お知らせ

◎音楽 CD によってはタイトルが数件表示される場合があります。
◎ 1 件のみの場合は手順 3) に進んでください。

3 " 決定 " を選択し [実行] キーを押す

mngf520b

AV情報表示 (P102)にタイトルが表示されます。

mngf501

基本操作

音楽 CD を挿入したあとの基本的な操作を説明します。

停止する

1 再生中に [▶/■] キーを押す

音楽 CD の再生が停止します。

≫次ページへつづく≫

再生する

1 停止中に[▶/■]キーを押す

音楽CDの再生が開始します。

音量を調節する

消音を含めて16段階で調節することができます。

お知らせ

◎ 安全運転のさまたげとなりますので、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。

◎ 再生中に音声が過大となっている為に歪む場合があります。この場合は歪まないように音量を下げてご使用ください。

1 [音量レバー]を上（＋側）に押す

ボリュームが上がります。

2 [音量レバー]を下（－側）に押す

ボリュームが下がります。

お知らせ

◎ "音声の設定"または"AVの設定"の"AV音量"からも変更することができます。

→「機能の設定・変更」(P241)

曲を選ぶ

1 再生中に[▶▶|]キーを押す

次の曲が再生されます。

2 再生中に[|◀◀]キーを押す

前の曲が再生されます。

お知らせ

◎ 聴きたい曲のトラック番号がわかっている場合は、[テンキー]でその番号を押して入力することで直接曲を選ぶことができます。

早送り・巻戻し再生

1 再生中に[▶▶|]キーを長押しする

早送り再生が開始されます。

2 再生中に[|◀◀]キーを長押しする

巻戻し再生が開始されます。

お知らせ

◎ [▶▶|]キーまたは[|◀◀]キーから指をはなすと早送りまたは巻戻し再生が解除されます。

再生画面を表示する

音楽CDの再生画面を表示します。再生画面を表示すると、演奏時間やアーティスト名、アルバムタイトルなどの情報を確認しながら再生することができます。

お知らせ

◎ 録音中は音楽CDの再生画面を表示することはできません。

◎ アーティスト名、アルバムタイトル等のタイトル情報はハードディスクまたはインターネット経由で取得する必要があります。

→「タイトル情報を取得する」(P123)

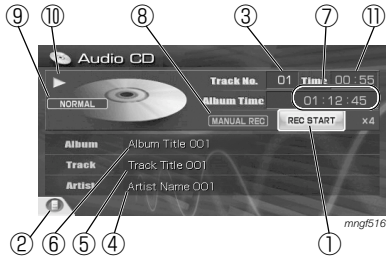
◎「基本操作」(P111)は再生画面表示中でも操作できます。

表示する

1 [DVD/CD]キーを押す

音楽CDの再生画面が表示されます。

表示内容について



①録音開始ボタン	ミュージックフォルダへの録音を開始します。録音が開始されるとミュージックフォルダの再生画面が表示されます。 すでに挿入している音楽CDの曲が録音済の場合は、選択することはできません。
②セレクトメニューアイコン	トラックリストの表示や演奏モードの変更が行えます。
③トラック番号	現在再生している曲のトラック番号が表示されます。
④アーティスト名	現在再生している曲のアーティスト名が表示されます。
⑤曲名	現在再生している曲名が表示されます。

⑥アルバム名	現在再生している曲のアルバム名が表示されます。
⑦アルバム演奏時間	アルバム全体の演奏時間が表示されます。
⑧録音モード	**AUTO REC(自動録音)** 音楽CDが挿入されると自動的に録音を開始し、ミュージックフォルダの再生画面を表示します。*(P120)* **MANUAL REC(手動録音)** 音楽CDを挿入後、この再生画面が表示されていれば、[実行]キーを押すことで録音を開始します。 (録音停止中は[実行]キーを押すことで録音を開始しミュージックフォルダの再生画面を表示します。) 録音開始と同時にミュージックフォルダの再生画面を表示します。*(P121)*
⑨演奏モード	現在選択されている演奏モードを以下のアイコンでお知らせします。 → *「演奏モードを変更する」(同じページ)* NORMAL：ノーマル再生 ：リピート再生 RANDOM：ランダム再生
⑩再生状態	現在の再生状態を以下のアイコンでお知らせします。 ▶ 再生　■ 停止 ◀◀ 巻戻し　▶▶ 早送り
⑪トラック演奏時間	再生している曲の演奏時間が表示されます。

ナビ画面に戻す

ナビ画面に戻すには[現在地]キーを押します。ナビ画面に戻すと、ナビ画面の状態で再生が継続されます。

演奏モードを変更する

音楽CD再生画面から、リピート再生やランダム再生を行うことができます。

1 [DVD/CD]キーを押す

再生画面が表示されます。

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"演奏モード"を選択し決定する

mngf525

4 [セレクト]キーでモードを選択し決定する

mngf526

演奏モードが変更されます。

■ 演奏モードの種類

演奏モードの種類は以下のとおりです。

ノーマル	アルバム内を繰り返し再生する通常のモードです。
リピート	現在再生中の曲を繰り返して再生するモードです。
ランダム	アルバム内の曲を順不同で再生していくモードです。

≫次ページへつづく≫

トラックリストを表示する

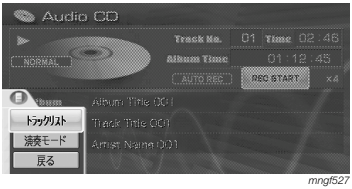
音楽CD内のトラックリストを表示します。トラックリストを表示すると、[ジョイスティック]で曲を選ぶことができます。

1 [DVD/CD]キーを押す

再生画面が表示されます。

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"トラックリスト"を選択し決定する



mngf527

トラックリストが表示されます。

お知らせ

◎ [ジョイスティック]で曲を選択後、[実行]キーを押すと選択した曲の再生が開始されます。

表示内容について

mngf528

①スクロールバー	トラック数が6曲以上の場合に表示されます。
②トラック番号	曲の番号が表示されます。
③曲名	曲の名前が表示されます。ハードディスクおよびインターネット経由から取得できなかった場合は、「track **」と表示されます。(「**」には連番が表示されます。)
④境界線	アルバムの1曲目と最後の曲との境を示します。
⑤アルバム名	アルバムの名前が表示されます。ハードディスクおよびインターネット経由から取得できなかった場合は、「album (**** 年 ** 月 ** 日)」と表示されます。(日付はディスク挿入時の日付が表示されます。)

再生する

トラックリストから曲を選んで再生します。

1 曲を選択し[実行]キーを押す

mngf528

再生画面が表示され選択した曲の再生を開始します。

タイトル情報の取得について

- Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠にアクセスしてCDのアーティスト名、アルバム名、曲名などのタイトル情報の取得します。
- タイトル情報は、ハードディスクまたはインターネット経由で取得することができます。また、直接タイトル情報を入力することもできます。
- タイトル情報を、ハードディスクから取得する場合は、音楽CDを本機に挿入することで自動的に行われます。*(P111)*
- 音楽CD挿入時に取得を"キャンセル"した場合はミュージックフォルダの再生画面から再度取得することができます。インターネット経由で取得する場合、直接入力する場合も同様にミュージックフォルダの再生画面から取得することができます。
  → *「タイトル情報を取得する」(P123)*

お知らせ

◎ 本製品では、Gracenote CDDB Music Recognition Serviceを利用してタイトル情報を取得しています。
→ *「Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠について」(P6)*

◎ インターネット経由でタイトル情報を取得する場合は、あらかじめプロバイダとの契約および設定が必要です。
→ *「プロバイダの設定」(P183)*
また、接続可能な携帯電話の接続が必要です。
→ *「携帯電話の接続」(P181)*

◎ 必ずしもハードディスクまたはインターネット経由でタイトル情報が取得できるわけではありません。

録音について

挿入している音楽CDの曲を内蔵のハードディスクに録音することができます。
→ *「録音する」(P120)*

MP3 ディスクを聴く

本機に MP3 ディスクを挿入すると、自動的に再生が開始されます。

お知らせ

◎ 走行中は安全のため、操作できない機能があります。
◎ MP3 ディスク内の曲をミュージックフォルダに録音することはできません。

1 本機にMP3ディスクを挿入する *(P106)*
再生が開始されます。

mngf504a

基本操作

MP3 ディスクを挿入したあとの基本的な操作を説明します。

停止する

1 再生中に[▶/■]キーを押す
MP3 ディスクの再生が停止します。

再生する

1 停止中に[▶/■]キーを押す
MP3 ディスクの再生が開始します。

音量を調節する

消音を含めて 16 段階で調節することができます。

お知らせ

◎ 安全運転のさまたげとなりますので、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。
◎ 再生中に音声が過大となっている為に歪む場合があります。この場合は歪まないように音量を下げてご使用ください。

1 [音量レバー]を上（＋側）に押す
ボリュームが上がります。

2 [音量レバー]を下（－側）に押す
ボリュームが下がります。

お知らせ

◎ "音声の設定"または"AVの設定"の"AV音量"からも変更することができます。
→ *「機能の設定・変更」(P241)*

曲（ファイル）を選ぶ

1 再生中に[▶▶I]キーを押す
次の曲（ファイル）が再生されます。

2 再生中に[I◀◀]キーを押す
前の曲（ファイル）が再生されます。

お知らせ

◎ 聴きたい曲のファイル番号がわかっている場合は、[テンキー]でその番号を押して入力することで直接曲（ファイル）を選ぶことができます。

フォルダを選ぶ

1 再生中に[▲LIST]キーを押す
次のフォルダ内の1曲目の再生が開始されます。

2 再生中に[LIST▼]キーを押す
前のフォルダ内の1曲目の再生が開始されます。

早送り・巻戻し再生

1 再生中に[▶▶I]キーを長押しする
早送り再生が開始されます。

2 再生中に[I◀◀]キーを長押しする
巻戻し再生が開始されます。

お知らせ

◎ [▶▶I]キーまたは[I◀◀]キーから指をはなすと早送りまたは巻戻し再生が解除されます。

再生画面を表示する

MP3 ディスクの再生画面を表示します。再生画面を表示すると、演奏時間やアーティスト名、アルバムタイトルなどの情報を確認しながら再生することができます。

お知らせ

◎ アーティスト名、アルバムタイトル等のタイトル情報を表示するには、MP3 ディスク内の MP3 ファイルに ID3-tag の情報が含まれている必要があります。
→ *「MP3 ファイルについて」(P108)*

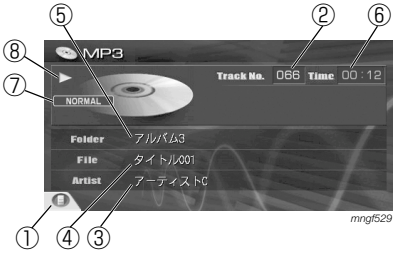
◎「基本操作」*(P115)*は再生画面表示中でも操作できます。

表示する

1 [DVD/CD]キーを押す

MP3 ディスクの再生画面が表示されます。

表示内容について



①セレクトメニューアイコン	ファイルリストの表示や演奏モードの変更が行えます。
②ファイル番号	現在再生している曲のファイル番号が表示されます。
③アーティスト名	現在再生している曲のアーティスト名が表示されます。 ID3-tag の情報がない場合は空欄になります。
④曲名	現在再生している曲名が表示されます。 ID3-tag の情報がない場合はファイル名が表示されます。
⑤アルバム名	現在再生している曲のアルバム名が表示されます。 ID3-tag の情報がない場合はフォルダ名が表示されます。
⑥曲の演奏時間	再生している曲の演奏時間が表示されます。
⑦演奏モード	現在選択されている演奏モードを以下のアイコンでお知らせします。 → *「演奏モードを変更する」(P117)* NORMAL：ノーマル再生 ：リピート再生 RANDOM：ランダム再生 Folder-：フォルダリピート再生 ALL RANDOM：全ランダム再生
⑧再生状態	現在の再生状態を以下のアイコンでお知らせします。 ▶ 再生中　■ 停止中 ◀◀ 巻戻し中　▶▶ 早送り中

ナビ画面に戻す

ナビ画面に戻すには[現在地]キーを押します。ナビ画面に戻すと、ナビ画面の状態で再生が継続されます。

演奏モードを変更する

ＭＰ３ディスクの再生画面から、リピート再生やランダム再生を行うことができます。

1 [DVD/CD]キーを押す
再生画面が表示されます。

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"演奏モード"を選択し決定する

mngf534

4 [セレクト]キーでモードを選択し決定する

mngf535

演奏モードが変更されます。

■ 演奏モードの種類

演奏モードの種類は以下のとおりです。

ノーマル	アルバム内を繰り返し再生する通常のモードです。
リピート	現在再生中の曲を繰り返して再生するモードです。
ランダム	現在再生中のファルダ内の曲を順不同で再生していくモードです。
フォルダリピート	現在再生している曲のフォルダ内を繰り返し再生するモードです。
全ランダム	MP3 ディスク内の曲すべてを対象として順不同に再生していくモードです。

ファイルリストを表示する

MP3 ディスク内のファイルリストを表示します。
ファイルリストを表示すると、[ジョイスティック]でファイル，フォルダを選ぶことができます。

1 [DVD/CD]キーを押す
再生画面が表示されます。

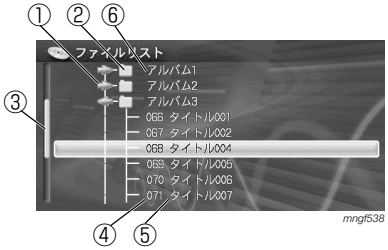
2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"ファイルリスト"を選択し決定する

mngf536

ファイルリストが表示されます。

表示内容について



mngf538

①階層表示マーク	フォルダ内にフォルダまたはファイルがあることを示します。 [◀]：フォルダ展開前 [▶]：フォルダ展開後
②フォルダマーク	フォルダを示します
③スクロールバー	リストが 10 行以上の場合に表示されます。
④ファイル番号	MP3 ディスク内のファイル番号を示します
⑤曲名(ファイル名)	曲(ファイル)の名前が表示されます。
⑥アルバム名(フォルダ名)	アルバム(フォルダ)の名前が表示されます。

≫次ページへつづく≫

アルバム（フォルダ）を選ぶ

MP3 ディスク内のアルバム（フォルダ）を選んで再生します。

1 [ジョイスティック]を右に押す

"ROOT" フォルダが展開します。

mngf810

2 [ジョイスティック]上下でフォルダを選択し[実行]キーを押す

mngf539

再生画面が表示され、フォルダ内の 1 曲目から再生を開始します。

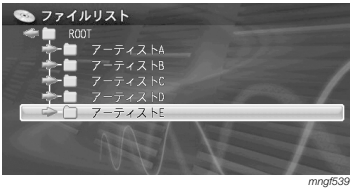
お知らせ

◎ フォルダは[ジョイスティック]を右に押すことで展開します。
フォルダ内にさらにフォルダがある場合は、展開してから選んでください。

◎ 展開されたフォルダは[ジョイスティック]を左に押すと閉じます。

曲（ファイル）を選ぶ

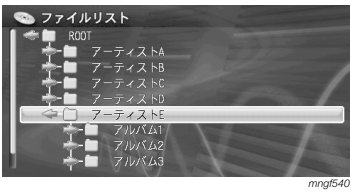
1 [ジョイスティック]上下でフォルダを選択する



mngf539

2 [ジョイスティック]を右に押す

フォルダ内のフォルダまたはファイルが展開されます。



mngf540

お知らせ

◎ フォルダ内のフォルダを選択する場合は、同様の操作を繰り返します。

◎ フォルダを展開後、[ジョイスティック]を左に押すとファルダを閉じます。

3 [ジョイスティック]上下でファイルを選択し[実行]キーを押す

mngf541

再生画面が表示され選択されたファイルの曲を再生します。

再生画面に戻す

ファイルリストから元の再生画面に戻すには、[戻る]キーを押します。

ミュージックフォルダの再生

ミュージックフォルダについて

ミュージックフォルダとは、本機内蔵のハードディスクに挿入した音楽CDの曲を録音・再生する機能です。
ミュージックフォルダの機能、利用方法について説明します。

お知らせ

◎ハードディスクに録音した曲を別のメディア（CD-R, MDなど）に複製することはできません。
◎別のナビにハードディスク内の曲を移したり、ハードディスクそのものを入れ替えることはできません。

● まず、録音します
ハードディスクにタイトル情報を含む曲を録音でき、一度録音した音楽CDを再度挿入しなくてもその曲を楽しむことができます。
→ *「録音する」(P120)*

● タイトル情報を取得できます
タイトル情報を取得していれば大量に録音した曲でもアルバム名やアーティスト名で管理することができ、聴きたい曲をすばやく見つけ出すことができます。
→ *「タイトル情報を取得する」(P123)*

● 録音した曲を探す
録音した曲のアルバム、アーティスト、ジャンルごとにリストを表示することができます。
→ *「リストを表示する」(P130)*

● 曲を聴く
ナビ画面を表示していてもアルバムを切り換えたり曲を選んだりすることができます。
→ *「基本操作」(P127)*

アーティストごとやジャンルごとに再生することができます。
→ *「再生モードを変更する」(P129)*

● 自分好みのアルバムをつくる
録音した曲を利用して自分好みのアルバムをハードディスク内につくることができます。
→ *「マイリストについて」(P149)*

● ミュージックフォルダの自動管理
よく聴く曲やランキング、年代別などを専用のアルバムで自動的に管理します。
→ *「お気に入りについて」(P155)*

● ACC OFF時について
ミュージックフォルダ再生時にACC OFFした場合、次の起動時にミュージックフォルダの再生していた曲の途中から再生を開始します。

録音する

本機内蔵のハードディスク内に音楽CDの曲を４倍速で録音します。
ハードディスク内にタイトル情報を含む曲（約 1,000 曲)を録音することができます。
録音の方法には自動録音と手動録音があり、用途に応じて使い分けることができます。

お知らせ

◎ 音楽CD以外の曲を録音することはできません。
◎ 音楽CD側の状態などにより４倍速よりも遅くなる場合があります。
◎ 音楽CD側に傷や汚れがあると読み込みに時間がかかる場合があり録音時間も長くなることがあります。
◎ 録音できる曲数は平均的な数値（1曲：4分30秒換算）で、録音する曲の収録時間などによって少なくなる場合や多くなる場合があります。
◎ すでに録音した音楽CDの曲はその曲を消すまで同じアルバムに録音することはできません。
→「消去する」(P136)
◎ ハードディスク内に録音できる残りの容量を"AVの設定"の"録音データ容量"から確認することができます。
→「機能の設定・変更」(P241)

録音方法を変える

自動録音は音楽CD挿入と同時に録音を開始し、すべての曲を録音します。
手動録音では、選んだ曲のみ録音することができます。
工場出荷時は、自動録音するように設定されています。

1 [モード]キーを押す

2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf608

3 "AVの設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf609

4 "CD自動録音"の"自動録音する"または"自動録音しない"を選択する

mngf610

5 [戻る]キーを押す

設定が完了します。

自動録音をつかう

音楽CDが挿入されると自動的に録音を開始します。

1 本機に音楽CDを挿入し、音楽CDを再生状態にする

→「音楽CDを聴く」(P111)
自動的に音楽CD内の曲をすべてハードディスク内に録音します。

手動録音をつかう

すべての曲を録音する

すきなときに音楽CD内のすべての曲を録音することができます。

お知らせ

◎音楽CD挿入直後は、すべてを録音する設定になっています。

1 本機に音楽CDを挿入し、音楽CDの再生画面を表示する

→「音楽CDを聴く」(P112)

mngf516

お知らせ

◎ここで[実行]キーを押すことでも録音が開始され、ミュージックフォルダの再生画面を表示します。

2 [MUSIC]キーを押す

ミュージックフォルダの再生画面が表示されます。

3 "REC START"を選択し[実行]キーを押す

この画面ではすでに"REC START"が選択された状態になっていますので[実行]キーを押すだけで録音を開始することができます。

mngf612

音楽CD内のすべての曲の録音を開始します。

録音する曲を選ぶ

挿入している音楽CD内の曲を選び、選んだ曲のみを録音します。

お知らせ

◎音楽CD挿入直後は、すべてを録音する設定になっています。

お知らせ

◎設定を自動録音に戻した場合、手動録音したときと同じ音楽CDを挿入すると同じアルバムにすべて音楽CD内の曲を自動的に録音します。

◎ミュージックフォルダのアルバムは、音楽CD毎に自動作成するため、別々の音楽CDの曲を1つのアルバム内に録音することはできません。ただし、マイリスト機能をつかうと1つのアルバム内に曲を集めることができます。

→「マイリストについて」(P149)

1 本機に音楽CDを挿入し、音楽CDを再生状態にする

→「音楽CDを聴く」(P111)

2 [MUSIC]キーを押す

ミュージックフォルダの再生画面が表示されます。

3 [セレクト]キーを押す

4 [セレクト]キーで"リスト表示"を選択し決定する

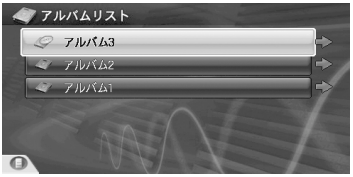
mngf613

5 [セレクト]キーで"アルバムリスト"を選択し決定する

mngf614

6 挿入している音楽CDのアルバムを選択し[ジョイスティック]を右に押す

録音済のアルバムは、録音されていないアルバムは と表示されています。



mngf615

≫次ページへつづく≫

お知らせ

※ *のアルバムを選んだ状態で[実行]キーを押すと、7)の操作のチェックがある無しに関わらず録音していないすべての曲を録音します。*

7 録音しない曲のチェックボックスを選択し[実行]キーを押す

録音する曲には☑、録音しない曲にはと表示されています。また、録音済の曲にはと表示されます。

mngf616b

お知らせ

◎ このトラックリストを表示したときにはすべての曲にチェックが入っています。

◎ 同じ曲で再度[実行]キーを押すとチェックが付きます。もう一度[実行]キーを押すとチェックが外れます。

※ *録音していない曲名を選んだ状態で[実行]キーを押すとチェックのある無しに関わらず選択中の曲を録音します。*

7)の操作を繰り返し、録音したい曲だけにチェックが入った状態にします。

8 "REC START"を選択し[実行]キーを押す

[ジョイスティック]を右に押すと"REC START"を選択することができます。

mngf617b

選んだ曲の録音を開始します。

お知らせ

◎ すでに録音された曲の再録音は行われません。

録音を停止する

録音を停止します。
録音が途中だった曲は、録音済にならず再度録音を行う際は、曲の最初から録音を行います。

1 "REC STOP"を選択し[実行]キーを押す

ミュージックフォルダの再生画面の場合

mngf620

ミュージックフォルダのトラックリストの場合

mngf619b

お知らせ

◎ ミュージックフォルダの再生画面の場合、すでに"REC STOP"が選択されているため、[実行]キーを押すだけで録音を停止します。

◎ ミュージックフォルダへの録音中は音楽CDの再生画面は表示できません。

タイトル情報を取得する

- Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠ にアクセスして CD のアーティスト名、アルバム名、曲名などのタイトル情報の取得します。
- タイトル情報を、ハードディスクから取得する場合は、音楽 CD を本機に挿入することで自動的に行われますが、取得を " キャンセル " した場合は以下の操作で再取得することができます。
- ハードディスク内にタイトル情報がなかった場合は、インターネット経由で取得することもできます。*(P124)*
- タイトル情報を直接入力することもできます。*(P125)*

お知らせ

◎ 本製品では、Gracenote CDDB Music Recognition Service を利用してタイトル情報を取得しています。
→ *「Gracenote CDDB® Music Recognition Service℠ について」(P6)*

◎ インターネット経由でタイトル情報を取得する場合は、あらかじめプロバイダとの契約および設定が必要です。
→ *「プロバイダの設定」(P183)*
また、別売の接続可能な携帯電話と通信ケーブルの接続が必要です。
→ *「携帯電話の接続」(P181)*

◎ 必ずしもハードディスクまたはインターネット経由でタイトル情報が取得できるわけではありません。

ハードディスクからの取得

ハードディスクに記録されているタイトル情報の取得を行います。
ハードディスク内には、本機が出荷される以前のタイトル情報があらかじめ記録されています。挿入した音楽 CD のタイトル情報がハードディスク内にあれば取得することができます。

お知らせ

◎ 本機の発売時期以降に発売された音楽 CD のタイトル情報はハードディスクから取得することはできません。
また、それ以前の音楽 CD でもタイトル情報を取得することができない場合があります。

1 [MUSIC]キーを押す

ミュージックフォルダの再生画面が表示され、再生が開始されます。

mngf542b

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで " リスト表示 " を選択し決定する

mngf543

4 [セレクト]キーで " アルバムリスト " を選択し決定する

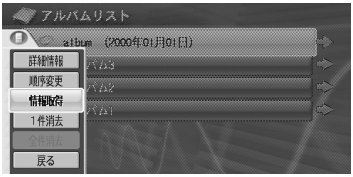
mngf544

5 タイトル情報を取得したいアルバムを選択し[セレクト]キーを押す

mngf545

≫次ページへつづく≫

6 [セレクト]キーで"情報取得"を選択し決定する



mngf546

ハードディスク内のタイトル情報取得が開始されます。

mngf547

タイトル情報がある場合

挿入した音楽CDに該当するタイトル情報の一覧が表示されます。

1 該当するアルバム名を選択する

mngf548

お知らせ

◎ 表示された一覧の中にも該当するアルバム名がなかった場合は、"通信で取得"を選択し[実行]キーを押すとインターネット経由でタイトル情報を取得することができます。
→「インターネット経由からの取得」につづく

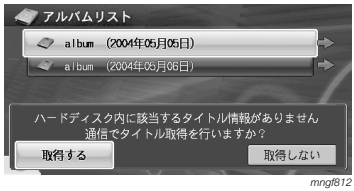
2 "決定"を選択し[実行]キーを押す

mngf549

タイトル情報の登録が完了します。

タイトル情報がなかった場合

ハードディスク内にタイトル情報がなかった旨をお知らせするメッセージが表示されます。



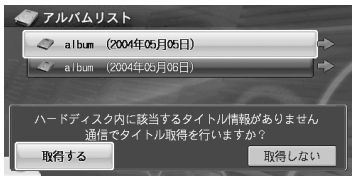
mngf812

引きつづきインターネット経由で取得を行うことができます。

インターネット経由からの取得

インターネット経由からタイトル情報を取得するには、ハードディスクからの取得を行う必要があります。
→「ハードディスクからの取得」(P123)

1 "取得する"を選択し[実行]キーを押す



mngf812

インターネットへの接続およびタイトル情報の取得が開始されます。

mngf813

挿入した音楽CDに該当するタイトル情報の一覧が表示されます。

2 該当するアルバム名を選択する

mngf548

3 " 決定 " を選択し[実行]キーを押す

mngf814

タイトル情報の登録が完了します。

お知らせ

◎ 取得できなかった場合は、タイトル情報がなかった旨をお知らせするメッセージが表示されます。

タイトル情報の入力・編集

ハードディスクおよびインターネット経由での取得で該当のアルバムが見つからなかった場合、直接タイトル情報を入力することができます。

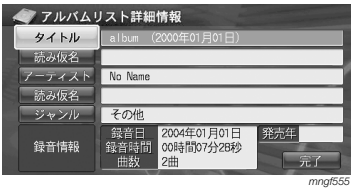
アルバムの情報を入力する

アルバムの詳細情報を編集します。

1 アルバムの詳細情報を表示する

→ *「詳細情報を表示する」(P132,139,145,151)*

2 入力したい項目を選択し[実行]キーを押す



mngf555

お知らせ

◎ "ジャンル"を選択した場合は、ジャンルを選ぶリストが表示されますのでその中から該当するジャンルを選択し[実行]キーを押してください。ジャンル以外は文字入力が必要になります。

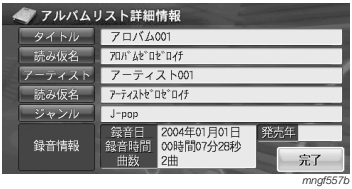
3 文字を入力する *(P40)*

mngf556

4 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

2)〜4)の操作を繰り返し各項目を入力していきます。

5 " 完了 " を選択し[実行]キーを押す



mngf557b

アルバムの情報の登録が完了します。

■ 入力できる項目について

アルバムの詳細情報では、以下の内容を入力・編集できます。

タイトル	アルバム名を入力します。ハードディスクおよびインターネット経由から取得できなかった場合は、「album (**** 年 ** 月 ** 日)」と表示されます。 ※日付はディスク挿入時の日付が表示されます。
読み仮名	アルバム名の読み仮名を入力します。 ※カタカナのみの入力となります。ここで入力した読み仮名は音声認識で呼び出すことができます。 → *「アルバムを選んで再生する」(P267)*
アーティスト※1	アーティスト名を入力します。アーティスト名を編集するとアーティストリスト*(P137)*の内容が変更されます。
読み仮名※1	アーティスト名の読み仮名を入力します。 ※カタカナのみの入力となります。ここで入力した読み仮名は音声認識で呼び出すことができます。
ジャンル※1	該当するジャンルを選択することができます。ジャンルを変更するとジャンルリスト*(P143)*の内容が変更されます。

※ 1)マイリストの詳細情報では編集できません。

トラックの情報を入力する

トラック（曲）の詳細情報を編集します。

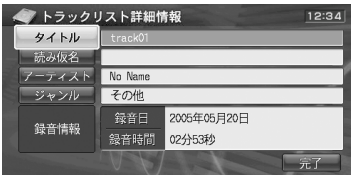
お知らせ

◎ マイリストでは、表示のみで編集することはできません。
◎ 録音していないトラックの詳細情報を表示することはできません。

1 トラックの詳細情報を表示する

→「詳細情報を表示する」(P135,141,147)

2 入力したい項目を選択し[実行]キーを押す



mngf621

お知らせ

◎ "ジャンル"を選択した場合は、ジャンルを選ぶリストが表示されますのでその中から該当するジャンルを選択し[実行]キーを押してください。ジャンル以外は文字入力が必要になります。

3 文字を入力する *(P40)*

4 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf522

2)〜4)の操作を繰り返し各項目を入力していきます。

5 " 完了 " を選択し[実行]キーを押す

mngf523

タイトルの情報の登録が完了します。

■ 入力できる項目について

タイトルの詳細情報では、以下の内容を入力・編集できます。

タイトル	曲名を入力します。 ハードディスクおよびインターネット経由から取得できなかった場合は、「track **」と表示されます。 ※「**」には連番が表示されます。
読み仮名	曲名の読み仮名を入力します。 ※カタカナのみの入力となります。ここで入力した読み仮名は音声認識で呼び出すことができます。
アーティスト	アーティスト名を入力します。
ジャンル	該当するジャンルを選択することができます。

基本操作

ミュージックフォルダの基本的な操作を説明します。

お知らせ

◎ 走行中は安全のため、操作できない機能があります。

起動する

ミュージックフォルダの再生画面を表示します。再生画面を表示すると、演奏時間やアーティスト名、アルバムタイトルなどの情報を確認しながら再生することができます。

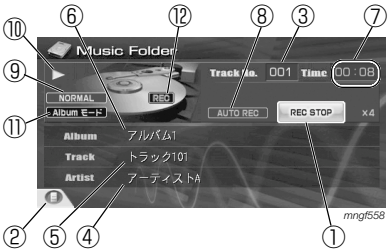
お知らせ

◎ アーティスト名、アルバムタイトル等のタイトル情報はハードディスクまたはインターネット経由で取得する必要があります。
➞ *「タイトル情報を取得する」(P123)*

1 [MUSIC]キーを押す

ミュージックフォルダの再生画面が表示され、再生が開始されます。

■ 表示内容について



①録音開始・中止ボタン	ミュージックフォルダへの音楽CDの曲を録音開始・中止します。 ➞ *「録音する」(P120)* 音楽CDが挿入されていない場合は選択することはできません。 すでに挿入している音楽CDの曲がすべて録音済の場合は、選択することはできません。
②セレクトメニューアイコン	リストの表示や演奏モードの変更が行えます。
③トラック番号	現在再生している曲のトラック番号が表示されます。
④アーティスト名	現在再生している曲のアーティスト名が表示されます。
⑤曲名	現在再生している曲名が表示されます。
⑥アルバム名	現在再生している曲のアルバム名が表示されます。
⑦演奏時間	現在再生している曲の演奏時間が表示されます。
⑧録音モード	**AUTO REC(自動録音)** 音楽CDが挿入されると自動的に録音を開始します。*(P120)*
	MANUAL REC(手動録音) 音楽CDを挿入後、この再生画面が表示されていれば、[実行]キーを押すことで録音を開始します。*(P121)*
⑨演奏モード	現在選択されている演奏モードを以下のアイコンでお知らせします。 ➞ *「演奏モードを変更する」(P129)* NORMAL：ノーマル再生 ：リピート再生 RANDOM：ランダム再生 Album-：アルバムリピート再生 Album-RANDOM：アルバムランダム再生 ALL RANDOM：全ランダム

≫次ページへつづく≫

⑩再生状態	現在の再生状態を以下のアイコンでお知らせします。 ▶ 再生　■ 停止 ◀◀ 巻戻し　▶▶ 早送り
⑪再生モード	現在選択されている再生モードを以下のアイコンでお知らせします。 →「再生モードを変更する」(P129) Album モード：アルバム再生 Artist モード：アーティスト再生 ジャンル モード：ジャンル再生 My List：マイリスト再生 月間 Best 10：月間ベスト10再生 Best 100：ベスト100再生 よくきくArtist：良く聴くアーティスト ごぶさたの曲：ごぶさたの曲 年代別:2000代：年代別再生
⑫ REC	録音中を示すアイコンです。

ナビ画面に戻す

ナビ画面に戻すには[現在地]キーを押します。ナビ画面に戻すと、ナビ画面の状態で再生が継続されます。

聴きかた

ミュージックフォルダを起動したあとの基本的な聴きかたを説明します。

お知らせ

◎ 以下の操作はミュージックフォルダが再生していれば、ナビ画面表示中でも操作することができます。

停止する

1 再生中に[▶/■]キーを押す

ミュージックフォルダの再生が停止します。

再生する

1 停止中に[▶/■]キーを押す

ミュージックフォルダの再生が開始します。

音量を調節する

消音を含めて 16 段階で調節することができます。

お知らせ

◎ 安全運転のさまたげとなりますので、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。

◎ 再生中に音声が過大となっている為に歪む場合があります。この場合は歪まないように音量を下げてご使用ください。

1 [音量レバー]を上（＋側）に押す

ボリュームが上がります。

2 [音量レバー]を下（－側）に押す

ボリュームが下がります。

お知らせ

◎ "音声の設定" または "AV の設定" の "AV 音量" からも変更することができます。

→「機能の設定・変更」(P241)

曲を選ぶ

1 再生中に[▶▶I]キーを押す

次の曲が再生されます。

2 再生中に[I◀◀]キーを押す

前の曲が再生されます。

お知らせ

◎ 聴きたい曲のトラック番号がわかっている場合は、[テンキー]でその番号を押して入力することで直接曲を選ぶことができます。

アルバムを選ぶ

1 再生中に[▲ LIST]キーを押す

次のアルバム内の1曲目の再生が開始されます。

2 再生中に[LIST ▼]キーを押す

前のアルバム内の1曲目の再生が開始されます。

早送り・巻戻し再生

1 再生中に[▶▶I]キーを長押しする

早送り再生が開始されます。

2 再生中に[I◀◀]キーを長押しする

巻戻し再生が開始されます。

お知らせ

◎ [▶▶I]キーまたは[I◀◀]キーから指をはなすと早送りまたは巻戻し再生が解除されます。

いろいろな再生のしかた

演奏モードを変更する

ミュージックフォルダの再生画面から、リピート再生やランダム再生を行うことができます。

1 [MUSIC]キーを押す

再生画面が表示されます。

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"演奏モード"を選択し決定する

mngf559a

4 [セレクト]キーでモードを選択し決定する

mngf560

選んだモードの再生が開始されます。

■ 演奏モードの種類

演奏モードの種類は以下の通りです。

ノーマル	アルバム内を繰り返し再生する通常のモードです。
リピート	現在再生中の曲を繰り返して再生するモードです。
ランダム	現在再生中のアルバム内の曲を順不同で再生していくモードです。
アルバムリピート	現在再生している曲のアルバム内を繰り返し再生するモードです。
アルバムランダム	現在再生しているアルバム内の曲を順番通りに再生し、順不同で別のアルバムの曲を1曲目から再生していくモードです。
全ランダム	ミュージックフォルダ内の曲すべてを対象として順不同に再生していくモードです。

※録音中の演奏モードは「ノーマル」のみで変更できません。

再生モードを変更する

アーティストごとやジャンルごとに再生することができます。
各モードのリストの表示を行ってから再生を行うと、それぞれの再生モードに変更されます。

→「リストを表示する」(P130)

■ 再生モードの種類

再生モードの種類は以下の通りです。

アルバム再生	ミュージックフォルダに録音されたアルバムごとに再生を行います。工場出荷時ではこのモードに設定されています。
アーティスト再生※1	選択したアーティストごとに再生を行います。
ジャンル再生※1	選択したジャンルごとに再生を行います。
マイリスト再生	ミュージックフォルダに録音した曲を利用してつくった自分好みのアルバムごとに再生を行います。
月間ベスト10再生※2	月ごとに聴いた回数の多い10曲を自動選出して再生を行います。月の変わり目は、前月の10日間のデータを元に選出されます。
良く聴くアーティスト※1,※2	月間ベスト10で1位に選出された曲のアーティストの曲を再生します。
ベスト100再生※2	今までで最も聴いた回数の多い100曲を自動選出して再生を行います。
こぶさたの曲※2	今までで最も聴いた回数の少ない10曲を自動選出して再生を行います。
年代別再生※1,※2	選択した年代の曲を再生することができます。発売した年をもとに年代を自動選出しています。選択できる年代は1950年～2000年までの10年ごとです。

※1) タイトル情報を取得または入力しておく必要があります。(P123)

※2) リストを表示する際に"お気に入り"を選択する必要があります。(P155)

リストを表示する

ミュージックフォルダに録音したアルバムおよび曲はさまざまなリストを表示することができます。

1 [MUSIC]キーを押す

ミュージックフォルダの再生画面が表示され、再生が開始されます。

mngf558

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"リスト表示"を選択し決定する

mngf562

4 [セレクト]キーでリストの種類を選択し決定する

mngf563

選んだリストが表示されます。

リストの種類について

表示できるリストの種類および内容は以下のとおりです。

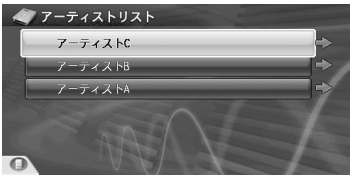
アルバムリスト*(P132)*

ミュージックフォルダに録音されたすべてのアルバムのリストを表示します。

mngf564

アーティストリスト*(P137)*

アーティストごとのリストを表示します。



mngf565

ジャンルリスト*(P143)*

ジャンルのリストを表示します。

mngf566

マイリスト*(P149)*

ミュージックフォルダに録音した曲を利用してつくった自分好みのアルバムの作成や再生を行うことができます。

mngf665

お気に入り *(P155)*

再生状況やタイトル情報などを利用して自動選出して作成したアルバムのリストが表示されます。

mngf686

自動選出して作成されたアルバムの種類は以下の通りです。

月間ベスト 10	月ごとに聴いた回数の多い 10 曲を自動選出しています。 月の変わり目は、前月の 10 日間のデータを元に選出されます。
良く聴くアーティスト	月間ベスト 10 で 1 位に選出されたアーティストの曲を再生できます。
ベスト100 ランキング	今までで最も聴いた回数の多い 100 曲を自動選出しています。
年代別リスト	発売した年をもとに年代を自動選出しています。選択できる年代は 1950 年～ 2000 年までの 10 年ごとです。
こぶさたの曲	今までで最も聴いた回数の少ない 10 曲を自動選出しています。

再生画面に戻す

再生画面に戻すには[戻る]キーを押します。

アルバムリストについて

アルバムリストを表示すると、ミュージックフォルダ内に録音されているすべてのアルバムを確認することができます。

→「リストを表示する」(P130)

お知らせ

◎ ミュージックフォルダ内に作成できるアルバム数は最大で1000件です。但し、音楽データの容量により少なくなる場合があります。

表示内容について

mngf564

①録音の状態	音楽CDからの録音の状態をお知らせします。
	挿入されている音楽CDの録音が完了していないことを示します。音楽CDが本機に挿入されていない場合はこのマークは表示されません。
	録音が完了していることを示します。
②セレクトメニューアイコン	選択中のアルバムの詳細情報の表示や順序の変更(P133)、消去(P133)が行えます。
③アルバム名	タイトル情報を取得していればアルバム名が表示されます。 →「タイトル情報を取得する」(P123)

※アルバム数が6件以上の場合にスクロールバーが表示されます。

再生する

アルバムを選んで再生します。

1 アルバムリストを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 再生したいアルバムを選択し[実行]キーを押す

mngf564

再生画面が表示され、選んだアルバムの1曲目から再生を開始します。

mngf558

この時、再生モードがアルバム再生になります。

→「再生モードを変更する」(P129)

お知らせ

◎ ここで、のマークが表示されたアルバムを選択するとすべての曲を対象に、録音されていない曲の録音が同時に開始されます。(対象の音楽CDが挿入されていた場合)

詳細情報を表示する

アルバムの詳細情報を表示します。

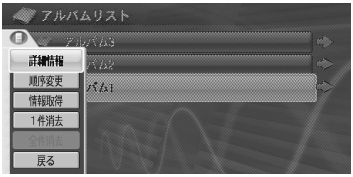
1 アルバムリストを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 アルバムを選択し[セレクト]キーを押す

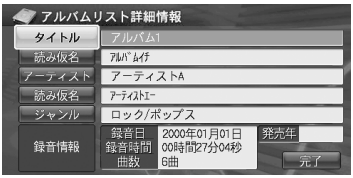
mngf564

3 [セレクト]キーで"詳細情報"を選択し決定する



mngf572

選択したアルバムの詳細情報が表示されます。



mngf573

お知らせ

◎ この後、詳細情報を編集することができます。
➞「アルバムの情報を入力する」(P125)

情報取得について

"情報取得"については「タイトル情報を取得する」(P123)を参照してください。

順序を変更する

アルバムリストに表示された順序を変更することができます。

1 アルバムリストを表示する
➞「リストを表示する」(P130)

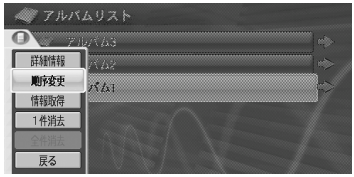
2 アルバムを選択し[セレクト]キーを押す

mngf564

お知らせ

◎ ここで選択したアルバムを別の位置に挿入することができます。

3 [セレクト]キーで"順序変更"を選択し決定する

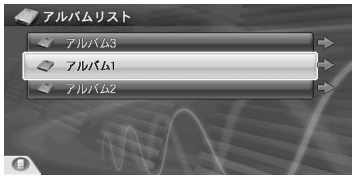


mngf574

4 "挿入位置"を挿入したい場所に移動し[実行]キーを押す

mngf575

順序の変更が完了します。



mngf576

アルバムを消去する

アルバムリストのアルバムを消去します。

お知らせ

※ ***マイリストに関連付けられたアルバムを消去すると、マイリストの関連トラック（曲）も消去されますのでご注意ください。➞「マイリストの概要」(P149)***

◎ 再生中の曲が含まれるアルバムを消すことはできません。

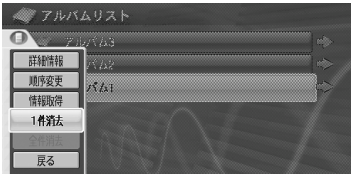
◎ マークの付いたアルバムを消去すると録音されていた曲がすべて消去されます。（但し、アルバムのリスト名は表示されたままとなります。）

1 アルバムリストを表示する
➞「リストを表示する」(P130)

2 アルバムを選択し[セレクト]キーを押す
ここで選択したアルバムが消去されます。

≫次ページへつづく≫

3 [セレクト]キーで"1件消去"を選択し決定する

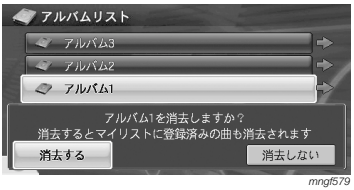


mngf578

お知らせ

◎ ここで"全件消去"を選択すると2)の選択に関係なくミュージックフォルダ内のすべてのアルバムが消去されます。(マークのアルバムは除く)

4 "消去する"を選択し[実行]キーを押す



mngf579

選択したアルバムの消去が完了します。

トラックリストを表示する

アルバムリストで選択したアルバムのトラックリスト（曲の一覧）を表示します。

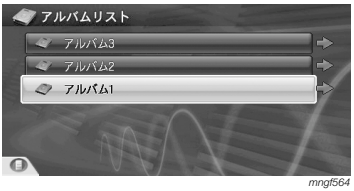
お知らせ

◎ 一つのアルバム内に録音（登録）できるトラック数（曲数）は最大で1000件です。但し、音楽データの容量により少なくなる場合があります。

1 アルバムリストを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 トラックリストを表示したいアルバムを選択し[ジョイスティック]を右に押す



mngf564

トラックリストが表示されます。

表示内容について

mngf581b

①トラックの状態	再生中のトラック
	録音中のトラック
	録音と再生が同時に行われているトラック（追っかけ再生中）
②トラック番号	アルバム内のトラック番号が表示されます。
③セレクトメニューアイコン	選択中のトラックの詳細情報の表示(P135)や消去(P136)が行えます。
④トラック名	タイトル情報を取得していれば曲名が表示されます。 →「タイトル情報を取得する」(P123)
⑤録音開始・中止ボタン	挿入されている音楽CDの曲を録音開始・中止します。 →「録音する」(P120) 音楽CDが挿入されていない場合は選択することはできません。 すでに挿入している音楽CDの曲がすべて録音済の場合は、選択することはできません。
⑥録音状態	挿入されている音楽CDの録音状態を表示します。
	録音が完了していることを示します。
	☑ 録音予定であることを示します。
	録音しない曲であることを示します。
	※ ☑、は設定することができます。 →「録音する曲を選ぶ」(P121) ※ のトラックでも再生を行うと録音が開始されます。 →「再生する」(P135)
⑦アルバム境界線	アルバムの境目を示します。
⑧アルバム名	タイトル情報を取得していれば選択中のトラック（曲）のアルバム名が表示されます。 →「タイトル情報を取得する」(P123)

※トラック数が6件以上の場合にスクロールバーが表示されます。

再生する

トラックリストから曲を選んで再生します。

1 トラックリストを表示する

→「トラックリストを表示する」(P134)

2 再生したい曲のタイトル名を選択し[実行]キーを押す

mngf584b

再生が開始され、ミュージックフォルダの再生画面に戻ります。

mngf582

この時、再生モードがアルバム再生になります。

→「再生モードを変更する」(P129)

お知らせ

※ **のトラックでも再生を行うと録音が開始されます。**

詳細情報を表示する

選択したトラック（曲）の詳細情報を確認することができます。

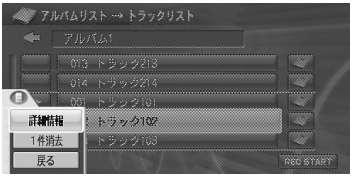
1 トラックリストを表示する

→「トラックリストを表示する」(P134)

2 トラックを選択し[セレクト]キーを押す

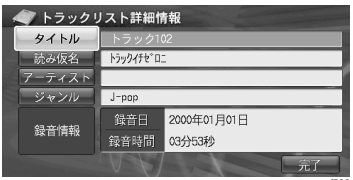
mngf584b

3 [セレクト]キーで"詳細情報"を選択し決定する



mngf585b

選択したトラックの詳細情報が表示されます。



mngf586

お知らせ

◎ この後、詳細情報を編集することができます。

→「トラックの情報を入力する」(P126)

≫次ページへつづく≫

消去する

トラックリストからトラック（曲）を消去します。

お知らせ

◎再生中の曲を消すことはできません。

◎ 、✓マークの付いたトラックを消去することはできません。

※ ***マイリストに関連付けられたトラックを消去すると、マイリストの関連トラック（曲）も消去されますのでご注意ください。***

➞ *「マイリストの概要」(P149)*

1 **トラックリストを表示する**

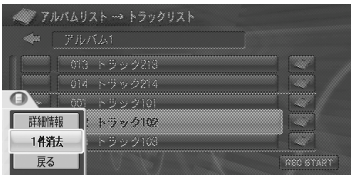
➞ *「トラックリストを表示する」(P134)*

2 **トラックを選択し[セレクト]キーを押す**

ここで選択したトラックが消去されます。

mngf584b

3 **[セレクト]キーで "1 件消去 " を選択し決定する**



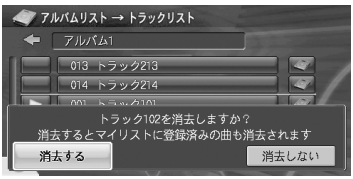
mngf588b

お知らせ

◎ すべてのトラックを一度に消すメニューはありません。一度に消す場合はアルバムリストからアルバムを消してください。

➞ *「アルバムを消去する」(P133)*

4 **"消去する"を選択し[実行]キーを押す**



mngf589b

選択したトラックの消去が完了します。

アルバムリストに戻す

アルバムリストに戻す場合は、[ジョイスティック]を左に押します。
または[戻る]キーを押します。

アーティストリストについて

アーティストリストを表示するとアーティスト（歌手など）ごとにアルバムを確認することができます。
→「リストを表示する」(P130)

お知らせ

◎ アーティストリストを表示するにはミュージックフォルダに録音されているアルバムにタイトル情報が取得されている必要があります。
→「タイトル情報を取得する」(P123)

表示内容について

mngf591

①セレクトメニューアイコン	アーティストの順序変更や消去(P138)が行えます。
②アーティスト名	タイトル情報を取得していればアーティスト名が表示されます。 →「タイトル情報を取得する」(P123)

※アーティスト数が６件以上の場合にスクロールバーが表示されます。

再生する

アーティストを選んで再生します。

1 アーティストリストを表示する
→「リストを表示する」(P130)

2 再生したいアーティストを選択し[実行]キーを押す

mngf591

再生画面が表示され、選んだアーティストの１曲目から再生を開始します。

mngf592

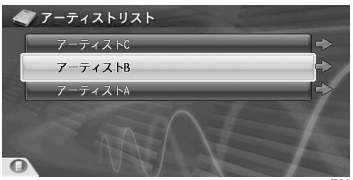
この時、再生モードがアーティスト再生になります。
→「再生モードを変更する」(P129)

順序を変更する

アーティストリストに表示された順序を変更することができます。

1 アーティストリストを表示する
→「リストを表示する」(P130)

2 アーティストを選択し[セレクト]キーを押す

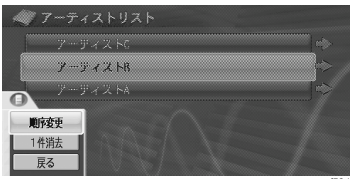


mngf591

お知らせ

◎ ここで選択したアーティストを別の位置に挿入することができます。

3 [セレクト]キーで"順序変更"を選択し決定する



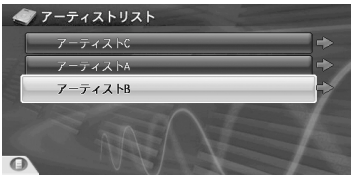
mngf594

≫次ページへつづく≫

4 "挿入位置"を挿入したい場所に移動し[実行]キーを押す

mngf595

順序の変更が完了します。



mngf596

アーティストを消去する

アーティストリストから選んだアーティストを消去します。

お知らせ

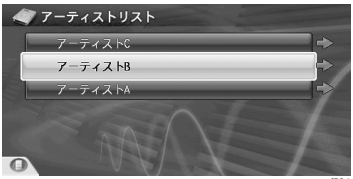
※ ***マイリストに関連付けられたアーティストを消去すると、マイリストの関連トラック（曲）も消去されますのでご注意ください。***
➞「マイリストについて」(P149)

◎ 再生中の曲を含むアーティストを消去することはできません。

1 アーティストリストを表示する
➞「リストを表示する」(P130)

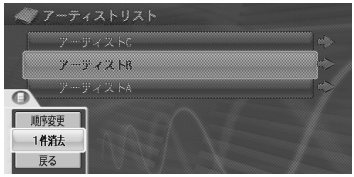
2 アーティストを選択し[セレクト]キーを押す

ここで選択したアーティストのアルバムが全て消去されます。



mngf591

3 [セレクト]キーで"1件消去"を選択し決定する

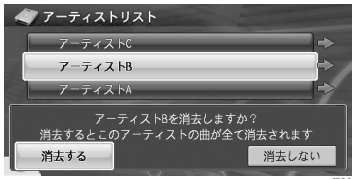


mngf598

お知らせ

◎ 一度に全てのアーティストを消去することはできません。

4 "消去する"を選択し[実行]キーを押す



mngf599

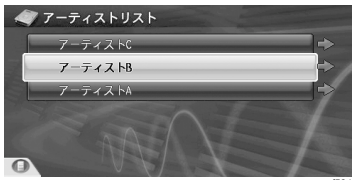
選択したアーティストのアルバムが全て消去されます。

アルバムリストを表示する

アーティスト別にアルバムのリストを確認することができます。

1 アーティストリストを表示する
➞「リストを表示する」(P130)

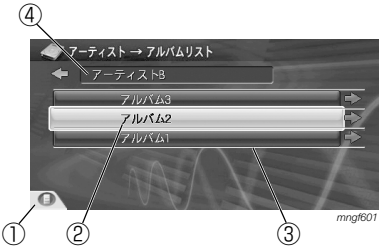
2 アルバムリストを表示したいアーティストを選択し[ジョイスティック]を右に押す



mngf591

アーティスト別に並べられたアルバムリストが表示されます。

表示内容について



①セレクトメニューアイコン	選択中のアルバムの詳細情報の表示や消去が行えます。
②アルバム名	タイトル情報を取得していればアルバム名が表示されます。 ➞「タイトル情報を取得する」(P123)
③アーティスト境界線	アーティストの境目を示します。
④アーティスト名	タイトル情報を取得していれば選択中のアルバムのアーティスト名が表示されます。 ➞「タイトル情報を取得する」(P123)

※アルバム数が６件以上の場合にスクロールバーが表示されます。

再生する

アーティスト別のアルバムリストからアルバムを選んで再生します。

1 アーティスト別のアルバムリストを表示する

➞「アルバムリストを表示する」(P138)

2 再生したいアルバムを選択し[実行]キーを押す

再生が開始され、ミュージックフォルダの再生画面に戻ります。

この時、再生モードがアーティスト再生になります。

➞「再生モードを変更する」(P129)

詳細情報を表示する

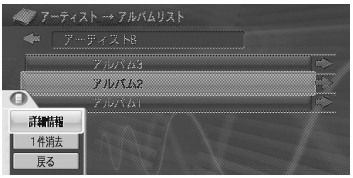
選択したアルバムの詳細情報を確認することができます。

1 アーティスト別のアルバムリストを表示する

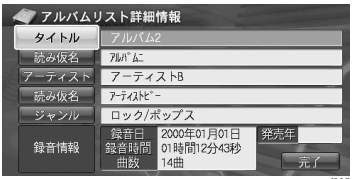
➞「アルバムリストを表示する」(P138)

2 アルバムを選択し[セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"詳細情報"を選択し決定する



選択したアルバムの詳細情報が表示されます。



お知らせ

◎ この後、詳細情報を編集することができます。

➞「アルバムの情報を入力する」(P125)

アルバムを消去する

選択したアルバムを消去します。

お知らせ

※ マイリストに関連付けられたアルバムを消去すると、マイリストの関連トラック（曲）も消去されますのでご注意ください。

※ 数種のアーティストの曲が一つのアルバム内にあった場合、アルバムを消去すると別のアーティストの曲も消去されますのでご注意ください。

➞「マイリストについて」(P149)

≫次ページへつづく≫

お知らせ

◎ 再生中の曲を含むアルバムを消すことはできません。

1 **アーティスト別のアルバムリストを表示する**

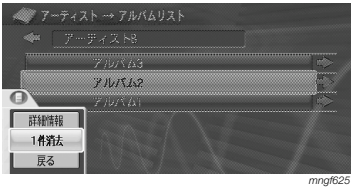
→「アルバムリストを表示する」(P138)

2 **アルバムを選択し[セレクト]キーを押す**

ここで選択したアルバムが消去されます。

mngf601

3 **[セレクト]キーで"1 件消去 "を選択し決定する**



mngf625

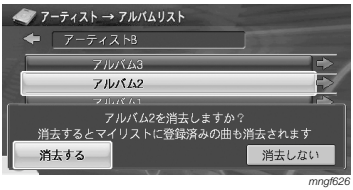
お知らせ

◎ 一度に全てのアルバムを消去することはアーティスト別のアルバムリストではできません。一度に全てのアルバムを消去するには、通常のアルバムリストから行う必要があります。

→「アルバムを消去する」(P139)

◎ 再生中の曲のアルバムを選択していた場合は"1 件消去 "を選択できません。

4 **"消去する"を選択し[実行]キーを押す**



mngf626

選択したアルバムの消去が完了します。

アーティストリストに戻す

アーティストリストに戻す場合は、[ジョイスティック]を左に押します。
または[戻る]キーを押します。

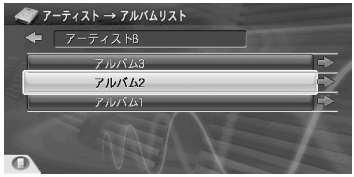
トラックリストを表示する

アーティスト別のトラックリストを表示します。

1 **アーティスト別のアルバムリストを表示する**

→「アルバムリストを表示する」(P138)

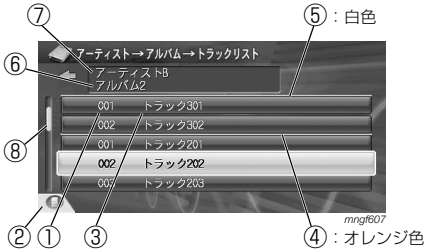
2 **トラックリストを表示したいアルバムを選択し[ジョイスティック]を右に押す**



mngf601

トラックリストが表示されます。

表示内容について



mngf607

①トラック番号	アルバム内のトラック番号が表示されます。
②セレクトメニューアイコン	選択中のトラックの詳細情報の表示(P141)や消去(P142)が行えます。
③トラック名	タイトル情報を取得していれば曲名が表示されます。 →「タイトル情報を取得する」(P123)
④アルバム境界線	アルバムの境目を示します。
⑤アーティスト境界線	アーティストの境目を示します。
⑥アルバム名	タイトル情報を取得していれば選択中のトラック（曲）のアルバム名が表示されます。 →「タイトル情報を取得する」(P123)
⑦アーティスト名	タイトル情報を取得していれば選択中のトラック（曲）のアーティスト名が表示されます。 →「タイトル情報を取得する」(P123)
⑧スクロールバー	トラック数が６件以上の場合に表示されます。

再生する

アーティスト別のトラックリストから曲を選んで再生します。

1 アーティスト別のトラックリストを表示する

➞「トラックリストを表示する」(P140)

2 再生したい曲を選択し[実行]キーを押す

mngf607

再生が開始され、ミュージックフォルダの再生画面に戻ります。

mngf628

この時、再生モードがアーティスト再生になります。

➞「再生モードを変更する」(P129)

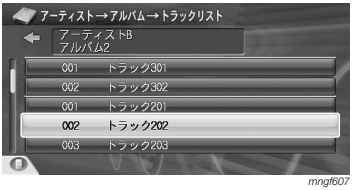
詳細情報を表示する

選択したトラック（曲）の詳細情報を確認することができます。

1 アーティスト別のトラックリストを表示する

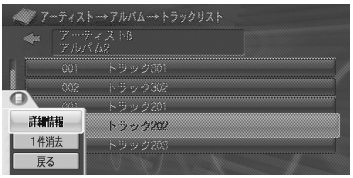
➞「トラックリストを表示する」(P140)

2 トラックを選択し[セレクト]キーを押す



mngf607

3 [セレクト]キーで"詳細情報"を選択し決定する



mngf630

選択したトラックの詳細情報が表示されます。

mngf631

お知らせ

◎ この後、詳細情報を編集することができます。

➞「トラックの情報を入力する」(P126)

≫次ページへつづく≫

消去する

アーティスト別のトラックリストから
トラック（曲）を消去します。

お知らせ

※ *マイリストに関連付けられたトラックを消去すると、マイリストの関連トラック（曲）も消去されますのでご注意ください。*
→ *「マイリストについて」(P149)*

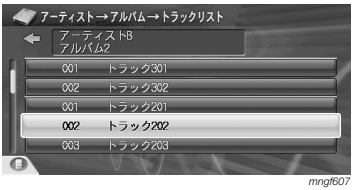
◎ 再生中の曲を消すことはできません。

1 アーティスト別のトラックリストを表示する

→ *「トラックリストを表示する」(P140)*

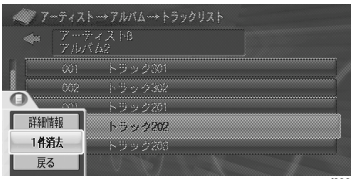
2 トラックを選択し［セレクト］キーを押す

ここで選択したトラックが消去されます。



mngf607

3 セレクトキーで"1件消去"を選択し決定する



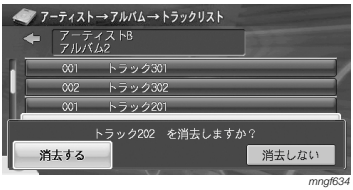
mngf633

お知らせ

◎ すべてのトラックを一度に消す場合はアルバムリストからアルバムを消してください。
→ *「アルバムを消去する」(P139)*

◎ *再生中の曲を選択していた場合は*"1件消去"を選択できません。

4 "消去する"を選択し[実行]キーを押す



mngf634

選択したトラックの消去が完了します。

アルバムリストに戻す

アルバムリストに戻す場合は、[ジョイスティック]を左に押します。
または[戻る]キーを押します。

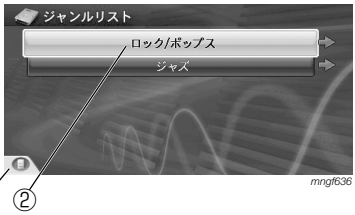
ジャンルリストについて

ジャンルリストを表示すると音楽のジャンルごとにアルバムを確認することができます。
→「リストを表示する」(P130)

お知らせ

◎ ジャンルトリストを表示するにはミュージックフォルダに録音されているアルバムにタイトル情報が取得されている必要があります。
→「タイトル情報を取得する」(P123)

表示内容について



mngf636

①セレクトメニューアイコン	ジャンルの順序変更や消去が行えます。
②ジャンル名	タイトル情報を取得していればジャンル名が表示されます。 →「タイトル情報を取得する」(P123)

※ジャンル数が６件以上の場合にスクロールバーが表示されます。

再生する

ジャンルを選んで再生します。

1 ジャンルトリストを表示する
→「リストを表示する」(P130)

2 再生したいジャンルを選択し[実行]キーを押す

mngf636

再生画面が表示され、選んだジャンルの１曲目から再生を開始します。

mngf637

この時、再生モードがジャンル再生になります。
→「再生モードを変更する」(P129)

順序を変更する

ジャンルリストに表示された順序を変更することができます。

1 ジャンルリストを表示する
→「リストを表示する」(P130)

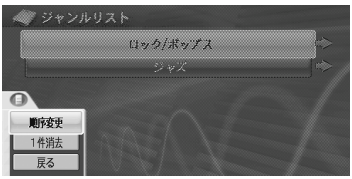
2 ジャンルを選択し[セレクト]キーを押す

mngf636

お知らせ

◎ ここで選択したジャンルを別の位置に挿入することができます。

3 [セレクト]キーで"順序変更"を選択し決定する



mngf638

≫次ページへつづく≫

4 "挿入位置"を挿入したい場所に移動し[実行]キーを押す

mngf639

順序の変更が完了します。

mngf640

ジャンルを消去する

ジャンルトリストから選んだジャンルを消去します。

お知らせ

◎ 再生中の曲を含むジャンルを消すことはできません。

※ ***マイリストに関連付けられたジャンルを消去すると、マイリストの関連トラック（曲）も消去されますのでご注意ください。***

→「マイリストについて」(P149)

1 ジャンルリストを表示する

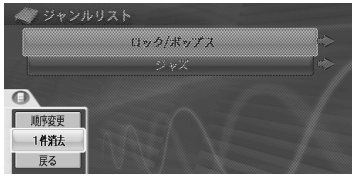
→「リストを表示する」(P130)

2 ジャンルを選択し[セレクト]キーを押す

ここで選択したジャンルのアルバムが全て消去されます。

mngf636

3 [セレクト]キーで"1 件消去"を選択し決定する



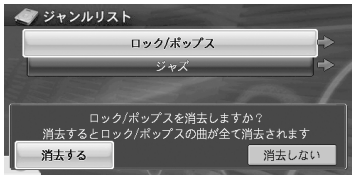
mgf641

お知らせ

◎ 一度に全てのジャンルを消去することはできません。

◎ 再生中の曲があるジャンルを選択していた場合は"1 件消去"を選択できません。

4 "消去する"を選択し[実行]キーを押す



mngf642

選択したジャンルのアルバムが全て消去されます。

アルバムリストを表示する

ジャンル別にアルバムのリストを確認することができます。

1 ジャンルトリストを表示する

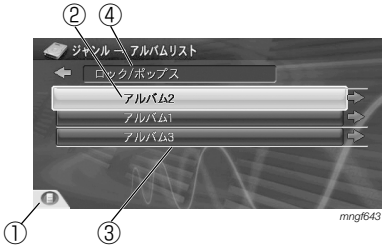
→「リストを表示する」(P130)

2 アルバムリストを表示したいジャンルを選択し[ジョイスティック]を右に押す

mngf636

ジャンル別に並べられたアルバムリストが表示されます。

表示内容について



①セレクトメニューアイコン	選択中のアルバムの詳細情報の表示や消去が行えます。
②アルバム名	タイトル情報を取得していればアルバム名が表示されます。 ➞「タイトル情報を取得する」(P123)
③ジャンル境界線	ジャンルの境目を示します。
④ジャンル名	タイトル情報を取得していれば選択中のアルバムのジャンル名が表示されます。 ➞「タイトル情報を取得する」(P123)

※アルバム数が６件以上の場合にスクロールバーが表示されます。

再生する

ジャンル別のアルバムリストからアルバムを選んで再生します。

1 ジャンル別のアルバムリストを表示する

➞「アルバムリストを表示する」(P144)

2 再生したいのアルバムを選択し[実行]キーを押す

再生が開始され、ミュージックフォルダの再生画面に戻ります。

この時、再生モードがジャンル再生になります。

➞「再生モードを変更する」(P129)

詳細情報を表示する

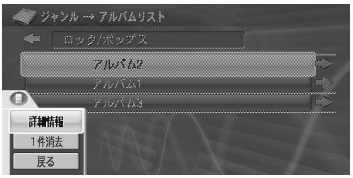
選択したアルバムの詳細情報を確認することができます。

1 ジャンル別のアルバムリストを表示する

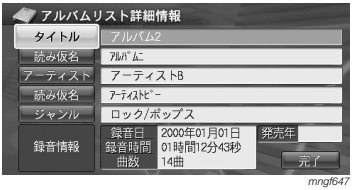
➞「アルバムリストを表示する」(P144)

2 アルバムを選択し[セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"詳細情報"を選択し決定する



選択したアルバムの詳細情報が表示されます。



お知らせ

◎ この後、詳細情報を編集することができます。

➞「アルバムの情報を入力する」(P125)

アルバムを消去する

選択したアルバムを消去します。

お知らせ

※ マイリストに関連付けられたアルバムを消去すると、マイリストの関連トラック（曲）も消去されますのでご注意ください。

➞「マイリストについて」(P149)

※ 数種のジャンルの曲が一つのアルバム内にあった場合、アルバムを消去すると別のジャンルの曲も消去されますのでご注意ください。

≫次ページへつづく≫

お知らせ

◎ 再生中の曲を含むアルバムを消すことはできません。

1 ジャンル別のアルバムリストを表示する

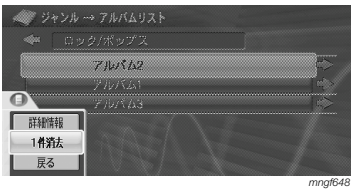
→「アルバムリストを表示する」(P144)

2 アルバムを選択し[セレクト]キーを押す

ここで選択したアルバムが消去されます。

mngf643

3 [セレクト]キーで"1 件消去 "を選択し決定する



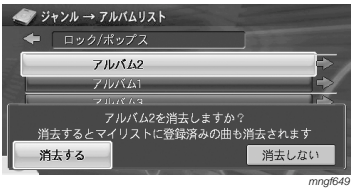
mngf648

お知らせ

◎ 一度に全てのアルバムを消去することはジャンル別のアルバムリストではできません。
一度に全てのアルバムを消去するには、通常のアルバムリストから行う必要があります。
→「アルバムを消去する」(P145)

◎ 再生中の曲のアルバムを選択していた場合は"1 件消去 "を選択できません。

4 "消去する"を選択し[実行]キーを押す



mngf649

選択したアルバムの消去が完了します。

ジャンルリストに戻す

ジャンルリストに戻す場合は、[ジョイスティック]を左に押します。
または[戻る]キーを押します。

トラックリストを表示する

ジャンル別のトラックリストを表示します。

1 ジャンル別のアルバムリストを表示する

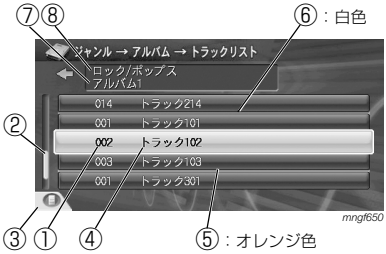
→「アルバムリストを表示する」(P144)

2 トラックリストを表示したいアルバムを選択し[ジョイスティック]を右に押す

mngf643

トラックリストが表示されます。

表示内容について



mngf650

①トラック番号	アルバム内のトラック番号が表示されます。
②スクロールバー	トラック数が 6 件以上の場合に表示されます。
③セレクトメニューアイコン	選択中のトラックの詳細情報の表示(P147)や消去(P147)が行えます。
④トラック名	タイトル情報を取得していれば曲名が表示されます。 →「タイトル情報を取得する」(P123)
⑤アルバム境界線	アルバムの境目を示します。
⑥ジャンル境界線	ジャンルの境目を示します。
⑦アルバム名	タイトル情報を取得していれば選択中のトラック（曲）のアルバム名が表示されます。 →「タイトル情報を取得する」(P123)
⑧ジャンル名	タイトル情報を取得していれば選択中のトラック（曲）のジャンル名が表示されます。 →「タイトル情報を取得する」(P123)

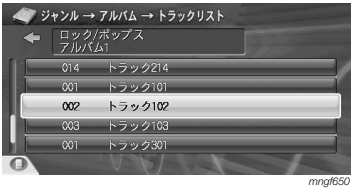
再生する

ジャンル別のトラックリストから曲を選んで再生します。

1 ジャンル別のトラックリストを表示する

→「トラックリストを表示する」(P146)

2 再生したい曲を選択し[実行]キーを押す



mngf650

再生が開始され、ミュージックフォルダの再生画面に戻ります。

mngf651

この時、再生モードがジャンル再生になります。

→「再生モードを変更する」(P129)

詳細情報を表示する

選択したトラック（曲）の詳細情報を確認することができます。

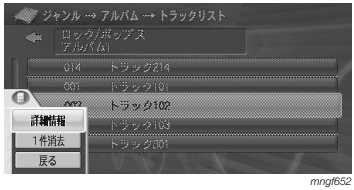
1 ジャンル別のトラックリストを表示する

→「トラックリストを表示する」(P146)

2 トラックを選択し[セレクト]キーを押す

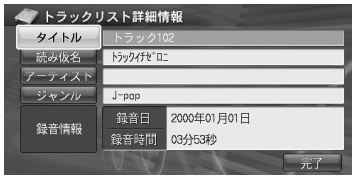
mngf650

3 [セレクト]キーで"詳細情報"を選択し決定する



mngf652

選択したトラックの詳細情報が表示されます。



mngf653

お知らせ

◎ この後、詳細情報を編集することができます。

→「トラックの情報を入力する」(P126)

消去する

ジャンル別のトラックリストからトラック（曲）を消去します。

お知らせ

◎ 再生中の曲を消すことはできません。

※ ***マイリストに関連付けられたトラックを消去すると、マイリストの関連トラック（曲）も消去されますのでご注意ください。***

→「マイリストについて」(P149)

1 ジャンル別のトラックリストを表示する

→「トラックリストを表示する」(P146)

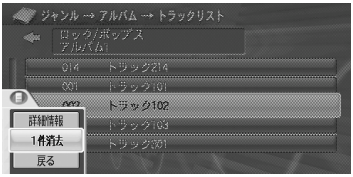
2 トラックを選択し[セレクト]キーを押す

ここで選択したトラックが消去されます。

mngf650

≫次ページへつづく≫

3 [セレクト]キーで"1 件消去 " を選択し決定する



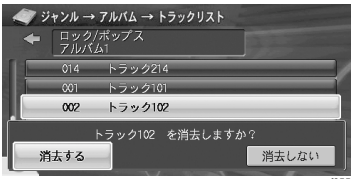
mngf654

お知らせ

◎ すべてのトラックを一度に消す場合はアルバムリストからアルバムを消してください。
→ 「アルバムを消去する」(P145)

◎ 再生中の曲を選択していた場合は"1 件消去" を選択できません。

4 "消去する"を選択し[実行]キーを押す



mngf655

選択したトラックの消去が完了します。

アルバムリストに戻す

アルバムリストに戻す場合は、[ジョイスティック]を左に押します。
または[戻る]キーを押します。

マイリストについて

マイリストを表示すると、録音した曲を利用して自分好みのアルバムの作成や再生が行えます。
→「リストを表示する」(P130)

表示内容について

mngf665

①セレクトメニューアイコン	マイリストへの新規登録や順序の変更(P151)などが行えます。
②アルバム名	登録した際に入力する"タイトル"が表示されます。

※アルバム数が6件以上の場合にスクロールバーが表示されます。

マイリストの概念

- マイリストとはミュージックフォルダに録音した曲を利用して自分好みのアルバムを作成する場所のことを言います。
- 録音した曲の中から好みの曲を選び、マイリスト内につくったアルバムに登録していくことで自分好みのアルバムを作成することができます。
- 音楽データをコピーするわけではなく、関連付けのみを行いますので、データ容量がマイリストに登録した数だけ増えることはありません。(マイリストに登録する際、関連付けの情報のみで、音楽データを必要としないため)
- 例えば、マキシシングルやシングル内の1曲のみを録音するときは、音楽CDごとにアルバムが自動作成されてしまいます。このマイリストを使えば、最新のシングル曲のみを一つのアルバム内にあつめてくることもできます。
- 録音したときの曲を消去すると、マイリスト内の曲も消去されてしまいますので注意してください。録音したときの曲はオリジナルとしてそのまま置いておく必要があります。
(マイリストのアルバム内には関連付けの情報のみしか格納されていないため)
- 録音したときの曲をオリジナルとしていますので、自分好みのアルバムを作成してもタイトル情報(詳細情報)の編集が制限されます。

マイリストに登録する

音楽CDから録音したオリジナルの曲をマイリストに作成した新しいアルバムに登録します。

お知らせ

◎ 再生中の曲を登録することもできます。
◎ 一つのアルバム内に登録できるトラック数(曲数)は最大で100件です。

1 マイリストを表示する
→「リストを表示する」(P130)

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"新規登録"を選択し決定する
マイリスト内に新しいアルバムを作成します。

mngf657

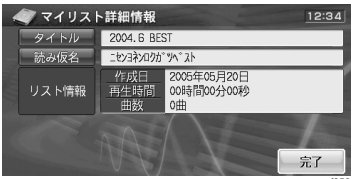
≫次ページへつづく≫

4 "タイトル"および"読み仮名"を編集する

→「アルバムの情報を入力する」(P125)

mngf658

5 " 完了 " を選択し[実行]キーを押す

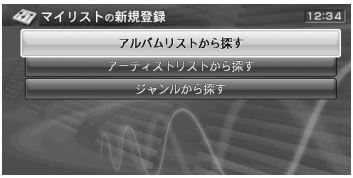


mngf659

6 " 追加 " を選択し[実行]キーを押す

mngf660

7 曲を探す方法を選択し[実行]キーを押す



mngf661

8 曲を探す

それぞれのリストでのトラックリストを表示する同様の方法で曲を探します。

→「トラックリストを表示する」(P134,140,146)

9 登録したい曲の "SEL" を選択し[実行]キーを押す

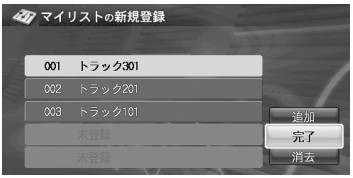
mngf662

8),9)を繰り返し登録したい曲をすべて選択していきます。

10 " 登録 " を選択し[実行]キーを押す

mngf663

11 " 完了 " を選択し[実行]キーを押す



mngf664

お知らせ

◎ "追加"を選択すると同じアルバムへさらに曲を追加することができます。

◎ "消去"を選択すると選択されいる曲の登録を解除することができます。

マイリストへの新規登録が完了します。

再生する

マイリストのアルバムを選んで再生します。

1 マイリストを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 再生したいアルバムを選択し[実行]キーを押す

mngf665

再生画面が表示され、選んだアーティストの1曲目から再生を開始します。

mngf666

この時、再生モードがマイリスト再生になります。

→「再生モードを変更する」(P129)

詳細情報を表示する

選択したアルバムの詳細情報を確認することができます。

1 マイリストを表示する

→「リストを表示する」(P130)

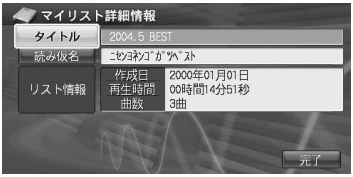
2 アルバムを選択し[セレクト]キーを押す

mngf665

3 [セレクト]キーで"詳細情報"を選択し決定する

mngf668

選択したアルバムの詳細情報が表示されます。



mngf669b

お知らせ

◎ この後、詳細情報を編集することができます。マイリストの詳細情報は"タイトル"と"読み仮名"のみ編集できます。

→「アルバムの情報を入力する」(P125)

順序を変更する

マイリストに表示されたアルバムの順序を変更することができます。

1 マイリストを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 アルバムを選択し[セレクト]キーを押す

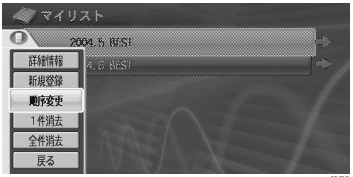
mngf665

お知らせ

◎ ここで選択したアルバムを別の位置に挿入することができます。

◎ 最低２つ以上にアルバムを作成しておく必要があります。

3 [セレクト]キーで"順序変更"を選択し決定する



mngf670

4 "挿入位置"を挿入したい場所に移動し[実行]キーを押す

mngf671

順序の変更が完了します。

mngf672

アルバムを消去する

マイリストのアルバムを消去します。

お知らせ

◎ マイリストに関連付けられたオリジナルの曲はこの操作で消去することはできません。

1 アルバムリストを表示する

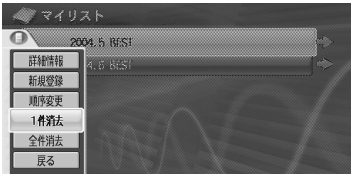
→「リストを表示する」(P130)

2 アルバムを選択し[セレクト]キーを押す

ここで選択したアルバムが消去されます。

mngf665

3 [セレクト]キーで"1 件消去"を選択し決定する



mngf673

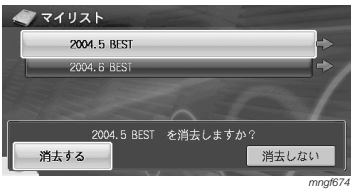
お知らせ

◎ ここで"全件消去"を選択すると2)の選択に関係なくマイリスト内のすべてのアルバムが消去されます

◎ 再生中の曲があるアルバムを選択している場合は"1 件消去"は選択できません。

◎ マイリストのいずれかに再生中の曲がある場合は"全件消去"は選択できません。

4 "消去する"を選択し[実行]キーを押す



mngf674

選択したアルバムの消去が完了します。

トラックリストを表示する

マイリストで選択したアルバムのトラックリスト（登録した曲の一覧）を表示します。
また、このトラックリストでは、曲の追加も行えます。

1 マイリストを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 トラックリストを表示したいアルバムを選択し[ジョイスティック]を右に押す

mngf665

トラックリストが表示されます。

表示内容について

mngf675

①トラック番号	アルバム内のトラック番号が表示されます。
②スクロールバー	トラック数が6件以上の場合に表示されます。
③セレクトメニューアイコン	曲の追加(P153)や消去(P154)などが行えます。
④トラック名	オリジナルの曲と同じ曲名が表示されます。
⑤アルバム境界線	アルバムの境目を示します。
⑥アルバム名	登録(P149)した際に入力した"タイトル"が表示されます。

再生する

マイリストのトラックリストから曲を選んで再生します。

1 マイリストのトラックリストを表示する

→「トラックリストを表示する」(P152)

2 再生したいの曲を選択し[実行]キーを押す

mng675

再生が開始され、ミュージックフォルダの再生画面に戻ります。

mngf677

この時、再生モードがマイリスト再生になります。

→「再生モードを変更する」(P129)

詳細情報を表示する

選択したトラック（曲）の詳細情報を確認することができます。

お知らせ

◎ マイリストのトラックの詳細情報は表示のみで編集はできません。

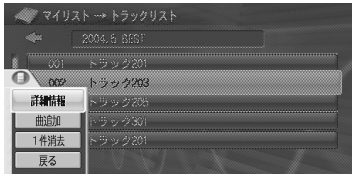
1 マイリストのトラックリストを表示する

→「トラックリストを表示する」(P152)

2 トラックを選択し[セレクト]キーを押す

mng675

3 [セレクト]キーで"詳細情報"を選択し決定する



mngf678

選択したトラックの詳細情報が表示されます。

mngf679

曲を追加する

すでに作ったマイリストのアルバムに曲を追加します。

お知らせ

◎ 再生中の曲を登録することもできます。
◎ 一つのアルバム内に登録できるトラック数(曲数)は最大で 100 件です。

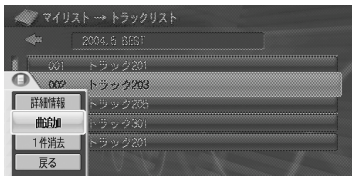
1 トラックリストを表示する

→「トラックリストを表示する」(P152)

選択したアルバム中の最後の曲が追加されます。

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"曲追加"を選択し決定する



mngf680

この後、「マイリストに登録する」(P150)の7)～9)と同様の方法で追加する曲を選択していきます。

4 "追加"を選択し[実行]キーを押す

mngf681

≫次ページへつづく≫

5 " 完了 " を選択し[実行]キーを押す

mngf682

お知らせ

◎ "追加"を選択すると同じアルバムへさらに曲を追加することができます。
◎ " 消去 " を選択すると選択されいる曲の登録を解除することができます。

トラックリストへの曲追加が完了します。

消去する

選んだトラックの登録（関連付け）を解除します。

お知らせ

◎ 再生中の曲を消すことはできません。
◎ マイリストに関連付けられたオリジナルの曲はこの操作で消去することはできません。

1 マイリストのトラックリストを表示する

→「トラックリストを表示する」(P152)

2 トラックを選択し[セレクト]キーを押す

ここで選択したトラックの登録が解除されます。

mng675

3 [セレクト]キーで "1 件消去 " を選択し決定する

mngf684

お知らせ

◎ すべてのトラックを一度に消すメニューはありません。一度に消す場合はアルバムリストからアルバムを消してください。
→「アルバムを消去する」(P152)

4 "消去する"を選択し[実行]キーを押す

mngf685

選択したトラックの消去が完了します。

お気に入りについて

お気に入りでは、本機が再生状況やタイトル情報などを利用して自動選出して作成したアルバムのリストを表示、再生することができます。
→「リストを表示する」(P130)

お知らせ

◎ 各アルバムの順序を変更することはできません。
◎ お気に入りリストの再生後はお気に入り以外のリストを再生するまで演奏モード(P129)を変更することができません。

月間ベスト 10 を再生する

月間ベスト 10 は、月ごとに聴いた回数の多い 10 曲を自動選出したアルバムです。

お知らせ

◎ トラックリストの表示はできません。
◎ [▲LIST]キーおよび[LIST▼]キーでは操作できません。
◎ 月の変わり目は、前月の 10 日間のデータを元に選出されます。
◎ 曲を消去することはできません。

1 お気に入りを表示する
→「リストを表示する」(P130)

2 "月間ベスト10"を選択し[実行]キーを押す

mngf686

再生画面が表示され、月間ベスト 10 の再生が開始されます。

mngf687

この時、再生モードが月間ベスト 10 再生になります。
→「再生モードを変更する」(P129)

良く聴くアーティストを再生する

良く聴くアーティストは、月間ベスト 10 で 1 位に選出されたアーティストの曲を再生していくアルバムです。

お知らせ

◎ トラックリストの表示はできません。
◎ [▲LIST]キーおよび[LIST▼]キーでは操作できません。
◎ 曲を消去することはできません。

1 お気に入りを表示する
→「リストを表示する」(P130)

2 " 良く聴くアーティスト " を選択し[実行]キーを押す

mngf688

再生画面が表示され、良く聴くアーティストの再生が開始されます。

mngf689

この時、再生モードが良く聴くアーティスト再生になります。
→「再生モードを変更する」(P129)

ベスト 100 ランキングを再生する

ベスト 100 ランキングは、今までで最も聴いた回数の多い 100 曲を自動選出しています。

お知らせ

◎ [▲LIST]キーおよび[LIST▼]キーでは操作できません。

≫次ページへつづく≫

1 お気に入りを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 " ベスト 100 ランキング " を選択し[実行]キーを押す

mngf690

再生画面が表示され、ベスト100ランキングの再生が開始されます。

mngf691

この時、再生モードがベスト100ランキング再生になります。

→「再生モードを変更する」(P129)

曲を選んで再生する

ベスト 100 ランキングのトラックリストを表示し、曲を選ぶことができます。

1 お気に入りを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 " ベスト 100 ランキング " を選択し[ジョイスティック]を右に押す

mngf690

3 聴きたい曲を選択し[実行]キーを押す

mngf692

お知らせ

◎ リストは聴いた回数が多い順に上から表示されています。

4 再生画面が表示され、選んだ曲から再生が開始されます。

mngf693

この時、再生モードがベスト100ランキング再生になります。

→「再生モードを変更する」(P129)

ランキングをクリアする

ベスト 100 ランキングのトラックリストから選んだ曲の聴いた回数をクリアします。
聴いた回数をクリアすると、トラックリスト順番が変更されます。
（トラックリストからは消えません）

お知らせ

◎ オリジナルの録音した曲が消えることはありません。

1 お気に入りを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 " ベスト 100 ランキング " を選択し[ジョイスティック]を右に押す

mngf690

3 聴いた回数をクリアする曲を選択する

mngf692

4 "クリア"を選択し[実行]キーを押す

[ジョイスティック]を右に押すと選択できます。

mngf694

トラックリストの順番が変更されます。

年代別の再生

年代別の再生では、1950年～2000年までの10年ごとの中から聴きたい年代を選んで再生することができます。年代は、発売した年をもとに本機が、自動選出しています。

お知らせ

◎録音した曲で該当する発売日がない年代は、年代別のリストに表示されません。

◎再生中に、[▲LIST]キーおよび[LIST▼]キーで再生する年代を切り換えることができます。

1 お気に入りを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 "年代別リスト"を選択し[実行]キーを押す

mngf695

再生画面が表示され、年代別の再生が開始されます。

mngf696

この時、再生モードが年代別再生になります。

→「再生モードを変更する」(P129)

再生する年代を選ぶ

再生する年代を選んで再生することができます。

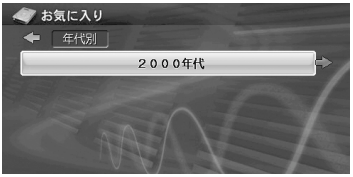
1 お気に入りを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 "年代別リスト"を選択し[ジョイスティック]を右に押す

mngf695

3 年代を選択し[実行]キーを押す



mngf697

再生画面が表示され、選択した年代の曲から再生が開始されます。

mngf696

この時、再生モードが年代別再生になります。

→「再生モードを変更する」(P129)

≫次ページへつづく≫

再生する曲を選ぶ

再生する年代から曲を選んで再生することができます。

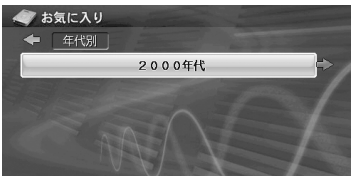
1 お気に入りを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 " 年代別リスト " を選択し[ジョイスティック]を右に押す

mngf695

3 年代を選択し[ジョイスティック]を右に押す



mngf697

4 聴きたい曲を選択し[実行]キーを押す

mngf699

再生画面が表示され、選択した曲から再生が開始されます。

mngf700

この時、再生モードが年代別再生になります。

→「再生モードを変更する」(P129)

ごぶさたの曲を再生する

ごぶさたの曲は、今までで最も聴いた回数の少ない 10 曲を自動選出しているアルバムです。

お知らせ

◎ トラックリストの表示はできません。
◎ [▲LIST]キーおよび[LIST▼]キーでは操作できません。
◎ 曲を消去することはできません。

1 お気に入りを表示する

→「リストを表示する」(P130)

2 " ごぶさたの曲 " を選択し[実行]キーを押す

mngf701

再生画面が表示され、ごぶさたの曲の再生が開始されます。

mngf702

この時、再生モードがごぶさたの曲再生になります。

→「再生モードを変更する」(P129)

DVD ビデオの再生

DVD ビデオを見る

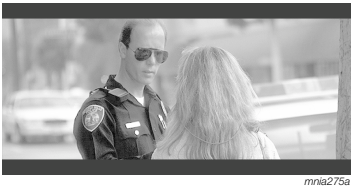
本機に DVD ビデオを挿入すると自動的に DVD ビデオの映像に切り換わります。

お知らせ

◎ 走行中は安全のため、DVD ビデオの映像は表示されず、音声のみの再生となります。

1 本機に DVD ビデオを挿入する *(P106)*

DVD ビデオの映像に切り換わります。



mnia275a

基本操作

DVD ビデオを挿入したあとの基本的な操作を説明します。

一時停止する

1 再生中に[▶/■]キーを押す

DVDビデオの再生が一時停止（ポーズ）します。映像は表示されたまま止まった状態となります。

停止する

1 停止中以外の状態で[▶/■]キーを長押し

DVD ビデオの再生が停止します。映像が消えブルーバック画面が表示されます。

お知らせ

◎ ここで[メニュー]キーを押すとタイトルメニューが表示されます。
➞「DVDビデオのメニューを表示する」(P160)

◎ ここで[ビュー]キーを押すとセットアップメニューが表示され、DVD ビデオ機能の初期設定を行うことができます。
➞「初期設定を行う」(P165)

再生する

1 再生中以外の状態で[▶/■]キーを押す

お知らせ

◎ 再生中以外の状態であれば、この操作で続き再生となります。

音量を調節する

消音を含めて 16 段階で調節することができます。

お知らせ

◎ 安全運転のさまたげとなりますので、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。

1 [音量レバー]を上（＋側）に押す

ボリュームが上がります。

2 [音量レバー]を下（－側）に押す

ボリュームが下がります。

お知らせ

◎ "音声の設定"または"AVの設定"の"AV音量"からも変更することができます。
➞「機能の設定・変更」(P241)

◎ 再生中に音声が過大となっている為に歪む場合があります。この場合は歪まないように音量を下げてご使用ください。

チャプターを選ぶ

1 再生中に[▶▶I]キーを押す

次のチャプターが再生されます。

2 再生中に[I◀◀]キーを押す

前のチャプターが再生されます。

お知らせ

◎ 見たい場面のタイトル番号やチャプター番号がわかっている場合は、[テンキー]で入力することで直接その場面を選ぶことができます。
➞「ダイレクト番号入力」(P161)

≫次ページへつづく≫

早送り・巻戻し再生

1 再生中に[▶▶I]キーを長押しする

早送り再生が開始されます。

お知らせ

◎ この後、[▶▶I]キーを短押ししていくと、４段階でスピードが変化します。

2 再生中に[I◀◀]キーを長押しする

巻戻し再生が開始されます。

お知らせ

◎ この後、[I◀◀]キーを短押ししていくと、４段階でスピードが変化します。

スロー再生

1 再生中に[▲LIST]キーを長押しする

スロー送り再生が開始されます。

お知らせ

◎ この後、[▲ LIST]キーを短押ししていくと、４段階でスピードが変化します。

2 再生中に[LIST▼]キーを長押しする

スロー戻し再生が開始されます。

お知らせ

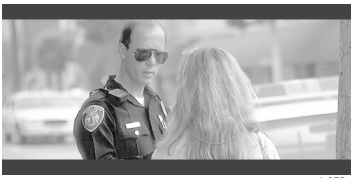
◎ この後、[LIST ▼]キーを短押ししていくと、４段階でスピードが変化します。

DVD ビデオのメニューを表示する

DVD ビデオに収録されているメニューを表示します。

タイトルメニューの表示

1 再生中に[▶/■]キーを長押しする



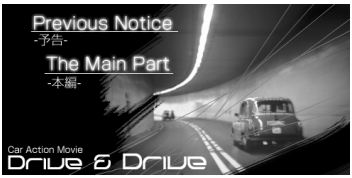
mnia275a

停止状態になります。

2 [メニュー]キーを押す

mngf278b

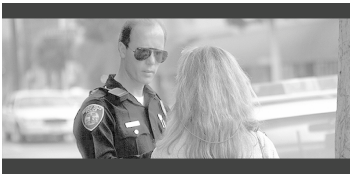
タイトルメニューが表示されます。



mngf277

ルートメニューの表示

1 再生中に[メニュー]キーを押す



mnia275a

ルートメニューが表示されます。

mnia319

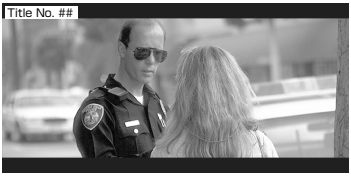
ダイレクト番号入力

見たい場面のタイトル番号やチャプター番号がわかっている場合は、[テンキー]で入力することで直接その場面を選ぶことができます。

タイトル番号の入力

各タイトルに設定された番号をタイトル番号と言います。

1 再生中に[＊]キーを押す



mnia279b

お知らせ

◎ タイトルメニューやルートメニュー表示中でもこの操作を行うことができます。
「Title No. ##」が表示されます。

2 [テンキー]で番号を入力する

入力された番号のタイトルから再生を開始します。

mnia280

チャプター番号の入力

各チャプターに設定された番号をチャプター番号と言います。

1 再生中に[テンキー]で番号を入力する

mnia281b

「Chapter No. ###」が表示されます。
チャプター番号の入力が完了すると、入力された番号のチャプターから再生を開始します。

メニュー番号の入力

タイトルメニューやルートメニューに番号が表示されていれば、[テンキー]でメニューを選択することができます。

1 タイトルメニューまたはルートメニュー表示中に[#]キーを押す

mnia319

「Menu No. ##」が表示されます。

2 [テンキー]で番号を入力する

mnia320c

入力された番号のメニューが実行されます。

設定メニューの操作

設定メニューを表示すると、現在の再生状況の確認、字幕や音声の言語やアングルの変更を行うことができます。

お知らせ

◎ 字幕や音声言語はDVDビデオに収録されている言語でのみ変更することができます。
また、DVDビデオ側での設定により、再生中に字幕や音声言語を変更できないものがあります。その場合は、DVDビデオに付属している取扱説明書を参照してください。

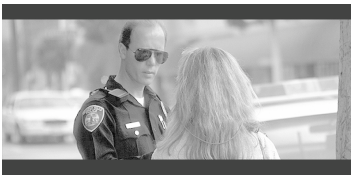
◎ アングルの変更はアングルの数が2つ以上の場合にのみ変更することができます。

◎ 収録されている字幕や音声言語の種類やアングルの数はDVDビデオのパッケージに記載されています。
→「DVDに表示されているマークの意味」(P108)

表示する

DVDビデオの設定メニューを表示します。

1 再生中に[ビュー]キーを押す



mnia275a

設定メニューが表示されます。

mnia300b

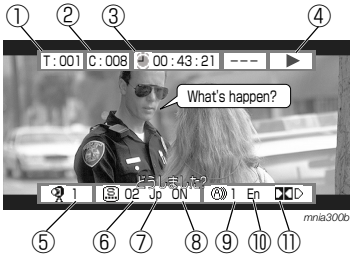
設定メニューの表示中に再度[ビュー]キーを押すと状態表示のみになります。

mnia300b-1

お知らせ

◎ [戻る]キーを押していくか、しばらく待つと設定メニューは消えます。

表示内容について



mnia300b

■ 状態表示

①タイトル番号	現在再生しているタイトルの番号が表示されます。
②チャプター番号	現在再生しているチャプターの番号が表示されます。
③再生時間	再生時間を表示します。
④再生状況	現在の再生状況をお知らせします。 ▶ 再生中　■ 停止中 ▶▶ 早送り中　◀◀ 巻戻し中 I▶ スロー送り中　◀I スロー戻し中 II 一時停止中

■ アングルメニュー

⑤アングル番号	現在再生しているアングルの番号が表示されます。

■ 字幕メニュー

⑥字幕言語番号	現在再生している字幕言語の番号が表示されます。
⑦言語の種類	日本語なら「Jp」、 英語なら「En」と表示されます。 →「言語コード一覧」(P172)
⑧表示の有無	「ON」にすると字幕が表示され、「OFF」にすると字幕が消えます。

■ 音声メニュー

⑨音声言語番号	現在再生している音声言語の番号が表示されます。
⑩言語の種類	日本語なら「Jp」、 英語なら「En」と表示されます。 → *「言語コード一覧」(P172)*
⑪音声の記録方式	[LPCM] リニア PCM 方式 ▶◀▷ドルビーデジタル方式

お知らせ

◎ タイトル、キャプター、アングルなどの表示される各番号は DVD ビデオ側で収録されている番号です。DVD ビデオによって番号が異なります。

字幕言語を変更する

再生中に表示されている字幕の言語を変更します。

1 設定メニューを表示する *(P162)*

2 [ジョイスティック]左右で字幕言語番号を選択する

mnia290b

3 [ジョイスティック]上下で別の番号に変更する

mnia291b

字幕が切り換わります。

mnia292b

字幕を消す

再生中に表示されている字幕を消します。

1 設定メニューを表示する *(P162)*

2 [ジョイスティック] 左右で字幕メニューの "ON" を選択する

mnia293b

3 [ジョイスティック]上下で "OFF" に変更する

mnia294b

字幕が消えます。

字幕を表示する

再生中に字幕を表示します。

1 設定メニューを表示する *(P162)*

2 [ジョイスティック] 左右で字幕メニューの "OFF" を選択する

mnia294b

3 [ジョイスティック]上下で"ON"に変更する

mnia293b

字幕が表示されます。

≫次ページへつづく≫

音声言語を変更する

再生中に音声の言語を変更します。

1 設定メニューを表示する *(P162)*

2 [ジョイスティック]左右で音声言語番号を選択する

mnia295b

3 [ジョイスティック]上下で別の番号に変更する

mnia296b

音声が切り換わります。

mnia297b

アングルを変更する

再生中に同じシーンを別のアングルから見ることができます。

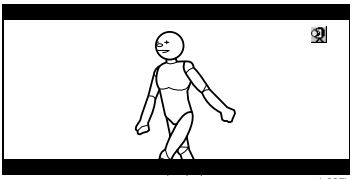
お知らせ

◎ マルチアングルで収録されたDVDビデオの場合にのみ行うことができます。

◎ アングルが切り換わるまでに時間がかかる場合があります。

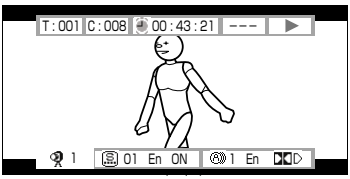
◎ アングルの変更が可能な場面では、が表示されます。また、を表示させなくすることができます。
→「表示を設定する」(P168)

1 が表示されたら設定メニューを表示する *(P162)*



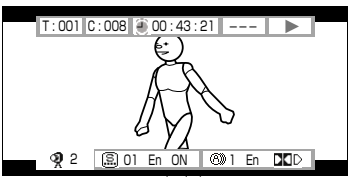
mnia287b

2 [ジョイスティック]左右でアングル番号を選択する



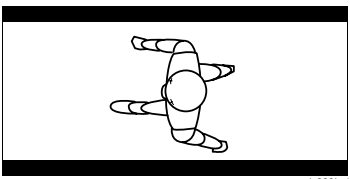
mnia288b

3 [ジョイスティック]上下で別の番号に変更する



mnia288b-1

アングルが切り換わります。



mnia289b-1

初期設定を行う

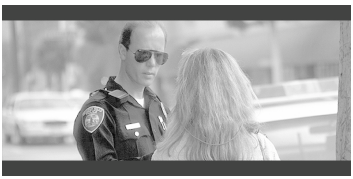
初期設定では音声や字幕の言語 , 音声の種類などの設定を行うことができます。初期設定を行うことで DVD ビデオ再生中に、字幕等の切り換えを毎回行わなくて済みます。
初期設定は初期設定メニューを表示することで行うことができます。

お知らせ

◎ この初期設定で入力する数字は[テンキー]による直接入力ができません。

初期設定メニューを表示する

1 再生中に[▶/■]キーを長押しする



mnia275a

2 [ビュー]キーを押す

mnia278b

初期設定メニューが表示されます。

mnia303b

お知らせ

◎ 初期設定メニューを表示すると続き再生ができなくなります。

再生画面に戻す

1 初期設定メニュー表示中に [▶/■] キーを押す

mnia309b

初期設定メニューから再生画面に戻ります。
ディスクの先頭から再生されます。

mnia280

言語を設定する

メニューや字幕および音声言語の初期設定を行うことができます。

1 初期設定メニューを表示する

2 [ジョイスティック]左右で"言語"を選択する

mnia303b

3 [ジョイスティック]上下で設定する言語を選択し[実行]キーを押す

メニューが水色のときに選択します。

mnia303b-1

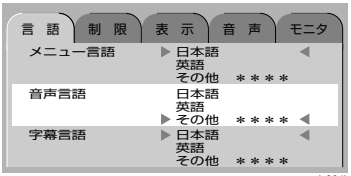
メニューが黄色に変わります。

≫次ページへつづく≫

お知らせ

◎ "日本語"や"英語"以外の場合は"その他"を選択します。
◎ DVD ビデオで収録されていない言語は設定しても反映されません。

4 [ジョイスティック]上下で"その他"を選択する

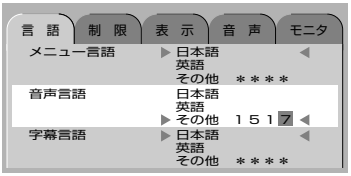


mnia304b

5 [ジョイスティック]左右で入力する位置を選択する

6 [ジョイスティック]上下で言語コードを入力する

→「言語コード一覧」(P172)



mnia305c

5）6) を繰り返し4桁入力します。

7 [実行]キーを押す

mnia305d

メニューが水色に変わります。

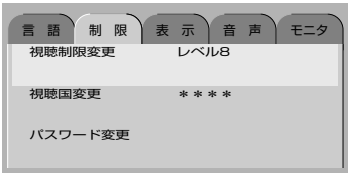
■ 設定できる言語について

メニュー言語	タイトルメニューで表示される言語を設定できます。
音声言語	再生中のセリフなどの音声言語を設定できます。
字幕言語	再生中に表示される字幕言語を設定できます。

制限を設定する

1 初期設定メニューを表示する *(P165)*

2 [ジョイスティック]左右で"制限"を選択する



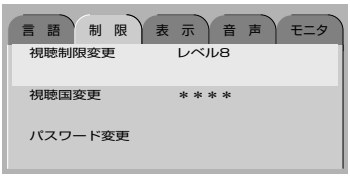
mnia306b

視聴制限変更

DVD ビデオの内容によって再生できるシーンが制限できます。例えば、子供にみせたくないシーンを飛ばすことができます。ただし、ディスクによってはこの機能に対応していないものもあります。

1 [ジョイスティック]上下で"視聴制限変更"を選択し[実行]キーを押す

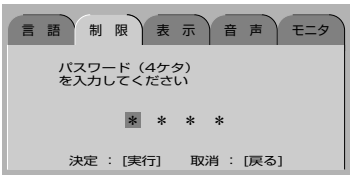
メニューが水色のときに選択します。



mnia306b

2 [ジョイスティック]左右で入力する位置を選択する

3 [ジョイスティック]上下でパスワードを入力する



mnia307b

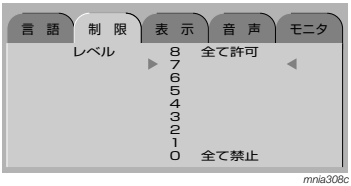
2),3) を繰り返し 4 桁入力します。

お知らせ

◎ 工場出荷時、パスワードは「0000」です。

4 [実行]キーを押す

5 レベルを選択し[実行]キーを押す



mnia308c

制限レベルが変更されます。

mnia308d

視聴国変更

視聴制限は国によってレベルが異なるため、対象となる国のコードを設定しておく必要があります。
日本の国コード「1915」を設定しておきます。

→ *「国コード一覧」(P173)*

お知らせ

◎ この国コードが設定されていないと視聴制限*(P166)*の機能は無効になります。

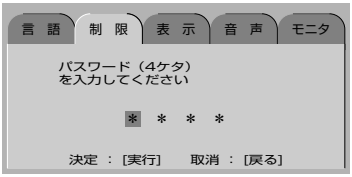
1 [ジョイスティック]上下で"視聴国変更 " を選択し[実行]キーを押す

メニューが水色のときに選択します。

mnia321

2 [ジョイスティック]左右で入力する位置を選択する

3 [ジョイスティック]上下でパスワードを入力する



mnia307b

2),3) を繰り返し４桁入力します。

お知らせ

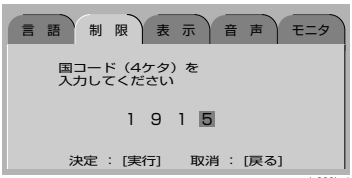
◎ 工場出荷時、パスワードは「0000」です。

4 [実行]キーを押す

5 [ジョイスティック]左右で入力する位置を選択する

6 [ジョイスティック]上下で国コードを入力する

→ *「国コード一覧」(P173)*



mnia322b-1

5) 6) を繰り返し４桁入力します。

7 [実行]キーを押す

mnia322c-1

国コードが変更されます。

≫次ページへつづく≫

表示を設定する

DVD ビデオの表示に関する設定を行います。

1 初期設定メニューを表示する *(P165)*

2 [ジョイスティック]左右で"表示"を選択する

mnia309a-1

3 [ジョイスティック]上下で変更したい項目を選択し[実行]キーを押す

メニューが水色のときに選択します。

mnia309b

メニューが黄色に変わります。

4 [ジョイスティック]上下で"入"または"切"を選択し[実行]キーを押す

"優先モード"の場合は"MP3"またはVideo CDを選択します。

mnia310b

設定が完了します。

■ 設定できる項目について

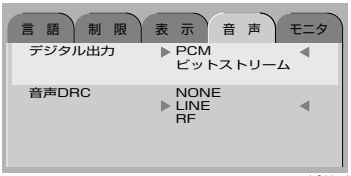
画面表示	DVD ビデオの現在の状態(再生や早送り等)を画面上に表示する・しないを設定します。
	"入" 再生の状態を表示します。
	"切" 再生の状態を表示しません。
アングル表示	マルチアングルが可能なときに表示されるマークを表示するか・しないかを設定します。
	"入" マルチアングルが可能であればマークを表示します。
	"切" マルチアングルが可能であってもマークを表示しません。
優先モード	CD-R/RW 等が挿入された場合の優先度を設定します。 本機では "MP3" を選択しておいてください。

音声を設定する

DVD ビデオの音声に関する設定を行うことができます。

1 初期設定メニューを表示する *(P165)*

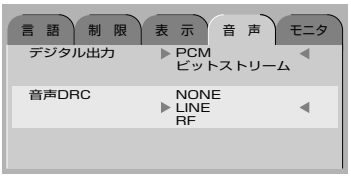
2 [ジョイスティック]左右で"音声"を選択する



mnia311a-1

3 [ジョイスティック]上下で音声の種類を選択し[実行]キーを押す

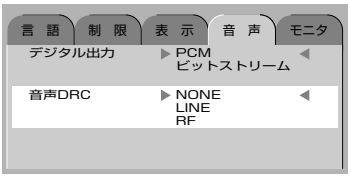
メニューが水色のときに選択します。



mnia311b

メニューが黄色に変わります。

4 [ジョイスティック]上下で項目を選択し[実行]キーを押す



mnia312b

設定が完了します。

音声の種類について

■ デジタル出力

出力される音声を"PCM"," ビットストリーム " のいずれかを選択できます。

PCM	専用モニター ,FM トランスミッタから音声出力する場合などに選択します。通常はこちらを選択します。
ビットストリーム	5.1 チャンネルデジタルサウンドデコーダー内蔵のオーディオから音声出力する場合に選択します。

お知らせ

※ デジタル音声出力に他の機器を接続していないときは " ビットストリーム " に設定しないでください。設定すると異音が発生し、スピーカーを傷める恐れがあります。

■ 音声 DRC

音声 DRC とは Dynamic Range Control の略称でダイナミックレンジを制御することによって、全体を聞きやすいレベルで再生する機能です。この設定で音声 DRC を効かせて再生するか、通常の音量で再生するかを選択することができます。

NONE	通常の音量で再生します。
LINE	音声 DRC を効かせて再生します。
RF	"LINE" を使用した状態でも音が聞き取れない場合に使用します。"RF" を選択した場合は音質が劣化します。 できるだけ "NONE","LINE" を選択し再生することをお勧めいたします。

基本操作
CDの再生
ミュージックフォルダの再
DVDビデオの再生

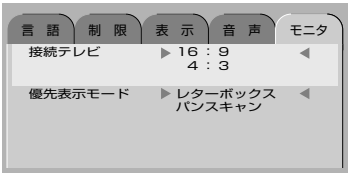
≫次ページへつづく≫

モニターを設定する

モニターに関する設定を行います。

1 初期設定メニューを表示する*(P165)*

2 [ジョイスティック]左右で"モニタ"を選択する



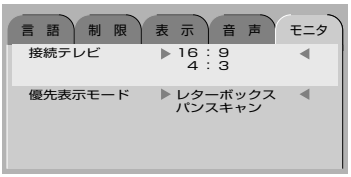
mnia313b

接続テレビ

本機に接続されているモニターが標準サイズ(4:3)の場合、以下の操作で接続テレビの設定を行う必要があります。
工場出荷時は、"16:9"に設定されています。

1 [ジョイスティック]上下で"接続テレビ"を選択し[実行]キーを押す

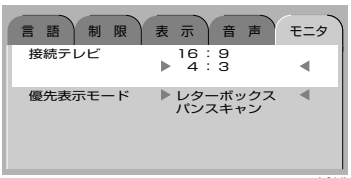
メニューが水色のときに選択します。



mnia313b

メニューが黄色に変わります。

2 [ジョイスティック]上下で"4：3"を選択し[実行]キーを押す



mnia314b

設定が完了します。

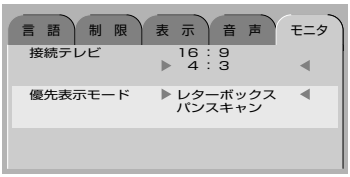
16：9	ワイド画面のテレビ,モニターを接続する場合に設定します。
4：3	標準サイズのテレビ,モニターを接続する場合に設定します。

優先表示モード

ワイド画面の映像を4：3の標準モニターで見るときのみの設定です。
16：9のワイドモニターで見るときはこの設定を行っても映像はかわりません。

1 [ジョイスティック]上下で"優先表示モード"を選択し[実行]キーを押す

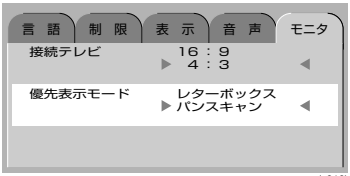
メニューが水色のときに選択します。



mnia315b

メニューが黄色に変わります。

2 [ジョイスティック]上下で表示モードを選択し[実行]キーを押す



mnia316b

設定が完了します。

■ 表示モードの種類

レターボックス	上下に黒い帯が入ったワイド画面を表示します。
パンスキャン	ワイド画面のサイズに画像をカットした状態で表示します。

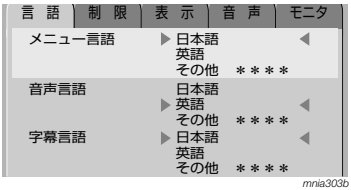
お知らせ

◎ DVDビデオのパッケージに16:9 LBが表示されているとこの設定に関わらず"レターボックス"で表示されます。
◎ 16:9 PSが表示されているとこの設定に関わらず"パンスキャン"で表示されます。
◎ DVDビデオによってはこのを設定していても"レターボックス"または"パンスキャン"でしか再生できないものがあります。

モニターの画面モードとメニュー表示について

モニター画面モードが「ズーム」,「シネマ」になっている場合にはＤＶＤの設定メニューおよびセットアップメニューの上下が欠けた状態で表示されます。

mnia300b



mnia303b

言語コード

略	コード	言語
Aa	1000	アファル語
Ab	1001	アブバジア語
Af	1005	アフリカーンス語
Am	1012	アムハラ語
Ar	1017	アラビア語
As	1018	アッサム語
Ay	1024	アイマラ語
Az	1025	アゼルバイジャン語
Ba	1100	バキシール語
Be	1104	白ロシア
Bg	1106	ブルガリア語
Bh	1107	ビハーリー語
Bi	1108	ビスラマ語
Bn	1113	ベンガル語
Bo	1114	チベット語
Br	1117	ブルトン語
Ca	1200	カタロニア語
Co	1214	コルシカ語
Cs	1218	チェコ語
Cy	1224	ウェルシュ語
Da	1300	デンマーク語
De	1304	ドイツ語
Dz	1325	ブータン語
El	1411	ギリシア語
En	1413	英語
Eo	1414	エスペラント語
Es	1418	スペイン語
Et	1419	エストニア語
Eu	1420	バスク語
Fa	1500	ペルシャ語
Fi	1508	フィンランド語
Fj	1509	フィジー語
Fo	1514	フェロー語
Fr	1517	フランス語
Fy	1524	フリジア語
Ga	1600	アイルランド語
Gd	1603	スコットランドのゲール語
Gl	1611	ガルシア語
Gn	1613	グアラニー語
Gu	1620	グジャラード語
Ha	1700	ハウサ語
Hi	1708	ヒンディー語
Hr	1717	クロアティア語
Hu	1720	ハンガリー語
Hy	1724	アルメニア語
Ia	1800	国際語
Ie	1804	インターリング

略	コード	言語
If	1805	イタリア語
Ik	1810	イヌピア語
In	1813	インドネシア語
Is	1818	アイスランド語
Iw	1822	ヘブライ語
Ja	1900	日本語
Ji	1908	イディッシュ語
Jw	1922	ジャワ語
Ka	2000	グルジア語
Kk	2010	カザフ族
Kl	2011	グリーンランド語
Km	2012	カンボジア語
Kn	2013	カンナダ語
Ko	2014	韓国語
Ks	2018	カシミール語
Ku	2020	クルド語
Ky	2024	キルギス語
La	2100	ラテン語
Ln	2113	リンガラ語
Lo	2114	ラオス語
Lt	2119	リトアニア語
Lv	2121	ラトビア語
Mg	2206	マダカスカル語
Mi	2208	マオリ語
Mk	2210	マケドニア語
Ml	2211	マラヤーラム語
Mn	2213	モンゴル語
Mo	2214	モルダビア語
Mr	2217	マラータ語
Ms	2218	マレー語
Mt	2219	マルタ語
My	2224	ビルマ語
Na	2300	ナウル語
Ne	2304	ネパール語
Nl	2311	オランダ語
No	2314	ノルウェー語
Oc	2402	オキタン語
Om	2412	オロモ語
Or	2417	オリヤー語
Pa	2500	パンジャブ語
Pl	2511	ポーランド語
Ps	2518	パシュトー語
Pt	2519	ポルトガル語
Qu	2620	ケチュア語
Rm	2712	レトロアンス語
Rn	2713	キルンディ語
Ro	2714	ルーマニア語

略	コード	言語
Ru	2720	ロシア語
Rw	2722	キヤーワンダ語
Sa	2800	サンスクリット語
Sd	2803	シンド語
Sg	2806	サンゴ語
Sh	2807	セルボクロアティア語
Si	2808	シンハリー語
Sk	2810	スロバキア語
Sl	2811	スロベニア語
Sm	2812	サモア語
Sn	2813	ショナ語
So	2814	ソマリア語
Sq	2816	アルバニア語
Sr	2817	セルビア語
Ss	2818	シスワティ語
St	2819	セストゥ語
Su	2820	スンダ語
Sv	2821	スウェーデン語
Sw	2822	スワヒリ語
Ta	2900	タミル語
Te	2904	テルグ語
Tg	2906	タジク語
Th	2907	タイ語
Ti	2908	ティグリニャ語
Tk	2910	トゥルクメン語
Tl	2911	タガログ語
Tn	2913	セツワナ語
To	2914	トンガ語
Tr	2917	トルコ語
Ts	2918	ツォンガ語
Tt	2919	タタール語
Tw	2922	トウィ語
Uk	3010	ウクライナ語
Ur	3017	ウルドゥー語
Uz	3025	ウズベク
Vi	3108	ベトナム語
Vo	3114	ヴォラピュック語
Wo	3214	ウォロフ語
Xh	3307	コーサ語
Yo	3414	ヨルバ語
Zh	3507	中国語
Zu	3520	ズールー語

国コード

コード	国名
1003	アンドラ
1004	アラブ首長国連邦
1005	アフガニスタン
1011	アルバニア
1012	アルメニア
1014	アンゴラ
1017	アルゼンチン
1019	オーストリア
1020	オーストラリア
1025	アゼルバイジャン
1100	ボスニアヘルツェゴビナ
1103	バングラデシュ
1104	ベルギー
1105	ブルキナ・ファソ
1106	ブルガリア
1107	バーレーン
1108	ブルンディ
1114	ボリビア
1117	ブラジル
1119	ブータン
1122	ボツワナ
1124	ベラルーシ
1125	ベリーズ
1200	カナダ
1206	コンゴ
1207	スイス
1208	コートジボアール
1211	チリ
1212	カメルーン
1213	中国
1214	コロンビア
1217	コスタリカ
1220	キューバ
1221	カボ・ヴェルデ
1224	キプロス
1304	ドイツ
1309	ジブチ
1310	デンマーク
1312	ドミニカ
1325	アルジェリア
1402	エクアドル
1404	エストニア
1406	エジプト
1407	西サハラ
1417	エリトレア
1418	スペイン
1419	エチオピア

コード	国名
1508	フィンランド
1509	フィジー
1517	フランス
1600	ガボン
1601	イギリス
1603	グレナダ
1604	ジョージア
1607	ガーナ
1608	ジブラルタル
1611	グリーンランド
1612	ガンビア
1613	ギニア
1617	ギリシャ
1619	グアテマラ
1620	グアム
1622	ギニアービサウ
1624	ガイアナ
1710	香港
1713	ホンジュラス
1717	クロアチア
1719	ハイチ
1720	ハンガリー
1803	インドネシア
1804	アイルランド
1811	イスラエル
1813	インド
1816	イラク
1817	イラン
1818	アイスランド
1819	イタリア
1912	ジャマイカ
1914	ヨルダン
1915	日本
2004	ケニヤ
2006	キルギスタン
2007	カンボジア
2008	キリバス
2012	コモロ
2013	セントキッツ・ネヴィス
2015	北朝鮮民主主義人民共和国
2017	韓国（大韓民国）
2022	クウェート
2024	ケイマン諸島
2025	カザフスタン
2101	レバノン
2102	セントルシア
2108	リヒテンシュタイン

コード	国名
2110	スリランカ
2117	リベリア
2118	レソト
2119	リトアニア
2120	ルクセンブルク
2121	ラトビア
2124	リビア
2200	モロッコ
2202	モナコ
2203	モルドヴァ
2206	マダガスカル
2210	マケドニア
2211	マリ
2212	ミャンマー
2213	モンゴル
2217	モーリタニア
2218	モントセラト
2219	マルタ
2220	モーリシャス
2221	モルディヴ
2222	マラウイ
2223	メキシコ
2224	マレーシア
2225	モザンビーク
2300	ナミビア
2304	ニジェール
2306	ナイジェリア
2308	ニカラグア
2311	オランダ
2314	ノルウェー
2315	ネパール
2317	ナウル
2325	ニュージーランド
2412	オマーン
2500	パナマ
2504	ペルー
2506	パプアニューギニア
2507	フィリピン
2510	パキスタン
2511	ポーランド
2517	プエルトリコ
2519	ポルトガル
2522	パラウ
2524	パラグアイ
2600	カタール
2714	ルーマニア
2720	ロシア連邦

コード	国名
2722	ルワンダ
2800	サウジアラビア
2801	ソロモン島
2802	セイシェル
2803	スーダン
2804	スウェーデン
2806	シンガポール
2808	スロベニア
2810	スロバキア
2811	シェラレオネ
2812	サンマリノ
2813	セネガル
2814	ソマリア
2817	スリナム
2819	サントーメ・プリンシペ
2821	エルサルバドル
2824	シリア
2825	スワジランド
2903	チャド
2905	フランスの南地域
2906	トーゴ
2907	タイ
2909	タジキスタン
2913	チュニジア
2914	トンガ
2917	トルコ
2919	トリニダードトバゴ
2921	トゥヴァル
2922	台湾（中国州）
3000	ウクライナ
3006	ウガンダ
3018	アメリカ合衆国
3024	ウルグアイ
3025	ウズベク共和国
3104	ベネズエラ
3106	バージンアイランド（イギリス）
3108	バージンアイランド（アメリカ）
3113	ヴェトナム
3120	ヴァヌアトゥ
3218	サモア
3404	イエメン
3420	ユーゴスラヴィア
3500	南アフリカ
3512	ザンビア
3522	ジンバブエ

通信機能

基本操作

●ご使用にあたって 177
通信機能について 177
•iモード接続 177
•インターネット接続 177
•電話機能 177
iモード/iナビリンクについて .. 177
•ドコモグループ 178
走行中の操作制限について 178
アイコン表示について 178
•通信状態 178
•メール・メッセージ 178
•電話の通話中 178
インターネット接続
アクセスポイントについて 179
料金について 179
●リモコンのはたらき 180
●携帯電話の接続 181
接続するとき 181
取り外すとき 181
接続可能機種について 181
●通信方法について 182
iモード接続 182
インターネット接続 182
●プロバイダの設定 183
使うプロバイダを選ぶ 183
接続時の確認をやめる 183
プロバイダを設定する 184
•簡単な設定 184
•詳細な設定 185
●メールの設定 186

ブラウザを使う

●ブラウザを起動する 187
iモードに接続する 187
インターネットに接続する 187
●サイトを表示する 188
ブラウザメニューについて 188
•iモード接続の場合 188
•インターネット接続の場合 188
URL入力から表示 188
iMenuの表示 189
ホームページの表示 189
ブックマーク選択から表示 189
画面メモ選択から表示 190
●ブラウザを操作する 191
ブラウザの画面について 191
リンクについて 191
アンカーカーソルを移動する 192
スクロールする 192
戻る・進む 192
セレクトメニューからの操作 193
ブラウザの終了 193
•iモード接続の場合 193
•インターネット接続の場合 193
メール機能を使う 194
●ブックマークを管理する 195
セレクトメニューからの表示 195
サイトを呼び出す 195
登録する 195
編集する 196
消去する 196
●画面メモを管理する 197
セレクトメニューからの表示 197
サイトを呼び出す 197

≫次ページへつづく≫

登録する 197
保護・解除する 198
• 保護する 198
• 解除する 198
タイトルを編集する 199
消去する 199

メールを使う

●メールを起動する 200
iモードに接続する 200
インターネットに接続する 200
●メールをつくる / 送る 201
メール作成画面について 201
メールの作成 202
宛先をアドレス帳から入力する . 202
定型文の入力 203
位置情報の入力 204
ブラウザ機能を使う 204
●メール / メッセージを受信する . 205
新着メールの受信 205
新着メッセージの受信 205
一括受信 206
自動受信 206
●送受信ボックスを管理する 207
メール受信ボックスについて 207
メール受信ボックスの表示 207
送信ボックスについて 207
送信ボックスの表示 208
メッセージ受信ボックスについて ... 208
メッセージ受信ボックスの表示 209
見る(開封する) 209
返信する 210
転送する 211
保護・解除する 211
消去する 212
●アドレス帳を管理する 214
アドレス帳について 214
表示する 214
登録する 214
編集する 215
消去する 216
●定型文を管理する 217
定型文一覧を表示 217
編集する 217

電話を使う

●電話をかける 218
電話機能の起動 218
電話番号でかける 218
着信・発信履歴をつかう 218
携帯電話の電話帳を使う 219
電話帳をつかう 219
ナビ検索から電話をかける 220
●電話をうける 221
電話がかかってくると 221
終話する 221
保留にする 221
キャッチホンをつかう 221
●電話番号の登録・編集 222
携帯電話の電話帳を読み込む 222
電話帳に登録する 223
表示順序を変更する 224
電話番号を消去する 224

基本操作

ご使用にあたって

通信機能について

※本機能を使用するには、別売の接続可能な携帯電話と通信ケーブルの接続が必要です。

i モード接続

- 通信機能でｉモード接続が使用できるのはNTTドコモ製「ｉナビリンク」対応の携帯電話のみです。
- 「ｉナビリンク」対応以外のｉモード対応機では通信機能のｉモード機能が使用できません。「ｉナビリンク」対応につきましては携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

インターネット接続

- 「ｉナビリンク」対応以外の通信機能が対応しているデジタル携帯電話でも別途プロバイダ契約をしていただくことにより各プロバイダの回線を使用するインターネット接続が可能となります。
- NTTドコモ製で本機に接続可能な携帯電話であれば、「mopera」を標準で設定しているため通信方法を選択する際に"mopera(NTTドコモ)"を選択していただくだけでプロバイダの設定なくインターネット接続をご使用いただけます。（ブラウザ機能のみ）

お知らせ

◎"mopera(NTTドコモ)"を選択するだけでは、メール機能をご使用になれません。メール機能をご使用になるには、別途設定が必要です。
→「メールの設定」(P186)

◎NTTドコモ製以外の携帯電話を本機に接続する場合は、プロバイダの設定をしてください。(P183)
"mopera(NTTドコモ)"を選択しないでください。本機が正常に動作しなくなる恐れがあります。

電話機能

通信ケーブルが対応しているデジタル携帯電話なら、本機に接続することで、付属のマイクを使用してハンズフリーとしてご使用になれます。

i モード/i ナビリンクについて

- 本製品は、株式会社NTTドコモとは何ら関係がありません。
- ｉモードのご利用には、ドコモグループ各社のいずれかと800MHzデジタル携帯・自動車電話の契約とパケット通信サービス契約およびｉモードの利用申込みが必要となります。
- 本製品でｉモードを利用するには、ｉナビリンク（カーナビ接続）機能搭載のｉモード携帯電話機が必要です。
- ｉモードは月額基本使用料のほかに、お客様がご利用になったデータ量に応じて、パケット通信料がかかります。受信状況および受信したデータにより正しく受信されない場合でもパケット通信料がかかる場合があります。
- ｉモードのサイトには、一部有料のものがあります。
- 本製品よりｉモードをご利用になる場合、一部ご利用になれないもの（例：ｉアプリ、ｉメロディ、iShot等）があります。
- 本製品よりｉモードをご利用になる場合、ｉモード携帯電話機でご利用になるコンテンツと異なる場合があります。
- 本製品はｉショットメールには対応しておりません。

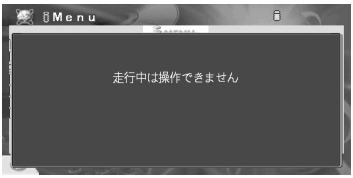
≫次ページへつづく≫

ドコモグループ

株式会社NTT ドコモ 北海道
株式会社NTT ドコモ 東北
株式会社NTT ドコモ 北陸
株式会社NTT ドコモ 東海
株式会社NTT ドコモ 関西
株式会社NTT ドコモ 中国
株式会社NTT ドコモ 四国
株式会社NTT ドコモ 九州
株式会社NTT ドコモ

走行中の操作制限について

走行中は安全のため、通信機能の一部機能を除き表示及び操作できません。またインターネット接続中の場合は強制的に回線が切断されます。
（自動再接続は行いません。）



mngf705

■ 走行中でも以下の操作ができます

ナビ画面への切換	[現在地]キーを押します。
音声認識モードへの切換	[発話]キーを押します。
モードの切換	[モード]キーを押します。
電話機能	着信時の[オフフック]キーおよび終話の際の[オンフック]キーの操作が可能。

アイコン表示について

通信の状態やメール，メッセージの状態などアイコンでお知らせします。

通信状態

接続方法および接続状態を確認することができます。

mngf703

	iモード接続中です。
	iモード読込み中です。
	iモード切断中です。(接続可)
	iモード切断中です。(接続不可)
	インターネット接続中です。
	インターネット読込み中です。
	インターネット切断中です。(接続可)
	インターネット切断中です。(接続不可)

メール・メッセージ

ナビ画面表示中にお知らせします。

mngf706-1b

	未読メールがある場合に表示されます。
	未読のメッセージリクエストがある場合に表示されます。
	未読のメッセージフリーがある場合に表示されます。

電話の通話中

ナビ画面表示中に電話が通話状態であることをお知らせします。

	電話が通話状態のときに表示されます。

インターネット接続アクセスポイントについて

インターネット接続を行う場合NTT ドコモデジタル携帯電話専用アクセスポイントをご使用ください。
NTT ドコモデジタル携帯電話専用アクセスポイントを使用すると短時間でプロバイダへ接続が行え、また直接デジタル網で接続されるため通信品質も安定します。

プロバイダ名	名称	アクセスポイント	電話番号
mopera	(携帯電話専用アクセスポイント)	東京・大阪	#9601
Panasonic hi-ho	クイックモバイルAP(専用アクセスポイント)	東京・大阪	#8142
So-net	モバイルダイレクトアクセスポイント電話番号	東京	#9742
BIGLOBE	クイックナンバー	全国共通東京	#8821
OCN	ドコモ携帯専用アクセスポイント	東京	#8377
ODN	モバイル端末専用アクセスポイント	東京	#8090
@nifty	ケータイクイック	東京	#9656
InfoSphere	NTT DoCoMo 携帯電話専用AP	東京	#9595
ASAHI ネット	ASAHI ネット専用携帯ダイレクト	東京	#8427

お知らせ

◎ 上記プロバイダは2004年4月現在に動作確認を行ったプロバイダです。
◎ このサービスはNTT ドコモが提供するデータ系直収サービスを利用しています。
◎ アクセスポイントの電話番号について、詳しくは各プロバイダにお問い合わせください。

料金について

通信機能を使用する際には電話会社・プロバイダの回線を使用します。回線の使用料金については接続方法や接続時間等により大きく異なる場合がありますので料金の詳細につきましては電話会社・プロバイダとのご契約内容をご確認ください。

■ 接続方法および機能による対応表

	iモード接続				インターネット接続		電話機能
	iモードサイトの表示	iモード検索	メッセージの受信	iモードメール	Webサイトの表示	Eメール	ハンズフリー
iナビリンク対応機	○※1	○※1	○※1	○※1	○※2	○※2	○※3
iナビリンク非対応機	×	×	×	×	○※2	○※2	○※3
その他対応電話機	×	×	×	×	○※2	○※2	○※3

お知らせ

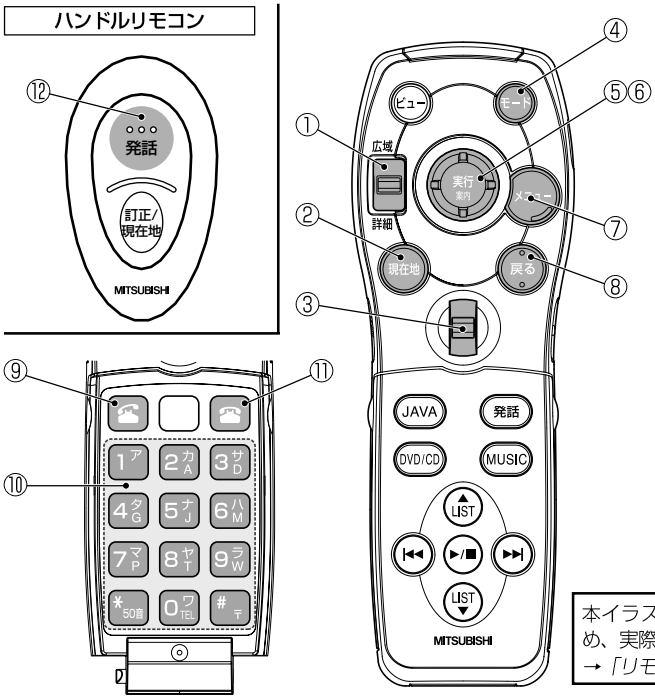
※1) NTTドコモグループとご契約が必要です。料金についてはNTTドコモグループとのご契約に基づきます。(送受信したデータ量に対して料金がかかるパケット通信が適用されます。
※2) 携帯電話会社および別途プロバイダとのご契約が必要です。料金については携帯電話会社およびプロバイダとのご契約に基づきます。(一般的には携帯電話会社とご契約の通話料＋ご契約のプロバイダの回線使用料が適用されます。
※3) 電話機能を使用する際には電話会社の回線を使用します。回線の使用料金については接続方法や接続時間等により大きく異なる場合がありますので料金の詳細につきましては電話会社とのご契約内容をご確認ください。

リモコンのはたらき

通信機能で使用するリモコンのキーについて説明します。

お知らせ

◎ 本機能でご使用になる場合は、必ず「切換スイッチ」を"ナビ"側に合わせてください。*(P14)*
◎ ここで説明する内容は、主に使用するキーの一例です。説明以外の用途で使用する場合もあります。



本イラストは説明用に作成しているため、実際のリモコンとは異なります。
→ *「リモコンについて」(P14)*

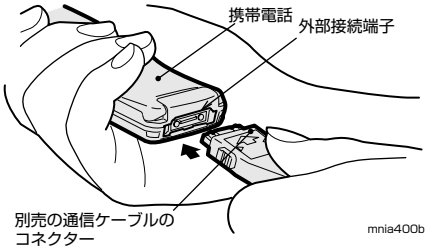
①[スケール]キー	ブラウザ表示時の履歴の戻る、進むが行えます。*(P192)*
②[現在地]キー	ナビ機能の現在地画面を表示します。(P193)
③[セレクト]キー	セレクトメニューの表示、選択、決定が行えます。*(P28)*
④[モード]キー	通信機能以外の機能に切り換えることができます。*(P19)*
⑤[ジョイスティック]	メニューの選択やアンカーカーソルの移動を行う際に使用します。*(P27,192)*
⑥[実行]キー	選択メニューの決定を行う際に使用します。*(P27)*
⑦[メニュー]キー	通信機能の選択画面を表示します。*(P194,204)*
⑧[戻る]キー	前の表示画面に戻る際に使用します。 ※決定した内容の取り消しはできません。
	ブラウザ画面では履歴の戻るが行えます。
⑨[オフフック]キー	電話機能で電話を受ける際に使用します。*(P221)*
⑩[テンキー]	電話機能で電話番号の入力が行えます。*(P218)*
⑪[オンフック]キー	電話機能で電話を終話する際に使用します。*(P221)*
⑫[発話]キー	電話を受けることができます。*(P221)*
	電話を終話することができます。*(P221)*

携帯電話の接続

お知らせ

※ *携帯電話の機種によってコネクターの上下方向が異なります。*
※ *接続後は携帯電話の状態が"外部接続"になっていることを確認してください。（i モード対応携帯電話のみ）*
※ *接続時、接続中または取り外し時、コネクター部を曲げたり強い負荷をかけたりしないでください。コネクター部の端子が曲がって本機が正常に動作しなくなったり破損の原因となります。*
※ *コネクターの接続または取り外しは無理に挿入したり引き抜いたりしないでください。携帯電話側コネクターが破損する恐れがあります。*
※ *携帯電話の抜き差しは、イグニッションキーがOFFの時に行ってください。*
◎ 本機には充電機能はありません。
◎ 携帯電話を接続している場合、携帯電話の電池消耗が早くなることがあります。
◎ cdmaOne™とそれ以外の携帯電話では接続する通信ケーブルの形状が異なりますので、ご購入の際は販売店にご相談ください。
◎ イグニッションキーがOFF の場合、携帯電話の電源が自動的に OFF となります。
◎ 通話中は案内音などは出力されません。
◎ ナビ音声の出力先をFM トランスミッタに設定している場合は、オーディオからナビ音声が出力される状態でご使用ください。
◎ ナビ起動時に携帯電話の電源がOFFの場合は、携帯電話の操作にて電源を ON にしてください。

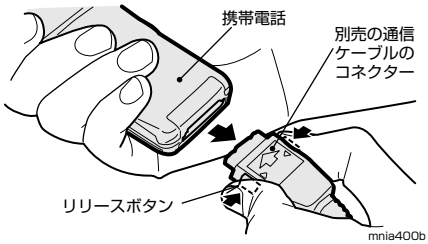
接続するとき



1 外部接続端子のキャップを外す

2 別売の通信ケーブルのコネクターを「カチッ」という音がするまで挿入する

取り外すとき



1 コネクターのリリースボタンを押しながらコネクターを抜く

2 キャップを取り付ける

接続可能機種について

デジタル携帯電話での接続可能機種については本カーナビシステムのカタログおよび三菱電機・カーナビホームページ *www.MitsubishiElectric.co.jp/carnavi* 記載の内容を参照してください。

通信方法について

本機能（i モードやインターネットのサイトの表示、メールの送受信）は接続している携帯電話の回線を使用しています。接続する携帯電話の種類によって下記のどちらかの回線を使用します。

お知らせ

※ 音声ファイルの再生はできません。
※ 画像やファイルなどのダウンロードはできません。
※ 携帯電話でロックや禁止設定を行っている場合、一部機能が正常に動作しない場合があります。携帯電話のロックや禁止設定を解除した状態でご使用ください。

i モード接続 iモード

■ i ナビリンク対応の携帯電話をお持ちのかた

i ナビリンク対応の携帯電話を接続することで NTT ドコモグループの回線を使用する i モード接続を選択することができます。
（NTT ドコモグループと i モードのご契約が必要です。）
i モード対応の携帯電話でも i ナビリンクが非対応の場合は i モード接続を行えません。
回線の使用料は i モードのご契約に基づきます。

mngf703

お知らせ

◎ データ容量の大きいページは途中までしか表示されません。
◎ i モード接続で使用できる機能については iモード マークを表記しています。

インターネット接続 インターネット

■ 本機と接続可能な携帯電話をお持ちのかた

お客様が任意のプロバイダとご契約されている場合に選択できます。
使用にあたってはあらかじめご契約のプロバイダ用に設定していただく必要があります。
→ 「プロバイダの設定」(P183)
また携帯電話からは回線の接続ができない場合がありますのでプロバイダとのご契約内容を必ずご確認ください。

mngf704

回線の使用料は各プロバイダとのご契約に基づき、一般的にはプロバイダの回線使用料および接続している間の通話料が必要になります。

お知らせ

※ 接続に必要な操作は３分間に４回以上行うことができません。接続の途中で中止したり、接続に失敗した場合は少し時間をあけてから、やり直してください。
◎ NTT ドコモ製で本機に接続可能な携帯電話であれば、「mopera」を標準で設定しているため通信方法を選択する際に "mopera(NTT ドコモ)" を選択していただくだけでプロバイダの設定なくインターネット接続をご使用いただけます。
→ 「簡単な設定」(P184)
◎ NTT ドコモ製以外の携帯電話でも簡単な設定でインターネット接続をご使用いただけます。
◎ インターネット接続で使用できる機能については インターネット マークを表記しています。

プロバイダの設定 インターネット

プロバイダに関する設定を行うことができます。

お知らせ

◎ 本設定だけでは、メール機能をご使用になれません。別途設定が必要です。
→「メールの設定」(P186)

1 [モード]キーを押す

2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf279

3 "通信の設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf323

プロバイダの設定画面が表示されます。

mngf324

使うプロバイダを選ぶ

本機では、2 種類のプロバイダを設定することができます。
どちらを優先的に使用するかの設定を行うことができます。

お知らせ

◎ ブラウザ機能を使用するときにプロバイダを選択することができます。
この操作で選んだプロバイダが最初に選択されるようになります。
→「インターネットに接続する」(P187)

1 プロバイダの設定画面を表示する

2 使うプロバイダのチェックボックスを選択し[実行]キーを押す

mngf325

チェックが入ったプロバイダを使用する設定に変更されます。

mngf326

接続時の確認をやめる

工場出荷時、インターネットに接続する際は確認メッセージを表示するように設定されています。
確認メッセージを表示させないように設定することができます。

お知らせ

◎ 通信による音楽 CD のタイトル情報取得(P123)の際は設定にかかわらず確認メッセージが表示されます。

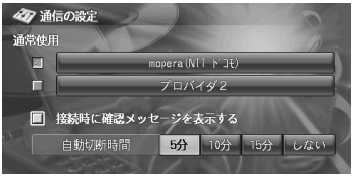
≫次ページへつづく≫

1 プロバイダの設定画面を表示する(P183)

2 "接続時に確認メッセージを表示する"のチェックボックスを選択し[実行]キーを押す

mngf327

チェックが外れ、確認メッセージを表示しない設定に変更されます。



mngf328

お知らせ

◎ 同様の操作でチェックを再度入れると、確認メッセージを表示するように変更されます。

プロバイダを設定する

NTT ドコモ製で本機に接続可能な携帯電話であれば、"mopera(NTT ドコモ)"を選択していただくだけでプロバイダの設定なくインターネット接続をご使用いただけます。

→「インターネットに接続する」(P187)

NTT ドコモ製以外の携帯電話を本機に接続する場合は、以下の方法でプロバイダの設定をしてください。

1 プロバイダの設定画面を表示する(P183)

2 設定するプロバイダを選択し[実行]キーを押す

工場出荷時であれば"プロバイダ2"を選択してください。

mngf330a

以降、設定方法を選択し、各項目の設定を行ってください。

簡単な設定

簡単設定では、お手持ちの携帯電話メーカーを選んでいただくだけでインターネット接続でのブラウザ機能をご使用になれます。

1 "簡単設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf331a

2 携帯電話のメーカーを選択し[実行]キーを押す

mngf332a

選択した携帯電話のメーカーがプロバイダに設定されます。

■ 接続先について

キャリア名称	接続先名称	パケット通信
NTT ドコモ	(モペラ)	×
NTT ドコモ	(モペラ/Packet)	○
au	(au.NET/cdmaOne)	○
ボーダーフォン	(アクセスインターネット)	×
Tu－Ka	(インターネットフリーウェイ)	×

詳細な設定

すでに、プロバイダとの契約をされている方などは、そのプロバイダの設定内容を本機に設定することができます。

1 "詳細設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf333a

2 各項目を選択し[実行]キーを押す

mngf334a

3 各項目に応じた内容を入力する(P40)

ご契約されたプロバイダからの情報をご確認の上、入力してください。

4 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf335a

すべての内容を入力し終わったら、設定完了です。

■ 設定内容について

設定内容はご契約されているプロバイダから提示されています。

接続先名称	プロバイダの名称を入力することができます。工場出荷時、"プロバイダ1"は"mopera(NTTドコモ)"に設定されています。
ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄ電話番号	インターネット接続時のダイヤルアップ電話番号を設定することができます。工場出荷時、"プロバイダ1"は"#9601"に設定されています。
ログインID	インターネット接続時のログインIDを設定できます。
ログインパスワード	インターネット接続時のパスワードを設定できます。
DNSｻｰﾊﾞｰｱﾄﾞﾚｽ1	DNSサーバーアドレス1を設定できます。
DNSｻｰﾊﾞｰｱﾄﾞﾚｽ2	DNSサーバーアドレス2を設定できます。
ホームページURL	インターネット接続時のホームページURLを設定できます。
パケット通信	インターネット接続時にパケット通信を使用する/しないが設定できます。 パケット通信が可能なプロバイダは「接続先について」(P184)にある"NTTドコモ(モペラ/Packet)"および"au(au.NET/cdmaOne)"のみです。またこのプロバイダおよびパケット通信に対応した携帯電話を接続する必要があります。

メールの設定 インターネット

本設定および「プロバイダの設定」(P183)を行うことでインターネット接続でメール機能をご使用になることができます。

1 [モード]キーを押す

2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf279

3 " メールの設定 " を選択し[実行]キーを押す

mngf336a

4 各項目を選択し[実行]キーを押す

mngf337a

5 各項目に応じた内容を入力する(P40)

設定の際は、ご契約されたプロバイダからの情報をご確認の上、入力してください。

6 "入力完了を選択し"[実行]キーを押す

mngf338a

すべての内容を入力し終わったら設定完了です。

設定内容について

設定内容はご契約されているプロバイダから提示されています。

メールアカウント	メール送受信時に使用するメールアカウント名を設定できます。
メールパスワード	メール送受信時に使用するメールパスワードを設定できます。
メールアドレス	メール送受信時に使用するメールアドレスを設定できます。
送信者名	メール送信時の送信者名を設定できます。
POP3サーバーアドレス	メール受信時に使用するPOP3サーバーアドレスを設定できます。
SMTPサーバーアドレス	メール送信時に使用するSMTPサーバーアドレスを設定できます。
サーバーにメールを残す	メール受信後、メールサーバにメールを残す / 残さないを設定できます。(文字入力はありません)
定型文設定	メールの " 内容 " 入力時の定型文を設定できます。 →「定型文を管理する」(P217)

ブラウザを使う

ブラウザを起動する

通信方法を選択しブラウザを起動します。

iモードに接続する iモード

iモードに接続し、ブラウザ機能を使用します。

1 [モード]キーを押す

2 "iモード"を選択し[実行]キーを押す

mngf339a

3 "iモードブラウザ"を選択し[実行]キーを押す

mngf340a

ブラウザメニューが表示されます。

→「サイトを表示する」(P188)につづく

インターネットに接続する インターネット

インターネットに接続し、ブラウザ機能を使用します。

お知らせ

◎インターネットのブラウザではURL入力などによりインターネットのホームページを閲覧できますが、簡易的な機能に限られます。

◎フラッシュやJavaスクリプト,フレーム表示およびプログラムのダウンロードなどには対応しておりません。

1 [モード]キーを押す

2 "インターネット"を選択し[実行]キーを押す

mngf341a

3 "ブラウザ"を選択し[実行]キーを押す

mngf342a

ブラウザメニューが表示されます。

→「サイトを表示する」(P188)につづく

お知らせ

◎NTTドコモ製で本機に接続可能な携帯電話であれば、"mopera(NTTドコモ)"を選択していただくだけでプロバイダの設定なくブラウザ機能をご使用いただけます。

◎NTTドコモ製以外の携帯電話を本機に接続する場合は、プロバイダの設定をしてください。

→「プロバイダの設定」(P183)

※NTTドコモ製以外の携帯電話で、"mopera(NTTドコモ)"を選択すると、本機が正常に動作しなくなる恐れがあります。

サイトを表示する

ブラウザメニューから表示方法を選んで、サイトを表示します。

お知らせ

◎ ブラウザメニューからの操作を説明します。
→「ブラウザを起動する」(P187)

ブラウザメニューについて

iモード接続時とインターネット接続時のブラウザメニューの内容について説明します。

iモード接続の場合 iモード

mngf343a

Internet	URLを入力してサイトのページを表示します。(同じページ)
iMenu	iMenuを表示します。(P189)
Bookmark	ブックマークの設定や編集を行います。(P189)
画面メモ	iモードブラウザで表示しているコンテンツを保存し、保存されたコンテンツの再表示を行います。(P190)
切断	回線を切断します
ブラウザ表示	ブラウザ画面を表示します

インターネット接続の場合 インターネット

mngf344a

URLを入力する	URLを入力してサイトのページを表示します。(同じページ)
ホームページ	標準設定されているWebページを表示します。(P189)
Bookmark	ブックマークの設定や編集を行います。(P189)
切断	回線を切断します
ブラウザ表示	ブラウザ画面を表示します

URL入力から表示 iモード インターネット

URLを入力し、サイトを表示します。

1 "Internet"または"URLを入力する"を選択し[実行]キーを押す

iモード

mngf345a

インターネット

mngf346a

2 URLを入力する(P40)

3 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf347a

入力したURLのページが表示されます。
→「ブラウザを操作する」(P191)につづく

iMenu の表示 iモード

iMenu を表示します。

1 "iMenu" を選択し[実行]キーを押す

mngf348a

iMenu が表示されます。

→「ブラウザを操作する」(P191)につづく

ホームページの表示 インターネット

最初に訪れるホームページを表示します。

1 " ホームページ " を選択し[実行]キーを押す

mngf349a

登録しているホームページが表示されます。

→「ブラウザを操作する」(P191)につづく

お知らせ

◎ ここで言う「ホームページ」とは最初に訪れるページのことです。このページは変更できますのでよく使う検索サイトなどを登録しておくと便利にご使用いただけます。

→「プロバイダを設定する」(P183)

ブックマーク選択から表示 iモード インターネット

登録しておいたブックマークのサイトを呼び出して表示します。

お知らせ

◎ あらかじめブックマークにサイトの URL を登録している必要があります。

→「ブックマークを管理する」(P195)

1 "Bookmark" を選択し[実行]キーを押す

iモード

mngf351a

インターネット

mngf350a

2 サイトを選択し[実行]キーを押す

mngf716a

選択したサイトが表示されます。

→「ブラウザを操作する」(P191)につづく

お知らせ

◎ このブックマークのリストでは、サイトの呼び出し，登録やブックマークのタイトル編集が行えます。

→「ブックマークを管理する」(P195)

画面メモ選択から表示 iモード

登録しておいた画面メモから選んでサイトを表示します。

お知らせ

※ *ブックマークと違い、登録された状態で表示されるため、サイトのページ内容が実際に変更されていたとしても再読み込み(P193)を行うまで最新の状態には変わりません。*
→「セレクトメニューからの操作」(P193)

◎ あらかじめ画面メモとしてサイトのページ内容を登録している必要があります。
→「画面メモを管理する」(P197)

◎ サイトのページ内容をまるごと登録しているため、登録されたページの表示はブックマークに比べ速くなります。(リンク先の表示はブックマークと同様です。)

1 "画面メモ"を選択し[実行]キーを押す

mngf352a

2 サイトを選択し[実行]キーを押す

mngf718

お知らせ

◎ この画面メモのリストでは、サイトの呼び出し,登録や画面メモのタイトル編集が行えます。
→「画面メモを管理する」(P197)

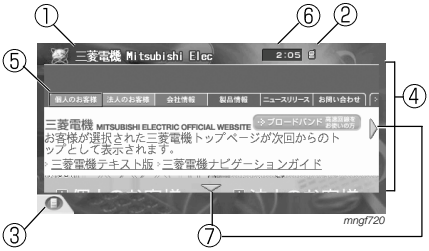
ブラウザを操作する

ブラウザの画面について iモード インターネット

iモード接続時とインターネット接続時の表示内容について説明します。

iモード接続の場合

インターネット接続の場合



①ページのタイトル	サイト内のページにつけられたタイトルを表示します。そのページにタイトルがなければURLを表示します。
②接続状態アイコン	接続方法をアイコンで示します。また、接続の状態(切断中/接続中/読込中)によってアイコンが変化します。 →「アイコン表示について」(P178)
③セレクトメニューアイコン	[セレクト]キーで選択するとセレクトメニューが表示されます。
④サイトのページ表示	iモードやインターネットサイトのページを表示します。 ※フレーム表示やSSL送信に非対応のためページが表示されない場合があります。
⑤アンカーカーソル	現在選択している画像やリンクしている文字などを示します。
⑥接続時間	接続している時間の目安を表示します。(インターネット接続のみ) 例) 12:38 → 12分38秒
⑦矢印	矢印の方向にページが続いていることを示します。

リンクについて iモード

ブラウザ画面表示中、さまざまなリンクメニューが表示されますが、以下のような種類があり、選択した際に行われる処理の内容もことなります。

リンクの種類について

URL iモード インターネット	ホームページのアドレスなどの文字が記入されていた場合、そのページを表示することができます。
電話番号 iモード	電話番号が記入されていた場合、電話機能(P218)を使って記入されている番号に電話をかけることができます。
メールアドレス iモード インターネット	メールアドレスが記入されていた場合、メール機能(P200)を使ってそのアドレスにメールを送ることができます。
位置情報 iモード	緯度・経度などの位置情報や住所などが記入されていた場合、ナビ機能(P21)を使ってその場所周辺の地図を表示することができます。
認証 iモード インターネット	セキュリティ上などの問題で、認証を必要としているサイトを表示しようとした場合、IDおよびパスワードを入力する必要があります。

アンカーカーソルを移動する iモード インターネット

選択可能な位置にアンカーカーソルを移動します。

お知らせ

◎インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

1 選択したい方向へ[ジョイスティック]を上下左右に押す

mngf749

アンカーカーソルが移動します。

mngf752

■ アンカーカーソルとは

画像を選択している時は赤い枠、文字を選択している時は反転文字、と選択している場所を示す表示をいいます。

スクロールする iモード インターネット

ページをスクロールして選択位置を移動します。

お知らせ

◎インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

1 矢印の方向へ[ジョイスティック]を上下左右に押し続ける

mngf749

押した方向にページがスクロールします。

mngf753

戻る・進む iモード インターネット

ACC ON してから OFF するまでの間で見たことがあるページであればそのページはキャッシュという形で残されます。(キャッシュできるページ数は接続方法および閲覧したページの内容により数ページから数十ページと異なります。)
この操作はキャッシュが残っていれば前のページや次のページに戻ったり進んだりすることができる機能です。

お知らせ

◎インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

※ *ページによっては「キャッシュ」を行わないように指定されているページがあります。*

1 [スケール]キーの上(進む)または下(戻る)を押す

mngf749

前のページまたは次のページが表示されます。

mngf754

セレクトメニューからの操作

セレクトメニューからさらに細かい操作を行うことができます。

お知らせ

◎インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで項目を選択し決定する

mngf755

選んだ項目の内容が処理または表示されます。

■ 各項目の処理内容は以下の通りです

再読込 iモード インターネット	回線が切断されていれば自動的に接続されページのデータを再読み込みします。
中止 iモード インターネット	読み込みを中止します。
戻る iモード インターネット	見たことがあるページに戻ることができます。※1
進む iモード インターネット	見たことがあるページに進むことができます。※1
切断 iモード インターネット	通信を行っている回線を切断します。
Bookmark iモード インターネット	ブックマークのリストを表示し、サイトの呼び出し，登録やタイトルの編集が行えます。 →「ブックマークを管理する」(P195)
画面メモ iモード	画面メモのリストを表示し、サイトの呼び出し，登録やタイトルの編集が行えます。 →「画面メモを管理する」(P197)
iMenu iモード	iMenuを表示します。
Internet インターネット	文字入力画面が表示され、URL入力からサイトを表示することができます。
ホームページ インターネット	ホームページを表示します。
URL入力 iモード	文字入力画面が表示され、URL入力からサイトを表示することができます。

※1) ACC ON してから OFF するまでの間で見たことがあるページであればそのページはキャッシュという形で残されます。(キャッシュできるページ数は接続方法および閲覧したページの内容により数ページから数十ページと異なります。)この操作はキャッシュが残っていれば前のページや次のページに戻ったり進んだりすることができる機能です。

お知らせ

※ ページによっては「キャッシュ」を行わないように指定されているページがあります。

ブラウザの終了

ブラウザを終了します。

iモード接続の場合 iモード

iモード接続時にブラウザを終了します。

1 [モード]キーまたは[現在地]キーを押す

お知らせ

※ 回線は切断されません。

インターネット接続の場合 インターネット

インターネット接続時にブラウザを終了します。

1 [モード]キーまたは[現在地]キーを押す

2 "はい" を選択し[実行]キーを押す

mngf751

ブラウザが終了します。
(同時に回線も切断されます。)

メール機能を使う iモード インターネット

ブラウザを終了し、メールを起動します。

1 [メニュー]キーを押す

2 "i モードメール" または " メール " を選択し[実行]キーを押す

iモード

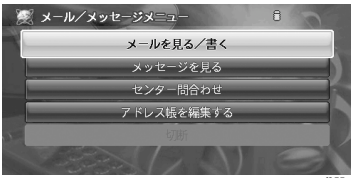
mngf353a

インターネット

mngf354a

メールメニュー画面が表示されます。

iモード



mngf355a

インターネット

mngf356a

→「メールを使う」(P200)につづく

ブックマークを管理する iモード インターネット

ブックマークとはサイトのURLを登録しておける機能です。また、好きなときに呼び出すことができます。

mngf732

お知らせ

◎ACCをOFFにしても消去されることはありません。
◎ブックマークのリスト表示画面から説明します。
→「ブックマーク選択から表示」(P189)
→「セレクトメニューからの操作」(P193)
◎インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

セレクトメニューからの表示

1 ブラウザ表示中に[セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"Bookmark"を選択し決定する

mngf731

ブックマークのリストが表示されます。

mngf732

サイトを呼び出す

登録しておいたブックマークのサイトを呼び出すことができます。

1 サイトを選択し[実行]キーを押す

mngf732

選択したサイトが表示されます。
→「ブラウザを操作する」(P191)につづく

登録する

現在表示されているサイトのURLをブックマークに登録することができます。

お知らせ

◎ブックマークは30件まで登録することができます。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"登録"を選択し決定する

mngf722

表示されていたサイトのURLがブックマークに登録されます。

編集する

登録していたサイトのタイトルまたはURL を編集することができます。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"編集画面"を選択し決定する

mngf724

3 "タイトル"または"URL"を選択し[実行]キーを押す

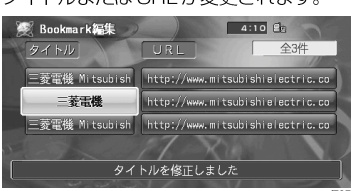
mngf725

4 タイトルまたはURLを編集する*(P40)*

5 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf726

タイトルまたはURL が変更されます。



mngf727

消去する

不要になったブックマークのサイトを消すことができます。

1 消したいサイトを選択し[セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"1 件消去"を選択し決定する

mngf728

お知らせ

◎"全件消去"を選択するとブックマークのサイトを全て消すことができます。

3 "はい"を選択し[実行]キーを押す

mngf729

選択したサイトが消去されます。

mngf730

画面メモを管理する iモード

画面メモとは、サイトのページ内容をまるごと登録しておける機能で、登録されたページの表示はブックマークに比べ速くなります。(リンク先の表示はブックマークと同様です。)
ブックマークと違い、登録された状態で表示されるため、サイトのページ内容が実際に変更されていたとしても再読み込みを行うまで最新の状態には変わりません。

mngf733

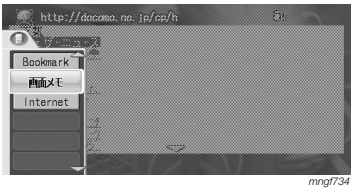
お知らせ

◎ ACCをOFFにしても消去されることはありません。
◎ 画面メモのリスト表示画面から説明します。
→「画面メモ選択から表示」(P190)
→「セレクトメニューからの操作」(P193)
◎ ページによっては全ての内容を保存できないことがあります。

セレクトメニューからの表示

1 ブラウザ表示中に[セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"画面メモ"を選択し決定する



mngf734

画面メモのリストが表示されます。

サイトを呼び出す

登録しておいた画面メモのサイトを呼び出すことができます。

1 サイトを選択し[実行]キーを押す

mngf733

選択したサイトが表示されます。
→「ブラウザを操作する」(P191)につづく

登録する

現在表示されているサイトのURLを画面メモに登録することができます。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"登録"を選択し決定する

mngf735

表示されていたサイトのURLが画面メモに登録されます。

mngf736

お知らせ

◎ 画面メモは最大10件まで登録することができます。

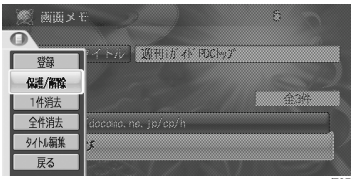
保護・解除する

登録されている画面メモを保護します。保護された画面メモは「消去する」(P199)の操作を行っても消すことはできません。

保護する

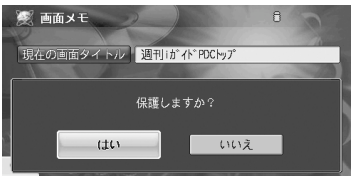
1 保護したいサイトを選択し[セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"保護/解除"を選択し決定する



mngf737

3 "はい"を選択し[実行]キーを押す



mngf738

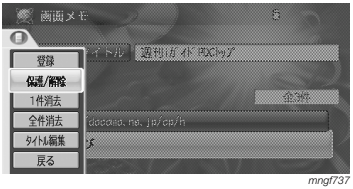
選択されたサイトが保護されます。
保護されたサイト名の左側に■が表示されます。

mngf739

解除する

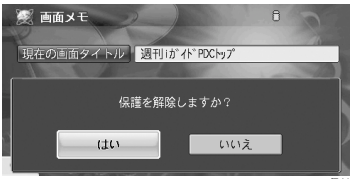
1 保護されたサイトを選択し[セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"保護/解除"を選択し決定する



mngf737

3 "はい"を選択し[実行]キーを押す



mngf741

選択されたサイトの保護が解除され、■の表示が消えます。

mngf742a

タイトルを編集する

登録していたサイトのタイトルを編集することができます。

1 編集したいサイトを選択し[セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"タイトル編集"を選択し決定する

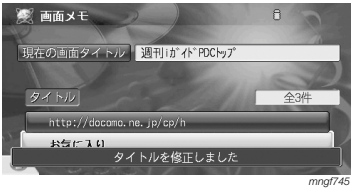
mngf743

3 タイトルを編集する(P40)

4 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf744

タイトルが変更されます。



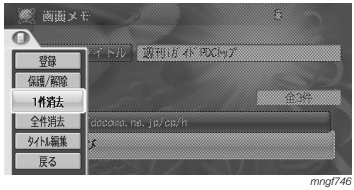
mngf745

消去する

不要になった画面メモのサイトを消すことができます。

1 消したいサイトを選択し[セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"1件消去"を選択し決定する

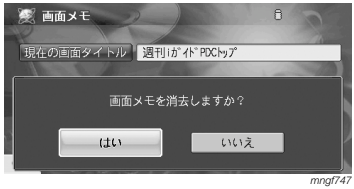


mngf746

お知らせ

◎"全件消去"を選択すると画面メモのサイトを全て消すことができます。

3 "はい"を選択し[実行]キーを押す



mngf747

選択したサイトが消去されます。

mngf748

メールを使う

メールを起動する

通信方法を選択しメールを起動します。

iモードに接続する iモード

iモードに接続し、メール機能を使用します。

1 [モード]キーを押す

2 "iモード"を選択し[実行]キーを押す

mngf357a

3 "iモードメール"を選択し[実行]キーを押す

mngf353a

メールメニューが表示されます。

■ メールメニューでは以下の操作が行えます

メールを見る/書く	送受信メールの確認や新しくメールを作成することができます。(P201)
メッセージを見る	受信したメッセージの確認ができます。(P209)
センター問い合わせ	メールおよびメッセージをサーバーから一括受信することができます。(P206)
アドレス帳を編集する	メール作成時に利用するアドレス帳の編集ができます。(P214)
切断	回線を切断します。

インターネットに接続する インターネット

インターネットに接続しメール機能を使用します。

お知らせ

◎ あらかじめ、メールの設定を行っておく必要があります。
→「メールの設定」(P186)

1 [モード]キーを押す

2 "インターネット"を選択し[実行]キーを押す

mngf358a

3 "メール"を選択し[実行]キーを押す

mngf354a

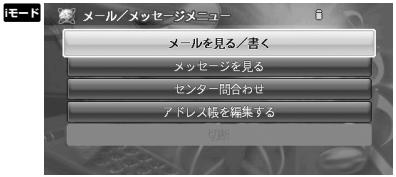
メールメニューが表示されます。

■ メールメニューでは以下の操作が行えます

メールを見る/書く	送受信メールの確認や新しくメールを作成することができます。(P201)
アドレス帳を編集する	メール作成時に利用するアドレス帳の編集ができます(P214)
切断	回線を切断します。

◎メールメニューからの操作を説明します。
→「メールを起動する」(P200)

1 "メールを見る/書く"を選択し[実行]キーを押す



mngf359a

mngf360a

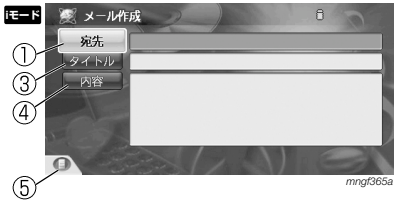
2 " 新しくメールを書く " を選択し[実行]キーを押す

mngf361b

mngf362b

メールの作成画面が表示されます。

メール作成画面の表示内容について説明します。

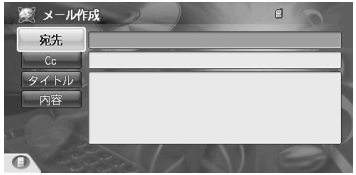


mngf365a

mngf365b

①宛先	メールを送る相手のメールアドレスを入力します。 キーボード画面やアドレス帳から入力できます。 →「宛先をアドレス帳から入力する」(P202) インターネット接続の場合は3件まで設定することができます。(iモードメールは1件のみです。) ※アドレスは半角で50文字まで入力できます。50文字を超えると正確に動作しないことがあります。
②Cc	同じメールを"写し"として送る相手のメールアドレスを入力します。 キーボード画面やアドレス帳から入力できます。 ※3件まで設定することができます。 ※iモードメールでは設定できません。
③タイトル	メールの内容や用件などを入力します。キーボード画面から入力でき、半角で30文字まで入力できます。
④内容	メールの内容を入力します。 キーボード画面から入力でき、半角で500文字まで入力できます。 定型文を入力することができます。

1 入力する項目を選択し[実行]キーを押す



mngf365b

2 文字を入力する(P40)

3 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf366a

1)～3)を繰り返し"宛先","Cc"※1,"タイトル","内容"をそれぞれ入力します。

mngf367a

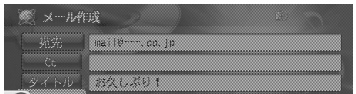
お知らせ

◎"宛先"が入力されていなければメールを送信することはできません。

◎作成後、[戻る]キーを押すと送信ボックスに保存することができます。

4 [セレクト]キーを押す

5 [セレクト]キーで"送信"を選択し決定する



お知らせ

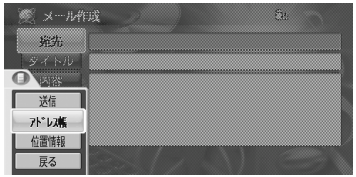
◎アドレス帳にメールアドレスを登録することができます。

→「アドレス帳を管理する」(P214)

iモード接続の場合 iモード

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"アドレス帳"を選択し決定する



mngf369a

3 送信する相手のチェックボックスを選択し[実行]キーを押す

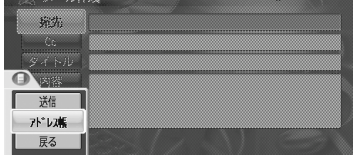
mngf370a

お知らせ

◎1件のみ選択できます。

4 "送信先決定"を選択し[実行]キーを押す

[ジョイスティック]を右に押すと選択できます



mngf373a

3 "宛先"または"Cc"のチェックボックスを選択し[実行]キーを押す

mngf374a

送信したい相手の"宛先"または"Cc"を選択してください。

お知らせ

◎インターネット接続の場合3件まで選択することができます。

4 "送信先決定"を選択し[実行]キーを押す

mngf375a

送信先が入力されます。

定型文の入力 iモード インターネット

定型分を使用して内容を入力します。

お知らせ

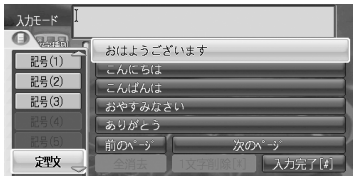
◎定型文は編集することができます。
→「定型文を管理する」(P217)

◎インターネット接続による画面で説明しています

mngf376a

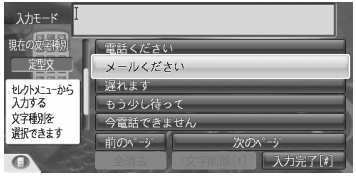
2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"定型文"を選択し決定する



mngf377a

4 使用したい定型文を選択し[実行]キーを押す

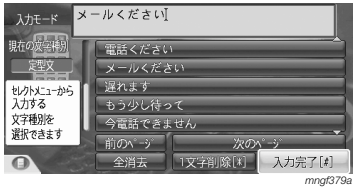


mngf378a

お知らせ

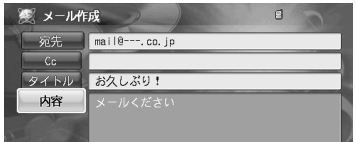
◎"前のページ"または"次のページ"を選択すると他の定型文を選ぶことができます。

5 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す



mngf379a

文字が入力されます。



的地に設定することができます。

1 [セレクト]キーを押す

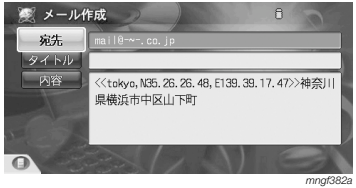
2 [セレクト]キー"位置情報"を選択し決定する

mngf380a

3 検索地点を選択し[実行]キーを押す

mngf381a

"内容"に位置情報が入力されます。



mngf382a

■ 位置情報の種類

各地点の内容は以下の通りです。

現在地を設定	現在自車がいる地点を位置情報に入力できます。
目的地を設定	設定している目的地を位置情報に入力できます。(目的地を設定している必要があります。)
地図から設定	地図画面が表示されスクロール地点を位置情報に入力できます。

を選択し[実行]キーを押す

mngf383a

mngf384a

ブラウザメニューが表示されます

mngf385a

mngf386a

→「サイトを表示する」(P188)につづく

メール / メッセージを受信する

新着メールや新着メッセージの受信方法を説明します。

お知らせ

◎ i モード接続の場合自動受信することができますが"iMode 設定"の"メール・メッセージ受信"を"しない"に設定していると受信することができません。
→「機能の設定・変更」(P241)

◎ メールメニューからの操作を説明します。
→「メールを起動する」(P200)

新着メールの受信 iモード インターネット

新着メールを受信します。

お知らせ

※ メール受信ボックスのメモリーがいっぱいのときは受信できません。
※ i モード接続の場合、送受信したメールはナビ本体側に保存されるため携帯電話側には残りません。
※ メールの容量が大きい場合は途中までしか受信できません。
※ 添付ファイルは受信できません。

◎ インターネット接続の場合、受信後のメールをサーバーに残す / 残さないの設定ができます。
→「メールの設定」(P186)

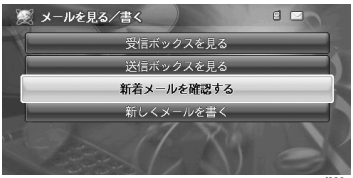
◎ iモードメールは既読メールが30件を超えると既読の古いメールから順に自動で消去され、新しいメールを受信します。

◎ インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

1 "メールを見る/書く"を選択し[実行]キーを押す

mngf388a

2 " 新着メールを確認する " を選択し[実行]キーを押す



mngf389a

新着メールの有無が表示されます。
新着メールがあれば、メール受信ボックスのリストが表示されます。

mngf770a

新着メッセージの受信 iモード

新着メッセージを受信します。

お知らせ

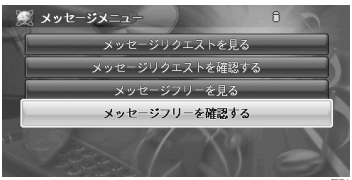
※ メッセージ受信ボックスのメモリーがいっぱいのときは受信できません。
※ 受信したメッセージはナビ本体側に保存されるため携帯電話側には残りません。
※ 容量が大きい場合は途中までしか受信できません。
※ メッセージ R/ メッセージ F はそれぞれ別の受信ボックスに保存されます。

◎ メッセージは既読メッセージが 30 件を超えると既読の古いメッセージから順に自動で消去され、新しいメッセージを受信します。

1 " メッセージを見る " を選択し[実行]キーを押す

mngf390a

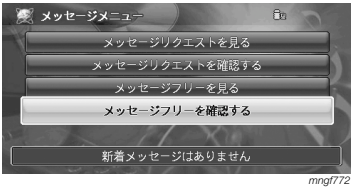
2 " メッセージリクエストを確認する " または " メッセージフリーを確認する " を選択し[実行]キーを押す



mngf771

≫次ページへつづく≫

新着メッセージの有無が表示されます。



mngf772

新着メッセージがあれば、各メッセージ受信ボックスのリストが表示されます。

mngf762

■ メッセージについて

メッセージにはメッセージリクエストとメッセージフリーがあります。

メッセージリクエスト	あらかじめ対応サイトへ登録しておくことでニュース速報などの情報が自動的に届くサービスです。
メッセージフリー	パケット通信料無料でご利用になれるサービスです。

一括受信 iモード

新着メール / メッセージを一括受信します。

お知らせ

※ 受信ボックスのメモリーがいっぱいのときは受信できません。

1 "センター問合わせ"を選択し[実行]キー押す

mngf393a

新着のメール/メッセージの有無が表示されます。

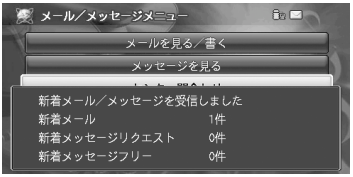
mngf770b

2 [戻る]キーを押す

テロップが消えます。

自動受信 iモード

新着メール / メッセージ自動受信についての説明です。



mngf773

メールやメッセージを受信すると画面上に着信を示すアイコンが表示されます。着信したメールやメッセージは自動的に受信ボックスに保存されます。
テロップは[戻る]キーで消えます。

お知らせ

◎ iモード接続の場合"iMode設定"で"メール・メッセージ受信"を"する"に設定しているとiモードセンターに届いているメールやメッセージを自動的に受信することができます。
→「機能の設定・変更」(P241)

※ ***受信ボックスのメモリーがいっぱいのときは受信できません。***

※ ***メール / メッセージR/ メッセージFによって表示されるテロップの内容が変わります。***

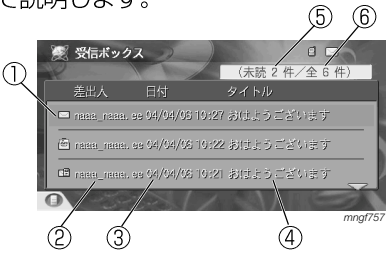
※ ***送受信したメールや受信したメッセージはナビ本体側に保存されるため携帯電話側には残りません。***

※ ***メール / メッセージR/ メッセージFはそれぞれ別の受信ボックスに保存されます。***

送受信ボックスを管理する

メール受信ボックスについて iモード インターネット

メール受信ボックスの表示内容について説明します。



mngf757

①状態表示	開封していないメール 開封したメール 保護されたメール
②差出人のメールアドレス	
③受信された日付	
④受信メールのタイトル	
⑤開封していないメールの件数	
⑥受信ボックスにあるメールの総数	

※画面はインターネット接続の場合を示しています

メール受信ボックスの表示 iモード インターネット

メール受信ボックス（受信したメールの保存場所）を表示します。

お知らせ

◎ メールメニューからの操作を説明します。
→「メールを起動する」(P200)

◎インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

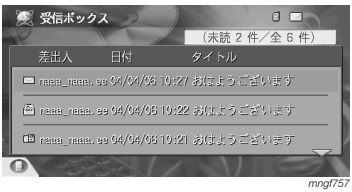
1 "メールを見/書く"を選択し[実行]キーを押す

mngf388a

2 "受信ボックスを見る"を選択し[実行]キーを押す

mngf395b

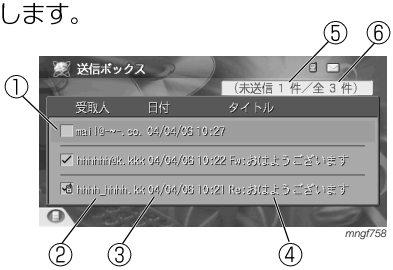
メール受信ボックスが表示されます。



mngf757

送信ボックスについて iモード インターネット

送信ボックスの表示内容について説明します。



mngf758

①状態表示	送信していないメール 送信されたメール 保護されたメール
②宛先のメールアドレス	
③送信された日付	
④送信メールのタイトル	
⑤送信していないメールの件数	
⑥送信ボックスにあるメールの総数	

※画面はインターネット接続の場合を示します。

送信ボックスの表示 iモード インターネット

送信ボックス（送信したメールの保存先）を表示します。

お知らせ

◎ メールメニューからの操作を説明します。
→「メールを起動する」(P200)

◎ インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

1 "メールを見る/書く"を選択し[実行]キーを押す

mngf388a

2 " 送信ボックスを見る " を選択し[実行]キーを押す

mngf760

送信ボックスが表示されます。

mngf758

メッセージ受信ボックスについて iモード

メッセージ受信ボックスの表示内容について説明します。
メッセージにはメッセージリクエストとメッセージフリーの２種類があります。メッセージリクエストはあらかじめ対応サイトへ登録しておくことでニュース速報などの情報が自動的に届くサービスです。
メッセージフリーはパケット通信料無料でご利用になれるサービスです。

mngf762

①状態表示	開封していないメッセージ 開封したメッセージ 保護されたメッセージ
②差出人は表示されません	
③受信された日付	
④受信メールのタイトル	
⑤開封していないメッセージの件数	
⑥受信ボックスにあるメッセージの総数	

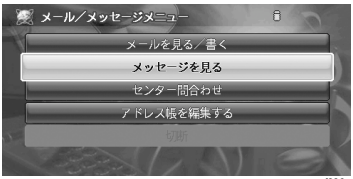
メッセージ受信ボックスの表示 iモード

メッセージ受信ボックス（受信したメッセージの保存場所）を表示します。

お知らせ

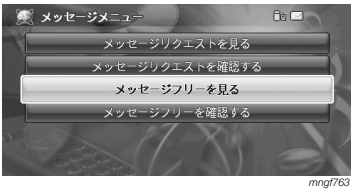
◎ メールメニューからの操作を説明します。
→「メールを起動する」(P200)

1 "メッセージを見る"を選択し[実行]キーを押す



mngf390a

2 "メッセージリクエストを見る"または"メッセージフリーを見る"を選択し[実行]キーを押す



mngf763

各メッセージの受信ボックスが表示されます。

mngf762

見る(開封する) iモード インターネット

送受信ボックスにあるメール，メッセージをを開封します。

お知らせ

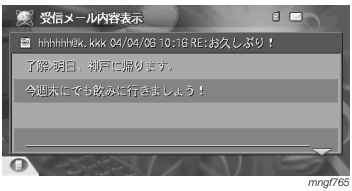
◎ インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

1 送受信ボックスを表示する(P207～P209)

2 見たいメールを選択し[実行]キーを押す

mngf764

メールの内容が表示されます



mngf765

次のメールを見る場合 iモード インターネット

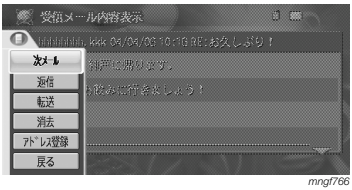
内容が表示された画面から次のメールを確認することができます。

お知らせ

◎ 次のメールがない場合は表示されません。
◎ インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"次メール"を選択し決定する



mngf766

次のメールが表示されます。

≫次ページへつづく≫

リンクについて iモード

送受信したメール，メッセージに書かれている文章の種類によっては選択することで以下のような処理が行われます

URL	ホームページのアドレスなどの文字が記入されていた場合、ブラウザ機能を使ってそのページを表示することができます。
電話番号	電話番号が記入されていた場合、電話機能(P218)を使って記入されている番号に電話をかけることができます。
メールアドレス	メールアドレスが記入されていた場合、そのアドレスにメールを送ることができます。
位置情報	緯度・経度などの位置情報や住所などが記入されていた場合、ナビ機能(P21)を使ってその場所周辺の地図を表示することができます。

返信する iモード インターネット

受け取ったメールに返信を送ります。

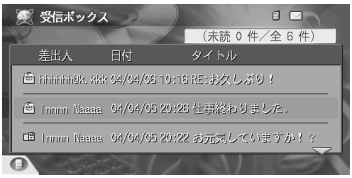
お知らせ

◎ iモード接続の場合、メッセージに返信を送ることはできません。

◎ インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

1 受信ボックスを表示する(P207)

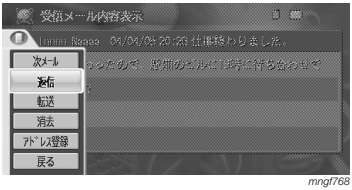
2 返信したいメールを選択し[実行]キーを押す



mngf767

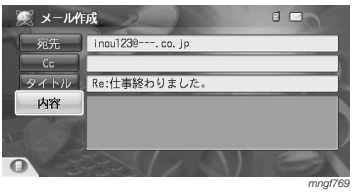
3 [セレクト]キーを押す

4 [セレクト]キーで"返信"を選択し決定する



mngf768

メール作成画面が表示されます。



mngf769

以降、「メールの作成」(P202)と同様の方法でメールを作成し送信してください。

お知らせ

◎ "宛先"には2)で選択したメールの差出人のメールアドレスが入力されています。

◎ "タイトル"には選択したメールのタイトルのはじめに「Re:」を追加したタイトルが自動的に入力されます。

転送する iモード インターネット

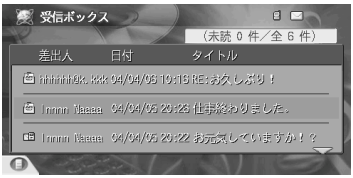
送受信したメールを転送します。

お知らせ

◎ iモード接続の場合、メッセージを転送することはできません。
◎ インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

1 受信ボックス(P207) または送信ボックス(P208)を表示する

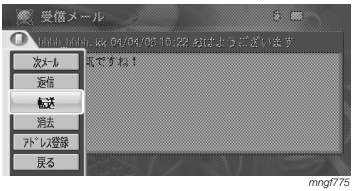
2 転送したいメールを選択し[実行]キーを押す



mngf767

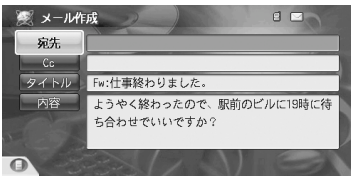
3 [セレクト]キーを押す

4 [セレクト]キーで"転送"を選択し決定する



mngf775

メール作成画面が表示されます。
以降、「メールの作成」(P202)と同様の方法でメールを作成し送信してください。



mngf776

お知らせ

◎ "内容"には2)で選択したメールの文章がそのまま入力されています。
◎ "タイトル"には選択したメールのタイトルのはじめに「Fw:」を追加したタイトルが自動的に入力されます。

保護・解除する iモード インターネット

大切なメールを誤って消してしまわないように保護します。
保護したメールは「消去する」(P212)の操作を行っても消すことはできません。

お知らせ

◎ インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

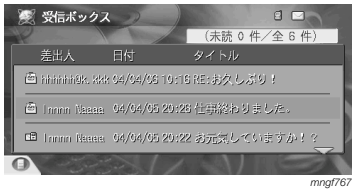
保護する

お知らせ

※ 未開封及び未送信のメールは保護できません。

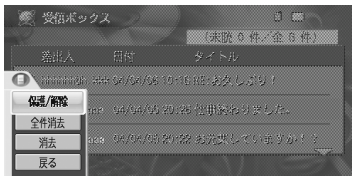
1 送受信ボックスを表示する(P207~P209)

2 保護したいメールを選択し[セレクト]キーを押す



mngf767

3 [セレクトキー]キーで"保護/解除"を選択し決定する



mngf777

4 "はい"を選択し[実行]キーを押す

mngf778

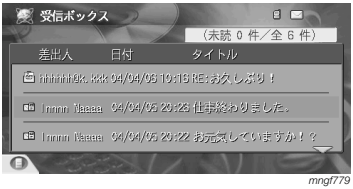
選択したメールが保護されます。

≫次ページへつづく≫

解除する

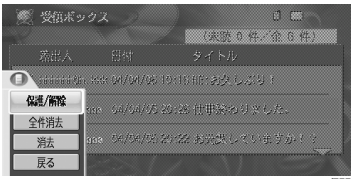
1 送受信ボックスを表示する(P207~P209)

2 保護されたメールを選択し[セレクト]キーを押す



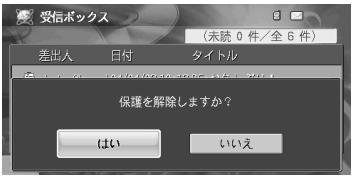
mngf779

3 [セレクト]キーで"保護/解除"を選択し決定する



mngf777

4 "はい"を選択し[実行]キーを押す



mngf780

選択したメールの保護が解除されます。

消去する iモード インターネット

送受信されたメールを消去します。

お知らせ

◎ 保護されたメールを消去することはできません。保護を解除してからこの操作を行ってください。
→「保護・解除する」(同じページ)

◎ インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

一覧から消去する

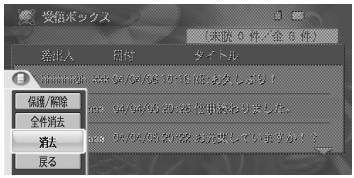
送受信ボックス内のメールの一覧から選んで消去します。

1 送受信ボックスを表示する(P207~P209)

2 消したいメールを選択し[セレクト]キーを押す

mngf767

3 [セレクト]キーで"消去"を選択し決定する

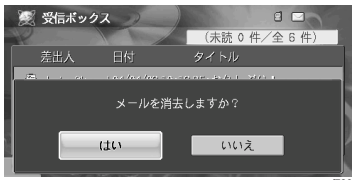


mngf781

お知らせ

◎ "全消去"を選択すると保護されたメール以外は全て消去されます。

4 "はい"を選択し[実行]キーを押す



mngf782

選択したメールが消去されます。

開封してから消去する

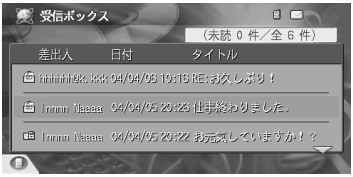
送受信ボックス内のメールの内容を確認してから消去します。

お知らせ

◎ 保護されたメールを消去することはできません。保護を解除してからこの操作を行ってください。
→「保護・解除する」(P211)

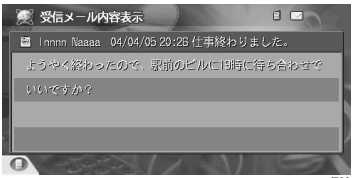
1 送受信ボックスを表示する(P207～P209)

2 確認したいメールを選択し[実行]キーを押す



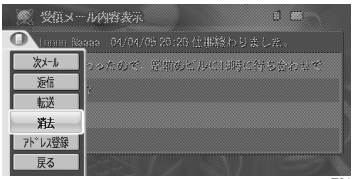
mngf767

3 消してよい内容であれば[セレクト]キーを押す



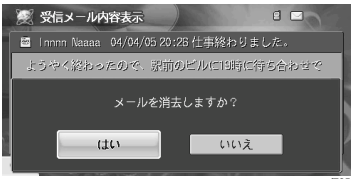
mngf783

4 [セレクト]キーで"消去"を選択し決定する



mngf784

5 "はい"を選択し[実行]キーを押す



mngf785

確認したメールが消去されます。

アドレス帳を管理する iモード インターネット

アドレス帳とは送信する際に必要なメールアドレスを登録して蓄積しておく場所のことです。
登録のしかたや編集のしかたを説明します。

お知らせ

◎ アドレス帳には最大50件のメールアドレスが登録できます。
◎ 同じメールアドレスの場合は1件しか登録できません。
◎ インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。
◎ 携帯電話のアドレス帳とは関係ありません。

アドレス帳について

アドレス帳の表示内容について説明します。

①名前入力エリア	名前を登録する際に選択します。
②アドレス入力エリア	アドレスを登録する際に選択します。
③名前	登録済みの名前が表示されます。
④アドレス	登録済みのメールアドレスが表示されます。
⑤アドレス件数	アドレス帳内のメールアドレスの総数
⑥矢印	矢印の方向に一覧が続いていることを示します。
⑦セレクメニュートアイコン	[セレクト]キーで選択するとセレクトメニューが表示されます。

表示する

アドレス帳を表示します。

お知らせ

◎ メールメニューからの操作を説明します。
→「メールを起動する」(P200)

1 " アドレス帳を編集する " を選択し[実行]キーを押す

「アドレス帳」画面が表示されます。

登録する

アドレス帳へのメールアドレスの登録のしかたを説明します。

お知らせ

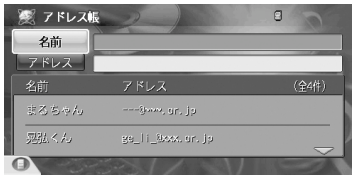
※ 登録するには名前とメールアドレスの両方を入力する必要があります。

手入力で登録

アドレス帳に手入力で登録します。

1 アドレス帳を表示する

2 " 名前 " を選択し[実行]キーを押す



3 名前を入力する*(P40)*

4 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf399a

5 "アドレス"を選択し[実行]を押す

mngf398a

6 メールアドレスを入力する*(P40)*

7 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf403

8 [セレクト]キーを押す

9 [セレクト]キーで"登録"を選択し決定する

mngf400a

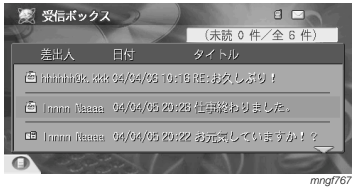
アドレス帳に入力した内容で登録されます。

受信メールからの登録

アドレス帳に受信メールから登録します。

1 受信ボックスを表示する*(P207)*

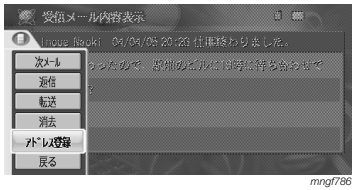
2 登録したいアドレスのメールを選択し[実行]キーを押す



mngf767

3 [セレクト]キーを押す

4 [セレクト]キーで"アドレス登録"を選択し決定する



mngf786

選択したメールのメールアドレスが登録されます。

お知らせ

◎送信メールからも登録できます。

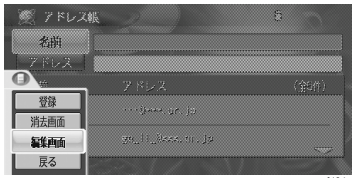
編集する

すでに登録しているアドレスを編集します。

1 アドレス帳を表示する*(P214)*

2 [セレクト]キーを押す

[セレクト]キーで"編集画面"を選択し決定する



mngf401a

≫次ページへつづく≫

3 名前またはアドレスを選択し[実行]キーを押す

mngf402a

4 名前またはアドレスを編集する*(P40)*

5 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf403

編集が完了し、アドレス帳に戻ります

mngf787a

消去する

すでに登録したアドレスを消去します。

お知らせ

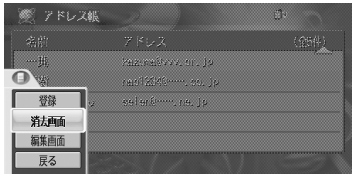
※ *携帯電話のアドレス帳とは関係ありません。*

1 アドレス帳を表示する*(P214)*

2 消したいアドレスを選択し[セレクト]キーを押す

mngf404

3 [セレクト]キーで"消去画面"を選択し決定する



mngf405

4 消したいアドレスのチェックボックスを選択し[実行]キーを押す

消したいアドレスすべてにチェックを入れていきます。

mngf407

5 [セレクト]キーを押す

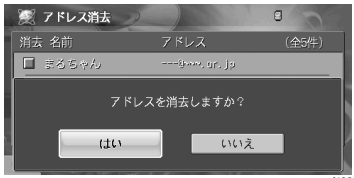
6 [セレクト]キーで"消去"を選択し決定する

mngf408

お知らせ

◎ "全消去"を選択するとアドレス帳内のメールアドレスを全て消すことができます。

7 "はい"を選択し[実行]キーを押す



mngf406

選択したアドレスが消去されます。

定型文を管理する iモード インターネット

よく使う文章・言葉などを定型文として登録しておき、メールの内容を入力する際に呼び出して使うことができます。

お知らせ

◎ インターネット接続による画面で説明していますがiモード接続の場合も同様に操作してください。

定型文一覧を表示

すでに登録されている定型文の一覧を表示します。

1 [モード]キーを押す

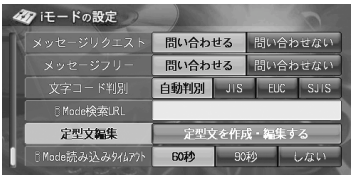
2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf410

3 "iMode設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf411

4 "定型文編集"を選択し[実行]キーを押す



mngf412

定型文一覧の画面が表示されます。

編集する

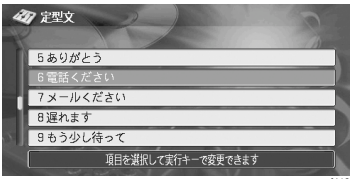
すでに登録されている定型文を編集します。

お知らせ

◎ 定型文はあらかじめ10個用意されています。
◎ いずれかの定型文を編集することで新しい定型文を作成できます。(編集をする前の定型文は残りません)
◎ 定型文の追加・削除はできません。

1 定型文一覧を表示する

2 編集したい定型文を選択し[実行]キーを押す



mngf413

3 定型文を編集する(P40)

4 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf414

定型文の編集が完了します。

電話を使う

電話をかける

電話かけるための方法を説明します。

お知らせ

※ *同じ相手に電話をかける場合は３分間に４回以上かけることができません。*

電話機能の起動

電話機能を起動します。

1 [モード]キーを押す

2 "電話"を選択し[実行]キーを押す

mngf415

電話番号を入力する画面が表示されます。

電話番号でかける

電話番号を入力して電話をかけます。

1 電話機能を起動する

2 電話番号を入力する

mngf416

お知らせ

◎ [ジョイスティック]で番号を選択するか、[テンキー]で番号を押すことで入力できます。

3 "ダイヤル"を選択し[実行]キーを押すまたは[オフフック]キーを押す

mngf417

電話がつながりましたら通話してください。

着信・発信履歴をつかう

本機と接続中にかかってきた相手または、かけた相手の電話番号を利用して電話をかけます。

お知らせ

◎ 電話番号非通知の相手からの着信は着信履歴に「非通知」と表示され電話番号を利用することはできません。

◎ 着信および発信履歴は最大20件まで残すことができます。

1 電話機能を起動する

2 [セレクト]キーを押す

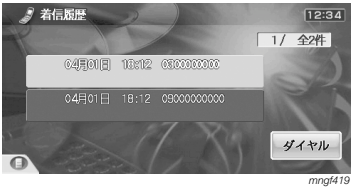
3 [セレクト]キーで"着信履歴"または"発信履歴"を選択し決定する

mngf418

4 かけたい相手を選択する

5 "ダイヤル"を選択し[実行]キーを押すまたは[オフフック]キーを押す

[ジョイスティック]を右に押すと選択できます。



mngf419

電話がつながりましたら通話してください。

携帯電話の電話帳を使う

あらかじめ本機に読み込んでおけば、携帯電話の電話帳を使用して電話をかけることができます。

→「携帯電話の電話帳を読み込む」(P222)

1 電話機能を起動する(P218)

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"電話メモリ"を選択し決定する

mngf420

4 かけたい相手を選択する

5 "ダイヤル"を選択し[実行]キーを押すまたは[オフフック]キーを押す

[ジョイスティック]を右に押すと選択できます。

mngf421

電話がつながりましたら通話してください。

電話帳をつかう

ナビ機能の登録地情報を利用して電話をかけることができます。

お知らせ

◎ 電話帳にはナビ機能で地点登録した施設や個人宅の電話番号が読み込まれて表示されます。

◎ 電話帳に着信・発信履歴および電話メモリの電話番号を登録することができます。

→「電話帳に登録する」(P223)

※ *地点登録した施設や個人宅に電話番号の情報がなければ表示されません。*

1 電話機能を起動する(P218)

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"電話帳"を選択し決定する

mngf422

4 かけたい相手を選択する

5 "ダイヤル"を選択し[実行]キーを押すまたは[オフフック]キーを押す

mngf423

電話がつながりましたら通話してください。

ナビ検索から電話をかける

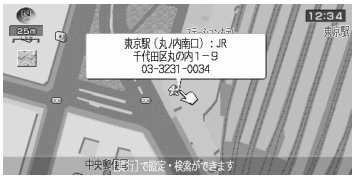
ナビ機能の検索機能を使用して、検索先に電話をかけることができます。

お知らせ

◎ 検索した施設等に電話番号の情報がなければ電話をかけることはできません。

1 場所を探す（*P59*）

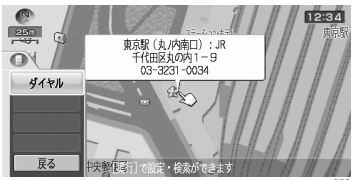
周辺の地図と情報が表示されます。



mngg058

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"ダイヤル"を選択し決定する



mngg059

電話がつながりましたら通話してください。

電話をうける

電話がかかってくると

mngf428

電話がかかってくるとメッセージが表示されます。

1 [オフフック]キーまたはハンドルリモコンの[発話]キーを押す

電話がつながりましたら通話してください。

お知らせ

◎ ナビ機能で登録地に設定した場所から電話がかかった場合は、登録地名称が表示されます。
◎ 相手が電話番号非通知の場合は、「電話です」とだけ表示されます。

終話する

会話が終わりましたら[オンフック]キーまたはハンドルリモコンの[発話]キーを押すことで終話することができます。

mngf429

お知らせ

◎ 表示するメッセージや画面はナビの状態によって異なります。
◎ 携帯電話本体で操作しても電話を終了することができます。

保留にする

運転中などの場合、安全な場所に停車するまで保留にしておくことができます。

1 着信中に[オンフック]キーを押す

保留状態になります。

mngf430

キャッチホンをつかう

電話通話中に他の相手から電話がかかってきた場合、キャッチホンをつかって双方の電話に出ることができます。

お知らせ

※ *電話会社とキャッチホンの契約をしている必要があります。*
※ *携帯電話のサービスでキャッチホンに対応している必要があります。*

Aさんと通話中にBさんから電話がかかってくると「プ・プ・プ・・・」と着信音が割り込みます。
「Bさん090＊＊＊＊＊＊＊＊から電話です。」などのテロップが表示されます。

1 [オフフック]キーを押す

Aさんは保留状態となりBさんと電話がつながります。

mngf430-1

2 再度、[オフフック]キーを押す

Bさんは保留状態となりAさんと電話がつながります。

mngf430-2

以降、[オフフック]キーを押すたびにAさんとBさんの通話が切り換わります。

電話番号の登録・編集

携帯電話の電話帳から本機への読み込みや、着信・発信履歴から電話帳に登録が行えます。

携帯電話の電話帳を読み込む

お手持ちの携帯電話の電話帳を本機に転送します。

お知らせ

※ *メモリーの転送を行うとすでに本機に登録された現在のメモリーは全て消去されます。*
※ *携帯電話の機種によっては転送が正常に行われない場合があります。*
◎ 転送されるメモリーは電話番号と読み仮名のみです。
◎ 転送が終了するまで10～20分程度かかります。

1 電話機能を起動する *(P218)*

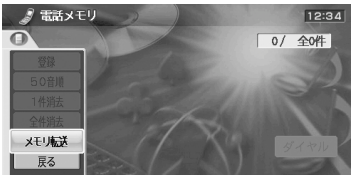
2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"電話メモリ"を選択し決定する

mngf431

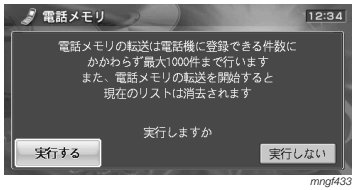
4 [セレクト]キーを押す

5 [セレクト]キーで"メモリ転送"を選択し決定する



mngf432

6 "実行する"を選択し[実行]キーを押す



mngf433

この後、高速読み込みするか1件づつ読み込むかを選択できます。

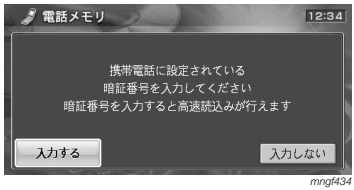
高速読み込み

携帯電話の暗証番号を入力すると高速で読み込むことができます。

お知らせ

◎ 高速読み込みは、携帯の機種によって対応していないものがあります。

1 "入力する"を選択し[実行]キーを押す



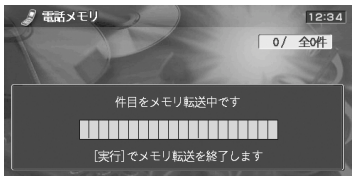
mngf434

2 暗証番号を入力する *(P40)*

3 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf435

メモリー転送が開始されます。



mngf436

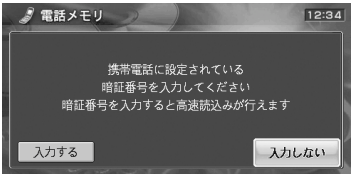
お知らせ

◎ メモリー転送中、[実行]ボタンを押すことでメモリー転送を中止することができます。

1 件づつ読み込む

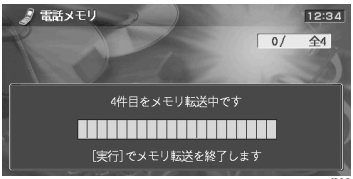
暗証番号の入力なしで読み込むことができます。

1 "入力しない"を選択し[実行]キーを押す



mngf806

メモリー転送が開始されます。



mngf806

お知らせ

◎ メモリー転送中、[実行]ボタンを押すことでメモリー転送を中止することができます。

電話帳に登録する

着信・発信履歴、電話メモリーの情報を編集し、電話帳へ登録することができます。

お知らせ

◎ 電話番号を登録すると登録した電話番号はナビの登録地として登録されます。*(P75)*

1 着信・発信履歴*(P218)*、電話メモリ*(P219)*のいずれかを表示する

2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"登録"を選択し決定する

mngf437

情報画面が表示されます。

mngf438

以降、ナビ機能の「登録地情報を変更する」*(P75)*と同様の操作で編集することができます。

お知らせ

◎ この操作で編集できるのは、"名称"、"読み仮名"、"電話"のみです。その他の項目を編集する場合は、ナビ機能の登録地情報から行ってください。

→ *「登録地情報を変更する」(P75)*

◎ ナビの登録地が100件になっていた場合、登録することはできません。

4 編集後、"完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf439

編集された情報が、電話帳へ登録されます。

表示順序を変更する

着信・発信履歴、電話メモリ、電話帳の一覧を順序変更します。
50音順または電話番号順に並べかえることが出来ます。

1 着信・発信履歴(P218)、電話メモリ(P219)、電話帳(P219)のいずれかを表示する

1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"50音順"または"番号順"を選択し決定する

mngf440

mngf441

選択した順番に並びかえられます。

電話番号を消去する

着信・発信履歴、電話メモリ、電話帳の情報を消去します。

お知らせ

※ *電話帳の情報を消去すると、対象となるナビ機能での登録地も消去されます。*

1 着信・発信履歴(P218)、電話メモリ(P219)、電話帳(P219)のいずれかを表示する

2 消したいデータを選択する

mngf442

3 [セレクト]キーを押す

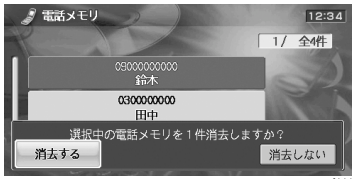
4 [セレクト]キーで"1件消去"を選択し決定する

mngf443

お知らせ

◎ "全件消去"を選択するとすべてのデータを消去することができます。

5 "消去する"を選択し[実行]キーを押す



mngf444

選択したデータが消去されます。

その他の機能

FM 文字多重放送

●FM 文字多重放送とは 226
放送局一覧 226
●FM 多重を起動する 227
番組を表示する 228
緊急情報の受信について 228
●放送局を変更する 229
自動選局で変更する 229
手動選局で変更する 229
プリセット選局で変更する 230
放送局を登録する 231

Java™ テクノロジー

●Java™ テクノロジーの起動 232
Java™ テクノロジーについて 232
アプリを起動する 232
表示画面を切り換える 233
●アプリの追加・削除 234
アプリの追加 234
アプリの削除 234
追加方法の選択 235
• 内部ディスク 235
• 外部ディスク 235
• 三菱電機サイト 235
• その他のサイト（ブックマークから）.... 235
• その他のサイト（URL 入力から）..... 236
●[JAVA]キーについて 237
[JAVA]キーに登録する 237

ショートカット機能

●機能の割り当て・解除 238
割り当てる 238
解除する 239
●割り当てできる機能について 240

機能の設定

●機能の設定・変更 241
設定の種類について 241
●設定内容の詳細 243
表示の設定 243
音声の設定 244
ナビの設定 244
AV の設定 244
音声認識の設定 244
VICS の設定 245
学習の設定 245
通信の設定 245
ブラウザの設定 245
メールの設定 245
iMode 設定 245
オープニング画像設定 246
システムの補正 246
機器チェックと確認 246
その他の設定 246
●オープニング画像を変更する 247
初期設定画像 247
季節画像 247
ユーザー登録画像 248
画像の登録・削除 248
●システムの補正 250
モニターの表示位置を補正 250
自車の位置を補正 250
センサーレベルの確認と消去 251

FM 文字多重放送

FM 文字多重放送とは

FM 文字多重放送とは、FM 放送電波のすき間を利用して音声と一緒に文字情報を送信するサービスです。
国内では、「放送局一覧」にある放送局でこのサービスが実施されています。
FM 文字多重放送は、本機に接続している FM アンテナから受信して以下の情報を見ることができます。

番組情報	FM ラジオ番組と連携した今流れている曲のタイトルやアーティスト名, リクエストの宛先 などの情報
独立情報	ラジオ番組とは関係なく、いつでも見られるニュース, 天気, 交通などの情報
緊急情報	放送局が「緊急情報番組」を放送したときのみ表示させる情報 → *「緊急情報の受信について」(P228)*

放送局一覧

※記載内容は、放送局等の都合により実際と異なる場合があります。

設置場所	放送局名	周波数［MHz］
札幌市	AIR-G'	80.4
札幌市	FM ノースウェーブ	82.5
青森市	FM 青森	80.0
秋田市	FM 秋田	82.8
盛岡市	FM 岩手	76.1
仙台市	Data FM	77.1
山形市	FM 山形	80.4
福島市	ふくしま FM	81.8
前橋市	FM ぐんま	86.3
宇都宮市	レディオベリー	76.4
東京都	TOKYO FM	80.0
新潟市	FM 新潟	77.5
松本市	FM 長野	79.7
富山市	FM とやま	82.7
金沢市	FM 石川	80.5
福井市	FM 福井	76.1
浜松市	K-MIX	79.2
名古屋市	FM AICHI	80.7
津市	FM 三重	78.9
大津市	E-Radio	77.0
大阪市	fm osaka	85.1
松江市	FM 山陰	77.4
岡山市	FM 岡山	76.8
広島市	広島 FM 放送	78.2
山口市	FM 山口	79.2
徳島市	FM 徳島	80.7
松山市	FM 愛媛	79.7
高松市	FM 香川	78.6
高知市	FM 高知	81.6
福岡市	FM 福岡	80.7
大分市	FM 大分	88.0
長崎市	SMILE FM	79.5
佐賀市	FM 佐賀	77.9
熊本市	FM 中九州	77.4
宮崎市	FM 宮崎	83.2
鹿児島市	FM 鹿児島	79.8
浦添市	FM 沖縄	87.3
東京都	J-WAVE「アラジン」	81.3
大阪市	FM-802「Watch-me」	80.2
東京都	東京	82.5
横浜市	横浜	81.9
さいたま市	浦和	85.1
船橋市	千葉	80.7
名古屋市	名古屋	82.5
京都市	京都	82.8
大阪市	大阪	88.1
神戸市	神戸	86.5
横浜市	FM ヨコハマ	84.7
神戸市	Kiss-FM KOBE「Kiwi」	89.9/77.6
守口市	FM HANAKO	82.4
尼崎市	FMaiai	82.0
熊本県小国町	グリーンポケット	76.5
茨木県鹿島市	FM かしま	76.7

FM 多重を起動する

FM 放送による文字情報をお楽しみいただけます。

お知らせ

◎ 走行中は情報を表示することはできません。

1 [モード]キーを押す

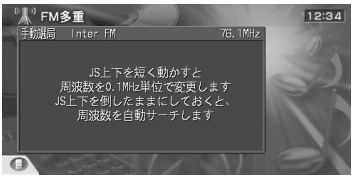
2 "文字情報"を選択し[実行]キーを押す

mngf445

はじめてお使いの場合

はじめてお使いの場合、起動時に手動選局画面が表示されます。
放送局の登録が行われていないため、放送局の周波数を指定する必要があります。

手動選局画面

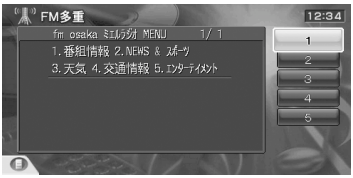


mngf446

1 放送局の周波数を指定する

→「放送局を変更する」(P229)

指定した放送局のジャンル一覧が表示されます。



mngf900

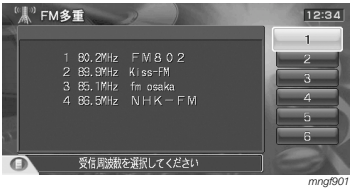
お知らせ

◎ 放送局指定後、その放送局を登録（プリセット）することができます。
◎ 放送局を登録（プリセット）しておくことで、次回起動時より、プリセット選局画面が表示されるようになります。
→「放送局の登録する」(P231)

プリセット済の場合

すでに放送局を登録（プリセット）している場合、起動時にプリセット選局画面が表示されます。

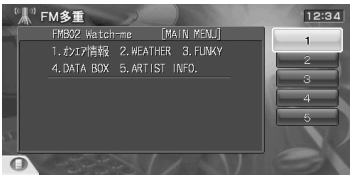
プリセット選局画面



mngf901

1 放送局を選択し[実行]キーを押す

選択した放送局のジャンル一覧が表示されます。



mngf902

番組を表示する

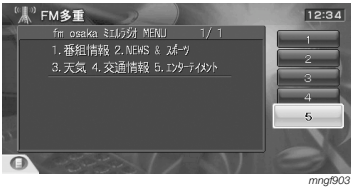
起動後、選択した番組の情報を見ます。

お知らせ

◎ 記載の画面は、一例です。選択する放送局、番組によってメニュー項目が変わります。

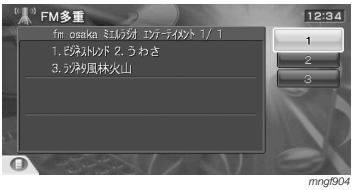
1 FM多重を起動する *(P227)*

2 ジャンルを選択し[実行]キーを押す



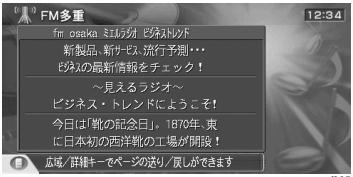
mngf903

3 番組を選択し[実行]キーを押す



mngf904

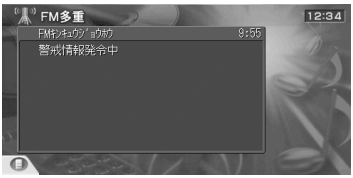
番組が表示されます。



mngf905

緊急情報の受信について

番組表示中などに緊急情報を受けると受信音とともに文字情報が自動的に表示されます。



mngf906

お知らせ

◎ この緊急情報は"VICSの設定"の"*VICS*図形割込"の設定に関係なく表示されます。
→ *「機能の設定・変更」(P241)*
元の画面に戻すには[戻る]キーを押します。

放送局を変更する

番組表示中や、ジャンル , 番組の一覧 , プリセット選局の画面から、別の放送局に変更することができます。

お知らせ

◎ 変更した放送局を登録（プリセット）することができます。登録した放送局はプリセット選局画面で表示されます。

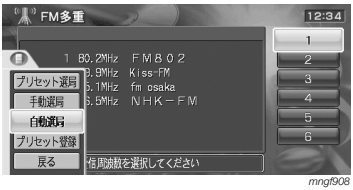
➞「放送局を登録する」(P231)

自動選局で変更する

自動で電波の強い受信可能な放送局を探し、一覧表示します。

1 [セレクト]キーを押す

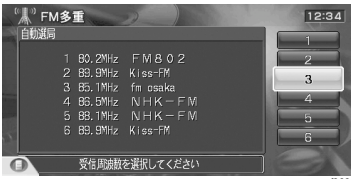
2 [セレクト]キーで"自動選局"を選択し決定する



mngf908

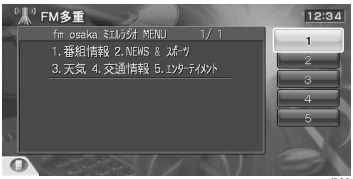
受信可能な放送局の一覧が表示されます。

3 放送局を選択し[実行]キーを押す



mngf909

選択した放送局のジャンル一覧が表示されます。



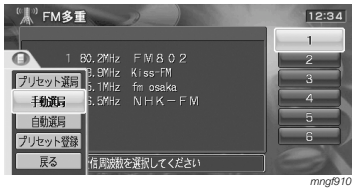
mngf900

手動選局で変更する

直接周波数を指定して放送局を変更します。

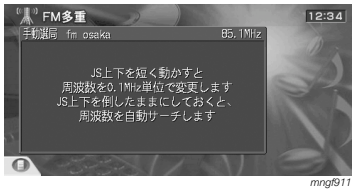
1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで"手動選局"を選択し決定する



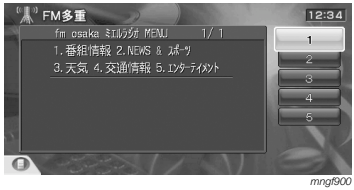
mngf910

3 [ジョイスティック]上下で周波数を指定し[実行]キーを押す



mngf911

指定した放送局のジャンル一覧が表示されます。



mngf900

≫次ページへつづく≫

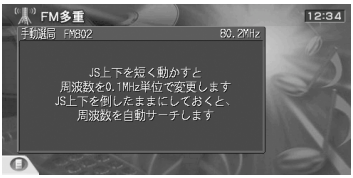
自動サーチによる選局

手動選局中でも、自動サーチを行うことで、放送局のある周波数をはやく探し出すことができます。

1 手動選局画面表示中に[ジョイスティック]上下を長押しする

受信可能な放送局が見つかれば自動サーチが止まります。

2 [実行]キーを押す



mngf912

見つかった放送局のジャンル一覧が表示されます。

mngf902

プリセット選局で変更する

あらかじめ登録（プリセット）された放送局の中から選ぶことができます。

お知らせ

◎ 放送局をあらかじめ登録しておく必要があります。
➞「放送局の登録」(P231)

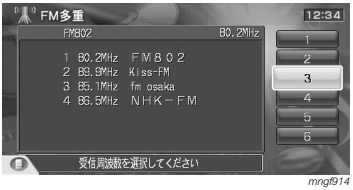
1 [セレクト]キーを押す

2 [セレクト]キーで " プリセット選局 " を選択し決定する

mngf913

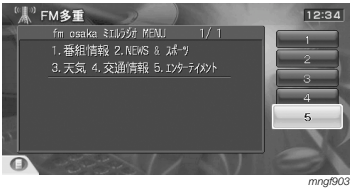
プリセットされた放送局の一覧が表示されます。

3 放送局を選択し[実行]キーを押す



mngf914

選択した放送局のジャンル一覧が表示されます。



mngf903

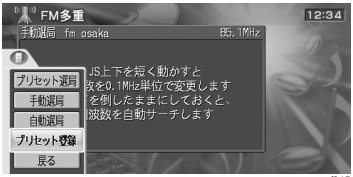
放送局を登録する

受信中の放送局を登録（プリセット）します。
放送局を登録（プリセット）しておくことで、プリセット選局画面から放送局を選択できるようになります。
→「プリセット選局で変更する」(P230)

1 自動選局または手動選局で放送局を選ぶ（P229）

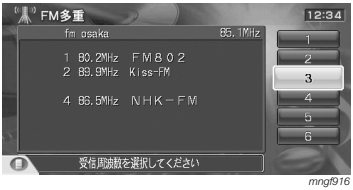
2 [セレクト]キーを押す

3 [セレクト]キーで"プリセット登録"を選択し決定する



mngf915

4 登録する番号を選択し [実行] キーを押す



mngf916

お知らせ

◎"登録周波数"に書かれた放送局または周波数が登録されます。

放送局が登録されます。

mngf917

Java™ テクノロジー

Java™ テクノロジーの起動

Java™ テクノロジーについて

- Java™ テクノロジーのアプリでは、さまざまな情報の確認や、ゲームやテレマティックスなどをお楽しみいただけます。
- Java™ テクノロジーは、インターネットに接続することにより三菱電機サイトやその他のサイトからアプリをダウンロードすることができます。
- ダウンロードしたアプリは MIDP 2.0（Mobile Infomation Device Profile）に準拠している必要があります。
- MIDP 2.0 に準拠していないアプリは正しく動作しません。（i アプリや V アプリなどの Java™ アプリは動作しません。）
- インターネットに接続するためのプロバイダの設定は " 通信の設定" で行ってください。

→「プロバイダの設定」(P183)

お知らせ

◎ 走行中に本機能をご使用いただくことはできません。

※ ***インターネット上からダウンロードしたアプリのデータはお客様が個人として利用する以外に著作権者の許可無く全部または一部をそのままの状態または変更して販売もしくは、再配布することはできません。***

※ ***NTT ドコモ製以外の携帯電話を本機に接続する場合は、"mopera(NTT ドコモ)" のプロバイダの設定を変更してください。***

アプリを起動する

Java™ テクノロジー機能を起動します。

お知らせ

◎ 最初に Java™ を起動したときのみ内蔵ハードディスク内のアプリがアプリリストへ自動登録(ダウンロード)されます。

1 [モード]キー

2 "Java™" を選択し[実行]キーを押す

mngf257

アプリリストが表示されます。

mngf258b

リストからアプリを選択して[実行]キーを押すと選択したアプリが起動します。

その他

表示画面を切り換える

表示画面を切り換える方法には以下の方法があります。目的に応じて使い分けてください。

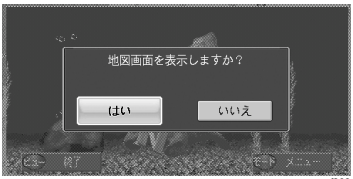
アプリを終了後アプリリストを表示する

アプリ表示中に[ビュー]キーを押すとアプリリストに戻ります。
[メニュー]キーまたは[戻る]キーを押すとテロップが表示されます。"はい”を選択し[実行]キーを押してください。

mngf802

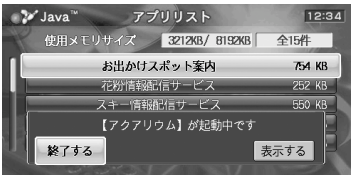
アプリを終了せずに地図画面を表示する

アプリ表示中に[現在地]キーを押すと地図画面の表示をうながすテロップが表示されます。
"はい”を選択し[実行]キーを押すと地図画面が表示されます。



mngf803

次回 Java™ 起動時には前回使用していたアプリを表示するかそのままアプリリストを表示するかのテロップが表示されます。



mngf804

この場合いずれかを選んで[実行]キーを押してください。

アプリを終了せずに AV 画面を表示する

アプリ表示中に[DVD/CD]キーまたは[MUSIC]キーを押すと AV 画面の表示をうながすテロップが表示されます。
"はい”を選択し[実行]キーを押すと AV 画面が表示されます。

mngf937

次回 Java™ 起動時には前回使用していたアプリを表示するかそのままアプリリストを表示するかのテロップが表示されます。

mngf804

この場合いずれかを選んで[実行]キーを押してください。

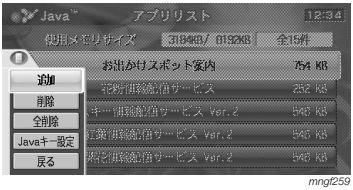
アプリの追加・削除

アプリの追加

アプリをさまざまな方法でアプリリストに追加（ダウンロード）することができます。

1 アプリリスト表示中に[セレクト]キーを押す

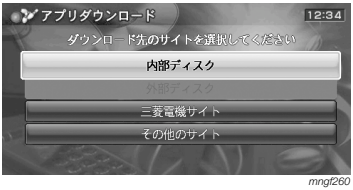
2 [セレクト]キーで"追加"を選択し決定する



mngf259

3 追加方法を選択し[実行]キーを押す

追加方法については「追加方法の選択」(P235)を参照してください。



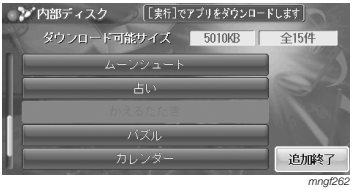
mngf260

4 追加するアプリを選択し[実行]キーを押す

mngf261

選択したアプリが追加されます。この操作をくり返し、アプリを追加していきます。

5 "追加終了"を選択し[実行]キーを押す



mngf262

[ジョイスティック]を右に押すと"追加終了"が選択できます。
アプリリストに戻り、追加（ダウンロード）作業が完了します。

アプリの削除

アプリリストからアプリを削除します。

1 アプリリスト表示中に消したいアプリを選択し[セレクト]キーを押す

mngf263

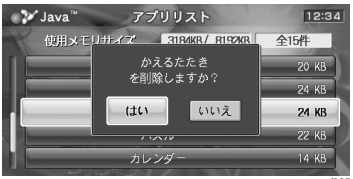
2 [セレクト]キーで"削除"を選択し決定する

mngf264

お知らせ

◎"全件削除"を選択した場合、アプリリスト内のすべてのアプリを削除することができます。

3 "はい"を選択し[実行]キーを押す



mngf265

選択したアプリが削除されます。

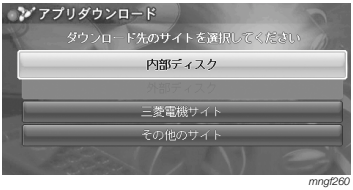
追加方法

アプリの追加には以下の方法があります。

内部ディスク

内蔵ハードディスクを使用します。

1 " 内部ディスク " を選択し[実行]キーを押す



mngf260

内部ディスクのアプリ一覧が表示されます。

mngf267

外部ディスク

アプリが入った CD-ROM 等の外部ディスクを使用します。

お知らせ

◎ 本機で使用できるアプリが入っている外部ディスク以外ではこの操作は行えません。
◎ "Java™"起動後、に外部ディスクを挿入してください。

1 " 外部ディスク " を選択し[実行]キーを押す

mngf267a

外部ディスクのアプリ一覧が表示されます。

三菱電機サイト

当社専用サイトを使用します。

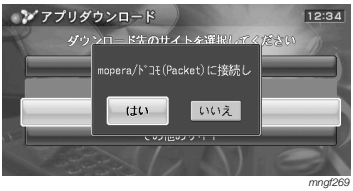
お知らせ

◎ 別売の通信ケーブル , 接続可能な携帯電話および " 通信の設定 " が必要です。
➞ 「プロバイダの設定」(P183)

1 " 三菱電機サイト " を選択し[実行]キーを押す

mngf268

2 " はい " を選択し[実行]キーを押す



mngf269

三菱電機サイトのアプリ一覧が表示されます。

その他のサイト（ブックマークから）

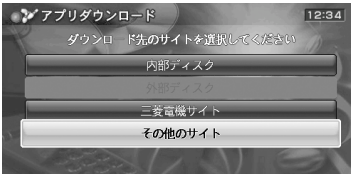
三菱電機サイト以外の本機で使用できるアプリが用意されているサイトを使用します。ここではブックマークからのサイトの選択方法を説明します。

お知らせ

◎ 別売の通信ケーブル , 接続可能な携帯電話および " 通信の設定 " が必要です。
➞ 「プロバイダの設定」(P183)

≫次ページへつづく≫

1 " その他のサイト " を選択し[実行]キーを押す



mngf270

2 "Bookmark から選択 " を選択し[実行]キーを押す

mngf271

3 サイトを選択し[実行]キーを押す

mngf829

4 " はい " を選択し[実行]キーを押す

mngf830

選択したサイトのアプリ一覧が表示されます。

その他のサイト（URL 入力から）

三菱電機サイト以外の本機で使用できるアプリが用意されているサイトを使用します。ここでは URL 入力からのサイトの選択方法を説明します。

お知らせ

◎ 別売の通信ケーブル , 接続可能な携帯電話および " 通信の設定 " が必要です。
→ *「プロバイダの設定」(P183)*

1 " その他のサイト " を選択し[実行]キーを押す

2 "URL入力"を選択し[実行]キーを押す

mngf347a

3 URL を入力する *(P40)*

4 "入力完了"を選択し[実行]キーを押す

mngf347a

※画面の URL は入力例です。

5 " はい " を選択し[実行]キーを押す

mngf275

URLを入力したサイトのアプリ一覧が表示されます。

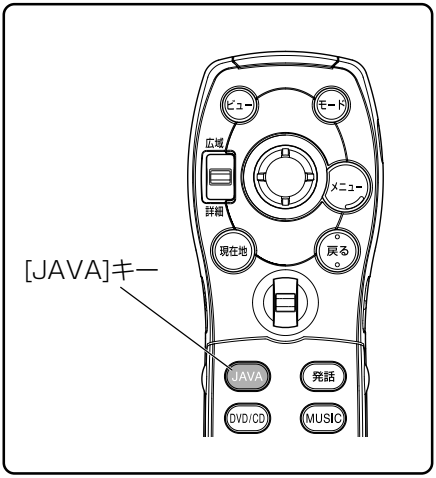
その他

[JAVA]キーについて

アプリリストに納められているアプリの一つをあらかじめ[JAVA]キーに登録しておくことで[JAVA]キーを押すだけでいつでも呼び出すことができます。

お知らせ

◎ 登録できるアプリは 1 つです。



[JAVA]キーに登録する

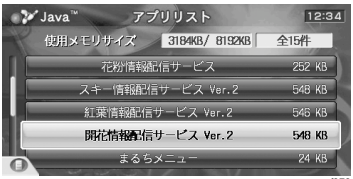
[JAVA]キーにアプリを登録します。

お知らせ

◎ すでに登録されていたアプリは解除されます。

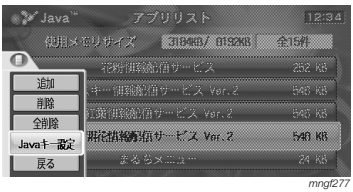
1 アプリリストを表示する *(P232)*

2 登録するアプリを選択し[セレクト]キーを押す



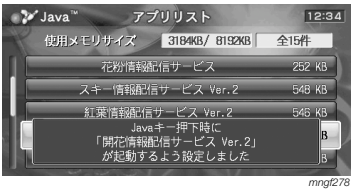
mngf276

3 [セレクト]キーで "Java キー設定 " を選択し決定する



mngf277

選択したアプリが[JAVA]キーに登録されます。



mngf278

ショートカット機能

機能の割り当て・解除

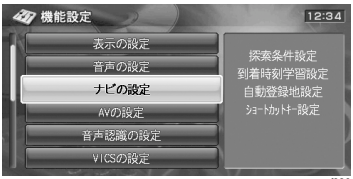
ショートカット機能とはリモコンの[テンキー]に各ナビ機能操作を割り当てることができる機能です。
[＊],[0],[#]キー以外の[1]〜[9]キーに割り当てることができます。
割り当て後、[テンキー]のいずれかを押すことでその機能へダイレクトに移動することができます。

1 [モード]キーを押す

2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

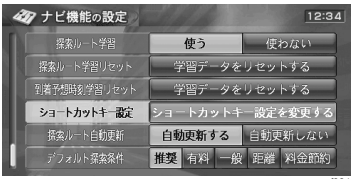
mngf496

3 "ナビの設定"を選択し[実行]キーを押す



mngf280

4 "ショートカットキー設定"を選択し[実行]キーを押す



mngf281

ショートカット機能のリストが表示されます。

mngf282

割り当てる

[テンキー]にナビ機能を割り当てます。

1 ショートカット機能のリストを表示する

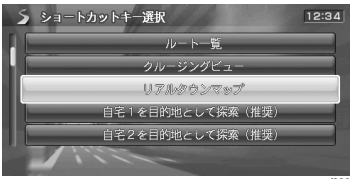
2 割り当てたい番号を選択し[実行]キーを押す

mngf282a

お知らせ

◎ 左端に表示されている数字が[テンキー]の数字に相当します。

3 割り当てる機能を選択し[実行]キーを押す



mngf283

お知らせ

◎ 工場出荷時、すでに機能が割り当てられています。その機能を別の機能に割り当て直します。

選択した番号のキーに機能が割り当てられます。

解除する

[テンキー]に割り当てられた機能を解除します。

1 ショートカット機能のリストを表示する*(P238)*

2 解除したい機能を選択し[セレクト]キーを押す

mngf284

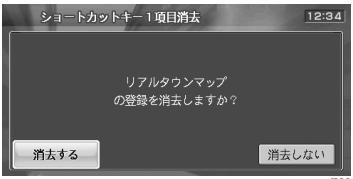
3 [セレクト]キーで"1 項目消去"を選択し決定する

mngf285

お知らせ

◎"全件消去"を選択すると割り当てられた機能をすべて解除します。

4 "消去する"を選択し[実行]キーを押す



mngf286

選択した機能がショートカットキーから解除されます。

mngf287

割り当てできる機能について

ショートカットキーとして割り当てできる機能は以下のとおりです。

お知らせ

◎ "機能番号"の[1]〜[9]は工場出荷時にすでに割り当てられている機能です。
そのままでもご使用になれますが、お好みで別の機能に割り当ててご使用ください。

◎ "参照頁"はその機能に相当する説明を本書で記載しているページです。

■ ビュー切換機能

種類	機能番号	参照頁
1 画面切換	[4]	P30
2 画面切換	[5]	P30
高速略図	−	P31,79
ルート一覧	−	P31,51
クルージングビュー	[6]	P31
クルージング 2 画面	−	P31
リアルタウンマップ	−	P31

■ ルート探索機能

種類	機能番号	参照頁
自宅 1 を目的地として探索(推奨)	[1]	P43,65
自宅 2 を目的地として探索(推奨)	−	P43,65

■ 地図操作機能

種類	機能番号	参照頁
地図向き(その時点の地図向きから北基準、自車基準、3D を順次切換)	[2]	P30
地点登録	[3]	P36,73
目的地周辺地図表示	−	P53
全ルート詳細情報	−	P52,53

■ *VICS* 関連機能

種類	機能番号	参照頁
VICSFM 多重情報(レベル 1-2)	−	P88
VICS ビーコン情報(レベル 1-2)	−	P88
VICS レベル 3 詳細情報(駐車場)	−	P87
VICS レベル 3 詳細情報(規制)	−	P87
緊急情報	−	P90

■ 地点検索機能

種類	機能番号	参照頁
現在地周辺検索(GS)	[7]	P68
現在地周辺検索(コンビニ)	[8]	P68
現在地周辺検索(ファミレス)	[9]	P68
現在地周辺検索(駐車場)	−	P68
現在地周辺検索(ファーストフード)	−	P68
現在地周辺検索(銀行)	−	P68
現在地周辺検索(郵便局)	−	P68
目的地周辺検索(GS)	−	P68
目的地周辺検索(コンビニ)	−	P68
目的地周辺検索(ファミレス)	−	P68
目的地周辺検索(駐車場)	−	P68
目的地周辺検索(ファーストフード)	−	P68
目的地周辺検索(銀行)	−	P68
目的地周辺検索(郵便局)	−	P68
ルート周辺検索(GS)	−	P68
ルート周辺検索(コンビニ)	−	P68
ルート周辺検索(ファミレス)	−	P68
ルート周辺検索(駐車場)	−	P68
ルート周辺検索(ファーストフード)	−	P68
ルート周辺検索(銀行)	−	P68
ルート周辺検索(郵便局)	−	P68

機能の設定

機能の設定・変更

本機の各モードおよび各機能の設定を行うことができます。

1 [モード]キーを押す

2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf496

3 変更したい設定を選択し[実行]キーを押す

mngf280

4 変更したい各項目の設定内容を選択していく

mngf290

5 [戻る]キーを押す

設定が完了します。

お知らせ

◎ [戻る]キーの他に[モード]キーや[現在地]キーなどで別の画面を表示すると設定が完了します。

◎ 機能によっては設定を変えた時点で変更される場合もあります。

設定の種類について

設定できる種類は以下の通りとなります。

表示の設定 *(P243)*

mngf290

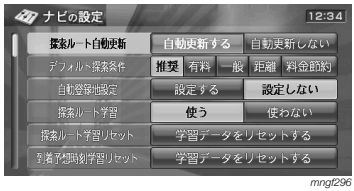
ナビ機能での表示に関する設定を行うことができます。

音声の設定 *(P244)*

mngf291

ナビ機能やオーディオ機能の音声に関する設定を行うことができます。

ナビの設定 *(P244)*



mngf296

ナビ機能に関する設定を行うことができます。

AV の設定 *(P244)*

mngf297

オーディオ機能に関する設定を行うことができます。

≫次ページへつづく≫

音声認識の設定 (P269)

mngf302

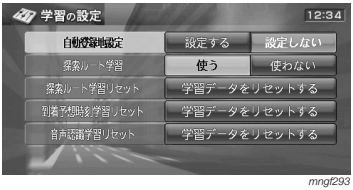
音声認識に関する設定を行うことができます。

VICSの設定 (P245)

mngf301

VICS機能に関する設定を行うことができます。

学習の設定 (P245)



mngf293

ナビ機能のルート探索や音声認識に関する学習設定を行うことができます。

通信の設定 (P183)

mngf292

通信に関する設定を行うことができます。

ブラウザの設定 (P245)

mngf298

ブラウザ機能に関する設定を行うことができます。

メールの設定 (P186)

mngf299

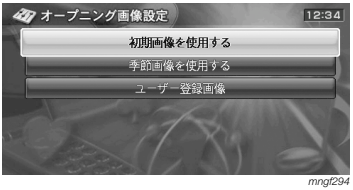
メール機能に関する設定を行うことができます。

iMode の設定 (P245)

mngf300

iMode機能に関する設定を行うことができます。

オープニングの設定 (P247)



mngf294

オープニング画面に関する設定を行うことができます。

システムの補正 (P250)

mngf303

現在地の補正や機器の補正を行うことができます。

機器チェックと確認 (P246)

mngf295

本機の機械的なチェックや確認を行うことができます。

その他の設定 (P246)

お客さまが変更する必要はありません。

設定内容の詳細

表示の設定

ナビ機能での表示に関する設定を行うことができます。

3D 建物	3D ビューマップ表示中の建物表示をする / しないが設定できます。
音声認識ガイド	音声認識操作時のガイド表示をする / しないが設定できます。
カメラマーク	地図画面上にカメラマークを表示する / しないが設定できます。
季節マーク	地図画面上に季節ランドマークを表示する / しないが設定できます。
セレクトメニューガイド	[セレクト]キー操作に対するガイドを表示する / しないが設定できます。
走行軌跡	地図画面上に自車の走行軌跡を表示する / しないが設定できます。(但し、蓄積は行われています。)
走行軌跡データ消去	蓄積されている自車の走行軌跡情報をクリアします。
登録地名称	登録地名称を登録地マーク上に表示する / しないを設定できます。
道路縁取り	地図画面上の道路線の縁取り表示を幅付き / 影付き / しないから選択できます。
レーン情報	地図画面上にレーン情報を表示する / しないが設定できます。
ランドマーク	地図上にランドマークを表示する / しないが一括で設定できます。
ランドマーク選択	地図上に表示するランドマークの種別を選択することができます。
3D スクロール	3D ビューマップ時のスクロール地図を "3D のまま " または "2D に切替える " に設定できます。 "2D に切替える " に設定するとスクロール中は 2D 地図となります。
スクロール方面名称	スクロール中、4 方向に隣接する行政区域名称を表示する / しないが設定できます。(P33)
ビジュアルシティマップ	ビジュアルシティマップ(P38)を表示する / しないが設定できます。
交差点案内図	交差点案内図の種類を 3D 表示 /2D 表示から選択できます。
ナビ右画面地図方位	2 画面地図表示中における右画面の表示方位が設定できます。
地図色	地図画面の表示色を設定できます。
	" 自動切換 " 車両の ILL(ヘッドランプおよびポジションランプ)点灯に連動します。
	" 昼固定 " ILL OFF の状態で固定します。
	" 夜固定 " ILL ON の状態で固定します。
高速略図自動	高速道路走行時における高速略図の自動表示する / しないが設定できます。
AV 情報	ナビ画面上に表示される AV 情報の表示内容を " タイトル表示 ", " 番号表示 ", " 表示しない " から選択することができます。 タイトルが設定されていない音楽 CD では、自動的に仮のタイトルが表示されます。
AV アイコン	オーディオの状態を示すアイコンをナビ画面上に表示する / しないが設定できます。
ルート残距離	ルート走行中の残距離表示方法を設定できます。
探索ルート	探索したルートの地図上への表示方法 " 矢印 " または " 線 " を選択できます。 全ルートおよび複数ルート探索画面には適用されません。
VICS 受信時地図色	***VICS*** 情報（レベル 3）受信時 VICS 情報を見やすくするために地図色を変える / 変えないが設定できます。
VICS 情報(一般道)	地図上（一般道）に ***VICS*** 情報を表示する / しないが設定できます。
VICS 情報(高速道)	地図上（高速道路）に ***VICS*** 情報を表示する / しないが設定できます。
VICS 駐車場情報	***VICS*** 駐車場情報を地図上に表示する / しないを設定できます。
VICS 図形割込	***VICS*** 図形情報受信時に割り込み表示をする / しないが設定できます。

音声の設定

ナビ機能やオーディオ機能の音声に関する設定を行うことができます。

システム音量	システム共通の音量を調節できます。ナビの案内音量やJava™のゲーム音量といった消音にしていても必要に応じて強制的に鳴動される場合があります。
AV音量	オーディオの音量を調節できます。
電話着信音量	電話着信音の音量を調節できます。
電話受話音量	電話通話音声(スピーカ出力)の音量を調節できます。
電話送話音量	電話通話音声(マイク入力)の音量を調節できます。
リモコン操作音	リモコン操作音を鳴らす / 鳴らさないが設定できます。 システム構成や機能によって操作音が鳴らない場合があります。 (オーディオ再生時は操作音が鳴りません。)
ETCカード案内	ETCカード案内(表示／音声)を案内する / しないが設定できます。(ETC接続時のみの設定)
探索ルート上の合流案内	ルート上の合流案内の案内音を案内する / しないが設定できます。
探索ルート上の踏切案内	ルート上の踏切案内の案内音を案内する / しないが設定できます。
県境案内	県境通過時の県境表示*(P39)*の表示および音声案内を"案内する"または"案内しない"が設定できます。
カーブ警報	カーブ警報の案内音を鳴らす / 鳴らさないが設定できます。
時報報知	毎正時毎の時報を鳴らす / 鳴らさないが設定できます。
交差点名称読み上げ	交差点名称を読み上げる / 読み上げないが設定できます。
方面名称読み上げ	方面名称を読み上げる / 読み上げないが設定できます。
レーン案内	レーン案内の音声案内を案内する / しないが設定できます。
メール着信音	メール受信時の案内音を鳴らす / 鳴らさないが設定できます。 (iモードのみの設定)
AV音声出力先	オーディオ音声の出力先を専用モニター/FMトランスミッタか設定できます。*(P104)* (Audio一体型モニターに接続している場合は設不可)

ナビの設定

ナビ機能に関する設定を行うことができます。

探索ルート自動更新	探索したルートの道路状況により自動更新する / しないが設定できます。
デフォルト探索条件	ルート探索時に使用する初期の条件を設定できます。
自動登録地設定	自動登録地の設定をする / しないが設定できます。*(P74)*
探索ルート学習	ルート探索時に学習データを使用する / しないが設定できます。
探索ルート学習リセット	ルート探索時の学習データを消去します。
到着予想時刻学習リセット	到着予想時刻の計算で使用する学習データを消去します
ショートカットキー設定	ナビ機能で使用するショートカットキーの割り当てを設定できます。 ➞ *「機能の割り当て・解除」(P238)*

AVの設定

オーディオ機能に関する設定を行うことができます。

CD自動録音	音楽CD挿入時に自動的に録音する / しないが設定できます。
AV音声出力先	オーディオ音声の出力先をFMトランスミッタ / 専用モニターか設定できます。*(P104)* (Audio一体型モニターに接続している場合は設定不可)
モニタ選択	Audio一体型モニター(TV-W700MD)以外のモニターを接続している場合は、"その他"に設定します。
AV音量	オーディオの音量を調節できます。
録音データ容量	ミュージックフォルダの録音容量を確認できます。
CDDB更新	ハードディスク内のCDDBを更新する際に使用します。 後日発売予定の専用ディスクが必要になります。

音声認識の設定

音声認識に関する設定を行うことができます。

➞ *「音声認識の設定」(P269)*

VICSの設定

VICS機能に関する設定を行うことができます。

VICS受信局周波数設定	**VICS**情報の受信局を設定できます。 ➡「**VICS**局を選ぶ」(P91)
VICS用車種設定	**VICS**アップリンク時に設定する車種情報を設定できます。光ビーコンを接続している場合、光ビーコン設置場所通過時には光ビーコンからの情報を受信するとともに車種情報を送信しています。交通情報政策に役立てるため本機が装着されている車種の設定をしてください。
VICS受信時地図色	**VICS**情報（レベル３）受信時VICS情報を見やすくするために地図色を変える / 変えないが設定できます。
VICS情報(一般道)	地図上（一般道）に**VICS**情報を表示する / しないが設定できます。
VICS情報(高速道)	地図上（高速道路）に**VICS**情報を表示する / しないが設定できます。
VICS駐車場情報	**VICS**駐車場情報を地図上に表示する / しないを設定できます。
VICS図形割込	**VICS**図形情報受信時に割り込み表示をする / しないが設定できます。

学習の設定

ナビ機能のルート探索や音声認識に関する学習設定を行うことができます。

自動登録地設定	自動登録地の設定をする / しないが設定できます。(P74)
探索ルート学習	ルート探索時に学習データを使用する / しないが設定できます。
探索ルート学習リセット	ルート探索時の学習データを消去します。
到着予想時刻学習リセット	到着予想時刻の計算で使用する学習データを消去します。
音声認識学習リセット	音声認識率を上げるために学習されてきたデータを消去します。

通信の設定

通信に関する設定を行うことができます。

➡「プロバイダの設定」(P183)

ブラウザの設定

ブラウザ機能に関する設定を行うことができます。

自動切断時間	インターネット接続時に一定時間データ送受信がなくなると自動的に回線切断する時間を設定できます。
画像表示	インターネットのブラウザ表示時の画像表示をする / しないが設定できます。
文字コード判別	インターネットのブラウザ表示時に使用する文字コード判別方法を設定できます。

メールの設定

メール機能に関する設定を行うことができます。

➡「メールの設定」(P186)

iMode設定

iモード機能に関する設定を行うことができます。

iMode読み込みタイムアウト	iモードのブラウザ表示時の読み込みタイムアウト時間を設定できます。タイムアウトしても回線は接続されたままです。
メール・メッセージ受信	iモードメール / メッセージの自動受信をする / しないが設定できます。"しない"に設定すると本機でiモードメールを受信できません。
文字コード判別	iModeのブラウザ表示時に使用する文字コード判別方法を設定できます。
iMode検索URL	iMode検索に使用するURLを設定できます。
定型文編集	メールの"内容"入力時の定型文を設定できます。 ➡「定型文を管理する」(P217)
メール着信音	メール受信音の鳴らす / 鳴らさないが設定できます。

センター問い合わせ

センター問い合わせ時の種類を問い合わせる / 問い合わせないを選択できます。

"問い合わせる"に設定するとセンターに着信していれば本機に受信することができます。

メール
メッセージリクエスト
メッセージフリー

オープニング画像設定

オープニング画像の変更が行えます。
➞ *「オープニング画像を変更する」(P247)*

システムの補正

現在地の補正や機器の補正を行うことができます。
➞ *「システムの補正」(P250)*

機器チェックと確認

本機の機械的なチェックや確認を行うことができますが、通常お客さまが使用する必要はありません。

通信・結線チェック	本機内 / 外の接続機器をチェックします。
センサチェック	車速センサーおよびジャイロセンサーの動作をチェックします。
車両信号チェック	本機に接続されている車両信号(ブレーキ、ILL など)をチェックします。
モニタチェック	モニター表示をチェックします。
電話接続チェック	携帯電話の接続をチェックします。(お客さまは使用できません。)
FAN 動作チェック	本機内の温度変化による FAN 動作をチェックします。
認証キーチェック	地図データバージョンアップ時の認証キーをチェックします。(認証情報が正常かを判定するものではありません。)
音声認識マイクレベルチェック	音声認識マイクからの入力レベルをチェックします。
GPS 時刻表示・設定	GPS ユニットが受信（保持）している時刻情報の確認と設定ができます。GPS から正常に受信できる場合は GPS からの情報が優先されます。
ETC 登録情報※1	ETC ユニットの登録情報を確認します。三菱電機製 03 年モデル以降の ETC ユニット接続時のみ。(P94)

※ 1) 別売の三菱電機 ETC ユニットが本機に接続されていない場合は、この項目は表示されません。

その他の設定

販売店様向けの設定です。
お客さまが使用する必要はありません。

オープニング画像を変更する

工場出荷時のオープニング画像(初期設定画像)はユーザーが任意で変更することができます。
変更できる画像には、季節に応じて自動的にかわっていく " 季節画像 " や、ユーザーがデジタルカメラ等で取り込んだ画像をメディア(CD-R 等)に保存しておけば設定できる " ユーザー登録画像 " があります。

お知らせ

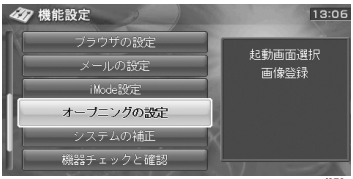
◎ 本機では読み込むことのできないメディアやファイル形式の画像があります。
→「画像を用意する」(P248)

1 [モード]キーを押す

2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf496

3 " オープニングの設定 " を選択し[実行]キーを押す



mngf279a

以下、各項目を選んでオープニング画像の設定を行ってください。

初期設定画像

工場出荷時の画像に戻すことができます。

1 " 初期画像を使用する " を選択し[実行]キーを押す

mngf305

2 " する " を選択し[実行]キーを押す

オープニング画像の変更が完了します。

季節画像

オープニング画像が、季節に応じて自動的にかわっていきます。

1 "季節画像を使用する"を選択し[実行]キーを押す

mngf307

2 " する " を選択し[実行]キーを押す

mngf308

オープニング画像の変更が完了します。

ユーザー登録画像

お客さまが作成した画像を本機のオープニング画像として設定することができます。

お知らせ

◎ あらかじめ画像を「ユーザー登録画像リスト」へ登録しておく必要があります。
→ *「画像の登録・削除」(同じページ)*

1 **"ユーザー登録画像"を選択し[実行]キーを押す**

mngf309

2 **画像を選択し[実行]キーを押す**

mngf310

3 **"する"を選択し[実行]キーを押す**

mngf310a

オープニング画像の変更が完了します。

画像の登録・削除

この操作で登録した画像を"ユーザー登録画像"として使用することができます。

画像を用意する

以下の条件に基づいた画像のみを記録したCD-Rを用意してください。
(フォルダ等は作らないでください。)

保存形式	JPEG形式
ファイル名称	SCREEN01.jpg～SCREEN10.jpgにする。 ※「SCREEN」は大文字で半角 ※「01」～「10]は半角数字 ※「.jpg」は小文字で半角
データ容量	100KByteまで(1ファイルあたり)
画像サイズ	490ドット×240ドット
最高色数	65,536色

お知らせ

※ 上記以外のファイル名称にすると画像を登録することができません。
※ 上記以外のファイルやフォルダがCD-Rに記録されていると、画像の登録ができない場合があります。
※ CD-Rは必ずセッションをクローズしてください。
※ 490ドット×240ドットを超える画像の場合は全てを表示することはできません。その場合、左上を基準に表示されます。

◎ 最高65536色の画像を表示できます。

CD-Rから画像を登録する

"ユーザー登録画像リスト"という場所に用意した画像を登録します。
ユーザー登録画像リストには工場出荷時、1件も登録されておりません。

1 **CD-Rを本機に挿入する(P106)**

2 **"ユーザー登録画像"を選択し[実行]キーを押す**

ユーザー登録画像リストが表示されます。

mngf310b

3 [セレクト]キーを押す

4 [セレクト]キーで "DISC 情報 " を選択し決定する

mngf311

CD-R 内の画像リストが表示されます。

お知らせ

◎ 画像リストは最大10件までしか表示できません。

5 登録したい画像を選択し[実行]キーを押す

mngf312

画像の登録が完了します。

お知らせ

◎ 画像は 10 件まで登録できます。

画像を削除する

ユーザー画像リストから画像を削除します。

1 " ユーザー登録画像 " を選択し[実行]キーを押す

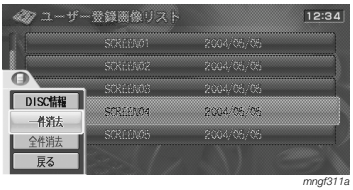
mngf309

ユーザー登録画像リストが表示されます。

2 削除したい画像を選択し[セレクト]キーを押す

mngf310

3 [セレクト]キーで "1 件消去 " を選択し決定する



mngf311a

お知らせ

◎ "全件消去"を選択した場合、登録されたすべての画像を消すことができます。

4 " する " を選択し[実行]キーを押す

mngf311b

選択した画像の削除が完了します。

システムの補正

現在地の補正や機器の補正を行うことができます。

1 [モード]キーを押す

2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf496

3 " システムの補正 " を選択し[実行]キーを押す

mngf313

以下、各項目を選んで補正を行ってください。

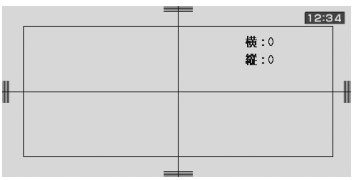
モニターの表示位置を補正

モニターに表示される、ナビ画面の位置を調整します。

1 " 表示位置補正 " を選択し[実行]キーを押す

mngf314

2 [ジョイスティック]上下左右で表示位置が均等になるように調整し[実行]キーを押す



mngf315a

表示位置の補正が完了します。

自車の位置を補正

実際の車の位置とナビ画面上に表示されている自車の位置がずれていた場合などに、この操作を行い補正することができます。

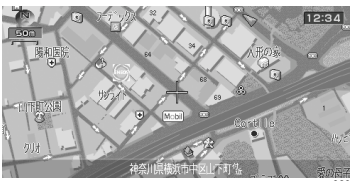
お知らせ

◎ 通常は GPS 衛星からの情報を元に自動補正しています。

1 " 現在地補正 " を選択し[実行]キーを押す

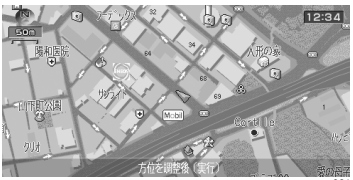
mngf315

2 スクロール地点を実際の車の位置に合わせ[実行]キーを押す



mngg060

3 [ジョイスティック]左右で自車の向きを調整し[実行]キーを押す



mngg061

自車位置の補正が完了します。

お知らせ

◎ GPS が正常に受信出来ている場合は、GPS の測位が優先されます。

センサーレベルの確認と消去

車速センサー・ジャイロセンサーは自動学習によりレベルがあがります。

レベルの確認

車速センサー・ジャイロセンサーのレベルを確認することができます。

1 **" センサ補正 " を選択し[実行]キーを押す**

mngf319

車速センサー・ジャイロセンサーのレベルを確認することができます。

mngf320

レベルを消去する

以下の状況の時にはセンサーレベルを消去し、再度学習をやり直す必要があります。

- 本機を他の車に乗せ換えたとき(車速・ジャイロ両方)
- タイヤを交換したとき(車速のみ)
- 本機の取付角度を変更したとき(ジャイロのみ)

1 **" センサ補正 " を選択し[実行]キーを押す**

mngf319

2 **車速またはジャイロの"消去"を選択し[実行]キーを押す**

mngf320

3 **" する " を選択し[実行]キーを押す**

mngf321

レベルの消去が完了します。
消去したデータの復旧はできません。

声による操作

●音声認識機能の概要 254
快適にお使いいただくために 254
学習機能について 254
数字の読み方 254
施設名称について 255
本書での説明 255
音声認識の起動 255
音声ガイドのスキップ 255
音声認識の終了 256
●リモコンのはたらき 257
●ナビ機能の操作 258
地図を操作する 258
• 地図をスクロールする 258
• 地図の縮尺変更 258
• 2 画面地図の縮尺変更 258
• 地図の向きを切り換える 259
• 地図の種類を変える 259
ルートをつくる 259
• 目的地をつくる 259
• 自宅 1 ・自宅 2 までのルートをつくる 259
• 経由地をつくる 260
場所を登録する 260
場所を探す 260
• 施設名で探す 260
• ジャンル名で探す 261
• 都道府県名で探す 261
• 周辺を探す 262
• 電話番号で探す 263
• 郵便番号で探す 263
• 住所で探す 264
ルートの確認・変更 264
• ルートの探索条件を変更する 264
• 全ルートを表示する 265
• ルートを消去する 265
ナビ以外の機能に切り換える 265
●オーディオ機能の操作 266
メディアを選んで再生する 266
リピート演奏をする 266
次の曲を再生する 266
トラックを選んで再生する 267
次のアルバムを再生する 267
アルバムを選んで再生する 267
●その他の操作 268
電話をかける 268
時間・日付の確認 268
●音声認識の設定 269
●よく使う音声認識単語一覧表 270
ナビ機能操作編 270
• ヘルプ 270
• 機能切換 270
• ルート編集・探索条件変更 270
• *VICS* 関連 271
• 画面選択 271
• 縮尺変更 271
• 地図向き 271
• ルート確認 271
• 地図スクロール 272
• 地図切換 272
• AV 音量設定 272
• 確認 272
• 目的地や登録地などの設定 272
• 検索 273
• 電話 273
• その他 273
• ジャンル名 273
• 都道府県名で施設を検索するには 277
オーディオ機能操作編 278

音声認識機能の概要

- 音声認識はリモコンの[発話]キーを押すことで開始することができます。
- ナビの基本的な地図操作や、場所の検索などを行うことができます。
- オーディオの再生の開始や演奏モードの変更を行うことができます。

快適にお使いいただくために

音声認識機能は、周囲の状況やマイクの取り付け位置、発話者の話し方で認識しにくくなる場合があります。以下の内容を理解した上でご使用ください。

- 大きめの声で、はっきりと話してください。認識しやすくなります。
- 発話の際、「え－」「え－っと」「あー」等を発話しないでください。別の言葉で認識する可能性があります。
- マイクを適切な向きと距離で取り付けてください。発話者から20 ～40cm の位置で口元に向けてマイクを取り付けてください。
- 車の窓を閉めてください。周囲騒音により間違って認識されることがあります。
- ラジオ、カーステレオの音量を下げてください。ラジオやカーステレオの音で間違って認識されることがあります。
- 発話時は同乗者の会話を控えてください。同乗者の声で間違って認識されることがあります。
- 発音が似ている単語を発話すると、間違って認識されることがあります。**例：岡山県と和歌山県**
- 周囲騒音が大きすぎると間違って認識されることがあります。
  例：トンネル内走行、チェーン装着走行など
- エアコンの風量が大きい場合は認識しにくい場合があります。
- 以下の場合、発話を受け付けません。
  - 発声が遅すぎる（早すぎる）
  - 声が大きすぎる（小さすぎる）
  - 無音・発話が不明瞭
  - 「ピッ」音の前に発話した
- 本機に収録されていない発話データは認識することができません。

学習機能について

音声認識には学習機能が備わっています。この学習機能は、発話者の声や言い方を学習して、認識しやすくしていきます。また、学習内容をリセット（消去）することもできますので、発話者が長期にわたり変わる場合はリセットしてください。

→ *「音声認識の設定」(P269)*

数字の読み方

数字の読み方は用途に応じて変わります。各用途に応じて発話してください。

■ 電話番号・郵便番号

項目	認識できる言葉
0	ゼロ
1	イチ
2	ニ、ニー
3	サン
4	ヨン
5	ゴ、ゴー
6	ロク
7	ナナ
8	ハチ
9	キュー

■ 住所（丁目）

項目	認識できる言葉
1丁目	イッチョーメ
2丁目	ニチョーメ
3丁目	サンチョーメ
4丁目	ヨンチョーメ
5丁目	ゴチョーメ
6丁目	ロクチョーメ
7丁目	ナナチョーメ
8丁目	ハッチョーメ
9丁目	キューチョーメ
10丁目	ジュッチョーメ

■ 住所（番地、番、号）

項目	認識できる言葉
1	イチバンチ、イチバン、イチゴー
2	ニバンチ、ニバン、ニゴー
3	サンバンチ、サンバン、サンゴー
4	ヨンバンチ、ヨンバン、ヨンゴー
5	ゴバンチ、ゴバン、ゴゴー
6	ロクバンチ、ロクバン、ロクゴー
7	ナナバンチ、ナナバン、ナナゴー
8	ハチバンチ、ハチバン、ハチゴー
9	キューバンチ、キューバン、キューゴー

■ 発話例

丁目、番地、号は下記のいずれかで発話してください。

項目	認識できる言葉
1丁目2番3号	イッチョーメ ニバン サンゴー
1丁目2-3	イッチョーメ ニノ サン
1-2-3	イチノ ニノ サン

施設名称について

施設名を発話する場合は、通称でも受け付けることができます。
施設名は正式名称で登録されていますが、通称で発話できる施設もあります。

例：東京ドーム(トーキョードーム)→「ビッグエッグ」
関西国際空港(カンサイコクサイクーコー)→「カンクー」

本書での説明

本書の音声認識の説明では、以下のマークで本機側が発声する内容か、お客様に発話していただく内容かを区別しています。

	本機が発声する案内内容です。
	お客様に発話していただく内容です。
1 等	リモコンによるキー操作が必要になる内容です。

音声認識の起動

音声認識の起動の仕方を説明します。

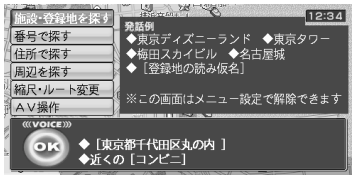
お知らせ

◎ ナビ起動直後は音声認識機能を使用できません。しばらく待ってからご使用ください。
◎ ナビの状況によっては音声認識ができない場合があります。
◎ 音声認識ができない場合は「音声認識による操作はできません」や「しばらくお待ちください」などのテロップが表示されます。

1 [発話]キーを押す

mngg001

音声認識が開始されます。



mngf447

テロップおよびガイド画面が表示されます。
「ピッ」という音の後、ガイド画面に表示された内容を参考に発話してください。

お知らせ

◎ 走行中はガイド画面を表示できません。また、停車中でも表示させなくすることができます。
➞ *「音声認識の設定」(P269)*

音声ガイドのスキップ

- 音声ガイド中に[発話]キーをもう一度押すと、ガイド音声をスキップできます。

≫次ページへつづく≫

音声認識の終了

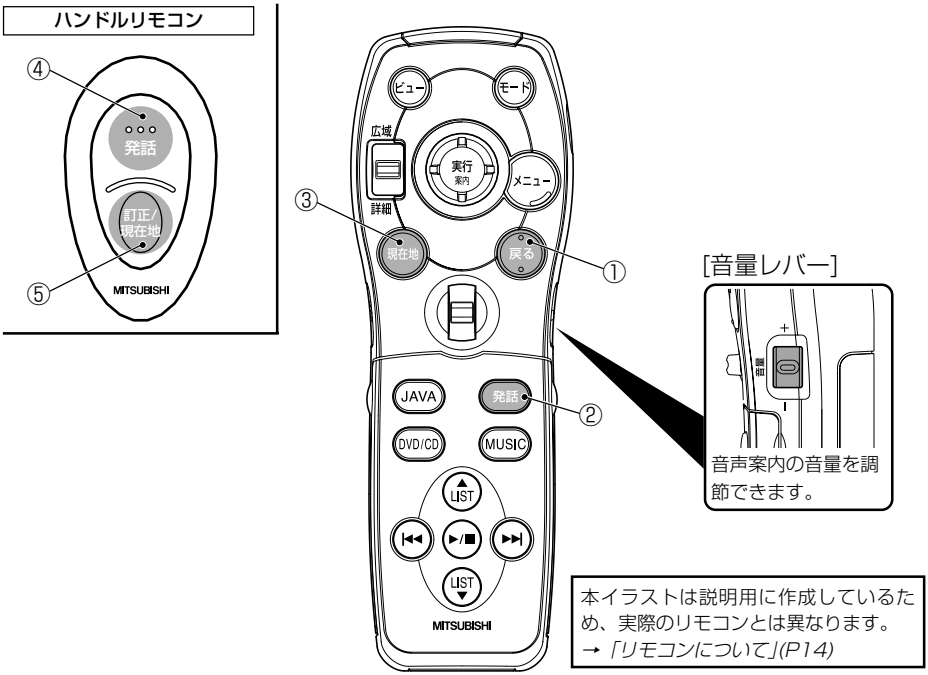
- 音声認識起動後、途中でやめる場合は、以下のいずれかの操作を行ってください。
  - 「ピッ」という音の後に「中止」と発話してください。
  - 音声認識の状態を抜けるまで、ハンドルリモコンの[訂正 / 現在地]キーを何度か押す。
  - ナビリモコンの[発話]キー及び[戻る]キー以外のキーを押す。
- 音声認識起動後、なにも発話しなかった場合、自動的にポーズ状態になります。（再度[発話]キーを押すと音声認識を再開することができます。）ポーズ状態でしばらく何も操作しなかった場合、自動的に音声認識が終了します。
- [現在地]キーを押すなどの操作で強制的に音声認識を終了した場合は、途中から音声認識を開始することはできません。

リモコンのはたらき

音声認識機能で使用するリモコンのキーについて説明します。

お知らせ

◎ 本機能でご使用になる場合は、必ず「切換スイッチ」を"ナビ"側に合わせてください。*(P14)*
◎ ここで説明する内容は、主に使用するキーの一例です。説明以外の用途で使用する場合もあります。



①[戻る]キー	音声認識の状態を 1 つ前に戻します。
②[発話]キー	音声認識を開始します。*(P255)*
③[現在地]キー	音声認識を終了し、現在地画面を表示します。*(P256)*
④[発話]キー	音声認識を開始します。*(P255)*
⑤[訂正/現在地]キー	音声認識の状態を 1 つ前に戻します。

ナビ機能の操作

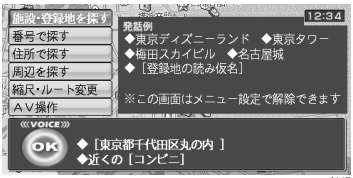
地図を操作する

地図に関する基本的な操作を音声認識で行います。

地図をスクロールする

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf447

「下スクロール」

「地図をスクロールします。」

mngf448

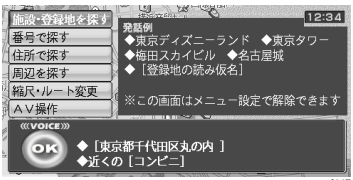
お知らせ

◎ スクロールは８方向可能です。
(上,右上,右,右下,下,左下,左,左上)スクロール

地図の縮尺変更

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf447

「広域」

「縮尺を広域にします。」

mngf449

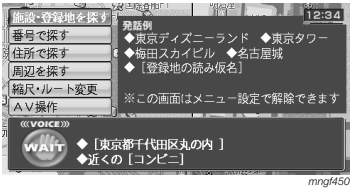
お知らせ

◎ スケールを言って変更することもできます。
(10m ～ 100km)スケール
◎ ナビの状況によっては表示されない場合もあります。

2 画面地図の縮尺変更

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf450

「右画面 500m スケール」

「縮尺を変更します。」

mngf451

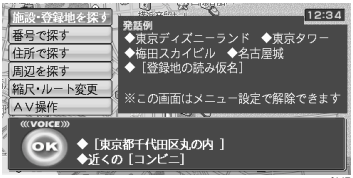
お知らせ

◎ 縮尺変更は数種類あります。
広域・詳細 , 右画面(広域・詳細),
市街地地図 , 右画面市街地地図 ,
(10m ～ 100km)スケール ,
右画面(10m ～ 100km)スケール

地図の向きを切り換える

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf447

「3D」

「地図向きを 3D にします。」

mngf452

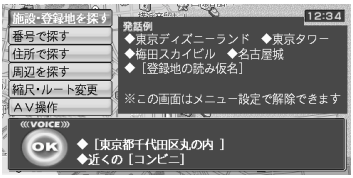
お知らせ

◎ 地図向きは３種類あります。
北基準，自車基準，3D

地図の種類を変える

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf447

「2 画面」

「地図を切り換えます。」

mngf453

お知らせ

◎ 地図は６種類あります。
クルージングビュー，クルージング２画面，２画面，高速略図，ルート一覧，リアルタウンマップ

ルートをつくる

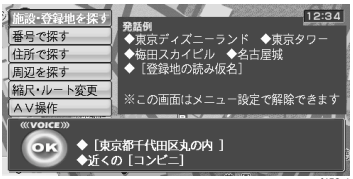
ルート探索に関する基本的な操作を音声認識で行います。

目的地をつくる

1 場所を探す *(P59)*

2 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf458-1

「ここに行く」

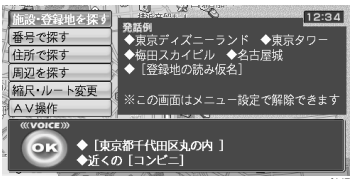
「目的地に設定します。」

mngf454

自宅１・自宅２までのルートをつくる

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf447

「自宅１(自宅２)に帰る」

「自宅(自宅２)を目的地に設定します。」

mngf455

≫次ページへつづく≫

お知らせ

◎ この操作は自宅 1(自宅 2)を登録していないとできません。

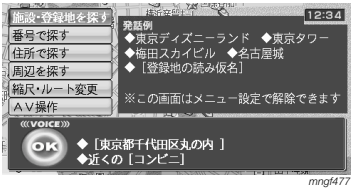
→「自宅 1・自宅 2 を設定する」(P74)

経由地をつくる

1 場所を探す (P59)

2 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf477

「経由地にする」

「経由地に設定します。」

mngf457

お知らせ

◎ 経由地設定は目的地を設定していないと行うことができません。

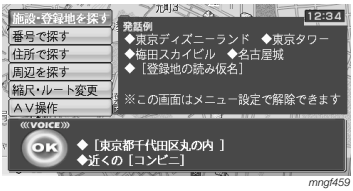
場所を登録する

場所の登録を音声認識で行います。

1 場所を探す (P59)

2 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf459

「ここを登録」

「地点を登録します。」

mngf460

お知らせ

◎ 登録地マークは📌マークになります。

◎ 登録地の情報を編集することができます。

→「登録地情報を変更する」(P75)

場所を探す

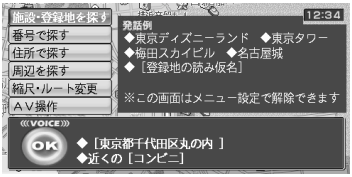
場所の検索を音声認識で行います。

施設名で探す

場所を施設名で探してから、目的地に設定します。

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf447

「東京タワー」

お知らせ

◎ 一般的な通称も認識することができます。

◎ ここで検索できる施設名は地図記号の観光地(3D ランドマーク)の施設だけです。

「東京タワーを表示します。ピッ！」

mngf461

「ここに行く」

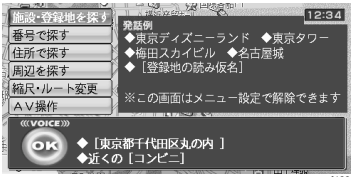
「目的地に設定します。」

ジャンル名で探す

場所をジャンル名で探してから、経由地に設定します。

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf462

「遊園地」

お知らせ

◎ 検索できるジャンル名は「よく使う音声認識単語一覧表」*(P270)*を参照してください。

◎ 間違って認識したときは[戻る]キーまたはハンドルリモコンの[訂正 / 現在地]キーを押してやり直してください。

「遊園地・テーマパーク・リゾート施設のある都道府県名をお話しください。ピッ！」

mngf462-1

「神奈川県」

「神奈川県の遊園地・テーマパーク・リゾート施設。施設名をお話しください。」

mngf463

「よこはまコスモワールド」

「よこはまコスモワールドを表示します。ピッ！」

mngf465

「経由地にする」

「経由地に設定します。」

お知らせ

◎ この経由地設定は目的地を設定していないと行うことができません。

都道府県名で探す

場所を都道府県名で探してから、地点登録します。

お知らせ

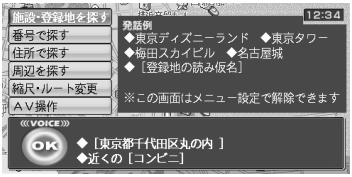
◎ 登録地マークは📌マークになります。

◎ 登録地の情報を編集することができます。

→ *「登録地情報を変更する」(P75)*

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf447

「東京都の浅草駅」

≫次ページへつづく≫

お知らせ

◎ 自車位置のある都道府県は省略して施設名だけを言って検索することができます。
◎ 施設が複数見つかった場合は、「施設名の残り」を言うか、「次」、「前」と言うことで候補を選択できます。**(施設名あいまい検索)**
◎ 検索できるジャンル名は「よく使う音声認識一覧表」*(P270)*を参照してください。
◎ 間違って認識したときは[戻る]キーまたはハンドルリモコンの[訂正 / 現在地]キーを押してやり直してください。

「浅草駅を表示します。ピッ！」

mngf466

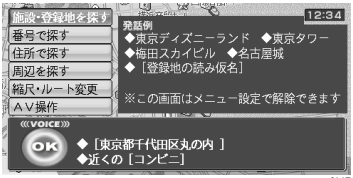
「ここを登録」

「地点を登録します。」

周辺を探す

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf447

「近くのコンビニ」

お知らせ

◎ 検索できるジャンル名は「よく使う音声認識一覧表」*(P270)*を参照してください。
◎ 間違って認識したときは[戻る]キーまたはハンドルリモコンの[訂正 / 現在地]キーを押してやり直してください。
◎「ルート周辺の～」と発話するとルート周辺、「目的地周辺の～」と発話すると目的地周辺の施設を探すことができます。

「現在地周辺のコンビニエンスストアを検索します。」

「5 件見つかりました。1 件目、ファミリーマートを表示します。ピッ！」

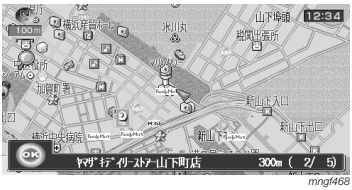
mngf467

「次」

お知らせ

◎ 表示されている数字は以下の意味を示します。
距離 ..... 検索を開始した場所からの距離
○ / △ .... ○は検索に該当した○番目の施設、△は検索に該当した施設数(最大5 件)

「2 件目、デイリーヤマザキを表示します。」



mngf468

「[表示], [次] ,[前] または[ここ行く] ,[経由地にする],[ここを登録]とお話しください。[発話]キーで再開できます。」

お知らせ

◎ 探し出した施設名を目的地や経由地または登録地にも設定できます。

2 [発話]キーを押す

「ピッ」

「表示」

「[次] ,[前] または[ここ行く] ,[経由地にする],[ここを登録]とお話しください」

mngf468-1

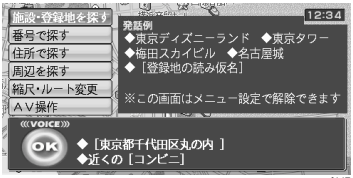
「終了」

「音声認識を終了します」

電話番号で探す

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf447

「電話番号検索」

お知らせ

◎ 間違って認識したときは[戻る]キーまたはハンドルリモコンの[訂正 / 現在地]キーを押してやり直してください。

「電話番号をお話しください。ピッ！」

mngf469

「0334335111」

「[検索] または[再入力]とお話しください。ピッ！」

mngf470

「検索」

「0334335111 を検索します。」

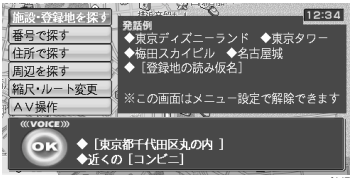
「該当施設が見つかりました。付近の地図を表示します。ピッ！」

mngf471

郵便番号で探す

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf447

「郵便番号検索」

お知らせ

◎ 間違って認識したときは[戻る]キーまたはハンドルリモコンの[訂正 / 現在地]キーを押してやり直してください。

「郵便番号をお話しください。ピッ！」

mngf472

「1050011」

「[検索] または[再入力] とお話しください。」

mngf473

「検索」

「1050011 を検索します。」

「入力された郵便番号が見つかりました。付近の地図を表示します。ピッ！」

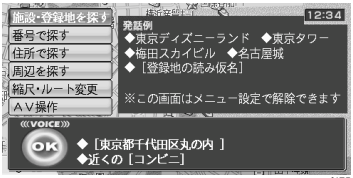
mngf474

≫次ページへつづく≫

住所で探す

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf475

「東京都港区芝公園４丁目２の８」

お知らせ

◎ 住所検索は「東京都」,「港区」,「芝公園」と区切っても認識することができます。

◎ 住所によっては一度に発話すると認識しにくいことがあります。認識しなかった場合は、細かく区切って発話してください。

◎ 自車位置のある都道府県内の住所を検索する場合は、都道府県名を省略できます。

◎ 自車位置のある都道府県以外の住所を検索する場合は、都道府県名を省略できません。

◎ 間違って認識したときは[戻る]キーまたはハンドルリモコンの[訂正 / 現在地]キーを押してやり直してください。

「東京都港区芝公園４丁目２の８付近の地図を表示します。ピ ッ！」

mngf476

ルートの確認・変更

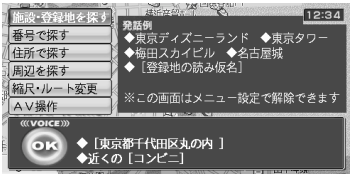
作成したルートの確認や編集の基本的な操作を音声認識で行います。

ルートの探索条件を変更する

この操作は目的地を設定していないと行うことができません。

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf477

「一般優先」

「検索条件を一般優先に変更します。」

mngf478

お知らせ

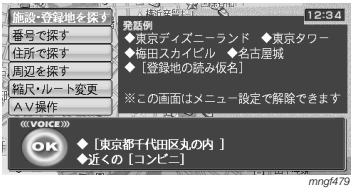
◎ 探索条件は５種類あります。
推奨ルート , 距離優先 , 料金節約 , 一般優先 , 有料優先

全ルートを表示する

この操作はルートを設定していないと行うことができません。

1 [発話]キーを押す

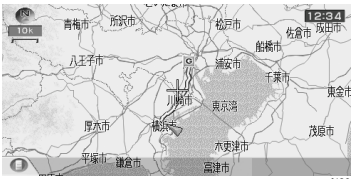
「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf479

「全ルート」

「地図を切り換えます。」



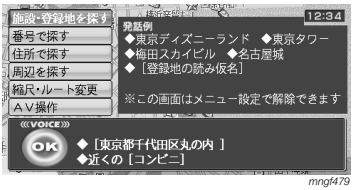
mngf480

ルートを消去する

この操作は目的地を設定していないと行うことができません。

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf479

「ルート消去」

お知らせ

◎ 間違って認識したときは[戻る]キーまたはハンドルリモコンの[訂正 / 現在地]キーを押してやり直してください。

「ルートを消去しますか？[はい] または[いいえ] とお話しください。」

mngf481

「はい」

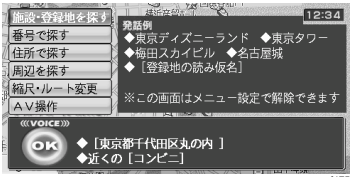
「ルートを消去します。」

ナビ以外の機能に切り換える

音声認識で各モードに切り換えることができます。

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf475

「車両位置情報」

「車両位置画面を表示します。」

mngf482

お知らせ

◎ 表示できるモードの種類は「よく使う音声認識一覧表」*(P270)*を参照してください。

オーディオ機能の操作

メディアを選んで再生する

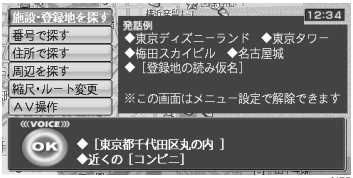
音楽 CD やミュージックフォルダを音声認識で再生させることができます。

お知らせ

◎ 再生されるメディアが本機に挿入されている必要があります。
◎ ミュージックフォルダは曲を録音しておく必要があります。
→ 「録音する」(P120)

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf475

「ミュージックフォルダ」

「ミュージックフォルダを再生します。」

mngf483

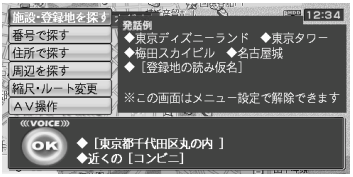
お知らせ

◎ 4種類のメディアを再生することができます。
CD,MP3,DVD, ミュージックフォルダ

リピート演奏をする

1 オーディオ再生中に[発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf484

「リピート演奏」

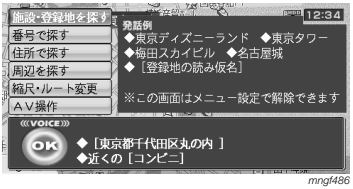
「リピート演奏に切り換えます。」

mngf485

次の曲を再生する

1 オーディオ再生中に[発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf486

「次の曲」

「次を再生します。」

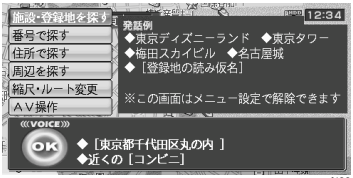
mngf487

トラックを選んで再生する

再生中のメディアのトラック番号がわかっている場合にこの操作が行えます。

1 オーディオ再生中に[発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf486

「トラック番号で探す」

「トラック番号をお話しください。ピッ！」

mngf488

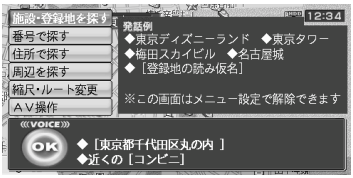
「5」

「トラック５を再生します。」

次のアルバムを再生する

1 ミュージックフォルダ再生中に[発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf486

「次のアルバム」

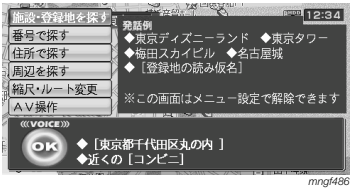
「次のアルバムを再生します。」

mngf489

アルバムを選んで再生する

1 ミュージックフォルダ再生中に[発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf486

「アルバム名で探す」

「アルバム名をお話しください。ピッ！」

mngf490

「(アルバム名)」

「(アルバム名)を再生します。」

お知らせ

◎ アルバム内の詳細情報の"読み仮名"に入力されている内容で呼び出すことができます。
→「アルバムの情報を入力する」(P125)

mngf491

※ 画像中の「アルバム２」は説明用に作成したアルバム名です。

※ 画像中の「トラック202」は説明用に作成した曲名です。

その他の操作

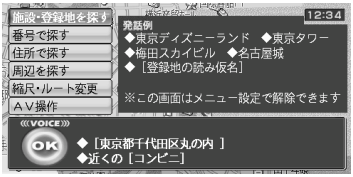
ナビ機能やオーディオ機能のほかに使用できる操作を説明します。

電話をかける

電話をかけるには別売の通信ケーブルおよび携帯電話が必要です。

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf492

「電話をかける」

お知らせ

◎ 間違って認識したときは[戻る]キーまたはハンドルリモコンの[訂正 / 現在地]キーを押してやり直してください。

◎ ここで登録地に設定した読み仮名を話すことで電話をかけることもできます。

→ *「登録地情報を変更する」(P75)*

「電話番号または登録地読み仮名をお話しください。」

mngf493

「0123456789」

「0123456789」

mngf494

「ダイヤル」

通話状態になれば音声認識は自動的に終了します。

お知らせ

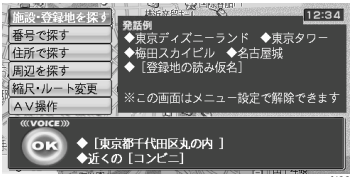
◎ 同じ相手に電話をかける場合は3分間に4回以上かけることができません。

時間・日付の確認

音声認識で時間や日付を確認することができます。

1 [発話]キーを押す

「ピッ!と鳴ったらお話しください。ピッ！」



mngf492

「時間(今日は)」

「ただいま 12 時 34 分です。
(今日は 5 月 15 日月曜日です。)」

mngf495

音声認識の設定

音声認識に関する設定を行います。

1 [モード]キーを押す

2 "機能設定"を選択し[実行]キーを押す

mngf496

3 " 音声認識の設定 " を選択し[実行]キーを押す

mngf497

音声認識の設定画面が表示されます。

mngf498

■ 設定内容の詳細

音声認識ガイド表示	音声認識操作時のガイド画面を表示をする / しないが設定できます。 ※ " する " に設定していても走行状態によりガイド画面を表示しない場合があります。
音声認識学習リセット	音声認識率を上げるために使用される発話者の学習データを消去します。 → *「学習機能について」(P254)*

よく使う音声認識単語一覧表

ナビ機能操作編

ナビ機能の操作ができる単語を記載します。

お知らせ

◎ 画面によって操作できないことがあります。
◎ (　　)は他の言葉と組み合わせて発話する場合に省略できます。
◎ [　　]は探したい名前を指定してください。

ヘルプ

施設・登録地を探す	シセツトーロクチオサガス シセツオサガス トーロクチオサガス シセツ
番号で探す	バンゴーデサガス
住所で探す	ジューショデサガス ジューショ
周辺を探す	シューヘンオサガス
縮尺・ルート変更	シュクシャクルートヘンコー シュクシャクヘンコー ルートヘンコー
AV 操作	エーブイソーサ

機能切換

ナビ	ナビ ゲンザイチ
文字情報	モジジョーホー モジタジュー ミエルラジオ エフエムタジュー エフエムモジタジュー
車両位置情報	シャリョーイチジョーホー イチジョーホー ジーピーエス アールブイ
インターネット※1	インターネット
i モード※1	アイモード
ETC 履歴※2	イーティーシーリレキ イーティーシー イーテック
電話※1	デンワ ハンズフリー
Java	ジャバ ジャバアプリ
機能設定	キノーセッテー
CD 画面	シーディーガメン
MP3 画面	エムピースリーガメン
DVD 画面	ディーブイディーガメン
ミュージックフォルダ画面	ミュージックフォルダガメン

ルート編集・探索条件変更

ルート消去	ルートショーキョ ルートオケス
推奨ルート	スイショールート スイショー
有料優先	ユーリョーユーセン ユーリョー ユーリョールート コーソクユーセン
一般優先	イッパンユーセン イッパン イッパンルート
距離優先	キョリユーセン キョリ キョリルート
別ルート	ベツルート ベツルートタンサク
料金節約	リョーキンセツヤク リョーキンセツヤクルート
前方迂回	ゼンポーウカイ ウカイルート ウカイスル
渋滞規制回避	ジュータイキセーカイヒ ジュータイカイヒ キセーカイヒ

VICS関連

VICS FM 情報	ビックスエフエムジョーホー ビックスエフエムジョーホーヒョージ ビックスエフエムヒョージ エフエムジョーホー エフエムジョーホーヒョージ エフエムヒョージ ビックスエフエム
ビーコン情報※3	ビックスビーコンジョーホー ビックスビーコンジョーホーヒョージ ビックスビーコンヒョージ ビーコンジョーホー ビーコンジョーホーヒョージ ビーコンヒョージ ビックスビーコン
VICS緊急情報	ビックスキンキュージョーホー ビックスキンキュージョーホーヒョージ ビックスキンキューヒョージ キンキュージョーホー キンキュージョーホーヒョージ キンキューヒョージ ビックスキンキュー
VICS駐車場情報	ビックスチューシャジョージョーホー ビックスチューシャジョージョーホーヒョージ ビックスチューシャジョー ビックスチューシャジョーヒョージ チューシャジョージョーホー チューシャジョージョーホーヒョージ チューシャジョーヒョージ
VICS規制情報	ビックスキセージョーホー ビックスキセージョーホーヒョージ ビックスキセーヒョージ キセージョーホー キセージョーホーヒョージ キセーヒョージ ビックスキセー
ルート上の渋滞・規制情報	ルートジョーノジュータイジョーホー ジュータイジョーホー ジュータイアンナイ ルートジョーノキセージョーホー

画面選択(★に続く)

(左画面)	(ヒダリガメン) (ヒダリガメンオ) (ヒダリオ)
右画面	ミギガメン ミギオ ミギガメンオ

★ 縮尺変更

広域	コーイキ シュクショー ズームアウト
詳細	ショーサイ カクダイ ズームイン
100キロ	ヒャッキロメートル
50キロ	ゴジュッキロメートル
20キロ	ニジュッキロメートル
10キロ	ジュッキロメートル
5キロ	ゴキロメートル
2キロ	ニキロメートル
1キロ	イチキロメートル
500メートル	ゴヒャクメートル
200メートル	ニヒャクメートル
100メートル	ヒャクメートル
50メートル	ゴジューメートル
25メートル	ニジューゴメートル
10メートル	ジューメートル
【単位】	スケール
市街地地図	シガイチチズ シガイチズ

★ 地図向き

北基準	キタキジュン ノースアップ
自車基準	ジシャキジュン ヘディングアップ
3D	スリーディー サンディー

ルート確認

全ルート	ゼンルート ゼンルートガメン

≫次ページへつづく≫

地図スクロール

上	ウエスクロール
下	シタスクロール
左	ヒダリスクロール
右	ミギスクロール
左上	ヒダリウエスクロール
右上	ミギウエスクロール
左下	ヒダリシタスクロール
右下	ミギシタスクロール

地図切換

1 画面	イチガメン
2 画面	ニガメン
ルート一覧	ルートイチラン
高速略図	コーソクリャクズ ハイウェーマップ
リアルタウンマップ	リアルタウンマップ タウンマップ
クルージングビュー	クルージングビュー クルージング ドライバーズビュー
クルージング 2 画面	クルージングニガメン クルージングビューニガメン ドライバースビューニガメン

AV 音量設定

ボリュームアップ	ボリュームアップ オンリョーアップ オンリョーアゲル ボリュームオアゲル
ボリュームダウン	ボリュームダウン オンリョーダウン オンリョーサゲル ボリュームオサゲル

確認

案内	アンナイ ツギノコーサテン
今日は	キョーワ ナンニチ キョーワナンニチ
今何時	イマナンジ ジカン ナンジ
経由地到着時刻	ケーユチトーチャクジコク ケーユチマデドノクライ
目的地到着時刻	モクテキチトーチャクジコク イツツクノ モクテキチマデドノクライ

目的地や登録地などの設定

自宅 1 に帰る	ジタクイチニカエル ジタクイチニイク ジタクニカエル ジタクイチエカエル ジタクイチエイク ジタクエカエル ジタク ジタクニイク ジタクエイク ジタクイチ
自宅 2 に帰る	ジタクニニカエル ジタクニニイク ジタクニエカエル ジタクニエイク ジタクニ
目的地設定	モクテキチセッテー モクテキチオセッテー ココニイク ココエイク ソコニイク ソコエイク
経由地設定	ケーユチセッテー ココオケーユ ケーユチオセッテー ココニヨル ソコオケーユ ソコニヨル ココエヨル ソコエヨル ケーユチニスル
登録地設定	トーロクチセッテー ココオトーロク チテントーロク トーロク
地点表示	ココオヒョージ ヒョージ ヒョージスル

検索

郵便番号検索	ユービンバンゴーケンサク ユービンバンゴー
電話番号検索	デンワバンゴーケンサク デンワバンゴー
検索	ケンサク ジッコー
再入力	サイニューリョク

電話※1

ダイヤル	ダイヤル デンワオカケル デンワスル デンワオスル
再入力	サイニューリョク

その他

はい	スル ハイ
いいえ	シナイ イイエ
前	マエ マエワ
次	ツギ ツギワ
訂正	テーセー モドル チガウ
終了	シューリョー チューシ

※ 1) 別売の通信ケーブルおよび接続可能な携帯電話が必要となります。
(i モードを行うには「i ナビリンク」対応携帯電話となります。一部、接続できない機種もあります。)
※ 2) 別売の三菱電機製 ETC 車載器 ,ETC カードおよび ETC 接続ケーブルが必要です。
※ 3) 光 / 電波ビーコンが必要です。

ジャンル名

ジャンル名で探す場合のみで使用します。

→「ジャンル名で探す」(P261)

IC・SA・PA	アイシーエスエーピーエー インターチェンジ サービスエリア パーキングエリア インター エスエー ピーエー
駅	エキ
空港	クーコー
港	ミナト フェリー
道の駅	ミチノエキ
ドライブイン	ドライブイン
駐車場	チューシャジョー
ホテル	ホテル
ビジネスホテル	ビジネスホテル
旅館	リョカン
温泉旅館	オンセンリョカン
公的宿泊施設	コーテキシュクハクシセツ
宿	ヤド シュクハク シュクハクシセツ
ゴルフ場	ゴルフジョー ゴルフ
スキー場	スキージョー
スポーツ施設	スポーツシセツ
スケート場	スケートジョー スケートリンク
プール	プール
ボウリング場	ボーリングジョー
遊園地・テーマパーク・リゾート施設	ユーエンチテーマパークリゾートシセツ ユーエンチ テーマパーク リゾートシセツ リゾート
動物園	ドーブツエン
水族館	スイゾクカン
植物園	ショクブツエン
キャンプ場・オートキャンプ場	キャンプジョーオートキャンプジョー キャンプジョー オートキャンプジョー
海水浴場	カイスイヨクジョー
温泉	オンセン

≫次ページへつづく≫

公園・緑地	コーエンリョクチ コーエン リョクチ
サーキット場・4WDサーキット場	サーキットジョーヨンダブリュディーサーキットジョー サーキットジョー ヨンダブリュディーサーキットジョー サーキット
ヨットハーバー(マリーナ)	ヨットハーバーマリーナ ヨットハーバー マリーナ
競馬場・競輪場・競艇場	ケーバジョーケーリンジョーキョーテージョー ケーバジョー ケーリンジョー キョーテージョー
美術館	ビジュツカン
博物館	ハクブツカン
映画館	エーガカン
ホール・劇場・イベントホール	ホールゲキジョーイベントホール ホール ゲキジョー イベントホール
図書館	トショカン
名所・旧跡・城跡	メーショキューセキジョーセキ メーショ キューセキ シロアト ジョーセキ
神社・寺院・教会	ジンジャジインキョーカイ ジンジャ ジイン キョーカイ
塔・展望台	トーテンボーダイ テンボーダイ
祭り	マツリ
花火大会	ハナビタイカイ
役所	ヤクショ
警察署	ケーサツショ ケーサツ
郵便局	ユービンキョク
スーパー	スーパー
ホームセンター	ホームセンター
ディスカウントストア	ディスカウントストア ディスカウント
カーショップ	カーショップ カーヨーヒン
スポーツ用品・ゴルフ用品	スポーツヨーヒンゴルフヨーヒン スポーツヨーヒン ゴルフヨーヒン スポーツヨーヒンテン ゴルフヨーヒンテン
靴屋	クツヤ
釣り具	ツリグ
デパート	デパート ヒャッカテン
洗車場	センシャジョウ
ペンション	ペンション
カプセルホテル	カプセルホテル
ファッションホテル	ファッションホテル ラブホテル ラブホ
ゴルフ練習場	ゴルフレンシュージョー
野球場	ヤキュージョー
サッカー場	サッカージョー
体育館	タイイクカン
テニスコート	テニスコート
バッティングセンター	バッティングセンター
ゲームセンター	ゲームセンター ゲーセン
観光スポット	カンコースポット
観光案内所	カンコーアンナイジョ
桜の名所	サクラノメーショ
紅葉の名所	モミジノメーショ コーヨーノメーショ
梅の名所	ウメノメーショ
花の名所	ハナノメーショ
保健所	ホケンジョ
銭湯	セントー
ファミリーレストラン	ファミリーレストラン ファミレス レストラン
ファーストフード	ファーストフード
本屋	ホンヤ ショテン
CD屋	シーディーヤ
レンタルビデオ・CD	レンタルビデオシーディー レンタルビデオ レンタルシーディー
電器店	デンキテン デンキヤ
おもちゃ屋	オモチャヤ
動物病院	ドーブツビョーイン
結婚式場	ケッコンシキジョー
葬儀場	ソウギジョー
バスターミナル	バスターミナル
トラックターミナル	トラックターミナル

■ 周辺検索できるジャンル名

「現在地周辺の」,「ルート周辺の」,「目的地周辺の」のあとにジャンル名をお話しください。

例)「現在地周辺のガソリンスタンド」など

→ *「周辺を探す」(P262)*

現在地周辺の～	ゲンザイチシューヘンノ チカクノ シューヘンノ
ルート周辺の～	ルートシューヘンノ コノサキノ ケーロシューヘンノ
目的地周辺の～	モクテキチシューヘンノ イキサキシューヘンノ イキサキノ

＋

道の駅・ドライブイン	ミチノエキドライブイン ミチノエキ ドライブイン
駐車場	チューシャジョー
ホテル	ホテル
ビジネスホテル	ビジネスホテル
旅館	リョカン
温泉旅館	オンセンリョカン
ペンション	ペンション
公的宿泊施設	コーテキシュクハクシセツ コーキョーノヤド
カプセルホテル	カプセルホテル
ファッションホテル	ファッションホテル ラブホテル ラブホ
スポーツ施設	スポーツシセツ スポーツ
ゴルフ練習場	ゴルフレンシュージョー
レジャー	レジャー レジャーシセツ
公園	コーエン
ボウリング場	ボウリングジョー
映画館	エーガカン
ゲームセンター	ゲームセンター ゲーセン
カラオケボックス	カラオケボックス カラオケ
パチンコ店	パチンコテン パチンコ
観光	カンコー
観光案内所	カンコーアンナイジョ
警察署	ケーサツショ ケーサツ
病院	ビョーイン
郵便局	ユービンキョク
銀行	ギンコー
公衆トイレ	コーシュートイレ トイレ
内科	ナイカ
外科	ゲカ
小児科	ショーニカ
和食	ワショク
洋食	ヨーショク
中華	チューカ
ラーメン	ラーメン ラーメンヤ
カレーハウス	カレーハウス カレー カレーヤ
うどん・そば	ウドンソバ ウドンソバヤ ウドン ウドンヤ ソバ ソバヤ
喫茶店	キッサテン
回転寿司	カイテンズシ
寿司	スシ スシヤ
うなぎ	ウナギ
とんかつ・串かつ	トンカツクシカツ トンカツ クシカツ
お好み焼き	オコノミヤキ
フランス料理	フランスリョーリ
イタリア料理	イタリアリョーリ
焼肉・ステーキ	ヤキニクステーキ ヤキニク ステーキ
各国料理	カッコクリョーリ
食堂・飲食店	ショクドーインショクテン ショクドー インショクテン
スーパー	スーパー
デパート	デパート ヒャッカテン
ホームセンター	ホームセンター

≫次ページへつづく≫

ディスカウントストア	ディスカウントストア ディスカウント
本屋	ホンヤ ショテン
CD屋	シーディーヤ
レンタルビデオ・CD	レンタルビデオシーディー レンタルビデオ レンタルシーディー
スポーツ用品・ゴルフ用品	スポーツヨーヒンゴルフヨーヒン スポーツヨーヒン ゴルフヨーヒン スポーツヨーヒンテン ゴルフヨーヒンテン
釣り具	ツリグ
自動車整備	ジドーシャセービ
ロードサービス	ロードサービス
レッカーサービス	レッカーサービス
食料品	ショクリョーヒン
生活雑貨	セーカツザッカ
生花店	セーカテン
くすり	クスリ ヤッキョク
衣服	イフク
めがね	メガネ
宝石・貴金属	ホーセキキンゾク ホーセキ キキンゾク
電器店	デンキテン デンキヤ
ペットショップ	ペットショップ
旅行	リョコー
リサイクルショップ	リサイクルショップ
古本屋	フルホンヤ
ガソリンスタンド	ガソリンスタンド スタンド
出光	イデミツ
エッソ	エッソ
ENEOS	エネオス
キグナス	キグナス
コスモ	コスモ
昭和シェル	ショーワシェル
JOMO	ジョモ
ゼネラル	ゼネラル
モービル	モービル
ファミリーレストラン	ファミリーレストラン ファミレス レストラン

ガスト	ガスト
すかいらーく	スカイラーク
デニーズ	デニーズ
バーミヤン	バーミヤン
ビッグボーイ	ビッグボーイ
びっくりドンキー	ビックリドンキー
フォルクス	フォルクス
フレンドリー	フレンドリー
ロイヤルホスト	ロイヤルホスト
和食さと	ワショクサト サト
ファーストフード	ファーストフード
ケンタッキー	ケンタッキー ケンタッキーフライドチキン
ファーストキッチン	ファーストキッチン
マクドナルド	マクドナルド マクド マック
松屋	マツヤ
ミスタードーナツ	ミスタードーナツ
モスバーガー	モスバーガー
吉野家	ヨシノヤ ヨシギュー
ロッテリア	ロッテリア
コンビニエンスストア	コンビニエンスストア コンビニ
am/pm	エーエムピーエム
サークルK	サークルケー
サンクス	サンクス
セブンイレブン	セブンイレブン
デイリーヤマザキ	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストア
ファミリーマート	ファミリーマート
ミニストップ	ミニストップ
ローソン	ローソン
カーショップ	カーショップ カーヨーヒン
イエローハット	イエローハット
オートテック	オートテック
オートバックス	オートバックス
ジェームス	ジェームス
スーパーオートバックス	スーパーオートバックス
ドライバースタンド	ドライバースタンド
ハローズ	ハローズ

都道府県名で施設を検索するには

都道府県名のあとに施設名をお話しください。

→「都道府県名で探す」(P261)

都道府県名の発話例

東京都	トーキョート トーキョートノ トーキョーノ
神奈川県	カナガワケン カナガワケンノ カナガワノ

など

＋

検索可能なジャンル

●IC・SA・PA ●駅 ●空港 ●港 ●ホテル ●ビジネスホテル
●旅館 ●温泉旅館 ●公的宿泊施設 ●宿 ●ゴルフ場 ●スキー場
●スポーツ施設 ●スケート場 ●プール ●動物園 ●水族館 ●植物園
●海水浴場 ●温泉 ●公園・緑地 ●美術館 ●ホール・劇場・イベントホール
●名所・旧跡・城跡 ●神社・寺院・教会 ●塔・展望台 ●遊園地・テーマパーク・リゾート施設 ●病院
●カーショップ ●デパート ●ゴルフ練習場 ●野球場 ●サッカー場 ●体育館
●テニスコート ●バッティングセンター

発話例

IC・SA・PA	静岡県浜名湖SA（上り）	シズオカケンハマナコサービスエリアノボリ
駅	神奈川県の新横浜駅	カナガワケンノシンヨコハマエキ
スキー場	長野の白馬五竜スキー場	ナガノノハクバゴリュースキージョー
公園・緑地	大阪の大阪城公園	オーサカノオーサカジョーコーエン
デパート	東京都の三越池袋店	トウキョウトノミツコシイケブクロテン

オーディオ機能操作編

オーディオ機能の操作ができる単語を記載します。

お知らせ

◎ 画面によって操作できないことがあります。
◎オーディオ画面への切り換えは「機能切換」*(P270)* を参照してください。

CD 再生	シーディー シーディーオキク シーディーサイセー
MP3 再生	エムピースリー エムピースリーオキク エムピースリーサイセー
DVD 再生	ディーブイディーオキク
ミュージックフォルダ	ミュージックフォルダ ミュージックフォルダオキク ミュージックフォルダサイセー ハードディスク
再生	サイセー サイセースル プレー スタート
次を再生	ツギオサイセー ツギノトラック ツギノキョク
前を再生	マエオサイセー マエノトラック マエノシーン マエノキョク
次のアルバム	ツギノアルバム アルバムアップ
前のアルバム	マエノアルバム アルバムダウン
リピート演奏	リピートエンソー リピートサイセー
ランダム演奏	ランダムエンソー ランダムサイセー
ノーマル演奏	ノーマルエンソー ツージョーエンソー ツージョーサイセー
停止	テーシ テーシスル ストップ
トラック番号で探す	トラックバンゴーデサガス トラックバンゴー
トラック番号※1	[1]〜[999]
トラック名で探す	トラックメーデサガス トラックメー キョクメーデサガス
次のフォルダ※2	ツギノフォルダ
前のフォルダ※2	マエノフォルダ
次のアルバム※3	ツギノアルバム アルバムアップ
前のアルバム※3	マエノアルバム アルバムダウン
アルバム名で探す※3	アルバムメーデサガス アルバムメー
アルバム名※4	[アルバム名]
アーティスト名で探す	アーティストメーデサガス アーティストメー
アーティスト名※5	[アーティスト名]
月間ベスト 10	ゲッカンベストテン
ベスト100ランキング	ベストヒャクランキング
良く聴くアーティスト	ヨクキクアーティスト
ごぶさたの曲	ゴブサタノキョク
1950 年代の曲※6	センキューヒャクゴジューネンダイノキョク
1960 年代の曲※6	センキューヒャクロクジューネンダイノキョク
1970 年代の曲※6	センキューヒャクナナジューネンダイノキョク
1980 年代の曲※6	センキューヒャクハチジューネンダイノキョク
1990 年代の曲※6	センキューヒャクキュージューネンダイノキョク
2000 年代の曲※6	ニセンネンダイノキョク

※ 1)「トラック番号で探す」を発話した後に行います。
※ 2) MP3 再生時に行うことのできる操作です。
※ 3) ミュージックフォルダ再生時に行うことのできる操作です。
※ 4)「アルバム名で探す」を発話した後に行います。
※ 5)「アーティスト名を探す」を発話した後に行います。
※ 6) 曲に年代情報が含まれる場合に限ります。

困ったときは

●こんなメッセージがでたら 280
●故障かな？と思ったら 281

こんなメッセージがでたら

メッセージ	原　因	処　理
走行中は操作できません	走行中、操作してはいけないボタンを操作した	安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いて操作してください。
縮尺を変更します	自車、カーソルの中心が 10/25/50m スケール市街地地図の情報がないところにある場合は 10/25/50m スケール市街地地図の表示はしません。	
	地図の縮尺は自動的に広域へと切り換わります。また時速約 80km を越えると 10/25/50m スケール市街地地図は自動的に 50m スケール通常地図に切り換わります。（3D 表示の時も同様に表示範囲が切り換わります。）	
ディスクのデータが読めません ディスクを入れ直してください	ディスクに傷などの異常があってデータが正常に読み取れなかった	ディスクを取り出し確認してください。（結露 , ディスクの傷 , 種類などを確認してください）
ディスクドライブが異常です	何らかの原因でドライブに異常が発生した	お買い上げの販売店 , 弊社代理店にご相談ください。
ルート周辺に情報がありません	周辺施設の情報がハードディスクに登録されていない	自車を移動して検索してみてください。
入力された局番はデータにありません	電話番号検索をしたが該当番号がハードディスクに登録されていない	住所 , 施設等別の検索手段で検索してください。
入力された番号は該当するデータがありません 代表地点を表示します	電話番号検索をしたが該当番号がハードディスクに登録されていない	住所 , 施設等別の検索手段で検索してください。
入力された番号はデータにありません	郵便番号検索をしたが該当番号がハードディスクに登録されていない	電話番号 , 施設等別の検索手段で検索してください。
該当するデータがありません 周辺の地図を表示します	住所検索をしたが該当番号がハードディスク登録されていない	電話番号 , 施設等別の検索手段で検索してください。
ルートが探索できませんでした	何らかの原因で、探索に失敗した	探索条件等を再度確認し探索してください
起動用データが見つかりません 安全なところへ車を止めてエンジンをかけ直してください。	何らかの原因でハードディスクに異常が発生した。またはハードディスクの読み込み不良	エンジンをかけ直してください。 お買い上げの販売店 , 弊社代理店にご相談ください。

故障かな？と思ったら

症　状	原　因	処　理
画面が表示されない	• モニターの電源が入っていない	• モニターの電源を入れてください
	• モニターとの接続が悪い	• 接続を確認してください
	• 車のバッテリー電圧が低下している	• バッテリーを充電するか、交換してください
自車マークの表示位置が正しく表示されない	• GPS衛星から出ている電波信号に問題がある	• GPS受信状態でしばらく走行してください
	• フェリーなどでの移動	
	• 駐車場などの方向転換用ターンテーブルにて方向転換した	• 現在地補正を行いしばらく走行してください*(P250)*
	• 車速の学習のレベルが低い	• 高速道路のような場所で加減速せずに一定速度でしばらく走行してください。
地図画面が、モニターの中央に位置しない	• モニターの種類によっては位置がずれることがあります	•「表示位置補正」で補正してください*(P250)*
モニターの画面が暗い	• モニターの明るさ調整が適切でない	• モニターの明るさ調整を行ってください
	• 車内の温度が低い	• 車室内温度をあげてください
	• 車のライトがONになっている	• 地図色は"表示の設定"をする」で変えられます*(P243)*
GPSが受信できない	• 取り付け直後で自車位置計算に時間がかかる	• 見晴らしのいい場所で最大20分位待ってください
	• GPSアンテナ付近のウィンドガラスに鏡面タイプのフィルムやカーボン含有の遮光フィルムを貼っている（車室内に取り付けている場合）	• GPSアンテナを移設してください
音声案内がされない	• "音声の設定"の"システム音量"が"消"となっている	• "音声の設定"の"システム音量"を確認してください。*(P244)*
	• ルートが設定されていない	• ルート設定をしてください
	• モニターの音量が小さく設定されている	• モニターの音量を調整してください
メニューの操作ができない	• 安全のため、走行中はメニュー操作ができない場合があります	• 安全なところに停車しパーキングブレーキを引いて操作してください
	• リモコンの乾電池が切れている	• 乾電池を交換してください
どのボタンを押しても動作しない	• 乾電池の+、−が正しく装着されていない	• 乾電池を正しく入れ直してください
	• リモコンをモニター受光部の正面に向けて操作していない	• モニターの受光部に向けて操作してください
	• リモコンのナビ・テレビ切換スイッチがテレビ側になっている	• リモコンのナビ・テレビ切換スイッチをナビ側にしてください
[発声]キーを押しても音声認識が起動しない	• リモコンの電池が切れている	• リモコンの電池を交換してください
	• リモコン信号をモニターが受信していない	• リモコンまたはモニター位置を調整してください

≫次ページへつづく≫

症　状	原　因	処　理
音声認識で発声したことばを認識しない	• マイクの端子が抜けている	• マイクの端子はナビ本体に接続してください
	• マイクが正しく取り付けられていない	• マイクを正しい位置に取り付け直してください
	• 正しい読み方をしていない	• 「よく使う音声認識単語一覧」*(P270)*を見て正しいことばを使ってください
	• 本機で備えられていない読み方をしている	
		• 住所の区切りを変更してください
	• 話者が変わった	• "音声認識の設定"*(P269)*で"音声認識学習リセット"をリセットし、しばらく使い続けることによって認識しやすくなる場合があります。
	• 不適切な学習を行った	
音声認識で誤認識が多い	• 発音がはっきりしていない	• はっきりお話しください
	• 雑音が認識されている	• 窓を閉める、ラジオ・ステレオの音量を下げる、エアコンの風量を下げるなど、周囲の音に注意してください
	• 取付要領書の推奨位置と異なる場所にマイクが取り付けられている	• 推奨位置に取り付けてください
	• 発声が早すぎる / 遅すぎる , 大きすぎる / 小さすぎる	• 音声ガイドに続いて「ピッ」という音が鳴ってから発声してください
	• 発声時に車内で携帯電話 ,PHS, 無線機を使用している	• 携帯電話 ,PHS, 無線機の使用を中止してください
リモコン操作音が鳴らない	• ボリュームが最小になっている	• 音量レバーの「+」側を押しボリュームを上げてください
	• "音声の設定"の"リモコン操作音"が"鳴らさない"となっている	• "音声の設定"の"リモコン操作音"を"鳴らす"にしてください *(P244)*
	• オーディオ再生中または再生画面表示中になっている	• オーディオ再生中または再生画面表示中はリモコン操作音が鳴りません。 ※但し、AV 音声出力先が"FM トランスミッタ"になっている*(P104)*またはモニターが Audio 一体型モニターの場合は、この状況でもリモコン操作音が鳴ります。
DVD ビデオ・ミュージックフォルダ・CD・MP3 の再生音が歪む	• 組み合わされるオーディオ(ラジオ)により入力が過大となり音声が歪む	• 各モードで音量を調節してください*(P112,115,128,159)*

索引

●関連用語の説明 284
ナビ関連用語 284
オーディオ関連用語 285
DVD ビデオ関連用語 285
その他機能関連用語 286
●用語索引 287

関連用語の説明

ナビ関連用語

ナビに関する用語を説明します。

用語	意味
細街路	道幅の狭い一部の道路。 100 mスケール以下の地図で表示することができます。 走行すると表示されなくなりますが故障ではありません。*(P29)*
市街地地図	スケール 10/25/50m で表示されるビルや家の形まではっきりと見える地図です。*(P32)*
自車	本機を装着しているお客様のお車のことです。
ジャイロセンサー	車の進行方向を調べる部品です。 → *「システムの補正」(P250)*
車速センサー	車の走行距離を調べる部品です。 → *「システムの補正」(P250)*
走行軌跡	地図には、自車が走ってきた道に印（点線）がつきます。この印（点線）を走行軌跡といいます。 → *「表示の設定」(P243)*
測 位	GPS 衛星からの電波を受信して、自車の位置を測位することです。 → *「車両の位置情報を確認する」(P82)*
電波ビーコン	電波を媒体として、ビーコンが設置された場所に必要な道路交通情報を提供するもので、主に高速道路に設置されています。 → *「VICS について」(P84)*
光ビーコン	光を媒体として、ビーコンが設置された場所に必要な道路交通情報を提供するもので、主に主要幹線道路に設置されています。 → *「VICS について」(P84)*
ビジュアルシティーマップ	東京・名古屋・大阪の主要な幹線道路では実写の景観図により交差点拡大図をリアルに表示します。 → *「案内表示について」(P38)*
フリーズーム機能	通常の縮尺変更でのスケール間を更に４段階で変更する機能です。 → *「フリーズーム機能」(P33)*

用語	意味
マップマッチング	実際に走行している道路から外れた位置に自車位置マークが表示されるなど、地図上で誤差が生じることがあります。マップマッチングは、走行軌跡と地図をコンピューターで照合してずれを補正し、自動的に自車位置マークを道路上に表示させる機能です。 → *「測位について」(P83)*
ランドマーク	お店や施設を、地図上で見やすくするために絵で表した目印です。 → *「地図画面について」(P29)*
3D リアルジャンクション	高速道路の分岐点が近づくと、3D の静止画面で実際の分岐の仕方や行き先、ジャンクション名などをリアルに表示します。 → *「3D リアルジャンクション」(P39)*
ETC	有料道路等におけるノンストップ自動料金収受システム (Electronic Toll Collection)のことで ETC 車載器を取り付けることで有料道路等の料金所を通過する際に一旦停止することなく自動的に通行料金を支払い手続きが可能になります → *「ETC について」(P93)*
ＦＭ多重放送	FM 放送波を利用して、広いエリアに道路交通情報を提供するもので、各地の FM 放送局から放送されています。 → *「VICS について」(P84)*
GPS（ジーピーエス）	GPS は、Global Positionning System（グローバル・ポジショニング・システム）の略称です。GPS は、米国が開発運用しているシステムで、高度約 21,000km の宇宙空間で周回している４つ以上の GPS 衛星から地上に放射される電波を同時に受信し、現在位置を知ることができるシステムです。

用語	意味
VICS（ビックス）	***VICS***は、Vehicle Information and Communication System（道路交通情報通信システム）の略称です。VICS レシーバーセットを装着すると、事故や工事の情報、渋滞状況や主要路線の区間旅行時間、駐車場の空き情報を得ることができます。また、***VICS***情報では、次の用語が使われます。 →「***VICS***について」(P84)

オーディオ関連用語

オーディオに関する用語を説明します。

用語	意味
フォルダ	ハードディスクやＣＤ内のファイルを分類する保管場所。
マイリスト	ミュージックフォルダに録音した曲を利用して自分好みのアルバムを作成する場所を言います。
ミュージックフォルダ	本機内蔵のハードディスクに挿入した音楽 CD の曲を録音する機能です。Music FOLDER(ミュージックフォルダ)は当社の登録商標です。 →「ミュージックフォルダについて」(P119)
ID3-Tag	MP3 ファイルの終わりに、曲名 / アーティスト名 / アルバム名 / 製作年度 / コメント / 音楽ジャンルを 128 バイトの固定の長さのファイルとして格納しています。 本品は、コメントを除く情報を詳細情報として表示できます。 →「MP3 ファイルについて」(P109)
MP3	MP3 は MPEG の音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式の一つで、人間の耳で聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を処理することにより高音質で小さなデータ容量のファイルを作ることができます。音楽 CD の内容をほとんど音質を損なうことなく約 1/10 のデータ容量に圧縮 →「ディスクの取り扱いについて」(P106)

DVD ビデオ関連用語

DVD ビデオに関する用語を説明します。

用語	意味
国コード	視聴制限は国によってレベルが異なるため、対象となる国のコードを設定しておく必要があります。通常は日本の国コード「1915」を設定しておきます。 →「国コード一覧」(P173)
言語コード	DVD ビデオを再生するときに設定する各言語のコード。 ※ 本機では日本語 , 英語以外は言語コードを入力して設定します。 →「言語コード一覧」(P172)
スキップ	現在再生している映像から、前後のチャプターに切り換わる機能です。
スキャン	画像の巻戻し / 早送りを行う機能です。
タイトル	DVD ビデオにはいくつかの大きな区切りが設定されており、その 1 つの区切りをタイトルと呼びます。また、各タイトルに設定された番号をタイトル番号と呼びます。
チャプター	各タイトルにはさらにいくつかの区切りが設定されており、その 1 つの区切りをチャプターと呼びます。また、各チャプターに設定された番号をチャプター番号と呼びます。
続き再生	ビデオ再生中に停止などで再生を中断後、再度再生したときに同じ場面から再生を開始する機能です。レジューム再生とも呼びます。 ※セットアップメニューの " 表示 " 項目の画面表示を " 入 " に設定しておくと、続き再生可能なとき停止状態を示す R マークが表示されます。
デジタル音声出力	音声信号を光信号に変換して出力すること。再生するには専用のデコーダーやアンプ等が必要です。（OPTICAL OUT）

≫次ページへつづく≫

用語	意味
ドルビーデジタル	ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮技術。2ch ステレオ、5.1ch のサラウンドにも対応しています。 ※ドルビーサラウンドを再生するには専用のデコーダーやアンプ等が必要です。
マルチアングル	1 つの場面をアングルを変えて見ることができる機能です。 ※ マルチアングル対応の DVD ビデオのパッケージには マークが記載されています。
レターボックス画面	ワイドソフトを 4：3 の画面で再生したときに、上下に黒い帯を入れた状態で再生する画面。ビデオのパッケージに 16:9 LB と表示されているワイドソフトを 4：3 の画面で再生するとレターボックス画面で表示されます。
ワイドソフト	ワイドテレビ（横 16：縦 9）で再生するように画像を 16：9 で収録したソフト。
NTSC	カラーテレビの方式。 日本では NTSC 方式が採用されており、本機も NTSC 方式専用となっています。他のテレビ方式（PAL 方式 ,SECAM 方式）で記録されたビデオは再生できません。
MPEG	画像（動画）圧縮の国際標準フォーマット。 1991 年に MPEG1、1994 年に MPEG1 に改良を加えた MPEG2 が制定されました。
（リニア）PCM	音楽 CD などに使用されている音楽記録方式。

その他機能関連用語

用語	意味
テレマティックス※1	インターネットを通して、最新のドライブ情報をリアルタイムに表示します。
お出かけスポット案内※1	最新のおすすめ情報を、簡単操作で取得。目的地にセットできます。
季節情報配信※1	スキー場の積雪情報や、お花見の開花情報など、インターネットを経由してデイリーなレジャー情報をリアルタイムにキャッチできます。
ボイスコントロール	音声による操作。本書では音声認識として説明しています。

※ 1）Java™ テクノロジーのアプリの種類です。
アプリの操作に関しては別紙「Java™ テクノロジーコンテンツ説明書」を参照してください。

用語索引

本用語索引では、使用したい機能をすばやく見つけるために、各機能のキーワードのみを記載しています。他のページにも下記の言葉が記載されている場合があります。

ア行

アーティストリスト 137
アクセスポイント 179
アドレス帳 214
アプリ 234
アルバムリスト 132, 144
アンカーカーソル 192
アングル 164
位置情報 82, 204
インターネット接続 182
迂回ルート 56
エラー表示 98
演奏モード 113, 117, 129
オーディオ 102
オーディオ画面 110
オープニング画像 247
お気に入り 155
おすすめスポット 71
おすすめの情報 70
お出かけスポット案内 286
音楽CD 110, 111
音声案内 98
音声言語 164

カ行

回避 89
外部ディスク 235
確認 51
カメラマーク 37
画面メモ 190, 197
観光地 49
規制 89
規制情報 85
季節画像 247
季節情報配信 286
季節のスポット 72
北基準 30
起動 18, 187, 200, 227, 232
機能の設定 241
キャッチホン 221
切換スイッチ 14
緊急情報 228
国コード 173, 285
クルージングビュー 31
クルージング・2画面 31
携帯電話 181, 222
経路確認 52
月間ベスト10 155
決定 27
言語コード 172, 285
現在地 33
現在地画面 29
現在地周辺 68, 87
県境表示 39
検索地点 66
検索方法 59
県指定 91
交差点案内 38
交差点拡大図 51
後席モニター 103
高速略図 31, 79
交通機関 81
交通情報 87
交通情報センター 81
誤差 83
ごぶさたの曲 158

サ行

細街路 29, 284
再生モード 129
サウンド 76
市街地地図 29, 32, 284
自車 250, 284
自車基準 30
施設 61
自宅1 ..... 65, 74

≫次ページへつづく≫

自宅２ ..... 65, 74
視聴国 167
視点変更 34
自動選局 91, 229
自動登録 74
自動割込み 90
字幕言語 163
ジャイロセンサー 83, 251, 284
写真情報 50
車速センサー 83, 251, 284
ジャンルリスト 143
住所 59
住所絞込み 62
渋滞 89
渋滞情報 85
周波数指定 92
受信 205
受信ボックス 207
手動選局 229
手動録音 121
ショートカット 238
詳細情報 53, 135, 139, 141, 147, 151
初期設定 165
スキップ 285
スキャン 285
スクロール 33, 35, 192
スクロール画面 29
スケール 32
スピーチ 77
設定内容 243
設定メニュー 162
センサーレベル 251
選択 27
専用モニター 104
全ルート 52
走行軌跡 284
走行中の操作制限について 103
操作制限 178
送受信ボックス 207
送信ボックス 207
測位 284

タ行

タイトル 123, 285
タイトル情報 114
タイトルメニュー 160
ダイナミックルートプランニング 89
ダイレクト検索 64
ダイレクト番号 161
建物 37
探索条件設定 44
探索方法 24
地図画面 29, 30
地点マーク 78
チャプター 159, 285
駐車場情報 85
著作権 107
通信機能 177
通信方法 182
続き再生 285
定型文 217
ディスク 106
デジタル音声出力 285
デモ走行 54
テレマティックス 232,286
テロップ 98
転送 211
電池交換 15, 16
電波ビーコン 84, 284
電話 77, 218
電話帳 219
電話番号 63, 81
登録地 73
登録地情報 75
都市高速入口イラストマップ 38
トラックリスト .. 114, 134, 140, 146, 152
ドルビーデジタル 286

ナ行

内部ディスク 235
ナビ検索 220
年代別 157
ノンストップ自動料金収受システム 93, 284

ハ行

場所 77
光ビーコン 84, 284
ビジュアルシティーマップ 38, 284
ピンポイント検索 64
ファイルリスト 117

フォルダ 109, 115, 285
ブックマーク 189, 195
ブラウザメニュー 188
フリーズーム 33
フリーズーム機能 284
プリセット選局 230
プロバイダ 183
ベスト100ランキング 155
別ルート 57
返信 210
ホームページ 189
ボイスコントロール 286
放送局一覧 226
保留 221

マ行

マイリスト 149, 285
マップマッチング 83, 284
マルチアングル 286
三菱電機サイト 235
ミュージックフォルダ 110, 119, 285
メール 186, 200
名称 76
メッセージ 205
メニュー 26
モード 19
目的地 43
目的地周辺 68
文字情報 50
文字・図形情報 88
文字入力 40
モニター 170, 250

ヤ行

ユーザー登録画像 248
よく聴くアーティスト 155
読み仮名 76

ラ行

ランドマーク 284
リージョン番号 108
リアルタウンマップ 31
リスト 130
リモコン 14, 16, 25, 105, 180, 257
料金 95, 179
料金表示 79
リンク 191
ルート一覧 31
ルートカスタマイズ 48
ルート周辺 68
ルート編集 55
ルートメニュー 160
レーン情報表示 38
レターボックス画面 286
録音 114

ワ行

ワイドソフト 286
割り当て 238

数字

2画面地図 30
3D(3Dビューマップ) 30
3Dポリゴンマーク 70
3Dリアルジャンクション 39, 284

アルファベット

AVアイコン 103
AV情報表示 102
CD規格外ディスク 107
DVDビデオ 103, 110, 159
ETC 93, 284
ETC車載器 94
ETC履歴 95
FM多重放送 84, 284
FMトランスミッタ 104
FM文字多重放送 226
GPS 284
GPS衛星 83
ID3-Tag 109,285
iMenu 189
iナビリンク 177
iモード 37,177
iモード接続 182
JAF 81
Java™テクノロジー 232
[JAVA]キー 237
MP3 108, 282, 285
MP3ディスク 110, 115
MP3ファイル 108, 109

≫次ページへつづく≫

MPEG 286
NTSC 286
PCM 286
URL 入力 188
VICS 84, 285
VICS 記号 86
VICS 局 91
VICS センター 86
VICS 提供時刻 85

オーディオ機器への接続について

機器の音声出力端子について

音声出力端子としてアナログ音声出力端子(ステレオミニジャック)とデジタル音声出力端子が設定してあります。

■ 出力される音声信号の種類について

再生するメディア	音声記録方式	出力される音声信号	
		アナログ音声出力端子	デジタル音声出力端子
DVD ビデオのみ	ドルビーデジタル(AC-3)	※アナログ信号	ドルビーデジタル(2ch～5.1ch)
	MPEG	※アナログ信号	リニア PCM(2ch)
	リニア PCM	※アナログ信号	リニア PCM(2ch)
MP3(CD-R/RW)	MP3	※アナログ信号	リニア PCM(2ch)
ミュージックフォルダ	MP3	※アナログ信号	出力不可
音楽 CD	リニア PCM	※アナログ信号	リニア PCM(2ch)

※電源が ON のままデジタル音声出力端子にコネクターを接続しても、アナログとデジタルの音声出力は切り換わりません。
電源 ON 時にコネクターの接続の有無を検知して音声出力を切り換えるため電源を OFF 状態にして接続してください。

※スタンドモニターパッケージでは、テレビ音声を本機アナログ音声出力端子から出力することは出来ません。テレビ音声はテレビチューナーからの FM トランスミッタ出力でお楽しみください。

システム構成について

工場出荷時は、オーディオ音声がモニターのスピーカーから出力される設定になっております。
車両のオーディオからオーディオ音声を出力させたい場合は "FM トランスミッタ " を使用して出力してください。
以下にシステム構成の一例を示します。

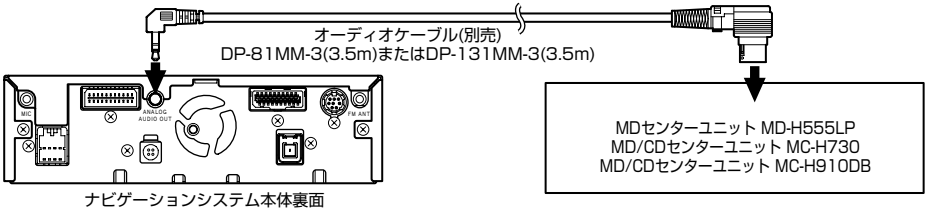
●本機へ接続できないオーディオ → FM トランスミッタ
本機へケーブルなどを使用してオーディオに接続できないオーディオの場合は、"FM トランスミッタ " にしてください。

● Audio 一体型モニターの場合 → 切換不可
当社製 Audio 一体型モニター（TV-W700 MD）と接続している場合は、音声の出力先を切り換えることはできません。また、このシステムの場合は、「AV の設定」*(P244)"*モニタ選択 " を "Audio 一体型 " に設定する必要があります。

●テレビの音声について
本機のアナログ音声出力およびデジタル音声出力からテレビの音声は出力されません。テレビ側またはテレビチューナー側で FM トランスミッタに設定することでのみテレビの音声をお楽しみいただけます。
本機側で FM トランスミッタに設定してもテレビの音声は出力されません。必ずテレビ側またはテレビチューナー側で設定してください。

■ 本機のアナログ音声出力を他の機器に接続する場合

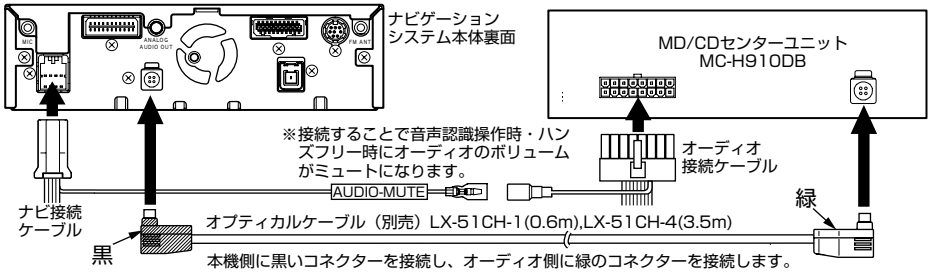
（センターユニット MD-H555LP,MC-H730 または MC-H910DB に接続する場合）



アナログ音声出力に別売のオーディオケーブルを接続し外部出力端子に接続します。
※接続するオーディオケーブルはセンターユニットによって異なります。

■ 本機のデジタル音声出力を他の機器に接続する場合の接続例

（MD/CD センターユニット　MC-H910DB に接続する場合）



※当社製デジタル音声入力対応機器以外とは接続しないでください。
　正しく接続されていない場合、刺激的な音や突然の大音量が発生し事故，故障の原因となる場合があります。
※他の機器を接続する際は、必ず本機および接続する機器の電源を切ってから行ってください。
　電源を入れたままにすると異音が発生し、スピーカーを傷める恐れがあります。

定格・保証について

ナビユニット部

受信周波数	1,575.42MHz（C/A コード）
受信方式	パラレル 12 チャンネル （常時 12 衛星受信可能）
受信感度	－ 130dBm
測位更新時間	約 1 秒
動作温度	－ 10℃～＋ 55℃
電源	DC14.4V カーバッテリ （マイナスアース）
消費電流	約 2A
外形寸法	約 178 × 50 × 159mm （幅×高さ×奥行き） ※意匠部分は含みません。
質量	約 1.9kg

音声出力端子部

音声最大出力(アナログ)	CD　　：約 1.4Vrms (0dB,1kHz) DVD　：約 2.0Vrms (0dB,1kHz)
デジタル音声出力端子	ドルビーデジタル リニア PCM

GPS アンテナ

防水	防噴流仕様
方式	マイクロストリップ平面アンテナ

リモコン

外形寸法	約 49 × 38 × 142mm （幅×高さ×奥行き）
質量	約 80g（乾電池を除く）

ビデオ部

信号方式	NTSC 日米標準カラーテレビジョン方式
対応方式	DVD ビデオディスク （12cm,8cm） • 片面 1 層　• 両面 1 層(各面 1 層) • 片面 2 層　• 両面 2 層(各面 2 層) 音楽 CD（12cm,8cm）

付属品

取付要領書をご覧ください。

保証書について

● この製品には保証書が添付されています。（但し、バージョンアップキットには添付されていません。）
● 所定事項の記入＜販売店印＞＜お買い上げ日＞および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管ください。
● 万一故障した場合の無償修理期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービスについて

● 調子が悪いときは、まずこの取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

保証期間中の修理は →保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

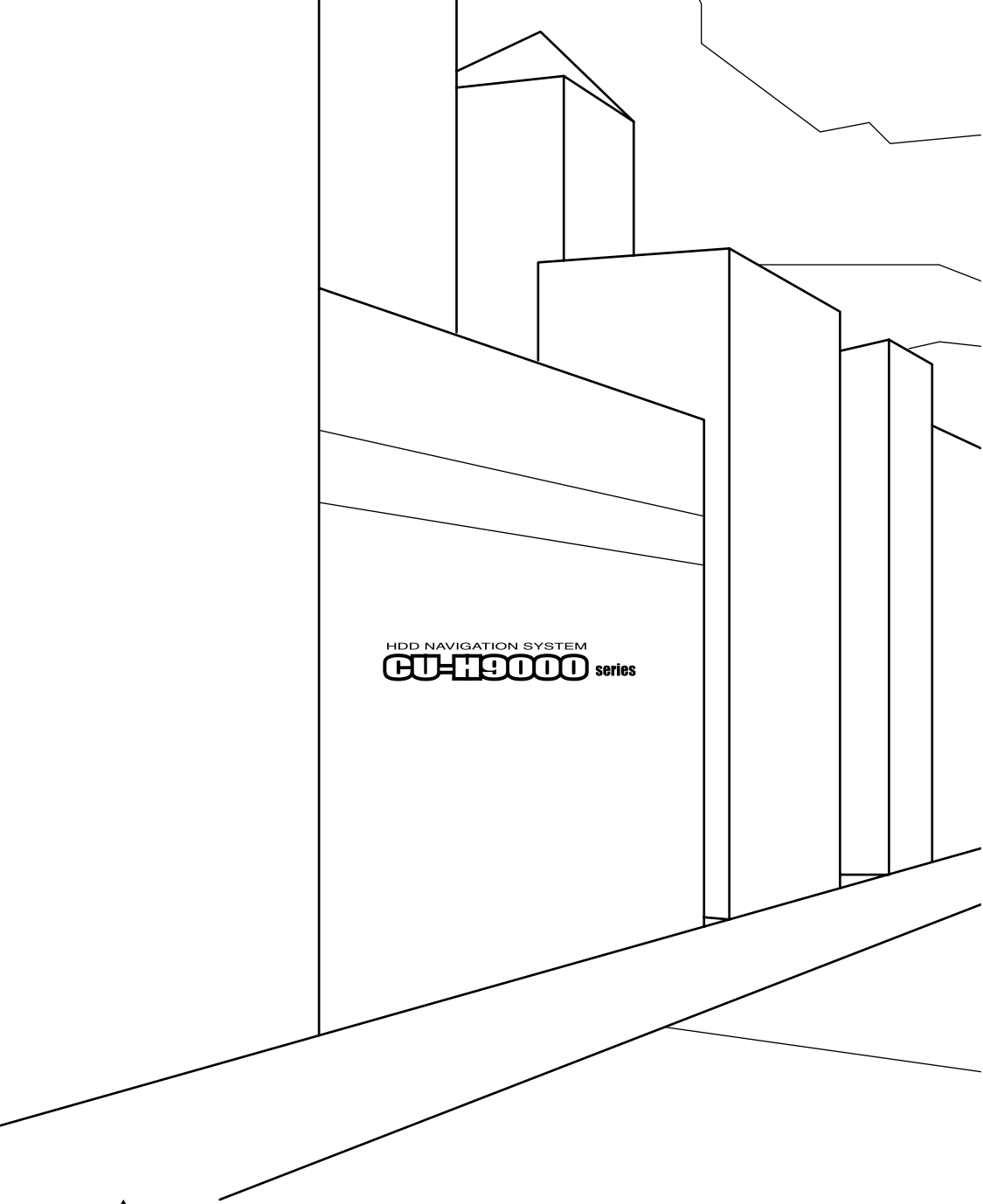
保証期間経過後の修理は →修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

● アフターサービス（修理や付属品のご購入）に関するお問い合わせは、お買い上げ店、別紙の地区別サービス店ならびに代理店相談窓口へご相談ください。

お問い合わせ先　**三菱電機カーインフォメーションセンター**

フリーダイヤル **0120-182710**（土・日・祝祭日は除く /9:00 ～ 17:30）

※当社カーナビの機能や操作に関することなら何でもお問い合わせください。
※カタログの送付希望も受け付けております。



三菱電機株式会社
〒100-8310　東京都千代田区丸の内2-2-3（三菱電機ビル）
N871L59660 04-05